大学番号 069

注3

設置年度 平成 30年度

計画の区分: 学部の設置

注1



香川大学 創造工学部

(必要がある場合) 〇〇専攻

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人香川大学 令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局 (課) 名 創造工学部事務課

職名 氏名 課長補佐 越智 恵子

電話番号 087-864-2038

(夜間) 087-864-2038

e — mail kojimuth1@kagawa-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合:「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・ 短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

創造工学部

<倉	創造工学科> ペー	-ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・	1 4
4.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1	15
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1	18
6.	附帯事項等に対する履行状況等・・・・・・・・・・・・・・1	45
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・1	46

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立大学法人 香川大学

- (2) 大 学 名 香川大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒761-0396 香川県高松市林町2217-20 (〒760-8521 香川県高松市幸町1-1)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
学長	(カケヒ ヨシユキ) 筧 善行 (平成29年10月)		
理事	(ヤマシタ トシアキ)	(イマイダ カツミ)	辞任に伴い
	山下 明昭	今井田 克己	平成31年4月1日交代
	(平成29年10月)	(平成31年 4月)	(元)
学 部 長	(ハセガワ シュウイチ)	(スエナガ ヨシヒロ)	任期終了に伴い
	長谷川 修一	末永 慶寛	令和元年10月1日交代
	(平成29年10月)	(令和元年10月)	(2)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 - () 書きで記入してください。
 - (例)令和2年度に報告済の内容 → (2)令和3年度に報告する内容 → (3)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。</u> その場合別ファイルを作成し提出してください。
 - 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、
 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停	備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	川 つ
創造工学部 創造工学科 学士(工学)	工学関係	4年	330人	3年次 20人	1360人		

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成29 年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備考
区分	春季入学 その他の学期	再春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	IA 25
	人 - 人	. 330人 - 人	330人 - 人	330人 - 人	330人 - 人			
A 入学定員	(-)	(-)	(-)	(20)	(20)			
	[-]	[若干人]	[若干人]	[若干人]	[若干人]			
		1, 106 –	1, 017 –	973 –	1050 -			
志願者数	(-) (-)	(-) (-)	(-) (-)	(47) (-)	(39) (-)			
	[-] [-]	[11] [-]	[11] [-]	[11] [-]	[6] [-]			
		880 –	818 –	787 –	749 –			
受験者数	(-) (-)	(-) (-)	(-) (-)	(42) (-)	(31) (-)	1. 02倍	_	
	[-] [-]	[8][-]	[9] [-]	[10] [-]	[5] [-]	1. 0210		
		382 –	356 –	367 –	370 –			
合格者数	(-) (-)	(-) (-)	(-) (-)	(27) (-)	(21) (-)			
	[-] [-]	[3][-]	[5] [-]	[6] [-]	[2] [-]			
		347 –	339 –	331 -	338 –			
B 入学者数	(-) (-)	(-) (-)	(-) (-)	(9) (-)	(16) (-)			
	[-] [-]	[3][-]	[4] [-]	[3] [-]	[0] [-]			
入学定員超過率 B/A		1. 05	1. 02	1. 00	1. 02			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。
 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成3	0年度	令和元	 元年度	令和:	2年度	令和:	3 年度	備	
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	VH	75
		347	-	339	-	331	-	338	-		
	1 年次	[3]	[-]	[4]	[-]	[3]	[-]	[1]	[-]		
				344	_	336	_	331	_		
	2年次			0	[-]	0	[-]	[3]	[-]		
						358	_	354	_	(3年)	
	3年次					[9] 0	[-]	[8]	[-]	編入生 MJHEP 転学部	: 4
								355	_	(4年)	
	4年次							[9] 0	[-]	編入生 MJHEF 転学部	P:6
		34	47	68	33	10	25	13	78		
	計	[;	3]	[]	7]	[1	6]	[2	1]		
		(-	-)	(-	-)	(-	-)	(-	-)		

- ・令和3年5月1日 公表
- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、<u>各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数</u>を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		A-4-19-4-19-1
115.55	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	退学	:者数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
対象年度			人子した年度		うち留学生数	
平成30年度	347 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	683 人	3 人	平成30年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学(2人) ※1人は他学部への転学部
卫和儿 牛皮	003 🔨	3 \	令和元年度	0 人	0 人	
			平成30年度	2 人	0 人	他の教育機関への入学(2人)
令和2年度	1025 人	5 人	令和元年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学(1人)、除籍(1人)、転学部(1人)
			令和2年度	0 人	0 人	
			平成30年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学(1人)、就職(1人)、修学意欲の低下(1人)
令和3年度	1378 人	9 人	令和元年度	5 人	0 人	就職(2人)、修学意欲の低下(2人)、転学部(1人)
			令和2年度	1 人	0 人	学生個人の心身に関する事情(1人)
			令和3年度	人	0 人	
合 計		17 人		17 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】				
平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	<u>0</u> 347	=	0	%
【令和元年度】				
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	3 683	=	0.43	%
【令和2年度】				
令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b)	<u>5</u> 1025	=	0.48	%
【令和3年度】				
令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b)	9 1378	=	0.65	%

(注) · 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

%

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科>

(1) 一① 授業科目表 (全学共通科目(各コース共通))

【認可時又は届出時】

【令和3年度】

	£1 🗆			配业	<u>i</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任		51 D			配业	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	. III	教	准教	講	助	助	兼		科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		主題A 火生とキャ	人生とキャリ ア	1.2 (1)2 (3)	1	択	曲	1	1	師	教	手	14			主題A 尺生とキャ	人生とキャリ ア	1.2 (1)2 (3)	<u>修</u> 1	択	由	0	0	師	教	手	15
			歴史の中の 21世紀	1·2 (1)(2) (3)(4)		1							7				歴史の中の 21世紀	1·2 ①2 34		1		2					15
		主題	グローバル社会 と異文化理解	1·2 ①2 34		1							24			主題	グローバル社会 と異文化理解	1·2 ①② ③④		1							21
		B現代	情報とコミュニ ケーション	1·2 ①2 34		1		2					1			現代	情報とコミュニ ケーション	1·2 ①②		1		3	2	1			8
	主題科	社会の諸問	文化と科学・ 技術	1·2 ①2 ③4		1		1	3				12		主題科	社会の諸問	文化と科学・ 技術	1·2 (1)(2) (3)(4)		1		8	4	2			19
	目	題	生命と環境	1·2 ①2 34		1							8		目	題	生命と環境	1·2 ①2 34		1		2					14
			人間と健康	1·2 ①② ③④		1							37				人間と健康	1·2 ①2 ③4		1							43
全学共通科目		主題	地域理解(基礎)	1 24	1			1					1	全学共通		主題	地域理解(基礎)	1 (2)4)	1			1					1
目		C 地域理	地域理解(講義)	1·2 ①2 ③④		1		4	2				6	科目		C 地域理	地域理解(講 義)	1·2 ①2 ③4		1		3	1				11
		解	地域理解(実践)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		4	2	1			12			解	地域理解(実 践)	1·2 ①~ ②3 ~④		2		2	1				12
		-	書物との出会い	1·2 ①~ ②		2							15				書物との出会い	1·2 ①~ ②		2				1			14
			自然科学基 礎実験	1·2 ③~ ④		2		2					3				自然科学基 礎実験	1·2 ③~ ④		2		3					4
	Ė.	学問基楚科目	哲学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							2		与昆虫	之 引 L	哲学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							2
	石 利 目	楚 斗 目	論理学	1·2 ①~ ②		2							1		超级和目	Ě - 1	論理学	1·2 ①~ ②		2							1
			倫理学	1·2 ①~ ②		2							1				倫理学	1·2 ③		2							1
			芸術	1·2 ①~ ②		2							3				芸術	1·2 ①~ ②		2				1			2

	N.D.		配当	Ì	单位数	女	専	任教	[員等	の配	置	兼任	Г	71 F		配当	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	科目 区分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科目 区分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
		心理学	次 1·2 ①~ ②③ ~④	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 5	-		心理学	次 1·2 ①~ ②③	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 9
		社会学	1·2 1·2 23 ~4		2				1			2			社会学	1·2 ①~ ②3 ~4		2			1				2
		教育学	1·2 ①~ ②		2							1			教育学	1·2 ③~ ④		2							1
		歴史学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3			歴史学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3
		文学	1·2 ③~ ④		2							1			文学	1·2 ③~ ④		2							1
		言語学	1·2 ③~ ④		2							1			言語学	1·2 ③~ ④		2							1
		法学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3			法学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3
		政治学	1·2 ③~ ④		2							1			政治学	1·2 ①~		2							1
全	学	経済学	1·2 ①~ ②		2							1	4	≧ 学	経済学	1·2 ③~ ④		2							1
全学共通科	·問 基 礎 科	経営学	1·2 ③~ ④		2							1	共近天	世 世 世 基 世 経 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	経営学	1·2 ③~ ④		2							1
目	目	数学	1·2 ①~ ②③ ~④		2		5		2	1		4	E		数学	1·2 ①~ ②③ ~④		2		5	1	2	1		4
		地学(講義)	1·2 ①~ ②		2		2			1		2			地学(講義)	1·2 ①~ ②		2		3					2
		地学(実験)	1·2 ③~ ④		2		1					2			地学(実験)	1·2 ③~ ④		2		1					2
		物理学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		5		1			2			物理学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		7	2	0			2
		物理学(実 験)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		1	1		3		1			物理学(実 験)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		0	1	2	2		0
		化学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		1					3			化学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		2	0				4
		化学(実験)	1·2 ①~ ②		2		1					3			化学(実験)	1·2 ①~ ②		2		0					2
		生物学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2							13			生物学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2							12
		生物学(実験)	1·2 ①~ ②		2							2			生物学(実験)	1·2 ①~ ②		2							2

	利日			配当		単位数					の配		兼任		利日			配当		单位数			任教				兼 任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	· 兼 担		科目 区分		授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	· 兼 担
			地理学	1·2 ①~ ②	195	2	ш	技	按	Eth	教	于	1				地理学	1·2 ③~	1195	2	Ш	按	扠	6IP	叙	于	1
			統計学	1.2		2							1				統計学	1.2		2							1
	等	学司表楚。	情報科学	1·2 ③~ ④			2	1	1						1	学問基礎科	情報科学	1·2 ③~ ④			2	1	1				
	i t	라 립	医学	1·2 ③~ ④		2							16		† [탁 目	医学	1·2 ③~ ④		2							1
			看護学	1·2 ①~ ②		2							5				看護学	1·2 ①~ ②		2							4
		大学入門ゼ	大学入門ゼミ	1·2 ①~ ②	2			6	2	3	2					大学入門ゼ	大学入門ゼ ミ	1·2 ①~ ②	2			8	3	3	2		
		情	情報リテラ シー	1 ①~ ②③ ~④	2			2	2	2	2																
		報リテラシ														情報リテラシー	情報リテラ シーA	1①	1			2	4	2	0		
		シー														シー	情報リテラ シーB	12	1			1					1
			Communicati ve English I	1 ①~ ②	2								22				Communicati ve English I	1 ①~ ②	2								23
全学共通科			Communicati ve English II	1 ③~ ④	2								22	全学共通			Communicati ve English II	1 ③~ ④	2								24
目		既修外国語	Communicati ve English III	2 ①~ ②	1								29	科目	П	既修外国語	Communicati ve English III	2 ①~ ②	1								26
	ーミュニケー	品 (英語)	Communicati ve English IV	2 ③~ ④	1								28		ニミュニケ	英	Communicati ve English IV	2 ③~ ④	1								26
	ション		Academic English I	3 ①~ ②		1							3		ーションは		Academic English I	3 ①~ ②		1							2
	科目		Academic English II	3 ①~ ②		1							4		科目		Academic English II	3 ③~ ④		1							2
			ドイツ語 I	1 ①~ ②		2							8				ドイツ語 I	1 ①~ ②		2							5
			ドイツ語Ⅱ	1 ③~ ④		2							8				ドイツ語Ⅱ	1 ③~ ④		2							5
		初修外国語	ドイツ語皿	2 ①~ ②		1							5			初修外国	ドイツ語Ⅲ	2 ①~ ②		1							4
		国語	ドイツ語会 話皿	2 ①~ ②		1							1			語	ドイツ語会 話皿	2 ①~ ②		1							1
			フランス語 I	1 ①~ ②		2							4				フランス語 I	1 ①~ ②		2							3
			フランス語 II	1 ③~ ④		2							4				フランス語 II	1 ③~ ④		2							3

	1 10			配当	<u>i</u>	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任		11 E			配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	(員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
-			フランス語	2	修	択	由	授	授	師	教	手	担	-			フランス語	2	修	択	由	授	授	師	教	手	担
			ш	①~ ②		1							2				ш	①~ ②		1							1
			フランス語 会話皿	2 ①~ ②		1							2				フランス語 会話皿	2 ①~ ②		1							2
			中国語I	1 ①~ ②		2							6				中国語 I	1 ①~ ②		2							8
			中国語Ⅱ	1 ③~ ④		2							7				中国語Ⅱ	1 ③~ ④		2							6
	П /// п	初修	中国語Ⅲ	2 ①~ ②		1							4		П ш д П	初修	中国語Ⅲ	2 ①~ ②		1							5
	ュニケーシ	外国語	中国語会話	2 ①~ ②		1							1		ニケーシ	外国語	中国語会話	2 ①~ ②		1							1
	ョン科目		韓国語 I	1 ①~ ②		2							3		ョン科目		韓国語 I	1 ①~ ②		2							4
			韓国語Ⅱ	1 3 4		2							2				韓国語Ⅱ	1 3~ 4		2							4
			韓国語皿	2 ①~ ②		1							2				韓国語皿	2 ①~ ②		1							1
全			韓国語会話	2 ①~ ②		1							1	全			韓国語会話	2 ①~ ②		1							1
全学共通科		ツ健康・技・	健康・スポー	1										全学共通		ツ健康・技・	健康・スポー	1 ①~									10
科目		スポー	ツ実技	23 ~4		1							16	科目		スポー	ツ実技	23 ~4		1							13
			防災ボラン ティア講座	2 ①~ ②		2		1	1				2														
			防災ボラン ティア実習	2③ ~④		2		2	1																		
	高度		医療と法	23 ~4		2							2		高度		医療と法	23 ~4		2							2
	教養教育	高	海外体験型 異文化コミュ ニケーション Ⅱ	1·2· 3·4②		1							3		教養教育	高	海外体験型 異文化コミュ ニケーション Ⅱ	1·2· 3·4②		1							2
	科目・広	度教養主題	サーバン ト・リー ダー養成入 門 II	1·2· 3·4②		1							2		科目・広	度教養主題	サーバン ト・リー ダー養成入 門 II	1·2· 3·4②		1							2
	範教養教育	題科目	,,_												範教養教育	題科目	ヒューマニ ティーズプロ グラム課題研 究	1·2· 3·4 ① ~②		2							7
	科目														科目		DRIイノベー ター養成プロ グラム課題研	1·2· 3·4 ① ~②		2							1
																	究 知プラe科目 インドネシア の文化と会話	1·2· 3·4		1							1
																	知プラe科目 海洋地球科 学概論	1·2· 3·4 ①~ ②		2							1

				配	ı	単位数	数	専	任教	(員等	の配	置	兼任						配	Ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼			科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
				次	修	択	由	授	授	師	教	手	担	╽┟				知プラe科目	次 1·2·	修	択	由	授	授	師	教	手	担
		高度教養主題科目															高度教養主題科目	有機化学概論 初級(未開講) 知プラe科目 目標 報報(未開講) 知覚 化学概 論 音楽 選 音楽 音楽 音楽 音楽 田	3-4		2 2							0 0
		上級英語	上級英語 (Study Abroad)	1·2· 3·4③ ~④		2							1				上級英語	上級英語 (Study Abroad)	1·2· 3·4 ⊕~		2							1
			ラテン語初歩 I	1·2· 3·4 ①~ ②		1							1					ラテン語初歩 I (隔年開講)	1·2· 3·4 ①~ ②		1							1
		西洋古	ラテン語初歩	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1				西洋古	ラテン語初歩 II (隔年開講)	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1
		典語															典語	ギリシア語初 歩 I (隔年開講)	1·2· 3·4 ⊕~		1							0
																		ギリシア語初 歩Ⅱ (隔年開講)	1·2· 3·4 ③~ ④		1							0
	高度教		知プラe科目 大学の知の 活用	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1			高度教:		知プラe科目 大学の知の 活用	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1
全学	養教育科口		知プラe科目 行動統計学 入門	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1		全学	養教育科口		知プラe科目 行動統計学 入門	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1
全学共通科目	目・広範教		知プラe科目 自動車概論 知プラe科目	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1		· 共通科目	目・広範教		知プラe科目 自動車概論 知プラe科目	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1
	教養教育科		大学生のため の『安全・安心』 の基礎講座	3·4 ③~ ④		2							1			教養教育科		大学生のため の『安全・安心』 の基礎講座 知プラe科目 徳島で暮ら	3·4 ③~ ④		2							1
	目															目		す・徳島で働くを考える 知プラe科目 数理科学の	⊕~ ② 1·2· 3·4		1							1
		広範教															広範教	世界 知プラe科目 子どもと学校	3.4 3.4 3.4		2							1
		養主題科口															養主題科口	知プラe科目 情報社会のく	1 · 2 · 3 · 4 · 3 · 4 · 3 · 4		2							1
		目															目	知プラe科目 デジタルもの づくり入門	1·2· 3·4 ⊕@		1							1
																		知プラe科目 アカ デミック・プレゼン テーション (PowerPoint編)	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1
																		知プラe科目 私たちの生 活と材料	1·2· 3·4 ③~		1							1
																		知プラe科目 和算の世界	1·2· 3·4 ③~		1							1
																		知プラe科目 研究倫理 知プラe科目	1·2· 3·4 ③		1							1
																		ガノフ664日 インタフェー スデザイン概 論	3·4 ③~ ④		1							1

				配	Ì	单位数	数	専	任教	員等	の配	,置	兼 任					ì
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担		科目 区分		授業科目の名	称
																	知プラe科 大学生活プ 門	目 3g
																	知プラe科 学びの統合 入門	
																	知プラe科 アクティフ ラーニング 入門	j 3
																	知プラe科E キャリアで かすITリテ シー	活 3
	高度教養														高度教養		知プラe科目 業務効率化 ためのIT活 入門	の is
全学共	教育科目	広範教養												全学共	教育科目	広範教養	知プラe科 NPOと大学 経営	目 0 g
通科目	·広範教養	主題科目												八通科目	・広範教	主題科目	知プラe科E ピア・サポ ト理論と実	— å
	食教育 科目														養教育科目		知プラe科 キャリアフ ランニング	9 3
	П														I		知プラe科 徳島を考え る	目 1g
																	知プラe科 インター: シップ入門	1 8
																	知プラe科 消費生活プ 門	目 33

卒業要件及び履修方法

主題Aから必修科目1単位,主題Bから選択科目4単位以上,主題C一地域理解(基礎)から必修科目1単位,上記を含み主題科目8単位以上、大学入門ゼミから必修科目2単位,情報リテラシーから必修科目2単位,学問基礎科目(文系科目)から選択科目4単位以上、学問基礎科目(理系科目)から選択科目4単位以上、既修外国語から必修科目6単位を修得し、既修外国語以外から26単位以上修得,全学共通科目32単位以上修得すること。

と。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

Г				配	ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
				次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
			知プラe科目 大学生活入 門	1·2· 3·4 ①~ ②		2							1
			知プラe科目 学びの統合 入門	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1
			知プラe科目 アクティブ ラーニング 入門	1·2· 3·4 ①~		1							1
			知プラe科目 キャリアで活 かすITリテラ シー	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1
	高度教養		知プラe科目 業務効率化の ためのIT活用 入門	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1
全学共	教育科目	広範教養	知プラe科目 NPOと大学の 経営	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1
八通科目	·広範教養	主題科目	知プラe科目 ピア・サポー ト理論と実践	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1
	養教育科目		知プラe科目 キャリアプ ランニング	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1
	П		知プラe科目 徳島を考え る	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1
			知プラe科目 インターン シップ入門	1·2· 3·4 ①~ ②		1							1
			知プラe科目 消費生活入 門	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1

卒業要件及び履修方法

主題Aから必修科目1単位、主題Bから選択科目4単位以上、主題C一地域理解(基礎)から必修科目1単位、上記を含み主題科目8単位以上、大学入門ゼミから必修科目2単位、情報リテラシーから必修科目2単位、学問基礎科目(文系科目)から選択科目4単位以上、学問基礎科目(理系科目)から選択科目4単位以上、既修外国語から必修科目6単位を修得し、既修外国語以外から26単位以上修得、全学共通科目32単位以上修得すること。

こ。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【平成30年度】

【令和元年度】

F :	4目			配当		単位数					の配		兼任		科目			配当		单位数					の配		兼任
1º-	区分		授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講師	助教	助手	· 兼 担		区分		授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講師	助教	助手	· 兼 担
		主題A「人生とキャ	人生とキャリ ア	1·2 ①② ③	1			0	0				17			主題A「人生とキャ	人生とキャリ ア	1·2 ①2 ③	1			0	0				10
			歴史の中の 21世紀	1·2 ①2 34		1							8				歴史の中の 21世紀	1·2 ①2 34		1							7
		主題	グローバル社会 と異文化理解	1·2 ①2 34		1							11			主題	グローバル社会 と異文化理解	1·2 ①2 34		1							1
		現代	情報とコミュニ ケーション	1·2 ①②		1		2	2				4			B現代	情報とコミュニ ケーション	1•2 ①②		1		2	2				9
1	主題科目	社会の諸問	文化と科学・ 技術	1·2 ①2 34		1		2	2				21		主題科	社会の諸問	文化と科学・ 技術	1·2 ①2 34		1		2	1	1			1
	目	題	生命と環境	1·2 ①② ③④		1		1					14		Ē	題	生命と環境	1·2 ①2 ③4		1		1					1
			人間と健康	1·2 ①2 34		1							21	全学			人間と健康	1·2 ①2 ③④		1							2
	-	主題	地域理解(基礎)	1 (2)(4)	1			1					1	共通科目		主題	地域理解(基礎)	1 24	1			1					
		C 地域理	地域理解(講義)	1·2 ①2 34		1		4	2				12			C 地域四	地域理解(講 義)	1·2 ①2 ③4		1		4	2				1
		理解	地域理解(実践)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		3	1	1			10			理解	地域理解(実 践)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		2	1	1			1
			書物との出会い	1·2 ①~ ②		2							17			•	書物との出会い	1·2 ①~ ②		2							1
	学	<u> </u>	自然科学基礎実験	1·2 ③~ ④		2		2	1				5		<u>-</u>	学	自然科学基 礎実験	1·2 ③~ ④		2		3					
	学問基礎科目	引 生 半	哲学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							2			学問基礎科目	哲学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							
	E	1	論理学	1·2 ①~ ②		2							1			∄	論理学	1·2 ①~ ②		2							٠
			倫理学	1·2 ③~		2							1				倫理学	1·2 ③~		2							

			配		単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任				配	<u>i</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	科目 区分	授業科目の名称	-	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼		科目 区分	授業科目の名称	-	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼担
			次 1.2	修	択	由	授	授	師	教	手	担				次 1.2	修	択	由	授	授	師	教	手	担
		芸術	①~ ②		2							3			芸術	①~ ②		2				1			2
		心理学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							6			心理学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							6
		社会学	1·2 ①~ ②③ ~④		2				1			2			社会学	1·2 ①~ 23 ~④		2				1			2
		教育学	1·2 ③~ ④		2							1			教育学	1·2 ③~ ④		2							1
		歴史学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3			歴史学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3
		文学	1·2 ③~ ④		2							1			文学	1·2 ③~ ④		2							2
		言語学	1·2 ③~ ④		2							1			言語学	1·2 ③~ ④		2							1
		法学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3			法学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3
		政治学	1·2 ①~ ②		2							1			政治学	1·2 ①~ ②		2							1
全学共通	学 問 基	経済学	1·2 ③~ ④		2							1	全学共	学 問 基	経済学	1·2 ③~ ④		2							1
通科目	礎 科 目	経営学	1·2 ③~ ④		2							1	通科目	礎 科 目	経営学	1·2 ③~ ④		2							1
		数学	1·2 ①~ ②③ ~④		2		4		4	1		4			数学	1·2 ①~ ②③ ~④		2		5	1	3			4
		地学(講義)	1·2 ①~ ②		2		2	1				2			地学(講義)	1·2 ①~ ②		2		3					2
		地学(実験)	1·2 ③~ ④		2		1					2			地学(実験)	1·2 ③~ ④		2		1					2
		物理学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		6	1	1			2			物理学(講 義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		7		1			2
		物理学(実 験)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		0	1	1	3		1			物理学(実 験)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		0	2	2	0		0
		化学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		1	1				3			化学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		1	1				3
		化学(実験)	1·2 ①~ ②		2		0					2			化学(実験)	1·2 ①~ ②		2		0					2
		生物学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2							13			生物学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2							13
		生物学(実験)	1·2 ①~ ②		2							2			生物学(実験)	1·2 ①~ ②		2							2

	N.E.			配	<u>i</u>	単位数	数	専	任教	負等	の配	置	兼任		THE .			配	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教授	講	助	助工	兼		科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教授	講	助	助工	兼
			地理学	1·2 ③~	修	2	由	授	授	師	教	手	担 1				地理学	1·2 ③~ ④	修	2	由	授	_ 授	師	教	手	担 1
	<u>.</u>	¥	統計学	1·2 ①~ ②		2							1		ė	∵	統計学	1·2 ①~ ②		2							1
	等 問 基 硕 和	引 基 禁	情報科学	1·2 ③~ ④			2	1	1							学問基楚科	情報科学	1·2 ③~ ④			2	1	1				
			医学	1·2 ③~ ④		2							1			∄	医学	1·2 ③~ ④		2							1
			看護学	1·2 ①~ ②		2							5				看護学	1·2 ①~ ②		2							4
		大学入門ゼ	,	1·2 ①~ ②	2			7	6	2	1					大学入門ゼ	-	1·2 ①~ ②	2			11	3	1	1		
		情報リテ	情報リテラ シー	- <mark>}</mark> ⊗	2			3	3	3	1					情報リテ	情報リテラ シー	 ⊕@	2			2	3	4	1		
			Communicati ve English I	1 (1)~(2)	2								23				Communicati ve English I	1 ①~ ②	2								22
순			Communicati ve English II	1 ③~ ④	2								22	순			Communicati ve English II	1 ③~ ④	2								24
全学共通科目		既修外国	Communicati ve English III	2 ①~ ②	1								26	全学共通科		国	Communicati ve English III	2 ①~ ②	1								26
目		語	Communicati ve English IV	2 ③~ ④	1								27	目		語(英語	Communicati ve English IV	2 ③~ ④	1								26
	ミュニケ)	Academic English I	3 ①~ ②		1							3		ミュニケ)	Academic English I	3 ①~ ②		1							3
	ーションな		Academic English II	3 ③~ ④		1							3		ーションは		Academic English II	3 ③~ ④		1							2
	科目		ドイツ語 I	1 (1) (2)		2							7		科目		ドイツ語 I	1 ①~ ②		2							6
			ドイツ語Ⅱ	1 ③~ ④		2							7				ドイツ語Ⅱ	1 ③~ ④		2							6
		初修外国	ドイツ語皿	2 ①~ ②		1							5			初修以	ドイツ語Ⅲ	2 ①~ ②		1							4
		外国語	ドイツ語会 話皿	2 ①~ ②		1							1			外国語	ドイツ語会 話皿	2 ①~ ②		1							1
			フランス語 I	1 (1)~		2							4				フランス語 I	1 ①~ ②		2							4
			フランス語 II	1 ③~ ④		2							4				フランス語 II	1 ③~ ④		2							4

				配	<u>i</u>	単位数	汝	専	任教	(員等	の配	置	兼任					配	į	单位数	汝	専	任教	(員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担		科目 区分		授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
			フランス語 II	2 ①~ ②	- VEI	1	Щ	1X	1X	Dip.	10	T	2				フランス語 II	2 ①~ ②	19	1	Щ	1X	1X	pip	#X	<u>T</u>	2
			フランス語 会話皿	2 ①~ ②		1							2				フランス語 会話Ⅲ	2 ①~ ②		1							2
			中国語I	1 ①~ ②		2							5				中国語I	1 ①~ ②		2							6
			中国語Ⅱ	1 ③~ ④		2							6				中国語Ⅱ	1 ③~ ④		2							6
	П // 1	初修外	中国語皿	2 ①~ ②		1							3		П ш д П	初修外	中国語皿	2 ①~ ②		1							4
	ユニケーショ	国語	中国語会話皿	2 ①~ ②		1							1		ーケーショ	国	中国語会話皿	2 ①~ ②		1							1
	シ科目		韓国語 I	1 ①~ ②		2							3		ひ科目		韓国語 I	1 ①~ ②		2							4
			韓国語Ⅱ	1 3 4		2							3				韓国語Ⅱ	1 ③~ ④		2							3
全			韓国語皿	2 ①~ ②		1							1	全			韓国語皿	2 ①~ ②		1							1
全学共通科			韓国語会話皿	2 ①~ ②		1							1	学共通科			韓国語会話皿	2 ①~ ②		1							1
目		ツ実技	健康・スポーツ実技	1 ①~ ②③ ~④		1							18	目		ツ実技	健康・スポー ツ実技	1 ①~ ②③ ~④		1							16
			防災ボラン ティア講座	2 ①~ ②		2			1				2														
			防災ボラン ティア実習	23) ~4)		2		1	1																		
	高度教養		医療と法	23) ~4)		2							2		高度教養		医療と法	23 ~4		2							2
	教育科目・	高度教養	海外体験型 異文化コミュ ニケーション I	1·2· 3·4②		1							2		教育科目・	高度教養	海外体験型 異文化コミュ ニケーション II	1·2· 3·4②		1							2
	· 広範教養	主題科目	サーバン ト・リー ダー養成入 門 II	1·2· 3·4②		1							2		·広範教養	主題科	ト・リー	1·2· 3·4②		1							2
	教育科目		知プラe科目 海洋基礎生 態学	1·2· 3·4 ~		2							1		教育科目		ヒューマニ ティーズプロ グラム課題研 究	1·2· 3·4 (**)		2							8
			知プラe科目 インドネシア の文化と会話	1·2· 3·4 ③④		1							1				知プラe科目 海洋基礎生 態学	1·2· 3·4 ⊕ ~®		2							1
			知プラe科目 海洋地球科 学概論	1·2· 3·4 ⊕@		2							1				知プラe科目 インドネシア の文化と会話	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1

				配	Í	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任	Г					配	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼			科目 区分		授業科目の名称	74	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
		高	知プラe科目	次 1·2·	修	択	由	授	授	師	教	手	担	╽┝	T			知プラe科目	次1-2-	修	択	由	授	授	師	教	手	担
		度教養主	有機化学概論 初級	3.4 ~ ⊕®		2							1				_	海洋地球科学概論	3:4 ⊕@		2							1
		五題科目	知プラe科目 有機化学概 論中級	1·2· 3·4 ③~		2							1				高度教養	知プラe科目 有機化学概 論 初級(未開 講)	1·2· 3·4 ①~		2							1
		上級英語	上級英語 (Study Abroad)	1·2· 3·4 ①@		2							1				主題科目	知プラe科目 有機化学概 論中級	1·2· 3·4 ③~		2							1
		西洋	ラテン語初歩 I (隔年開講)	1·2· 3·4 ①~ ②		1							1					発達障害当 事者研究の 意義 II	1·2· 3·4 ②		1							1
		古典語	ラテン語初歩 II (隔年開講)	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1				上級英語	上級英語 (Study Abroad)	1·2· 3·4 ①~		2							2
			知プラe科目 大学の知の 活用	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1				西洋	ラテン語初歩 I (隔年開講)	1·2· 3·4 ①~		1							1
			知プラe科目 行動統計学 入門	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1				广古典語	ラテン語初歩 II (隔年開講)	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1
	高		知プラe科目 自動車概論	1·2· 3·4 ③~		1							1			回		知プラe科目 大学の知の	1·2· 3·4 ③~		2							1
	度教養教		知プラe科目 大学生のため の『安全・安心』	4 1·2· 3·4 3)~		2							1			度教養教		活用 知プラe科目 行動統計学	4 1·2· 3·4 3~		2							1
全学共通	育科目・・		の基礎講座 知プラe科目 徳島で暮ら す・徳島で働	4 1·2· 3·4 ①~		1							1	:	共	育科目・・		入門 知プラe科目 自動車概論	4) 1·2· 3·4 (3)~		1							1
科目	広範教養数		くを考える 知プラe科目 数理科学の	0 1·2· 3·4 0 8		2							1		科目	広範教養物		知プラe科目 大学生のため の『安全・安心』	4 1·2· 3·4 3~		2							1
	教育科目	広範数	世界 知プラe科目 子どもと学校	(4) 1·2· 3·4 (3)~		2							1			教育科目		の基礎講座 知プラe科目 徳島で暮ら す・徳島で働	4 1·2· 3·4 ①~		1							1
		養主題	知プラe科目 情報社会のく	4 1·2· 3·4		2							1				広範	くを考える 知プラe科目 数理科学の	② 1·2· 3·4		2							1
		科目	知プラe科目 デジタルもの	4 1·2· 3·4													教養主題	世界 知プラe科目	3~ 4 1·2· 3·4									
			ブンテルゼの づくり入門 知プラe科目 アカ デミック・ブレゼン	⊕@ ÷.4		1							1				科目	子どもと学校 知プラe科目	3~ 4 1·2· 3·4		2							1
			テーション (PowerPoint編)	3 ~ 3 ∕ 4		1							1					情報社会のくらし 知プラe科目	3~~ ⊕		2							1
			私たちの生活と材料	. 4		1							1					デジタルもの づくり入門	3.4 ⊕@		1							1
			知プラe科目 和算の世界	1·2· 3·4 ③		1							1					知プラe科目 アカ デミック・プレゼン テーション (PowerPoint編)	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1
			知プラe科目 研究倫理	1·2· 3·4 ③~		1							1					知プラe科目 私たちの生 活と材料	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1
			知プラe科目 インタフェー スデザイン概 論	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1					知プラe科目 和算の世界	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1

	51 D			配业	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	
共		食		次	修	択	由	授	授	師	教	手	兼 担
「海	•	土	知プラe科目 大学生活入 門	1·2· 3·4 ①~		2							1
			知プラe科目 学びの統合 入門	1·2· 3·4 ③~		2							1
			知プラe科目 アクティブ ラーニング 入門	1·2· 3·4 ⊕@		1							1
			知プラe科目 キャリアで活 かすITリテラ シー	1·2· 3·4 3·4		1							1
	•		L Ž	卒業要	5件及	び履	修方法	ķ					

主題Aから必修科目1単位,主題Bから選択科目4単位以上,主題C-地域理解(基礎)から必修科目1単位,上記を含み主題科目8単位以上、大学入門ゼミから必修科目2単位,情報リテラシーから必修科目2単位,学問基礎科目(文系科目)から選択科目4単位以上、学問基礎科目(理系科目)から選択科目4単位以上、既修外国語から必修科目6単位を修得し、既修外国語以外から26単位以上修得,全学共通科目32単位以上修得するこ

--(履修科目の登録の上限:24単位(半期))

	5J D			配业	È	单位数	坆	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
				次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
			知プラe科目 研究倫理	1·2· 3·4 ③~		1							1
	高度教養数		知プラe科目 インタフェー スデザイン概 論	1·2· 3·4 ③~		1							1
全学共	教養教育科目・	広範教養	知プラe科目 大学生活入 門	1·2· 3·4 ⊕®		2							1
通科目	· 広範教養	主題科目	知プラe科目 学びの統合 入門	1·2· 3·4 ③		2							1
	教育科目		知プラe科目 アクティブ ラーニング 入門	1·2· 3·4 ⊕@		1							1
			知プラe科目 キャリアで活 かすITリテラ シー	2 4 } 2 3 8 €		1							1
			2	卒業要	9件及	び履行	修方法	Ł					

主題Aから必修科目1単位、主題Bから選択科目4単位以上、主題C一地域理解(基礎)から必修科目1単位、上記を含み主題科目8単位以上、大学入門ゼミから必修科目2単位、情報リテラシーから必修科目2単位、学問基礎科目(文系科目)から選択科目4単位以上、学問基礎科目(理系科目)から選択科目4単位以上、既修外国語から必修科目6単位を修得し、既修外国語以外から26単位以上修得、全学共通科目32単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【令和2年度】

	科目		極業利用のなむ	配当		単位数 選				員等	の配助		兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	刺教	助手	兼担
		主題A 人生とキャ	人生とキャリ ア	1.2	1	J/C	E	0	0	Park	32		15
			歴史の中の 21世紀	1·2 ①② ③④		1							9
		主題	グローバル社会 と異文化理解	1·2 ①② ③④		1							15
		現代	情報とコミュニ ケーション	1·2 ①②		1		3	2		1		7
	主題科	社会の諸問	文化と科学・ 技術	1·2 ①② ③④		1		2	1	2			18
	目	題	生命と環境	1·2 ①② ③④		1		1					14
			人間と健康	1·2 ①2 34		1							25
全学共通		主題の	地域理解(基礎)	1 24	1			1					1
科目		C	地域理解(講義)	1·2 ①② ③④		1		4	3				9
		解	地域理解(実践)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		2	2				13
			書物との出会い	1·2 ①~ ②		2							16
			自然科学基 礎実験	1·2 ③~ ④		2		3					5
	月	学問表	哲学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							2
	有	楚 斗 目	論理学	1·2 ①~ ②		2							1
			倫理学	1·2 ③~		2							1
			芸術	1·2 ①~ ②		2				1			2

	74.0		配	<u>1</u>	单位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助工	· 兼 担
		心理学	1·2 ①~ ②③ ~④	修	2	由	授	授	師	教	手	8
		社会学	1·2 ①~ ②③ ~④		2			1				2
		教育学	1·2 ③~ ④		2							1
		歴史学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3
		文学	1·2 ③~ ④		2							1
		言語学	1·2 ③~ ④		2							1
		法学	1·2 ①~ ②③ ~④		2							3
		政治学	±°2 ⊕°0		2							1
全	学	経済学	1·2 ③		2							1
全学共通科	問 基 礎 科	経営学	1·2 ③~ ④		2							1
目	目	数学	1·2 ①~ ②③ ~④		2		5	2	2			4
		地学(講義)	1·2 ①~ ②		2		3					2
		地学(実験)	1·2 ③~ ④		2		1					2
		物理学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		8	1	0			2
		物理学(実 験)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		0	2	2	0		0
		化学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2		1	1				3
		化学(実験)	1·2 ①~ ②		2		0					2
		生物学(講義)	1·2 ①~ ②③ ~④		2							12
		生物学(実験)	1·2 ①~ ②		2							2

	11 5			配	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			地理学	1·2 ③~	修	. 択 2	由	授	授	師	教	手	担 1
			2027			2							'
	ė.	学	統計学	1·2 ①~ ②		2							1
	担	問 基 楚 科 目	情報科学	1·2 ③~ ④			2	1	1				
	•	-	医学	1·2 ③~ ④		2							1
			看護学	1·2 ①~ ②		2							4
		大学入門ゼ	大学入門ゼミ	1·2 ①~ ②	2			6	8	2			
		情											
		報リテラシー	情報リテラ シーA	1①	1			3	4	1	1		
		Ì	情報リテラ シーB	12	1			1					
_			Communicati ve English I	1 ①~ ②	2								23
全学共通科		既	Communicati ve English II	1 ③~ ④	2								23
I I		既修外国語	Communicati ve English III	2 ①~ ②	1								24
	ミュニケーション	(英語)	Communicati ve English IV	2 ③~ ④	1								25
	ーション科		Academic English I	3 ①~ ②		1							2
	目		Academic English II	3 ③~ ④		1							2
			ドイツ語 I	1 ①~ ②		2							6
			ドイツ語Ⅱ	1 ③~ ④		2							6
		初修外	ドイツ語皿	2 ①~ ②		1							4
		国語	ドイツ語会 話皿	2 ①~ ②		1							1
			フランス語 I	1 ①~ ②		2							4
			フランス語 II	1 ③~ ④		2							4

				配	į	単位数	汝	専	任教]員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年如	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
				次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
			フランス語 II	2 ①~ ②		1							1
			フランス語 会話皿	2 ①~ ②		1							2
			All m	(2)									
			中国語 I	1		2							7
				2									
			中国語Ⅱ	1 ③~		2							6
				4									
	П ///	初	中国語皿	2 ①~		1							5
	<i>и</i> д П	修外	тышш	2		'							3
	ケー	国語	中国語会話	2									
	シ	нн		①~ ②		1							1
	ョ ン 科												
	目		韓国語 I	1 ①~ ②		2							3
				1									
			韓国語Ⅱ	3~ 4		2							3
				,									
			韓国語Ⅲ	2 ①~ ②		1							2
全 学			韓国語会話 Ⅲ	2 ①~ ②		1							1
井通		ツ健実康		1									
科目		技・スポ	健康・スポー ツ実技	①~ ②③ ~④		1							14
		-		_									
	_		医療と法	2③ ~④		2							2
	高度		海外体験型										
	教養		海外体験型 異文化コミュ ニケーション	1·2· 3·4②		1							2
	教育	高度	П										
	科目	教養	サーバント・リー	1.2.		1							2
	広	主題	ダー養成入 門 Ⅱ	3.4(2)									
	範教	科目	ヒューマニ ティーズプロ	1-2-									
	養教	1	ティースプロ グラム課題研 究	3.4 ⊖®		2							8
	育科		ኤ										
	目												
			知プラe科目 インドネシア	1·2· 3·4		1							1
			の文化と会話	∂									
			知プラe科目 海洋地球科	1·2· 3·4 ①~		2							1
			学概論	⊖ <mark>®</mark>									

	테므			配业	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年次	必修	選択	田町	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		高	知プラe科目 有機化学概 論 初級(未開 講)	1·2· 3·4 ①~	16	2	Щ	按	按	断	教	于	<u>但</u>
		度教養主題	開ク 知プラe科目 有機化学概 論中級(未開 講)	1·2· 3·4 3·4		2							1
		科目	発達障害当 事者研究の 意義 II	1·2· 3·4 ②		1							1
		上級英語	上級英語 (Study Abroad)(未開 講)	1·2· 3·4 ⊕@		2							2
			ラテン語初歩 I (隔年開講)	1·2· 3·4 ①~ ②		1							0
		西洋古	ラテン語初歩 II (隔年開講)	1·2· 3·4 ③~ ④		1							0
		典語	ギリシア語初 歩 I (隔年開講)	1·2· 3·4 ⊕@		1							1
			ギリシア語初 歩 II (隔年開講)	1·2· 3·4 3%		1							1
	高度教		知プラe科目 大学の知の 活用	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1
全学	養教育科		知プラe科目 行動統計学 入門	1·2· 3·4 ③~ ④		2							1
共 通 科	目・広範		知プラe科目 自動車概論	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1
目	教養教育		知プラe科目 大学生のため の『安全・安心』 の基礎講座	3·4 ③~ ④		2							1
	科目		知プラe科目 徳島で暮ら す・徳島で働 くを考える	1·2· 3·4 ①		1							1
		広	知プラe科目 数理科学の 世界	1·2· 3·4 ③		2							1
		範教養主	知プラe科目 子どもと学校	1·2· 3·4 ③		2							1
		題科目	知プラe科目情報社会のくらし	1·2· 3·4 ③④		2							1
			知プラe科目 デジタルもの づくり入門	1:2:4 3:4 ⊕@ :		1							1
			知プラe科目 アカデミック・プレゼン テーション (PowerPoint編)	1·2· 3·4 ③		1							1
			知プラe科目 私たちの生 活と材料	1·2· 3·4 ③ ④		1							1
			知プラe科目 和算の世界	1·2· 3·4 3·4 3·3 4 1·2·		1							1
			知プラe科目 研究倫理 知プラe科目	3·4 (3)		1							1
			インタフェー スデザイン概 論	3·4 3~ 4		1							1

				配	ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
				次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
			知プラe科目 大学生活入 門	1·2· 3·4 ①~ ②		2							1
			知プラe科目 学びの統合 入門	1·2· 3·4 ③~		2							1
			知プラe科目 アクティブ ラーニング 入門	1·2· 3·4 ①~		1							1
	高度教養		知プラe科目 キャリアで活 かすITリテラ シー	1·2· 3·4 3%		1							1
全学共	教育科目	広範教養	知プラe科目 業務効率化の ためのIT活用 入門	1·2· 3·4 ③~		1							1
并通 科 目	・広範教	食主題科目	知プラe科目 NPOと大学の 経営	1·2· 3·4 ③~		2							1
	養教育科目		知プラe科目 ピア・サポー ト理論と実践	1·2· 3·4 ③~		2							1
	1		知プラe科目 キャリアプ ランニング	1·2· 3·4 ③~		1							1
			知プラe科目 徳島を考え る	1·2· 3·4 ③~ ④		1							1
 			1	卒業要	巨件及	7ド屋4	修方法	±.					_

卒業要件及び履修方法

主題Aから必修科目1単位、主題Bから選択科目4単位以上、主題C一地域理解(基礎)から必修科目1単位、上記を含み主題科目8単位以上、大学入門ゼミから必修科目2単位、情報リテラシーから必修科目2単位、学問基礎科目(文系科目)から選択科目4単位以上、受問基礎科目(理系科目)から選択科目4単位以上、既修外国語から必修科目6単位 を修得し、既修外国語以外から26単位以上修得、全学共通科目32単位以上修得するこ

-。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
 - 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。 ・ 履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。

 - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

```
○カリキュラム内容調整により「人生とキャリア」の担当教員を変更(教授1、准教授1→教授0、准教授0)、兼任・兼担教員を追加(14→15)
○クラス編成のため「歴史の中の21世紀」の兼任・兼担教員を追加(7→9)
○カリキュラム内容調整のため「グローバル社会と異文化理解」の兼任·兼担教員を変更 (24→15)
○カリキュラム内容調整のため「情報とコミュニケーション」の担当教員を変更(教授2→教授3、准教授2、助教1)、兼任・兼担教員を追加(1-
○カリキュラム内容調整のため「文化と科学・技術」の担当教員を変更(教授1、准教授3→教授2、准教授1、講師2)、兼任・兼担教員を追加(12
 \rightarrow18)
→18)
○カリキュラム内容調整のため「生命と環境」の担当教員を変更(教授0→教授1)、・兼任・兼担教員を追加(8→14)
○クラス編成のため「人間と健康」の兼任・兼担教員を変更(37→25)
○カリキュラム内容調整のため「地域理解(講義)」の担当教員を変更(教授4、准教授2→教授4、准教授3)、兼任・兼担教員を追加(6→9)
○カリキュラム内容調整のため「地域理解(実践)」の担当教員を変更(教授4、准教授2、講師1→教授2、准教授2)、兼任・兼担教員を変更(12
 \rightarrow13)
〇クラス編成のため「心理学」の兼任・兼担教員を追加(5→8)
〇クラス編成のため「社会学」の担当教員を追加(講師1→准教授1)
○クラス編成のため「社会字」の担当教員を追加(請帥I→准教授I)
○クラス編成のため「文学」の兼任・兼担教員を変更(2→1)※設置計画のとおり修正
○カリキュラム内容調整のため「数学」の担当教員を変更(教授5、講師2、助教1→教授5、准教授2、講師2)
○カリキュラム内容調整のため「物理学(講義)」の担当教員を追加(教授5、講師1→教授8、准教授1)
○クラス編成のため「生物学(講義)」の兼任・兼担教員を変更(13→12)
○クラス編成のため「医学」の兼任・兼担教員を変更(16→1)
○クラス編成のため「医学」の兼任・兼担教員を変更(16→1)
○クラス編成のため「医学」の非任・東担教員を変更(教授6、准教授2、講師3、助教2→教授6、准教授8、講師2)
○カリキュラム見直しのため「情報リテラシーB」を廃止し「情報リテラシーA」及び「情報リテラシーB」を追加
○クラス編成のため「Communicative English I」の兼任・兼担教員を追加 (22→23)
○クラス編成のため「Communicative EnglishⅡ」の兼任・兼担教員を追加(22→23)
○クラス編成のため「Communicative EnglishⅢ」の兼任・兼担を変更(29→24)
○クラス編成のため「Communicative EnglishⅣ」の兼任・兼担教員を変更(28→25)
○クラス編成のため「Academic English I」の兼任・兼担教員を変更 (3→2)
 〇クラス編成のため「フランス語Ⅲ」の兼任・兼担教員を変更(2→1)

    〇クラス編成のため「中国語 I」の兼任・兼担教員を変更(6→7)
    ○クラス編成のため「中国語 I」の兼任・兼担教員を変更(6→5)
    ○クラス編成のため「韓国語 I」の兼任・兼担教員を追加(4→5)
    ○クラス編成のため「韓国語 I」の兼任・兼担教員を変更(4→3)※設置計画のとおり修正

○クラス編成のため「韓国語Ⅲ」の兼任・兼担教員を変更(1→2)※設置計画のとおり修正
○クラス編成のため「健康・スポーツ実技」担当教員を変更(兼任・兼担16→14)
○今年度未開講のため「知プラ e 科目」(有機化学概論初級)の兼任・兼担教員を変更(1→0)
○今年度未開講のため「ラテン語初歩 I 」の兼任・兼担教員を変更(1→0)
○今年度未開講のため「ラテン語初歩 II 」の兼任・兼担教員を変更(1→0)
○今年度未開講のため「ラテン語初歩 II 」の兼任・兼担教員を変更(1→0)
○カリキュラム充実のため「ギリシア語初歩 I 」、「ギリシア語初歩 II 」を追加
〇四国地区における「5国立大学連携構想」の中の大学教育共同実施計画に伴い、広範教養主題科目に「知プラe科目」(「業務効率化のためのIT
活用入門」、「NPOと大学の経営」、「ピア・サポート理論と実践」、「キャリアプランニング」、「徳島を考える」)を追加しカリキュラムを充
実させた。
```

【令和3年度】

```
ラス編成のため「歴史の中の21世紀」の担当教員を変更(教授0→教授2)、兼任・兼担教員を追加(7→15)
○カリキュラム内容調整のため「グローバル社会と異文化理解」の兼任・兼任教員を変更(24→21)
○カリキュラム内容調整のため「グローバル社会と異文化理解」の兼任・兼任教員を変更(24→21)
○カリキュラム内容調整のため「情報とコミュニケーション」の担当教員を変更(教授2→教授3、准教授2、講師1)、兼任・兼担教員を追加(1-
○カリキュラム内容調整のため「文化と科学・技術」の担当教員を変更(教授1、准教授3→教授8、准教授4、講師2)、兼任・兼担教員を追加(12
○カリキュラム内容調整のため「生命と環境」の担当教員を変更(教授0→教授2)、兼任・兼担教員を追加(8→14)
○クラス編成のため「人間と健康」の兼任・兼担教員を変更(37→43)
○カリキュラム内容調整のため「地域理解(講義)」の担当教員を変更(教授4、准教授2→教授3、准教授1)、兼任・兼担
○カリキュラム内容調整のため「地域理解(実践)」の担当教員を変更(教授4、准教授2、講師1→教授2、准教授1)
○カリキュラム内容調整のため「書物との出会い」の担当教員を変更(講師0→講師1)、兼任・兼担教員を追加(15→14)
○クラス編成のため「自然科学基礎実験」の担当教員を変更(教授2→教授3)、兼任・兼担教員を追加(3→4)
○クラス編成のため「心理学」の兼任・兼担教員を追加(5→9)
                                                                                                                          兼任・兼担教員を追加(6→11)
○カリキュラム内容調整のため「数学」の担当教員を変更(教授5、講師2、助教1→教授5、准教授1、講師2、助教1)
○カリキュラム内容調整のため「物理学(講義)」の担当教員を変更(教授5、講師1→教授7、准教授2)
○カリキュラム内容調整のため「物理学(実験)」の担当教員を変更(教授1、准教授1、助教3→教授0、准教授1、講師2、助教2)、兼任・兼担教
員を変更 (1→0)
同さまた、「つの
〇カリキュラム内容調整のため「科学(講義)」の担当教員を変更(教授1→教授2)兼任・兼担教員を変更(3→4)
○クラス編成のため「大学入門ゼミ」の担当教員を変更(教授6、准教授2、講師3、助教2→教授8、准教授3、講師3、助教2)
○クラス編成のため「Communicative EnglishⅡ」の兼任・兼担教員を追加(22→24)
○クラス編成のため「Communicative EnglishⅢ」の兼任・兼担を変更(29→26)
○クラス編成のため「Communicative EnglishⅣ」の兼任・兼担教員を変更(28→26)

    ○クラス編成のため「中国語 I」の兼任・兼担教員を変更 (6→8)
    ○クラス編成のため「韓国語 I」の兼任・兼担教員を変更 (3→4)
    ○クラス編成のため「韓国語 II」の兼任・兼担教員を変更 (2→4)
    ○クラス編成のため「韓国語 II」の兼任・兼担教員を変更 (2→4)
〇クラス編成のため「韓国語Ⅲ」の兼任・兼担教員を変更(2→1)
〇クラス編成のため「韓国語Ⅲ」の兼任・兼担教員を変更 (2→1)

○クラス編成のため「韓康・スポーツ実技」担当教員を変更 (兼任・兼担16→13)

○クラス編成のため「ヒューマニティーズプログラム課題研究」の兼任・兼担教員を変更 (8→7)

○クラス編成のため「DRIイノベーター養成プログラム課題研究」追加

○今年度未開講のため「知プラ e 科目」(有機化学概論中級)の兼任・兼担教員を変更 (1→0)

○今年度未開講のため「知プラ e 科目」(発達障害当事者研究の意義Ⅱ)の兼任・兼担教員を変更 (1→0)

○クラス編成のため「上級英語」の兼任・兼担教員を変更 (2→1)

○クラス編成のため「ラテン語初歩Ⅰ」の兼任・兼担教員を変更 (0→1)

○クラス編成のため「ラテン語初歩Ⅰ」の兼任・兼担教員を変更 (0→1)

○今年度未聞講のため「デンコ語初歩Ⅰ」の兼任・兼担教員を変更 (0→1)
〇今年度未開講のため「ギリシア語初歩 I」の兼任・兼担教員を変更(1→0)
○今年度未開講のため「ギリシア語初歩 I」の兼任・兼担教員を変更(1→0)
〇四国地区における「5国立大学連携構想」の中の大学教育共同実施計画に伴い、広範教養主題科目に「知プラe科目」(「インターンシップ入
門」、「消費生活入門」)を追加しカリキュラムを充実させた。
```

- (注)・2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(全学共通科目)

` -	/ JXX111	1 XX (T) \	(ME11-10)						
		設置時	の計画			変更	状況		備考
	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	VH 25
	8 科目	68 科目	1 科目	77 科目	8 科目	89 科目 [21]	1 科目	98 科目 [21]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (造形・メディアデザインコース)>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【令和3年度】

-	_				単位	数	專	任教	員等	の配	置	兼任						j	単位数	数	Ė	任教	員等	の配	置	兼任
科区		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担		科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
	倫理		33	1			4								倫理	創造工学倫理	33	1			8	7	3	1		兼1
	-	** 対人コミュニケー ション	2①2/3/4		1		10								4	対人コミュニケー ション	2①②④4①		1		24	14	6	2		兼1
	11 111	異文化コミュニ	234		1							兼1			П ш	異文化コミュニ ケーション	23		1		1					兼2
	1 1		23~4	1								兼2			' п п	国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼8
	クー、	国際コミュニケー	3①~②	1								兼2			ケー、	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼8
	ション	ノ ■ 技術英語	31)~2/3~4		2		2	4	1	2					ション	技術英語	3⊕~@		2		5	2	3	2		
	能力		3(1~2/3~4) 4(1~2/3~4)		4		2	1							能力	海外工学実務 I	3(1~2/3~4) 4(1~2/3~4)		4		3	0				
		海外工学実務Ⅱ	31~23~4 41~23~4		2		2	1								海外工学実務Ⅱ	31~23~4 41~23~4		2		3	0				
		デザイン概論	1①2	1			1									デザイン概論	11)2	1			2					
		チームワーキング 演習	11234	1				1								チームワーキング 演習	1(1)(2)(3)(4)	1				1				
		地域とアート	13)	1			2		1							地域とアート	13	1			2		1			
	7	革新デザイン史	14	1			3	2		1					デ	革新デザイン史	1@2@	1			4	1	2			
‡	り も 1	_デ インタラクションデ イ ザイン	2①		1		1		1					共	ザイ	インタラクションデ ザイン	2⊕4⊕		1		1		1			
道 和 目		및 ナサイン思考演省	2①②	1			3							通科目	ン思考	デザイン思考演習	2①(2)	1			4	3	0	1		
'	削した	能 色彩学 力	2(2)		1							兼1			能力	色彩学	2@4@		1							兼1
		マルチメディアクリ エイティブ入門	22		1				1							マルチメディアクリ エイティブ入門	2⊕2		1				1			
		人間工学基礎	2③		1				2							人間工学基礎	2333		1			1	1			
学部		感性工学	2④		1		1						学部			感性工学	2@3@		1				1			
専 門 科		デザインの潮流	33~4		2		2						専門科			デザインの潮流	33~4		2		7	6	2	1		
目		リスクマネジメント 概論	1①②	1			2						目			リスクマネジメント 概論	1①2	1			2					
	IJ		1①2	1			2								IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2					
	スクマ	7 ロンカル思考演省	11234	1			1								スクマ	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1	2	1	1		
	オジ	ネ 自然災害科学 ジ	13)		1			1				兼1			ネジ	自然災害科学	13		1		1	1				兼1
	メント	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	14		1		2								メント	レジリエンス科学 情報セキュリティ	14		1		3	2				兼1
	能力	能 概論	2①		1			1							ト能力	概論	2①		1			1				
		工業と法	3①		1		1	1				兼1				工業と法	3 ① 4①		1		1	0				兼3
-	+	産業財産権	3(2)		1							兼1				産業財産権	3@4@		1		1					兼1
		基礎数学演習	11)~2)		1		3	1	1							基礎数学演習	1①~②		1		3	1	1	1		兼1
		基礎物理学演習	1(1)~(2) (3)~(4)		1		2	1								基礎物理学演習	11)~23~4		1		2	2				兼1
		基礎化学演習	11)~2)3~4		1		2		1							基礎化学演習	13~4		1		2	1	0			兼1
1	数理	里	13~4		2		2	2						夷	数理	微分・積分	13~4		2		2	2	1			
早 門 和 目	1	内 線形代数 基	13~4		2		4	1						専門科目	的基础	線形代数	13~4		2		4	0	1			
	開催した	能 力	13~421~2		2		4	6	3					目	艇 能力	プログラミング	13~@ 40~2 20~2		2		3	4	2			
		唯一"杌計	2①~②		2		2		1							確率・統計	2⊕~@ 3⊕~@		2		3		1			
		ベクトル解析	2①~②		2		2	1		1						ベクトル解析	20~23~4		2		1	2	1	0		
		フーリエ解析基礎			1		1									フーリエ解析基礎	23		1		1					
		数値解析基礎	2④		1		1	1								数値解析基礎	2④		1		1	1				

					<u> </u>	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任	Γ					Ë	单位数	汝	車	[任教	員等	の配	,置	兼任
	分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講師	助	助	· 兼 担		科目区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼 担
IT			地域企業ニーズ概論	23	修 1	択	曲	授	授 1	Britis	教	手	担	F			地域企業ニーズ概論	2(3)	修 1	択	B	授	授 1	師	教	手	担
			工学実務	3①~②		2		4								多	工学実務	3①~②		2		4	2	0			
		角的	ビジネスモデル概 論	3①~②	2				1							角的	ビジネスモデル概 論	3⊕~@ 4⊕~@	2				1				
		思考	科学·技術史	32		1		3	1							思考	科学·技術史	3②		1		3	1				
			資源・エネルギー 論	4①		1		3	3							能力	資源・エネルギー 論	4①		1		4	2		1		
			環境政策	42		1		1	1								環境政策	42		1		2	0				
			平面表現基礎演 習	1①	1			1		1							平面表現基礎演 習	1①~②	1			0		1			Ħ
			─ 立体表現基礎演 習A	1①~②		1		1									- 立体表現基礎演 習A	1①~②		1		1					
			立体表現基礎演 習B	13~4		1		1									立体表現基礎演 習B	13~4		1		1					
			立体表現基礎演 習C	1①~②		1		2		1							立体表現基礎演 習C	1①~②		1		1	1	1			
			ー - デジタルグラフィッ クス演習	13~4		1		2		1							ー - デジタルグラフィッ クス演習	13~4		1		1		1			
			論理回路	13~4		2		1									論理回路	13~4		2		0		1			
			計算機入門	13~4		2		1									計算機入門	13~4 23~4		2		1					
			WEBデザイン	2①		1		1		1							WEBデザイン	2①		1		0		2			
			材料力学入門	2①		1		1									材料力学入門	24		1		0	1				
			線形計画法	2①		1		1									線形計画法	2①		1		1					
			生活のデザイン	2①		1							兼1				生活のデザイン	2①		1							兼1
			立体表現演習IA	2①~②		1		1									立体表現演習IA	2①~②		1		1					
			リスクマネジメント	2①~②		2		1									リスクマネジメント	2①~②		2		2					
224			中級プログラミン グ	2①~②		2			3						_		中級プログラミン グ	2①~②		2		1	2				
学 部 専	専門		情報数学	2①~②		2			1					岩	事		情報数学	2①~②		2			0				兼1
門科	타 크	専	インターネットI	2①~②		2		1						門	¶ 科 科 目		インターネットI	2①~②		2		1					
目		甲	構造力学基礎	2①~②		1							兼1	E		門科	構造力学基礎	2①		1		1					0
	- 1 -	$\overline{}$	プロダクト造形演 習	2①~④		2							兼1			目	プロダクト造形演 習	2①~④		2							兼1
			コミュニケーション デザイン演習I	2①~④		2							兼1			コース	コミュニケーション デザイン演習I	2①~④		2			2	1	1		
		≞π	CAD I	22		1		1								設置	CAD I	2①~②		1		1					
		~	非線形計画法	2(2)		1		1								\sim	非線形計画法	2(2)		1		1					
			LeanStartup概論	2(2)		1			1								LeanStartup概論	2(2)		1		1	1	0			
			伝統を生かしたデ ザイン	22		1							兼1				伝統を生かしたデ ザイン	2(2)		1							兼1
			CAD II	23		1		1									CAD II	23~4		1		1					
			デザイン手法論 I	2(3)		1		1									デザイン手法論 I	2③		1		1					
			近似論	2(3)		1		1									近似論	2③		1		1					
			立体表現演習IB	23~4		1		1									立体表現演習IB	23~4		1		1					
			プロダクトデザイン 基礎演習	23~4		1		1									プロダクトデザイン 基礎演習	23~4		1		1	1				
			工芸理論	23~4		2		1									工芸理論	23~4		2		1					
			未来のデザイン	23~4		2							兼1				未来のデザイン	23~4		2							兼1
			データ構造とアル ゴリズム	23~4		2			1								データ構造とアル ゴリズム	23~4		2		1	0				
			アルゴリズム演習	23~4		1		1	1								アルゴリズム演習	23~4		1		2	0				
			インターネット Ⅱ	23~4		2		1									インターネット Ⅱ	23~4		2		1					
			ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		1	1								ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		2	0				
			ソフトウェア工学	23~4		2			1								ソフトウェア工学	23~4		2			1				
			情報理論	23~4		2			1								情報理論	23~4		2			1				

	科目			配当	į	单位数	汝	専	任教]員等	の配	置	兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼 担
			映像、画像、音声 処理技術概論	24	修	报 1	曲	授	授 1	師	教	手	7#
			センシング I	24		1		1			1		
			プロブレムベース ドラーニング	3①	1			2					
			デザイン手法論 Ⅱ	3①		1		1					
			教育工学	3①		1		1					
			概念展開論	3①	1			1					
			立体表現演習ⅡA	3①~②		1		1					
			プロダクトデザイン I	3①~②		2		1					
			プロダクトデザイン 演習	3①~②		1		1					
			概念展開論演習	3①~②	1			1					
			情報セキュリティI	3①~②		2		1	1				
			Webシステム開発	3①~②		1		1	1				
			オブジェクト指向言 語	3①~②		2			1				
			オブジェクト指向言 語演習	3①~②		1			1				
			ヒューマンインタ フェース Ⅱ	3①~②		2		1					
			ソフトウェアモデリ ング	3①~②		2			1				
		専	イノベーション・エ コシステム形成論	3①~②		1							兼1
		門科	ロボットデザイン概 論	3①~②		1							兼1
学		目(口	プロトタイプ演習	3②	1			4		1			
部専	専門	コース	デザインとリスク	3②	1			1					
門科	科目	設置	地域社会とコンテ ンツ	3(2)		1		1					
目)	社会/観光情報デ ザイン	3②		1		1	2				
			フィールドワーキン グ	33	1			4	1	1			
			教育メディア	3③		1		1		1			
			製品材料学	3(3)		1		1					
			文化と情報メディ アI	3③		1			1				
			文化と情報メディ アⅡ	3③		1			1				
			コミュニケーション デザイン演習 Ⅱ	3(3)		1		1					
			サービス工学	33		1			1				
			立体表現演習ⅡB	33~4		1		1					
			プロダクトデザイン 演習 Ⅱ	33~4		1		1					
			人工知能	33~4		2		1	1				
			非線形最適化法	33~4		2				1			
			ビジネスプラン演 習	3④		1		1					
			サービス・イノベー ション創造演習	3④		1			2				
			設計工学概論	3④		1		1					
			著作権	3④		1		1					
			造形・メティアテサ インプロジェクト ベースドラーニン	34~42	3			4	1	1			
		卒業研	卒業研究	33~44		8		40	22	9	6		
		制究・卒	卒業制作	3(3)~4(4)		8		3		1			

				***	j	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自由	教授	准教	講師	助教	助手	· 兼 担
			映像·画像·音声 処理技術概論	24	修	报 1	ш	1	担 1	0	<u> </u>	-	15
			センシング I	2④		1		1		1			
			プロブレムベース ドラーニング	3①	1			7	6	2	1		
			デザイン手法論 Ⅱ	3①		1		0	1				
			教育工学	3①		1		1					
			概念展開論	3①	1			2					
			立体表現演習ⅡA	3①~②		1		1					
			プロダクトデザイン	3①~②		2		0	1				
			プロダクトデザイン 演習	3①~②		1		1	1				
			概念展開論演習	3①~②	1			2					
			情報セキュリティⅠ	3①~②		2		1	1				
			Webシステム開発	3①~②		1		1	1				
			オブジェクト指向言 語	3①~②		2			1				
			オブジェクト指向言 語演習	3①~②		1			1				
			ヒューマンインタ フェース II	3①~②		2		o		1			
			ソフトウェアモデリ ング	3①~②		2		1	0	1			
		専	イノベーション・エ コシステム形成論	3①~②		1		1					0
		門科	ロボットデザイン概 論	3①~②		1		2	1				0
		目(プロトタイプ演習	3(2)	1			7	6	2	1		
学部専	専門	コース	デザインとリスク	3②	1			1	1				
門 科	科目	設置	地域社会とコンテ ンツ	3②		1		1		1			
目)	社会・観光情報デ ザイン	34		1		2	1	1	0		
			フィールドワーキン グ	3(3)	1			7	6	2	1		
			教育メディア	3(3)		1		1		0			
			製品材料学	3(3)		1		0	1				
			文化と情報メディ アI	3(3)		1		1	1	0			
			文化と情報メディ アⅡ	34		1		1	1	0			
			コミュニケーション デザイン演習 II	33~4		1		0	1				
			サービス工学	3(3)		1		1	0				
			立体表現演習IIB	33~4		1		1					
			プロダクトデザイン 演習 II	33~4		1		1					
			人工知能	33~4		2		1	1				
			非線形最適化法	33~4		2			1	0			
			ビジネスプラン演 習	34		1		1					
			ー サービス・イノベー ション創造演習	33~4		1		1	1				
			設計工学概論	34		1		1					
			著作権	34		1		0		1			
			造形・メティアテサ インプロジェクト	34~42	3			7	6	2	1		
		卒業理	ベースドラーニン 卒業研究	3(3)~4(4)		8		48	25	12	7		
		平業研究·卒	卒業制作	3(3)~4(4)		8		7	6	2	1		
I	ı	<u> </u>	<u> </u>			1	1	<u> </u>		I		I	

	科目			配当	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
_					修	択	ф	授	授	師	教	手	担
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
学		教	化学実験	3①~②			1						兼2
部専	専門	報関	生物学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
目		目	工業概論	3①~②			2	9	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2						兼1
			情報科教育法I	3①~②			2						兼1
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2						兼1

卒業要	件及	び履	修力	テ注	
-----	----	----	----	----	--

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目59単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (関修科目の登録の上限:24単位(半期))

	科目			配当	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	門	助	助	兼
\vdash	1	1			修	択	ф	授	授	師	教	手	担
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	0				
			物理学実験	3①~②			1	1					
щ		#/_	化学実験	3①~②			1						兼2
学部専	専門	教職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	連科	地学実験	3①~②			1	4	0				
目		目	工業概論	3①~②			2	10	5				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目1単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・ 卒業制作から選択科目9単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (関修科目の登録の上限: 24単位 (半期))

【令和元年度】

### 19 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		N.O.				j	単位	数	専	任教	員等	の面	置	兼任		SI D			T7 1/4	j	単位数	数	Į	任教	員等	の配	置	兼任
		科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次					教				兼				授業科目の名称	配 当年 次					教				兼
				創造工学倫理	33		1/	Ш		IX		32	7					創造工学倫理	33		7/	ш	1	18		32	7	
			埋		2①②④4①		1		11								埋		2①②④4①		1		20	9	4	1		兼1
1				異文化コミュニ	23		1							兼1				異文化コミュニ	23		1		1		1			兼2
### 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			ュ	国際コミュニケー	2(3)~(4)	1								兼2			ュ	国際コミュニケー	2(3)~(4)	1								* 9
1			ケ	国際コミュニケー													ケ	国際コミュニケー	3①~②	1								*9
大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学						ľ	2		2	4	1	2		JIK Z							2		9	9	,	,		Sico
海外工学業務日 100000000000000000000000000000000000			能		3(1)~(2)(3)~(4)												能		3(1)~(2)(3)~(4)							·		
デザイン極端 100 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			73		3(1)~(2)(3)~(4)												מ		3(1)~(2)(3)~(4)									
# 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1						1	<u> </u>			<u> </u>										1	Ė		1	·				
#書 大き				チームワーキング					1	١,								チームワーキング					ľ	1				
# 新子ザイン史 1998 1 1 3 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									2		1												2	ľ	,			
### 1000 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										,																		
### 1										2		'						インタラクションデ		'			1 .			'		
# 1		共通	イン	ザイン			1				1					通	イン	ザイン			1							
プロイティアクリ エイティフト門 スクマキジメント リスクマキジメント リスクマキジメント 日記空 リスクフキュニニケー ション入門 スクマキジメント 日記空 リスクスキュニニケー ション入門 スクマキジメント 日記空 リスクスキュニニケー ション入門 スクマキジメント 日記空 リスクスキュニニケー ション入門 スクマキジメント 日記空 リスクスキュニニケー ション入門 スクマキジメント 情報セキュリティ 記念 エ来と法 多のの コーコース カカエ来と法 多のの コーコース カカエ来と法 多のの コーコース カカエ来と法 第一門科目 関連 大力 エ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカエ来と法 第一回が カカカエ来と法 第一回が カカム門 第一回が カカカエ来と法 第一回が カカカエ来と法 第一回が カカカエ来と法 第一回が カカカエ来と法 第一回が カカカエ来と法 第一回が カカカエ来と法 第一回が カカカエ来と法 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカカー 第一回が カカカー カカカカー カカカカー カーコー名 カーコー名 カーコー名 カーコー名 フログラシング カカカー カーコー名 フログラシング カカカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラシング カカー カーコー名 フログラ カーコー名 フログラ カーコー名 フログラ カーコー名 フログラ カーコー名 フログラ カーコー名 フログラ カーコー名 フログラ カーコー名 フログラ カーコー名 フログラ カーコー名 フログラ カーコー名 フログラ カーコー フログラ カーコー名 フログラ カーコー フログラ カーコー フログラ カーコー フログラ カーコー フログラ カーコ カーコ カーコ カーコ カーコ カーコ カーコ カーコ カーコ カーコ		科目	考			1			1					→		科	考			1			1	1	1			*
エイティブ人門														兼1														. 兼1
空性工学				エイティブ入門							1							エイティブ入門			1				1			
### 1 1 1 1 1 1 1 1 1					2333						2								2333		1				2			
門科	部				2@3@										部						Ů		ľ					
日 根論	門				33~4		2		2						門				33~4		2		2					Ш
10				概論	1①2	1			3									概論	1①2	1			3					
ロシカルと考演音 102-23-6 1 1 1 1			-		1①2	1			2								-		1112	1			2					
A			ク	ロジカル思考演習	11234	1			1								ク	ロジカル思考演習	11)234	1			1					
ント 情報セキュリティ			ネジ	自然災害科学	13		1		1	1				兼1			ネ	自然災害科学	13		1		1	1				兼1
能 概論 20 1 1 1 1 1 1			ン		1@		1		3								ン		14		1		2	1	1			兼1
工業と法 3040 1 1 1 1 1			能		2①		1			1							能		2①		1			1				
基礎教学演習 1①~2 1 4 1 1 兼1 基礎物理学演習 1①~2 1 3 1 兼1 基礎物理学演習 1①~2 1 3 1 兼1 基礎化学演習 1②~④ 1 2 1 兼1 数型 前所 基礎 化学演習 1③~④ 2 3 2 1 第 1 3 2 1 第 1 3 2 1 1 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			73	工業と法	3⊕4⊕		1		1	1				兼1			71	工業と法	3⊕4⊕		1		0	1				兼1
基礎物理学演習 1①~②3~④ 1 3 1 兼1 基礎物理学演習 1①~②3~④ 1 2 1 兼1 数理的科目 が 13~④ 2 4 1 2 5 6 3 2 2 4 1 2 2 1 1 1 2 3 1 2 3 2 4 1 2 3 2 4 1 2 3 2 4 1 2 3 2 4 1 2 3 2 4 1 2 3 2 4 1 2 3 2 4 1 2 3 2 4 1 2 3 2 4 1 2 3 2 3 3 2 4 4 1 2 3 3 2 4 4 1 2 3 3 3 2 4 4 1 4 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4				産業財産権	3@4@		1							兼1				産業財産権	3@4@		1							兼1
基礎化学演習 13~④ 1 2 1 数				基礎数学演習	1①~②		1		4	1	1			兼1				基礎数学演習	1①~②		1		4	1	1			兼1
数 理 的 門 科 目				基礎物理学演習	11)~2/3)~4)		1		3	1				兼1				基礎物理学演習	11)~23~4		1		3	1				兼1
要 的 数理				基礎化学演習	13~4		1		2		1			兼1				基礎化学演習	13~4		1		2		1			兼1
13~4 13 13~4 2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1				微分·積分	13~4		2		3	2								微分·積分	13~4		2		3	2				
科目目 はカカー 10~0 40~0 20~0 20~0 20~0 20~0 20~0 20~0 2		専門	的	線形代数	13~4		2		4	1						専門	的	線形代数	13~4		2		4	0	1			
カ 確率・統計 20~2 30~2 2 3 1 1 1 1 1 0 兼1 ベクトル解析 20~23~4 2 2 1 1 1 1 1 0 兼1 フーリエ解析基礎 23 1 1 1 1 0 東1		科目	礎	プログラミング	1 3~ @ 4 0~ ②		2		5	6	3					科	礎	プログラミング	13~@ 40~2		2		6	4	4			
フーリエ解析基礎 2③ 1 1 1 フーリエ解析基礎 2③ 1 1 1				確率•統計	2①~② 3①~②		2		3		1							確率•統計	2①~② 3①~②		2		3		1			
				ベクトル解析	20~23~4		2		2	1	1	1						ベクトル解析	2①~23~4		2		1	1	1	0		兼1
数値解析基礎 2④ 1 1 1 1 数値解析基礎 2④ 1 1 1 1				フーリエ解析基礎	23		1		1									フーリエ解析基礎	23		1		1					
				数値解析基礎	2④		1		1	1								数値解析基礎	2④		1		1	1				

N.O.			T7 1/4	j	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任	Г	E-1 1	_			F7 1/4	È	单位数	汝	ij.	任教	員等	の配	.置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼		科 区:			授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
Т		地域企業ニーズ概論	2(3)	修 1	択	由	授	授 1	師	教	手	担	-				地域企業ニーズ概論	2③	修 1	択	由	授	授 1	師	教	手	担
	_	工学実務	3①~②		2		2	2									工学実務	3①~②		2		2	2				
	多角	ビジネスモデル概	3⊕~@ 4⊕~@	2			_	1								角	ビジネスモデル概	30~@ 40~@	2				1				
	的思考	論 科学·技術史		_			•									思	論 科学・技術史		_								
	能力	件子・技術史 資源・エネルギー	32		1		3	1								能	科子・技術史 資源・エネルギー	3②		1		3	1				
		論	4①		1		3	3									論	4①		1		4	2				
		環境政策	4(2)		1		1	1									環境政策	42		1		2	0				Ш
		平面表現基礎演 習	1①~②	1			1		1								平面表現基礎演習	1①~②	1			1		1			
		立体表現基礎演 習A	1①~②		1		1										立体表現基礎演 習A	1①~②		1		1					
		立体表現基礎演 習B	13~4		1		1										立体表現基礎演 習B	13~4		1		1					
		立体表現基礎演 習C	11~2		1		2		1								立体表現基礎演 習C	11)~(2)		1		1	1	1			
		デジタルグラフィッ クス演習	13~4		1		2		1								デジタルグラフィッ クス演習	13~4		1		2		1			
		論理回路	13~4		2		2										論理回路	13~4		2		2					
		計算機入門	13~4 23~4		2		1										計算機入門	13~@ 23~@		2		1					
		WEBデザイン	2①		1		1		1								WEBデザイン	2①		1		0		1			兼1
		材料力学入門	24		1		2										材料力学入門	24		1		2					
		線形計画法	2①		1		1										線形計画法	2①		1		1					
		生活のデザイン	2①		1							兼1					生活のデザイン	2①		1							兼1
		立体表現演習IA	2①~②		1		1										立体表現演習IA	2①~②		1		1					
		リスクマネジメント	2①~②		2		1										リスクマネジメント	2①~②		2		2					
		中級プログラミン	2①~②		2			3									中級プログラミン	2①~②		2		1	2				
学 部 専		グ 情報数学											学部		ī		グ 情報数学					ľ					
専 門 門 科			2①~②		2			1					専門	. PE	1			2①~②		2			1				
科目目	専門	インターネットI	21~2		2		1						科目			専門	インターネット	2①~②		2		1					
	科目	構造力学基礎 プロダクト造形演	2①~②		1							兼1				科	構造力学基礎 プロダクト造形演	2①		1		1					0
	(п.	習 コミュニケーション	2①~④		2							兼1				$\widehat{\Box}$	習 コミュニケーション	2①~④		2							兼1
	ース	デザイン演習	2①~④		2							兼1				Ż	コミューケーション デザイン演習I	2①~④		2				2			兼1
	設置	CAD I	2①~②		1		1									設置	CAD I	2①~②		1		1					
		非線形計画法	2(2)		1		1										非線形計画法	2(2)		1		1					
		LeanStartup概論	2(2)		1			1									LeanStartup概論	22		1			1	1			
		伝統を生かしたデ ザイン	2②		1							兼1					伝統を生かしたデ ザイン	2(2)		1							兼1
		CAD II	23~4		1		1										CAD II	23~4		1		1					
		デザイン手法論 I	23		1		1										デザイン手法論 I	2③		1		1					
		近似論	2(3)		1		1										近似論	2③		1		1					
		立体表現演習IB	23~4		1		1										立体表現演習IB	23~4		1		1					
		プロダクトデザイン 基礎演習	23~4		1		1										プロダクトデザイン 基礎演習	23~4		1		0	1				
		工芸理論	23~4		2		1										工芸理論	23~4		2		1					
		未来のデザイン	23~4		2							兼1					未来のデザイン	23~4		2							兼1
		データ構造とアル	23~4		2			1									データ構造とアル	23~4		2		1	0				
		ゴリズム アルゴリズム演習	23~4		1		1	1									ゴリズムアルゴリズム演習	23~4		1		2	0				
		インターネット II	23~4		2		1										/ ルコ / ハゴ / 次 目 インターネット Ⅱ	23~4		2		1					
		ヒューマンインタ	23~4		2		1	1									ヒューマンインタ	23~4		2		2	0				
		フェースI ソフトウェアエ学															フェースI ソフトウェアエ学					ľ					
		ソフトウェア工学	23~4		2			1										23~4		2			1				
		情報理論	23~4		2			1									情報理論	23~4		2			1]]

EI D			27 W	Ì	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任	1 [EN 0			=1 V	j	単位	数	専	[任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼			科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼
		映像·画像·音声 処理技術概論	24		1			1									映像·画像·音声 処理技術概論	24		1			1	1			
		センシング Ι	24		1		1			1							センシング Ι	24		1		1		1			
		プロブレムベース ドラーニング	3①	1			2										プロブレムベース ドラーニング	3①	1			2					
		デザイン手法論 Ⅱ	3①		1		1										デザイン手法論Ⅱ	3①		1		1					
		教育工学	3①		1		1										教育工学	3①		1		1					
		概念展開論	3①	1			2										概念展開論	3①	1			2					
		立体表現演習 Ⅱ A	3①~②		1		1										立体表現演習ⅡA	3①~②		1		1					
		プロダクトデザイン	3①~②		2		1										プロダクトデザイン	3①~②		2		1					
		プロダクトデザイン ^{決羽}	3①~②		1		1										プロダクトデザイン ^{決羽}	3①~②		1		1					
		演習 概念展開論演習	3①~②	1			2										演習 概念展開論演習	3①~②	1			2					
		情報セキュリティⅠ	3①~②		2		1	1									情報セキュリティⅠ	3①~②		2		1	1				
		Webシステム開発	3①~②		1		1	1									Webシステム開発	3①~②		1		1	1				
		オブジェクト指向言	3①∼②		2			1									オブジェクト指向言	3①~②		2			1				
		語 オブジェクト指向言	3①~②		1			1									語 オブジェクト指向言	3①~②		1			1				
		語演習 ヒューマンインタ	3①~②		2		1	·									語演習 ヒューマンインタ	3①~②		2		0	·				
		フェース II ソフトウェアモデリ	3①~②		2		ľ	1									フェース II ソフトウェアモデリ	3①~2		2		ľ	1				
		ング イノベーション・エ	3①~②		1			ľ				兼1					ング イノベーション・エ	3(1~2)		1			ľ				兼1
	専	コシステム形成論 ロボットデザイン概	3①~②		1							兼1				専	コシステム形成論 ロボットデザイン概	3①~2		1							兼1
	門 科	論 プロトタイプ演習	3(2)		'		4					水口				門 科	論 プロトタイプ演習	3(2)				4		1			水口
学	目(口	デザインとリスク	3(2)	1					1					学		目(口		32	1					'			
部専門	コース	地域社会とコンテ					2							部専	専門	コース	デザインとリスク 地域社会とコンテ		1			2					
門 科 目	設置	ンツ 社会・観光情報デ	3(2)		1		1	_						門 科	科 目	設置	ンツ 社会・観光情報デ	32		1		1	_				
目	\sim	ザイン フィールドワーキン	3④		1		1	2						B)	ザイン フィールドワーキン	3❹		1		1	2				
		グ	3(3)	1			5	1	1								グ	3(3)	1			5	1	1			
		教育メディア	3(3)		1		1		1								教育メディア	3(3)		1		1		1			
		製品材料学文化と情報メディ	3(3)		1		2										製品材料学文化と情報メディ	3(3)		1		2					
		アI 文化と情報メディ	3(3)		1			1									アI 文化と情報メディ	3(3)		1			1				
		アエコミュニケーション	33		1			1									アエコミュニケーション	3(3)		1			1				
		デザイン演習 Ⅱ	3③~④		1		1										デザイン演習 Ⅱ	3③~④		1		1					
		サービス工学	33		1			1									サービス工学	3(3)		1			1				
		立体表現演習ⅡB プロダクトデザイン	33~4		1		1										立体表現演習ⅡB プロダクトデザイン	33~4		1		1					
		演習Ⅱ	33~4		1		1										演習Ⅱ	33~4		1		1					
		人工知能	33~4		2			1									人工知能	3(3)~(4)		2			1				
		非線形最適化法ビジネスプラン演	33~4		2				1								非線形最適化法	33~4		2				1			
		習	34		1		1										ビジネスプラン演 習 サービス・イノベー	3④		1		1					
		サービス・イノベーション創造演習	33~4		1			2									ション創造演習	33~@		1			2				
		設計工学概論	3④		1		1										設計工学概論	3④		1		1					
		著作権	3④		1		1										著作権	3④		1		0					
		造形・メディアデザ インプロジェクト ベースドラーニン グ	34~42	3			5	1	1								造形・メディアデザ インプロジェクト ベースドラーニン グ	34~42	3			5	1	1			
	卒業	-	3(3)~4(4)		8		41	22	10	6			1			卒業研	卒業研究	33~44		8		43	19	10	2	H	
	業制作	卒業制作	3(3)~4(4)		8		6	2	1							業研究・卒	卒業制作	3(3)~4(4)		8		6	2	1			
ı I		1	1	<u> </u>	l	<u> </u>	<u> </u>	1	1	<u> </u>	<u> </u>			ļ		-	I			1	<u> </u>	<u> </u>	l				

	科目			E7 W	Ĺ	单位数	汝		任教		の配	置	兼任
	区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
<u> </u>					修	択	由	授	授	師	教	手	担
			物理学	3①∼②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
学		教	化学実験	3①~②			1						兼2
部専	専門	職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	連科	地学実験	31)~(2)			1	2	2				
目		目	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	3(3)~(4)			2	1					

卒業要	佐 75	7 ド層	修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目59単位以上、学部開設科目96単位以上修得すること。(優修科目の登録の上限:24単位(半期))

					į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					修	択	由	授	授	師	教	手	担
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
#	耶 専	教	化学実験	3①~②			1						兼2
部専		職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
目		目	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・ 卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【令和2年度】

	P 171 科目			配当		单位数				員等			兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1			2	1	1			兼1
			対人コミュニケー ション	2①2④4①		1		28	14	4	2		兼1
		П ///	異文化コミュニ ケーション	23		1		1					兼2
		<i>1</i> п п	国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼8
		ケーシ	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼8
		ョン	技術英語	3①~②		2		3	3	5			
		能力	海外工学実務I	3(1)~(2)3~(4) 4(1)~(2)3~(4)		4		2	1				
			海外工学実務Ⅱ	3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4)		2		2	1				
			デザイン概論	1①2	1			2					
			チームワーキング 演習	11234	1				1				
			地域とアート	13	1			2		1			
		デ	革新デザイン史	1@2@	1			4	1	2			
	共	ナザイ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
	通科	ン思	デザイン思考演習	211(2)	1			3	2	1			
	目	考能力	色彩学	2@4@		1							兼1
		カ	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
			人間工学基礎	2333		1			1	1			
学			感性工学	2@3@		1				1			
部専門			デザインの潮流	33~4		2		1	1				
科目			リスクマネジメント 概論	1①2	1			3					
		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1112	1			2					
		スク	ロジカル思考演習	10234	1			1					
		マネジ	自然災害科学	13		1		1	1				兼1
		ンメン	レジリエンス科学	14		1		2	2				兼1
		ト能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1				
		カ	工業と法	3⊕4⊕		1		1	0				兼3
			産業財産権	3@4@		1		1					兼1
			基礎数学演習	1①~②		1		4	3	0			兼1
			基礎物理学演習	11)~23~4		1		3	2				兼1
			基礎化学演習	13~4		1		2	1	0			兼1
		数	微分·積分	13~4		2		3	3				
	専門	理的	線形代数	13~4		2		4	0	1			
	科目	基礎能	プログラミング	1 3~ @ 4 0~ 2		2		3	4	2			
		カ	確率•統計	2①~② 3①~②		2		3		1			
			ベクトル解析	20~23~4		2		2	2		0		
			フーリエ解析基礎	23		1		1					
			数値解析基礎	2④		1		1	1				

	EI 0			E7 1/2		单位数				員等			兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担
			地域企業ニーズ概論	23	1	. νς	ш	- 1X	1	. 91	TA.	r	Alana Alana
		多	工学実務	3①~②		2		3	3	1			
		角的思	ビジネスモデル概 論	3⊕~@ 4⊕~@	2				1				
		考能	科学·技術史	32		1		3	1				
		カ	資源・エネルギー 論	4①		1		4	2				
			環境政策	42		1		2	0				
			平面表現基礎演 習	1①~②	1			0		1			
			立体表現基礎演 習A	1①~②		1		1					
			立体表現基礎演 習B	13~4		1		1					
			立体表現基礎演 習C	1①~②		1		1	1	1			
			デジタルグラフィッ クス演習	13~4		1		1		1			
			論理回路	13~4		2		1					
			計算機入門	13~4 23~4		2		1					
			WEBデザイン	2①		1		0		2			
			材料力学入門	24		1		1	1				
			線形計画法	2①		1		1					
			生活のデザイン	2①		1							兼1
			立体表現演習IA	2①~②		1		1					
			リスクマネジメント	2①~②		2		2					
<u> </u>			中級プログラミン グ	2①~②		2		1	2				
学部専	専門		情報数学	2①~②		2			o				兼1
門科	科目	専	インターネットI	2①~②		2		1					
目		, 門 科	構造力学基礎	2①		1		1					0
		目 (プロダクト造形演 習	2①~④		2							兼1
		コース	コミュニケーション デザイン演習I	2①~④		2				2			
		設置	CAD I	2①~②		1		1					
)	非線形計画法	2②		1		1					
			LeanStartup概論	2②		1		1	0	1			
			伝統を生かしたデ ザイン	22		1							兼1
			CAD II	23~4		1		1					
			デザイン手法論 I	23		1		1					
			近似論	23		1		1					
			立体表現演習IB	23~4		1		1					
			プロダクトデザイン 基礎演習	23~4		1		1	1				
			工芸理論	23~4		2		1					
			未来のデザイン	23~4		2							兼1
			データ構造とアル ゴリズム	23~4		2		1	0				
			アルゴリズム演習	23~4		1		2	0				
			インターネット Ⅱ	23~4		2		1					
			ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		2	0				
			ソフトウェア工学	23~4		2			1				
			情報理論	23~4		2			1				
•				•	•	•		•	•				

	EI 0			配当	j	単位数	汝	専	任教	員等		置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	血 田	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担
			映像·画像·音声 処理技術概論	24	- Pay	1	ш	1	0	1	70		
			センシング I	2(4)		1		1		1			
			プロブレムベース ドラーニング	3①	1			2					
			デザイン手法論 Ⅱ	3①		1		0	1				
			教育工学	3①		1		1					
			概念展開論	3①	1			1					
			立体表現演習ⅡA	3①~②		1		1					
			プロダクトデザイン	3①~②		2		0	1				
			プロダクトデザイン 演習	3①~②		1		1	1				
			概念展開論演習	3①~②	1			1					
			情報セキュリティⅠ	3①~②		2		1	1				
			Webシステム開発	3①~②		1		1	1				
			オブジェクト指向言語	3①~②		2			1				
			オブジェクト指向言語演習	3①~②		1			1				
			ヒューマンインタ フェース Ⅱ	3①~②		2		0		1			
			ソフトウェアモデリング	3①~②		2		1	0				
			イノベーション・エコシステム形成論	3①~②		1							兼1
		専門科	ロボットデザイン概 論	3①~②		1							兼1
		目 (プロトタイプ演習	3②	1			7	4	2			
学部	専	П	デザインとリスク	3(2)	1			1	1				
専門科	門科品	ス設	地域社会とコンテ ンツ	3(2)		1		1		1			
目	目	置)	社会・観光情報デザイン	34		1		2	1		1		
			フィールドワーキン グ	33	1			7	4	2			
			教育メディア	3(3)		1		1		0			
			製品材料学	3(3)		1		1	1				
			文化と情報メディ アI	3(3)		1		1	0	1			
			文化と情報メディ アⅡ	34)		1		1	0	1			
			コミュニケーション デザイン演習 Ⅱ	33~4		1		0	1				
			サービス工学	3(3)		1		1	0				
			立体表現演習ⅡB	33~4		1		1					
			プロダクトデザイン 演習 Ⅱ	33~4		1		1					
			人工知能	33~4		2		1	1				
			非線形最適化法	33~4		2			1	0			
			ビジネスプラン演 習	34		1		1					
			サービス・イノベー ション創造演習	33~4		1		1	1				
			設計工学概論	3④		1		1					
			著作権	3④		1		0		1			
			造形・メディアデザ インプロジェクト ベースドラーニン グ	34~42	3			7	4	2			
		卒業研究	卒業研究	33~44		8		44	25	10	7		
		制作。卒	卒業制作	33~44		8		6	4	2			

					È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自士	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
			物理学	3①~②	修	択	1	1	授	師	- 教	于	担
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
学		教	化学実験	3①~②			1						兼2
子部専	専門	報関	生物学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	連 科	地学実験	3①~②			1	3	1				
目		B	工業概論	3①~②			2	10	5				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目1単位、コース専門科目から必修科目1単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))

```
【令和元年度】
【令和元年度】

- 担当教員退職のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4、講師0→教授2、講師1)

- 担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10、准教授0、講師0、助教0、兼0→教授20、准教授9、講師4、助教1、兼1)

- 指導体制充実のため、「異文化コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼担・兼任を変更(教授0、講師0、兼1→教授1、講師1、兼2)

- 指導体制充実のため、「国際コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼2・兼9)

- 指導体制充実のため、「国際コミュニケーションI」の兼任・兼担を変更(兼2→兼9)

- 非領体制充実のため、「国際コミュニケーションI」の兼任・兼担を変更(教授2、准教授4、助教2→教授3、准教授3、助教1)

- 非当体制充実のため、「革新デザイン史」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授4、散教2→教授4、推教授1)

- 非当教員の新規採用のため、「予ザイン思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授0、講師0→教授4、准教授1、講師1)

- 担当教員退職のため、「感性工学」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授0、講師0→教授4、准教授1、講師1)

- 担当教員退職のため、「感性工学」の専任教員等の配置を変更(教授1→教授0)※後任補充予定とする。

- 指導体制充実及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「レジリエンス科学」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(准教授0、講師0、兼0→准教授1、講師1、妻1)
       、元川
担当教員退職のため、「工業と法」の専任教員等の配置を変更(教授1、准教授1→教授0、准教授1)※後任補充予定とする。
担当教員の新規採用のため、「線形代数」の専任教員等の配置を変更(准教授1、講師0→准教授0、講師1)
担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「プログラミング」の専任教員等の配置を変更(教授4、准教授6、講師3→教授6、准教授4、講師
41)
・担当教員退職及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「ベクトル解析」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授2、准教授教授1、講師1、助教0)
・昇任人事のため、「資源・エネルギー論」の専任教員等の配置を変更(教授3→4、准教授3→2)
・昇任人事のため、「環境政策」の専任教員等の配置を変更(教授1→2、准教授1→0)
・担当教員の新規採用のため、「びは方式の事任教員等の配置を変更(教授1→2、推教授1→0)
・担当教員退職のため、「WEDデザイン」の専任教員等の配置を変更(教授2、推教授0→教授2、推教授1・1 計導体制充実のため、「WEDデザイン」の専任教員等の配置を変更(教授1、兼0→教授0、兼1)
・指導体制充実のため、「リスクマネジメント」の専任教員等の配置を変更(教授9、准教授3→教授1、准教授2)
・昇任人事のため、「中級プログラミング」の専任教員等の配置を変更(教授0、准教授3→教授1、推教授2)
・集中講義から定時開講に変更したため、「構造力学基礎」の配置を変更(教授0、推教授3→教授1、推教授2)・集中講義から定時開講に変更したため、「構造力学基礎」の配置を変更(教授0、兼1・教授1、兼の)
・担当教員系就任ため、「構造力学基礎」の専任教員等の配置を変更(教授0、兼1・教授1、兼の)
・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「コミュニケーションデザイン演習1」の専任教員等の配置を変更(諸師0→講師2)・昇任人事および指導体制の充実のため、「に書いまれてい概論」の専任教員等の配置を変更(教授1・教授1、推教授1)教授1、推教授1)、表授1・教授2、推教授1)、第任人事のため、「データ構造とアルゴリズム」の専任教員等の配置を変更(教授0、推教授1・教授2、推教授0)
・昇任人事のため、「アルゴリズム演習」の専任教員等の配置を変更(教授1、推教授1・教授2、推教授0)
・昇任人事のため、「アルゴリズム演習」の専任教員等の配置を変更(教授1、推教授1・教授2、推教授0)
・昇任人事のため、「アルコマンフェース1」の専任教員等の配置を変更(教授1、批教授1・教授2、推教授0)・男任人事のため、「ヒューマンインフェース1」の専任教員等の配置を変更(教授1、財教1・教授2、推教授0)・男任人事のため、「センシング1」の専任教員等の配置を変更(教授1、財教1・教授2、講師1)・担当教員の新規採用のため、「センシング1」の専任教員等の配置を変更(教授1、財教1・教授2、講師1)
        担当教員退職及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「ベクトル解析」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授2、准教授1、講師0、助教1→教授1、准
    ・担当教員退職のため、「ヒューマンインタフェースⅡ」の専任教員等の配置を変更(教授1→教授0)※後任補充予定とする。
・担当教員退職のため、「著作権」の専任教員等の配置を変更(教授1→教授0)※後任補充予定とする。
・昇任人事および教員退職のため、「卒業研究」の担当教員を変更(教授40、准教授22、講師9、助教6→教授43、准教授19、講師10、助教2)
```

```
「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4、講師0→教授2、准教授1、講師1、兼1)
び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10、准教授0、講師0、助教0、兼0→教
    担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、
・担当教員の新規採用及ひ指導体制充美のため、「対人コミュニケーション」の専仕教員等の配直、末は・末位を変更(教授10、/庄
授28、准教授14、講師4、助教2、兼1)
・指導体制充実のため、「異文化コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼担・兼任を変更(教授0、講師0、兼1→教授1、兼2)
・指導体制充実のため、「国際コミュニケーションI」の兼任・兼担を変更(兼2→兼8)
・指導体制充実のため、「国際コミュニケーションII」の兼任・兼担を変更(兼2→兼8)
・指導体制充実のため、「国際コミュニケーションII」の兼任・兼担を変更(兼2→兼8)
 ・指導体制充実のため、「国際コミュニケーションⅡ」の兼任・兼担を変更(兼2→兼8)
- 昇任人事、教員退職および指導体検制充実のため、「技術英語」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授4、講師1、助教2→教授3、准教授3、講師5)
- 昇任人事および指導体制充実のため、「革新デザイン史」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授2、助教1→教授4、准教授1、講師2)
- 担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「デザイン思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授3、加教行→教授4、准教授1、講師2)
- 担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「デザイン思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授0、講師0→教授3、准教授2、講師1)
- 担当教員退職および担当教員の新規採用のため、「感性工学」の専任教員等の配置を変更(教授1→講師1)
- 担当教員退職および担当教員の新規採用のため、「感性工学」の専任教員等の配置を変更(教授2→教授1、准教授1)
- 指導体制充実のため、「レジリエンス科学」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授2→教授2、兼1)
- 担当教員退職、昇任人事及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「工業と法」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授1、准教授1、集初を表
・指導体制だ美あよい担当教員の新規採用のため、「這市・チティアデザインプロジェグトペーストラーニング」の専任教員等の配直を変更

・昇任人事および教員退職のため、「卒業研究」の担当教員を変更(教授40、准教授22、講師9、助教6→教授44、准教授25、講師10、助教7)

・昇任人事および教員退職のため、「卒業制作」の担当教員を変更(教授3、講師1→教授6、推教授4、講師2)

・昇任人事のため、「地学実験」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授9、推教授1)

・複数の担当教員の持ち回り開講のため、「工業概論」の専任教員等の配置を変更(教授9、准教授4→教授10、准教授5)
```

【令和3年度】

- ・担当教員の新規採用、昇任人事、および指導体制充実のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4→教授8、准教授7、講師3、助教1、兼1) 担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10→教授24、准教授14、講師6、助教 担当教員の朝然採用のため、「追応・メティナアゲインプロンエアドハースドプーニング」の専任教員等の配置を変更(教授4、准教授1、講師1一教授7、 講師2、助教1) 担当教員退職、新規採用および昇任人事のため、「卒業研究」の担当教員を変更(教授40、准教授22、講師9、助教6→教授48、准教授25、講師12、助教7) 担当教員退職のため、「地学」の専任教員等の配置を変更(教授4、推教授1一教授1) 昇任人事のため、「地学実験」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授2→教授4)
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 (注) •

 - ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください
 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科日数(学部開設科日)

	設	置時の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	li⊞ →2
21 科目	307 科目	16 科目	344 科目	21 科目 [0]	308 科目 [1]	16 科目 [0]	345 科目 [1]	

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (建築・都市環境コース)>

(1) 一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

兼任 単位数 専任教員等の配置 配当年次 授業科目の名称 必選 倫理 創造工学倫理 1 4 3(3) 対人コミュニケー ション 21234 10 異文化コミュニ ケーション 国際コミュニケー ションI 23~4 兼2 国際コミュニケー 3①~② ションⅡ 技術英語 31~23~4 2 2 4 1 2 3①~23~4 4①~23~4 海外工学実務 [4 2 力 3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4) 海外工学実務 Ⅱ 2 2 デザイン概論 1(1)(2) チームワーキング 演習 11234 地域とアート 2 1(3) 革新デザイン史 2 14 1 3 インタラクションデ ザイン 1 2① ザイン思考 Web入門 2① 共通科目 デザイン思考演習 2(1)(2) 3 色彩学 兼1 能力 1 2(2) マルチメディアクリ エイティブ入門 2(2) 1 学部専門科目 人間工学基礎 2③ 1 感性工学 24 1 デザインの潮流 2 2 産学協創工学 4①~④ 4 リスクマネジメント リスクコミュニケー ション入門 1112 2 ロジカル思考演習 11234 、ネジ 自然災害科学 13 兼1 レジリエンス科学 14 2 情報セキュリティ 概論 2① 1 · 能 力 工業と法 3① 1 1 1 兼1 産業財産権 3(2) 兼 1 微分·積分 2 1(3)~(4) 2 2 線形代数 13~4 2 4 数理的基礎能 プログラミング 13~421~2 4 6 3 専門科目

確率•統計

ベクトル解析

フーリエ解析基礎

数值解析基礎

カ

2①~②

2①~②

23

24

2

2

1

2

2

1

1

1

【令和3年度】

	3 MH				ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自士	教授	准教	講	助教	助	· 兼 担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	修 1	択	由	8	授 7	3	1	手	兼1
		生	対人コミュニケー ション	202040		1		24	14	6	2		兼1
		П ш	異文化コミュニ ケーション	23		1		1					兼2
		/ d II	メリカン 国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼8
		ケーシ	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼8
		ョン	技術英語	3①~②		2		5	2	3	2		
		能力	海外工学実務I	3(1~2/3~4) 4(1~2/3~4)		4		3	0				
			海外工学実務Ⅱ	3(1~2/3~4) 4(1~2/3~4)		2		3	0				
			デザイン概論	1112	1			2					
			チームワーキング 演習	10234	1				1				
			地域とアート	13		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		4	1	2			
		デ	インタラクションデ ザイン	2⊕4⊕		1		1		1			
	共	ザイ	Web入門	2①2		1		0	1	1			
	通 科	ン思	デザイン思考演習	2①2	1			4	3	0	1		
	目	考能力	色彩学	2@4@		1							兼1
学		71	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
部専			人間工学基礎	2333		1			1	1			
門科			感性工学	2@3@		1				1			
目			デザインの潮流	33~4		2		7	6	2	1		
			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
			リスクマネジメント 概論	1①2	1			2					
		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2					
		スク	ロジカル思考演習	10234	1			1	2	1	1		
		マネジ	自然災害科学	13		1		1	1				兼1
		シメン	レジリエンス科学	14		1		3	2				兼1
		ト能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1				
		カ	工業と法	3⊕4⊕		1		1	0				兼3
			産業財産権	3@4@		1		1					兼1
			微分·積分	13~4	2			2	2	1			
			線形代数	13~4	2			4	0	1			
	車	数理	プログラミング	13~@ 40~@	2			3	4	2			
	門科	的基础	確率•統計	2⊕~@ 3⊕~@		2		3		1			
	目	礎能力	ベクトル解析	20~23~4		2		1	2	1	0		
			フーリエ解析基礎	2(3)		1		1					
			数値解析基礎	24		1		1	1				
•	1							•			•		

原本料目の商称 20 2 1 1 2 1 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3	£4 E			37 1/4	必	単位領選	数自	教	任教	員等講	の配助	置助	兼任	Г	E-1 (配当	必	単位数 選	対	教	任教 准	員等 講	の配助	置助	兼任
### 200			授業科目の名称						教				兼				授業科目の名称						教				· 兼
				23						H-IP	120							23	12					Hill	12		
# 2		多		3①~②		2		4								4	工学史教	3①~②		2		4	2	0			
		角		3①~②		2			1							£	ビジネスモデル概	3 ①~②		2			1				
		思		3(2)		1		3	1							Į.	ami			1		3	1				
「			資源・エネルギー														ジ 〕 資源・エネルギー					4			1		
																									ľ		
関数を対している。 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1													* .											_			**
建設計基礎 13-6 2 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 3 3 3 4 3 3 4 3 3 4 3 3								2		1			朮□									3					兼1
佐城寺学 19-0-0 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1						1														1		1					
************************************									1		2												0	1	1		
学 30-0 2 1 1 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				13~4	2					1								13~4	2					1	1		
リスクマネジメント 20-02 2 1 1 1 1 1 1 1 1				21~2		2		1										2①~②		2		0					兼2
			気象災害科学	2①~②		2							兼2				気象災害科学	2①~②		2							兼2
機能子ザイン論 パン-2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			リスクマネジメント	2①~②		2		1									リスクマネジメント	2①~②		2		2					
横造力学 1 パーツ 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			土質力学 I	2①~②	2			1									土質力学 I	2①~②	2			1					
対象			景観デザイン論	2①~②		2		2	1		1						景観デザイン論	2①~②		2		2	0	1	0		
現地工字 251~2 2 4 1 2 2 3 3 1 1 3 3 3 3 1 1			構造力学 I	2①~②	2			1									構造力学 I	2①~②	2			1					
新選学 20〜2 2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1			建設材料学	2①~②	2				1								建設材料学	2①~②	2				1				
			環境工学	2①~②		2			1								環境工学	2①~②		2		0	0		1		
学 専 再			測量学	2①~②	2			4	1								測量学	2①~②	2			4	0	1			
おり			測量実習	2①~②	2			4	1					١.			測量実習	2①~②	2			3	0	1	1		
特別 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	字 事 専		くらしと建設の技術	2①~②		2		1	1	1				台	事			2①~②		2		1	1	1			
日	門 科	_		2①~②		2				1				F	月 科		建築計画学	2①~②		2			1	0			
日		門	建築設計 I	2①~②		3				1	2					P	建筑设計 1	2①~②		3			1	1	1		
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		目		2①~②		2		1	1							Ē	構造・土質力学演	2①~②		2		1	1				
放置 放換情報科学 23~48 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1		23~4		2			1								地盤災害科学	23~4		2		2	0	1			
は し ジリエンスデザ イン 水資源と水循環の 科字 水理学 I 23~8 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 2 1 1 2 2 3 3 0 1 1 2 2 1 1 2 2 3 3 0 1 1 2 2 1 1 2 2 3 3 0 1 1 2 2 1 1 2 2 3 3 0 1 1 2 2 1 1 2 2 3 3 0 1 1 2 2 1 1 2 2 3 3 0 1 1 2 2 3 3 3 0 1 1 2 2 1 1 2 2 3 3 0 1 1 2 2 3 3 3 0 1 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		設	防災情報科学	23~4		2			1	1						畫	1000	23~4		2		1	1	1			
大変源と水循環の 23~@ 2 1		0	レジリエンスデザ	2(3)~(4)				1		1							・ レジリエンスデザ	2(3)~(4)				,					
大理学 I			水資源と水循環の		2												水資源と水循環の	2(3)~(4)	2								
土質力学日 23~40 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1																											
環境生態学 23~④ 2 1					_	,													_	2		ľ					
横進力学 I 23~4 2 1																								'			***
河川環境マネジメント 23~④ 2 1 2									'																'		兼1
シト 23~4 2 1 建築設計 II 23~4 2 1 0 水環境マネジメント演習 23~4 2 1 0 2 構造・土質力学演習 I 23~4 2 1 1 2 1 1 2 3 0 1 1 2 3 0 1 1 1 2 1 1 2 3 0 1 1 1 2 3 0 1 1 1 1 1 1 1 2 3 0 1 1 1 1 1 1 2 3 0 1 1 1 1 1 1 1 2 3 0 1								1																			
 水環境マネジメント演習 横造・土質力学演 23~④ 2 1 1 2 横造・土質力学演 23~④ 2 1 1 2 標識 T			ント						1								ント					1	0				
ト演習 環面 電面 電面 電面 電面 電面 電面 電面 電面 電面 電面 電面 電面 電面				23~4		2				1	2							23~4		2			1	0	2		
習 I 23~3 都市環境デザイン 概論 3① 1 空間情報解析学 3①~2 2 1 1 2 水理学 I 3①~2 地質工学 3①~2 2 1 1 地質工学 3①~2 2 1 1 振動学 3①~2 2 1 1 振動学 3①~2 2 1 1 振動学 3①~2 2 1 1 振動学 3①~2 2 1 1 振動学 3①~2 2 1 1 振動学 3①~2 2 1 1 1 1 2 2 2 3 3 3 1 2 2 2 3 2 2 3 3 2 3 2 2 3 3 2 3 2 2 3 3 2 3 2 2 3 3 3 2 2 3 3 3 2 2 3 3 3 2 2 3 3 3 2 2 3 3 3 2 3 3 2 3 2 2 3 3 3 2 3 3 2 3 2 3 3 3 3 3 3 2 2 3 3 3 3 3 3 3 2 2 2 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3			ト演習	23~4		2		2	1								卜演習	23~4		2		3	0				
概論 30 1 2 1 1 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4			習Ⅱ	23~4		2		1	1								習Ⅱ	23~4		2		0	1	1			
水理学 II 3①~2 2 1 地質工学 3①~2 2 1 振動学 3①~2 2 1 振動学 3①~2 2 1				3①	1			2	1	1	2							3①	1			1	2	2	3		
地質工学 3①~2 2 1 地質工学 3①~2 2 1 振動学 3①~2 2 1 1			空間情報解析学	3①~②		2			1								空間情報解析学	3①~②		2		2	0				
振動学 3①~② 2 1 1 振動学 3①~② 2 1			水理学Ⅱ	3①~②		2		1									水理学Ⅱ	3①~②		2		1					
			地質工学	3①~②		2		1									地質工学	3①~②		2		1					
都市・地域計画学 3①~② 2 1 1 都市・地域計画学 3①~② 2 1 1			振動学	3①~②		2			1								振動学	3①~②		2			1				
			都市·地域計画学	3①~②		2		1									都市•地域計画学	3①~②		2		1					

特別					Ì	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
			授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教		講	助	助	任・
サ					修	択	由	授		師	教	手	
数筋コンクリート構造機・				3①~②		2		1					
選出			水空間生態学	3①~②		2		1					
・ 実験				3①~②		2			1				
理築設備 30~2 2 1 1 1 1 1 兼1 兼1 対しと称布のリスクタ 32 1 5 2 1 1 2 3 4 1 1 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				3①~②	2			3	1				
環境と都市のリスククター 33 1 32 1 33 34 35 2 36 37 37 38 38 38 38 38 38			地盤工学実験	3①~②	2			2					
専門科目			建築設備	3①~②		2			1		1		兼1
門科目 一部 一部 一部 一部 一部 一部 一部 一		夷		32	1			5	2				
地線工学 33~43 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		門科	緑化の理論と技術	3(3)		1							兼1
日本語の		_	地盤工学	33~4		2		1					
世界の		-	構造設計学	33~4		2			1				
学部専門科目 2		設		3(3)~(4)		2			1				
学の専門科目 まナー コンクリート実験 33~40 2		$\overline{}$		33~4		2		1	3				
学部専門科目				33~4		2		6	3	1	2		
世際工学 33~4 2 1 1 1 2 1 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1			コンクリート実験	33~4	2				1				
学部専門科目 建築法規 33~43 1 1 2 1 2 本業研究 ************************************				33~4		2		1	1		2		
中国	学		地震工学	33~4		2			1				
日	部		建築法規	3④		1			1		2		
** * * * * * * * * * * * * * * * * *													
 物理学 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	目	業研究・	卒業研究	3(3)~4(4)	8			40	22	9	6		
生物学 3①~2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			物理学	3①~②			1	1					
地学 3①~2 1 1 1 1 1 1 物理学実験 3①~2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			化学	3①~②			1						兼1
物理学実験 3①~2 1 1 1 1 1			生物学	3①~②			1						兼1
枚数 1 兼2 生物学実験 3①~2 1 東2 地学実験 3①~2 1 2 2 工業概論 3①~2 2 9 4 職業指導概論I 3①~2 2 兼1 職業指導概論I 3①~2 2 兼1 情報と職業 3①~2 2 兼1 情報科教育法I 3①~2 2 兼1			地学	3①~②			1	1	1				
数職 生物学実験 3①~2 1 1			物理学実験	3①~②			1	1					
職機関連 本科 日 ボ2 ボ2 ボ2 ボ2 ボ2 ボ2 ボ2 ボ2 ボ3 ボ2 ボ3 ボ2 ボ3 ボ2 ボボ1 ボボ1		+**	化学実験	3①~②			1						兼2
連 科目 地学実験 3①~2 1 2 2 工業概論 3①~2 2 9 4 職業指導概論I 3①~2 2		職	生物学実験	3①~②			1						兼2
工業概論 3①~② 2 9 4 職業指導概論 2①~② 2 第 1 兼 1 職業指導概論 I 3①~② 2 第 1 兼 1 情報と職業 3①~② 2 第 1 兼 1		連	地学実験	3①~②			1	2	2				
職業指導概論 I 3①~2 2 兼1 情報と職業 3①~2 2 兼1 情報科教育法I 3①~2 2 兼1		目	工業概論	3①~②			2	9	4				
情報と職業 3①~② 2 兼1 情報科教育法I 3①~② 2 兼1			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
情報科教育法1 3①~② 2 兼1			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2						兼1
情報科教育法Ⅱ 33~④ 2 兼1			情報科教育法I	3①~②			2						兼1
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2						兼1

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・ 卒業制作から選択科目5単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

卒業要件及び履修方法

					Ì	単位数	友	専	任教	員等	の配	置	兼
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼
			海域環境マネジメ	3①~②	修	2	由	授 1	授	師	教	手	担
			ント 水空間生態学	3①~2		2		1					
			鉄筋コンクリート構					'					
			造 水環境マネジメン ト実験	3①~② 3①~②	2	2		4	0				
			地盤工学実験	3①~②	2			2					
			建築設備	3①~②		2			0		1		
		+	環境と都市のリスク	3(2)	1			6	1	1			
		専門科	緑化の理論と技術	33		1					1		兼1
		目 (地盤工学	33~4		2		1					
		П	構造設計学	33~4		2			1				
		ス設置	都市システム再生工学	33~4		2			1				
		ш)	建設環境マネジメント	33~4		2		1	1				兼1
			建築・都市環境セミナー	33~4		2		7	3	3	3		
			コンクリート実験	33~4	2				2				
			住環境デザイン演 習	33~4		2		1	0	2	2		
学			地震工学	3(3)~(4)		2			1				
部専	専門		建築法規	34		1			0	1			
門科	科目		建築構法	33~4		2			1	1	1		
目		卒業研究・卒	卒業研究	3(3)~4(4)	8			48	25	12	7		
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	0				
			物理学実験	3①~②			1	1					
			化学実験	3①~②			1						兼2
		教職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①~②			1	4	0				
		目	工業概論	3①~②			2	10	5				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					
			1	卒業要件及び	履修	方法							-

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専 門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・ 卒業制作から選択科目9単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (関修科目の登録の上限:24単位(半期))

【令和元年度】

野麻性の必要に対している		NO			T7 1/4	į	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任		N.O.			T7 1/4	Ĭ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
				授業科目の名称						教				兼				授業科目の名称						教				兼
ALJUSTICATO 1000-00 1 1 1 2 2 2 2 4 1 2 2 2 2 4 1 2 2 2 2 4 1 2 2 2 2 4 1 2 2 2 2 4 2 2 2 2 4 2 2				創造工学倫理	3(3)		150	ш		1X		93	7	35				創造工学倫理	3(3)		1/(ш		fX		9X	+	12
無対化の担当に 200 1 1 200 200 1 200 200 1 200 200 1 200 200			埋		2①②④4①		1		11								埋		2①②④4①		1		20	9	4	1		兼1
1				異文化コミュニ			1							兼1				異文化コミュニ	23		1				1			兼2
大型				国際コミュニケー	23~4	1								兼2			ュ	国際コミュニケー	23~4	1								兼9
技術英語			1	国際コミュニケー	3①~②	1								兼2			-	国際コミュニケー	3①~②	1								兼9
## 1			3		3①~②		2		2	4	1	2					3		3①~②		2		3	3	1	1		
### PATH			能	海外工学実務 I	3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4)		4		2	1							能	海外工学実務 I	3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4)		4		2	1				
### 174 日 10 1 1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				海外工学実務Ⅱ	3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4)		2		2	1								海外工学実務Ⅱ	3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4)		2		2	1				
無害				デザイン概論	1①2	1			2									デザイン概論	1①2	1			2					
要新デザイン吏 1200 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1(1)(2)(3)(4)	1				1									1(1)(2)(3)(4)	1				1				
大きのアンコンデ				地域とアート	13		1		2		1							地域とアート	13		1		2		1			
### 100				革新デザイン史	1@2@		1		3	2		1						革新デザイン史	1@2@		1		4	1		1		
# 2			- i		2⊕4⊕		1		1		1						- i		2①4①		1		1		1			
### 2000 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		共	ザ	Web入門	2①2		1		1	1						共	ザ	Web入門	2①②		1		0	1				兼1
### 1		通	思	デザイン思考演習	2①②	1			4									デザイン思考演習	2①2	1			4	1	1			
中の			能	色彩学	2@4@		1							兼1			能	色彩学	2@4@		1							兼1
A間工学基礎 2303 1 1 1 2 2 3 3 3 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1	学		<i>J</i> J		2①②		1				1				学		<i>J</i> J		2①②		1				1			
野性工学 100 1 1 1 1 1 1 1 1	部			人間工学基礎	2333		1				2				部			人間工学基礎	2333		1				2			
デザインの制流 32~4 2 2 2 2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1	門 科			感性工学	2@3@		1		1						門科			感性工学	2@3@		1		0					
リスクマネジシト 1①② 1 2 2 1 1	目			デザインの潮流	33~4		2		2						B			デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2					
機論 1302 1 2 2 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 2 2 1				産学協創工学	4①~④		4		1	1								産学協創工学	4①~④		4		1	1				
1002 1002					1112	1			3										1(1)(2)	1			3					
1			IJ		1①2	1			2								IJ		1①2	1			2					
本 自然災害科学 13			ク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1								ク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1					
情報セキュリティ 2① 1 1 1 1 1 1 1 1 1				自然災害科学	13)		1		1	1				兼1				自然災害科学	13)		1		1	1				兼1
上 情報セキュリティ 2① 1 1 1 1 1 1 1 1 1				レジリエンス科学	14		1		3									レジリエンス科学	14		1		2	1	1			兼1
工業と法 30MD 1 1 1 1 1			ト能		2①		1			1							ト能		2①		1			1				
微分・積分 13~④ 2 3 2 数理的 基礎能力 では下が計 20~②3~④ 2 1 1 1 1 7 フーリエ解析基礎 23 1 1 1 1 0 素1			Л	工業と法	3⊕4⊕		1		1	1				兼1			Л	工業と法	3⊕4⊕		1		0	1				兼1
線形代数 13~④ 2 4 1 数理的 操形代数 13~④ 2 4 1 数理的 基礎能力 ブログラミング 40~② 2 2 1 1 1 1 7 フーリエ解析基礎 23 1 1 1 1 0 兼1				産業財産権	3@4@		1							兼1				産業財産権	3@4@		1							兼1
専門 科目 数理的基礎能力 プログラミング (40~2) 2 5 6 3 1 サ門 科目 本で・統計 (20~2) 2 3 1				微分·積分	13~4	2			3	2								微分·積分	13~4	2			3	2				
専門科目 企業・統計 20~23~4 2 5 6 3 1 財産能力 でクトル解析 20~23~4 2 2 1 <td></td> <td></td> <td></td> <td>線形代数</td> <td>13~4</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>4</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>線形代数</td> <td>13~4</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>4</td> <td>0</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td>				線形代数	13~4	2			4	1								線形代数	13~4	2			4	0	1			
日 能力 ベクトル解析 20~23~4 2 2 1 <td></td> <td>専</td> <td>数理</td> <td>プログラミング</td> <td>13~4 40~2</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>5</td> <td>6</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>専</td> <td>理</td> <td>プログラミング</td> <td>13~@ 4①~2</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td>4</td> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td>		専	数理	プログラミング	13~4 40~2	2			5	6	3					専	理	プログラミング	13~@ 4①~2	2			6	4	4			
日 能力 ベクトル解析 20~23~4 2 2 1 <td></td> <td>門科</td> <td>的基礎</td> <td>確率·統計</td> <td>2①~② 3①~②</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>3</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>門科</td> <td>基</td> <td>確率•統計</td> <td>2①~② 3①~②</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>3</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td>		門科	的基礎	確率·統計	2①~② 3①~②		2		3		1					門科	基	確率•統計	2①~② 3①~②		2		3		1			
		目	能	ベクトル解析	20~23~4		2		2	1	1	1				目	能	ベクトル解析	20~23~4		2		1	1	1	0		兼1
数値解析基礎 2④ 1 1 1 1 数値解析基礎 2④ 1 1 1 1				フーリエ解析基礎	23		1		1									フーリエ解析基礎	23		1		1					
				数値解析基礎	24		1		1	1								数值解析基礎	24		1		1	1				

科目			27 W	j	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任		되므			¥7 W	j	単位	数	專	厚任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	田田	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担		科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助数	助手	兼担
		地域企業ニーズ概論	23	185	1	ш	1X	1	pili	93	7	TH				地域企業ニーズ概論	23	185	1		ix	1	BIL	93	7	THE
	多	工学実務	3①~②		2		2	2							多	工学実務	3①~②		2		2	2				
	角的	ビジネスモデル概	3⊕~@ 4⊕~@		2			1							9 角的	ビジネスモデル概	30~2 40~2		2			1				
	思考	論 科学·技術史	4 0~ 2 3②		1		3	1							思考	論 科学·技術史	40~ ② 3②		1		3	1				
	能力	資源・エネルギー	4①		1		3	3							能力	資源・エネルギー	4①		1			2				
		論 環境政策														論 環境政策										
		防災危機管理概	42		1		1	1				<u></u>				防災危機管理概	42		1		2	0				_
		論	1①		1		3	1	1			兼1				論	1①		1		3	1	1			兼1
		災害史	1(2)		1		1	1								災害史	1(2)		1		1	1				
		建築設計基礎	13~4	2				1		2						建築設計基礎	13~4	2				0		1		兼1
		住環境学	13~4	2					1							住環境学	13~4	2					1			
		地震·津波災害科 学	2①~②		2		2									地震•津波災害科 学	2①~②		2		1					兼2
		気象災害科学	2①~②		2							兼2				気象災害科学	2①~②		2							兼2
		リスクマネジメント	2①~②		2		1									リスクマネジメント	2①~②		2		2					
		土質力学 I	2①~②	2			1									土質力学 I	2①~②	2			0		1			
		景観デザイン論	2①~②		2		2	1		1						景観デザイン論	2①~②		2		2	0		1		
		構造力学 I	2①~②	2			1									構造力学 I	2①~②	2			1					
		建設材料学	2①~②	2				1								建設材料学	2①~②	2				1				
		環境工学	2①~②		2			1								環境工学	2①~②		2		1	0				
		測量学	2①~②	2			4	1	1							測量学	2①~②	2			3	1	1			
~		測量実習	2①~②	2			4	1	1				#			測量実習	2①~②	2			3	1	2			
学 部 専 門 科		くらしと建設の技術 史	2①~②		2		1	1	1			兼1	学部専	専門		くらしと建設の技術 史	2①~②		2		1	1	1	1		
科目	専	建築計画学	2①~②		2				1				門科	科目	専	建築計画学	2①~②		2				1			
目	門科	建築設計 I	2①~②		3				1	2			目		門科	建築設計 I	2①~②		3				1	1		兼1
	=	構造・土質力学演 習 I	2①~②		2		1	1							目 (構造·土質力学演 習 I	2①~②		2		0	1	1			
	コース	地盤災害科学	23~4		2		1	1							7 - 7	地盤災害科学	23~4		2		2	1				
	お設置	防災情報科学	23~4		2			1	1						ス設置	防災情報科学	23~4		2			1	1			
)	レジリエンスデザ イン	23~4		2		2		1						<u> </u>	レジリエンスデザ イン	23~4		2		2		1			
		水資源と水循環の 科学	23~4	2			1									水資源と水循環の 科学	23~4	2			1					
		水理学 I	23~4	2			1									水理学 I	23~4	2			1					
		土質力学Ⅱ	23~4		2		1									土質力学Ⅱ	23~4		2		1					
		環境生態学	23~4		2		2		1			兼1				環境生態学	23~4		2		0		1			
		構造力学Ⅱ	2(3)~(4)		2		1		-							構造力学Ⅱ	2(3)~(4)		2		1					
		河川環境マネジメ	23~4		2			1								河川環境マネジメ	2(3)~(4)		2		1	0				
		ント 建築設計 II	23~4		2				1	2						建築設計Ⅱ	23~4		2		ľ	ľ	1	1		兼1
		水環境マネジメン	23~4		2		2	1	·	_						水環境マネジメン	23~4		2			0		•		ж.
		ト演習 構造・土質力学演														ト演習 構造・土質力学演					3					
		習Ⅱ 都市環境デザイン	23~4		2		1	1								習 Ⅱ 都市環境デザイン	23~4		2		1	1				
		概論	3①	1			2	1	2	2						概論	3①	1			2	1	2	1		
		空間情報解析学	3①~②		2			1								空間情報解析学	3①~②		2			1				
		水理学Ⅱ	3①~②		2		1									水理学Ⅱ	3①~②		2		1					
		地質工学	3①~②		2		1									地質工学	3①~②		2		1					
		振動学	3①~②		2			1								振動学	3①~②		2			1				
		都市•地域計画学	3①~②		2		1									都市•地域計画学	3①~②		2		1					

					1	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			海域環境マネジメ	3①~②	修		由	授 1	授	師	教	手	担
			ント										
			水空間生態学 鉄筋コンクリート構	3①~②		2		1					
			造	3①~②		2			1				
			水環境マネジメン ト実験	3①~②	2			3	1				
			地盤工学実験	3①~②	2			2					
			建築設備	3①~②		2			1		1		兼1
		車	環境と都市のリス ク	32	1			5	2				
		門科	緑化の理論と技術	33		1							兼1
		目 (地盤工学	33~4		2		1					
		コース	構造設計学	33~4		2			1				
		へ設置	都市システム再生 工学	33~4		2			1				
)	建設環境マネジメント	33~4		2		1	3				
			建築・都市環境セミナー	3(3)~(4)		2		6	3	2	2		
			コンクリート実験	33~4	2				1				
			住環境デザイン演 習	33~4		2		1	1	1	2		
ш,			地震工学	33~4		2			1				
学部専	専門		建築法規	34		1			1		2		
· 門 科	科目												
目		卒業研究·卒	卒業研究	3(3)~4(4)	8			41	22	10	6		
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3(1)~(2)			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
			化学実験	3①~②			1						兼2
		教職	生物学実験	3①~②			1						兼2
		関連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
		Ħ	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					

电性	75 TK	履修:	カル

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目1単位、コース専門科目から90修科目1単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))

	NO			T7 1/4	j	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担
			海域環境マネジメ ント	3①~②		2		1					
			水空間生態学	3①~②		2		1					
			鉄筋コンクリート構 造	3①~②		2			1				
			水環境マネジメン ト実験	3①~②	2			3	1				
			地盤工学実験	3①~②	2			2					
			建築設備	3①~②		2			1		1		兼1
		専	環境と都市のリス ク	3(2)	1			5	2				
		門科	緑化の理論と技術	3(3)		1							兼1
		目(口	地盤工学	3(3)~(4)		2		1					
		コース	構造設計学	33~4		2			1				
		設置	都市システム再生 工学	33~4		2			1				
)	建設環境マネジメント	33~4		2		1	3				
			建築・都市環境セミナー	33~4		2		6	3	2	1		
			コンクリート実験	33~4	2				1				
			住環境デザイン演 習	33~4		2		1	1	1	1		
学			地震工学	33~4		2			1				
部専	専門		建築法規	3④		1			1		1		
門科	科目		建築構法	33~4		2			1	1	1		
目		卒業研究·卒	卒業研究	33~44	8			43	19	10	2		
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
		#/_	化学実験	3①~②			1						兼2
		教職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
		B	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					
				卒業要件及()	· Fril 14-	-1-24-		_		_	_	_	_

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

	4目		授業科目の名称	配当	必	単位数	自	教	任教	員等	の配助	置助	兼任・
<u> </u>	≅分		ス本コイロジロが	年 次	必修	扱択	ш	授	准 教 授	師	教	助手	兼担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1			2	1	1			兼
			対人コミュニケー ション	2①2④4①		1		28	14	4	2		兼
		_	異文化コミュニ	23		1		1					兼
		1 1	ケーション 国際コミュニケー	23~4	1								兼
		ーケーシ	ションI 国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼
		ョン	技術英語	3⊕~@		2		3	3	5			
		能力	海外工学実務I	3(1~2/3~4) 4(1~2/3~4)		4		2	1				
			海外工学実務Ⅱ	3(1~2/3~4) 4(1~2/3~4)		2		2	1				
			デザイン概論	1112	1			2					
			チームワーキング 演習	11234	1				1				
			地域とアート	13		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		4	1	2			
		_	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
		デザイ	Web入門	2①②		1		0	1	1			
	共通科	1ン思	デザイン思考演習	2①②	1			3	2	1			
	Ħ	考能	色彩学	2@4@		1							兼
		カ	マルチメディアクリ エイティブ入門	2⊕2		1				1			
学部			人間工学基礎	2333		1			1	1			
門科			感性工学	2@3@		1				1			
B			デザインの潮流	33~4		2		1	1				
			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
			リスクマネジメント 概論	1①2	1			3					
			リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2					
		リスク	ロジカル思考演習	11234	1			1					
		マネ	自然災害科学	1(3)		1		1	1				兼
		ジメ	レジリエンス科学	14		1		2	2				兼
		ント能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1				
		力	工業と法	3⊕4⊕		1		1	0				兼
			産業財産権	3@4@		1		1					兼
-			微分·積分	13~4	2			3	3				
			線形代数	13~4	2			4	0	1			
		数四	プログラミング	13~@ 40~2	2			3	4	2			
	専門科	理的基础	確率·統計	2⊕~@ 3⊕~@		2		3		1			
	目	礎能力	ベクトル解析	20~23~4		2		2	2		0		
			フーリエ解析基礎	23		1		1					
			数値解析基礎	2(4)		1		1	1				

	科目			配当		单位数					の配		兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	血 田	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
			地域企業ニーズ概 論	23		1			1				
		多	工学実務	3①~②		2		3	3	1			
		角的思	ビジネスモデル概 論	3⊕~2 4⊕~2		2			1				
		考能	科学·技術史	32		1		3	1				
		力	資源・エネルギー 論	4①		1		4	2				
			環境政策	42		1		2	0				
			防災危機管理概 論	1①		1		3	2	0			兼1
			災害史	12		1		1	1				
			建築設計基礎	13~4	2				0	1	1		
			住環境学	13~4	2					1			
			地震·津波災害科 学	2①~②		2		1					兼2
			気象災害科学	2①~②		2							兼2
			リスクマネジメント	2①~②		2		2					
			土質力学 I	2①~②	2			1					
			景観デザイン論	2①~②		2		2	0	1	0		
			構造力学 I	2①~②	2			1					
			建設材料学	2①~②	2				1				
			環境工学	2①~②		2		1	0				
			測量学	2①~②	2			3	1	1			
学			測量実習	2①~②	2			2	1	1	1		
事 事	専門		くらしと建設の技術 史	2①~②		2		1	1	1			
門科	科目	専	建築計画学	2①~②		2			1	0			
目		門科	建築設計 I	2①~②		3			1	1	1		
		目(口	構造・土質力学演 習 I	2①~②		2		1	1				
		コース	地盤災害科学	23~4		2		2	1	1			
		設置	防災情報科学	23~4		2			2	0			
)	レジリエンスデザ イン	23~4		2		2	1				
			水資源と水循環の 科学	23~4	2			1					
			水理学 I	23~4	2			1					
			土質力学Ⅱ	23~4		2				1			
			環境生態学	23~4		2		0			1		兼1
			構造力学Ⅱ	23~4		2		1					
			河川環境マネジメ ント	23~4		2		1	0				
			建築設計Ⅱ	23~4		2			1	0	2		
			水環境マネジメン ト演習	23~4		2		3	0				
			構造・土質力学演 習 Ⅱ	23~4		2		0	1	1			
			都市環境デザイン 概論	3①	1			1	2	2	3		
			空間情報解析学	3①~②		2		1	1				
			水理学Ⅱ	3(1~2)		2		1					
			地質工学	3①~②		2		1					
			振動学	3①~②		2			1				
			都市·地域計画学	3(1~2)		2		1					
					-	•		-			•	•	

Г					j	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼
			海域環境マネジメント	3①~②	修	2	由	授 1	授	師	教	手	担
			水空間生態学	3①~②		2		1					
			鉄筋コンクリート構造	3①~②		2			1				
			水環境マネジメント実験	3①~②	2			4	0				
			地盤工学実験	3①~②	2			2					
			建築設備	3①~②		2			0		1		
		車	環境と都市のリス ク	32	1			6	1	1			
		門科	緑化の理論と技術	3(3)		1					1		兼1
		目(口	地盤工学	33~4		2		1					
		コース	構造設計学	33~4		2			1				
		設置	都市システム再生 工学	3(3)~(4)		2			1				
		~	建設環境マネジメント	33~4		2		1	1				兼1
			建築・都市環境セミナー	33~4		2		7	3	3	3		
			コンクリート実験	33~4	2				2				
			住環境デザイン演 習	33~4		2		1	0	1	1		
学			地震工学	3(3)~(4)		2			1				
部専	専門		建築法規	34		1			0	1			
門科	科目		建築構法	33~4		2			1	1	1		
目		卒業研究·卒	卒業研究	33~44	8			44	25	10	7		
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
		#1	化学実験	3①~②			1						兼2
		教職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①~②			1	3	1				
		目	工業概論	3①~②			2	10	5				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3(1)~(2)			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					
\vdash	_			卒業要件及7	のなか	-1-34-			.	.	-	-	_

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目13単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。(関修科目の登録の上限:24単位(半期))

【平成30年度】

```
・元化年度までに返職が上の物員も返職まで担当するため、「州軍子」の担当教員を変更(病師10つ時前11)
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「別量実習」の担当教員を変更(講師0→講師1)
・指導体制充実のため、「くらしと建設の技術史」の兼任・兼担教員を変更(0→1)
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「地鑑災害科学」の担当教員を変更(教授0→教授1)
誤謬のため、「レジリエンスデザイン」の担当教員を変更(教授1→教授2)
誤謬のため、「レジリエンスデザイン」の担当教員を変更(教授1→教授2)
誤謬のため、「環境生態学」の担当教員を変更(准教授1→准教授0、兼0→兼1)。完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「環境生態学」の担
・誤謬のため、「レジリエンスデザイン」の担当教員を変更(教授1→教授2)

・誤謬のため、「環境生態学」の担当教員を変更(准教授1→准教授0、兼の→兼1)。完成年)

当教員を変更(講師の→講師1)

・指導体制充実のため、「都市環境デザイン概論」の担当教員を変更(講師1→講師2)

・指導体制充実のため、「建築・都市環境セミナー」の担当教員を変更(講師1→講師2)

・指導体制充実のため、「住環境デザイン演習」の担当教員を変更(講師1→講師1)

・指導体制充実のため、「卒業研究」の担当教員を変更(教授40、講師9→教授41、講師10)

・指導体制充実のため、「本業研察」の担当教員を変更(教授40、裁授50一教授10

・誤謬のため、「情報と職業」の担当教員を変更(教授40→教授10、兼1→兼0)

・誤謬のため、「情報と職業」の担当教員を変更(教授40→教授1、兼1→兼0)

・誤謬のため、「情報科教育法Ⅰ」の担当教員を変更(教授40→教授1、兼1→兼0)

・誤謬のため、「情報科教育法Ⅰ」の担当教員を変更(教授40→教授1、兼1→兼0)
```

【令和元年度】

```
担当教員退職のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4→2)
担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10→20、准教授0→9、講師0→4、助教0
  担当教員退職のため、
□1、素の→1)
・ 指導体制充実のため、「異文化コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼日・兼任を変更(教授0→1、講師0→1、兼1→2)
・ 指導体制充実のため、「国際コミュニケーション」の兼任・兼担を変更(業2→兼9)
・ 指導体制充実のため、「国際コミュニケーション」」の兼任・兼担を変更(業2→兼9)
・ 指導体制充実のため、「国際コミュニケーション」」の兼任・兼担を変更(東2→兼9)
・ 昇任人事および教員退職のため、「技術英語」の専任教員等の配置を変更(教授2→表9)
・ 昇任人事のため、「革新デザイン史」の専任教員等の配置を変更(教授2→表3、推教授4→3、助教2→1)
・ 昇任人事のため、「革新デザイン史」の専任教員等の配置を変更(教授3→4、推教授2→1)
・ 担当教員退職及び担当教員の新規採用のため、「Web入門」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授1→0、兼0→1)
・ 担当教員の新規採用のため、「デサイン思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授4→6・満節0→1)
・ 担当教員退職のため、「感性工学」の専任教員等の配置を変更(教授1→0)※後任補充予定とする。
・ 指導体制充実及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「レジリエンス科学」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(准教授0→1、講師0→1、・担当教員退職のため、「工業と法」の専任教員等の配置を変更(教授1→0)※後任補充予定とする。
・ 担当教員の新規採用のため、「緑形代数」の専任教員等の配置を変更(教授1→0)※後任補充予定とする。
・ 担当教員の新規採用のでは、「線が代数」の専任教員等の配置を変更(推教授1→0)。講師0→1)
・ 担当教員の新規採用のび複数の担当教員の持ち回り開講のため、「プログラミング」の専任教員等の配置を変更(教授4→6、准教授6→4、講師3→4)
・ 担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「ベクトル解析」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授4→6、准教授6→4、講師3→4)
・ 担当教員の取び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「ベクトル解析」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1、講師0、助教1→教授1、准教授1、講師1、助教0)
教授1、講師1、助教0)
```

```
「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4、講師0→教授2、准教授1、講師1、兼1)
び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10、准教授0、講師0、助教0、兼0→教
     担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、
・担当教員の利別採用及が指導体制力実のため、「別人コミューテーフョン」の特性教員等の配置、米は・米担と変更(教授10、推
授28、推教授14、講師4、助教2、兼1)
・指導体制充実のため、「異文化コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼担・兼任を変更(教授0、講師0、兼1→教授1、兼2)
・指導体制充実のため、「国際コミュニケーションⅡ」の兼任・兼担を変更(兼2→兼8)
・指導体制充実のため、「国際コミュニケーションⅡ」の兼任・兼担を変更(兼2→兼8)
   ・指導体制充実のため、「国際コミュニケーションⅡ」の兼任・兼担を変更(兼2→兼8)
- 昇任人事、教員退職および指導体制充実のため、「技術英語」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授4、講師1、助教2→教授3、准教授3、講師5)
- 昇任人事および指導体制充実のため、「革新デザイン史」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授4、講師1、助教2→教授4、推教授1、講師2)
- 担当教員の新規採用のため、「Web入門」の専任教員等の配置を変更(教授1、推教授1、講師1)
- 担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「デザインと思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授3、推教授0、講師0→教授3、准教授2、講師1)
- 昇任人事のため、「人間工学基礎」の専任教員等の配置を変更(講師2→准教授1、講師1)
- 邦任人事のため、「人間工学基礎」の専任教員等の配置を変更(講師2→准教授1、講師1)
- 担当教員退職および担当教員の新規採用のため、「感性工学」の専任教員等の配置を変更(教授1→講師1)
- 担当教員退職および担当教員の新規採用のため、「デザインの潮流」の専任教員等の配置を変更(教授1→講師1)
- 指導体制充実のため、「レジリエンス科学」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授2→教授2、推教授2、兼1)
- 指導体制充実のため、「レジリエンス科学」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授2→教授2、推教授2、兼1)
- 担当教員退職、昇任人事及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「工業と法」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授2→教授2、推判を変更(教授1、准教授1、准教授1、集教長1、集務1・表別を変更(教授2→教授2、推教授2、兼1)
授0、兼3)
・指導体制充実のため、「産業財産権」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(兼1→教授1、兼1)
・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「微分・積分」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授2一教授3、准教授3)
・複数の担当教員の持ち回り開講のため、「プログラミング」の専任教員等の配置を変更(教授4、准教授6、講師3一教授3、准教授4、講師2)
・複数の担当教員の持ち回り開講のため、「ペクトル解析」の専任教員等の配置を変更(教授4、推教授6、講師3一教授3、准教授2)
・指導体制充実および接数の担当教員の時ち回り開講のため、「ベクトル解析」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1、助教1→教授3、准教授3、講師1)
・昇任人事および指導体制充実のため、「防災危機管理概論」の専任教員等の配置を変更(教授4→教授3、准教授3、講師1)
・昇任人事よおび指導体制充実のため、「防災危機管理概論」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1、講師1、兼1→教授3、准教授2、兼1)
・昇任人事、担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「建築設計基礎」の専任教員等の配置を変更(教授2、推教授1、助教2→講師1、助教1)
・複数の担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「建築設計基礎2 の専任教員等の配置を変更(教授4、推教授1、助教1→教授2、講師1)
・昇任人事及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「景観デザイン論」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1、助教1→教授2、講師1)
・担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「景観デザイン論」の専任教員等の配置を変更(教授4、准教授1、助教1→教授2、講師1、助教1)
・複数の担当教員の持ち回り開講のため、「そらしと建設の技術史」の専任教員等の配置を変更(教授4、准教授1、講師1、助教1→教授1、准教授1、講師1、助教1)
・複数の担当教員の持ち回り開講のため、「くらしと建設の技術史」の専任教員等の配置を変更(教授1、准教授1、講師1、助教1→教授1、准教授1、講師1)※設置計画のとおり修正
計画のとおり修正・昇任人事のため、
 ・非に大事及い複数の担当教員の行ら回り開講のにお、「環境と都市のリスク」の単注教員等の配置を変更(教授3、准教授3、准教授5、権教授5、結教技2・教授5、権教授5、結教技2・教授5、権教授5、結教技2・教授5、権教授5、裁授5、推教授5、裁授5、推教授5、裁授5、推教授5、裁授5、推教授5、裁授5、推教授5、兼1)・担当教員の持ち回り開講のため、「建設環境マネジメント」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授5、推教授3・教授5、准教授5、兼前3、助教3)・指導体制充実のため、「電企業・都市環境セミナー」の専任教員等の配置を変更(教授6、推教授3、講師5、助教2一教授7、准教授3、講師3、助教3)・指導体制充実のため、「コンクリート実験」の専任教員等の配置を変更(推教授7・准教授5・

・担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「住環境デザイン演習」の専任教員等の配置を変更(教授1、准教授1、助教2一教授1、講師1、助
 な!/
・複数の担当教員の持ち回り開講のため、「建築法規」の専任教員等の配置を変更(准教授1、助教2→講師1)
・昇任人事および教員退職のため、「卒業研究」の担当教員を変更(教授40、准教授22、講師9、助教6→教授44、准教授25、講師10、助教7)
・昇任人事のため、「地学実験」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授2→教授3、准教授1)
・複数の担当教員の持ち回り開講のため、「工業概論」の専任教員等の配置を変更(教授9、准教授4→教授10、准教授5)
```

【令和3年度】

- (注) ・ 2 (1) -① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(学部開設科目)

I		設	置時の計画			変更	状況		備考
	必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	Diei 22
	27 科目	299 科目	18 科目	344 科目	27 科目 [0]	300 科目 [1]	18 科目 [0]	345 科目 [1]	

注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、 [] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (防災・危機管理コース)>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【令和3年度】

Π.				77.14	į	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任	Г	1 10				į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
7 [科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担		科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1	30	ш	4	18	RV	70	7	122			倫理	創造工学倫理	3(3)	1	3/0	ш	8	7	3	1	7	兼1
			対人コミュニケー ション	21234		1		10								~=	対人コミュニケー ション	2①②④4①		1		24	14	6	2		兼1
		⊐	異文化コミュニ	234		1							兼1			п,	異文化コミュニケーション	23		1		1					兼2
		ш н ш	ケーション 国際コミュニケー	23~4	1								兼2			<i>ш</i> дП	国際コミュニケー	2③~④	1								兼8
		ケー	ションI 国際コミュニケー	3①~②	1								兼2			ケー	ションI 国際コミュニケー	3①~②	1								兼8
		ショ	ションⅡ 技術英語	3①~2③~④		2		2	4	1	2		AKZ			ショ	ション II 技術英語	3⊕~@		2		5	2	3	2		ARC
		か能	海外工学実務 I	3(1)~(2)(3)~(4)		4			1	ľ	2					と能	海外工学実務Ⅰ	3(1)~(2)(3)~(4)		4			0		•		
		カ	海外工学実務Ⅱ	41~23~4				2								カ		41~23~4				3					
				3①~23~4 4①~23~4	_	2		2	1								海外工学実務Ⅱ	3①~2③~④ 4①~2③~④		2		3	0				
			デザイン概論 チームワーキング	1①2	1			1									デザイン概論	1①②	1			2					
			演習	10234	1				1								演習	10234	1				1				
			地域とアート	13		1		2		1							地域とアート	13		1		2		1			
			革新デザイン史	14		1		3	2		1						革新デザイン史	1@2@		1		4	1	2			
		デ	インタラクションデ ザイン	2①		1		1		1						デ	インタラクションデ ザイン	2⊕4⊕		1		1		1			
	共	1	Web入門	2①		1		1	1						共	ザイ	Web入門	2①②		1		0	1	1			
	通科目	ン思考	デザイン思考演習	2①②	1			3							通科目	ン思考	デザイン思考演習	2①②	1			4	3	0	1		
		能力	色彩学	2②		1							兼1			能力	色彩学	2@4@		1							兼1
		,,	マルチメディアクリ エイティブ入門	2(2)		1				1						/3	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
			人間工学基礎	2(3)		1				2							人間工学基礎	2333		1			1	1			
学部			感性工学	2④		1		1						学部			感性工学	2@3@		1				1			
専門			デザインの潮流	33~4		2		2						専門			デザインの潮流	3(3)~(4)		2		7	6	2	1		
科目			産学協創工学	4①~④		4		1	1					科目			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
			リスクマネジメント 概論	1①②	1			2									リスクマネジメント 概論	1①②	1			2					
			リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2								IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①②	1			2					
		ソスク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1								, スク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1	2	1	1		
		マネ	自然災害科学	13	1				1				兼1			マネ	自然災害科学	1(3)	1			1	1				兼1
		ジメ	レジリエンス科学	14	1			2								ジメ	レジリエンス科学	14	1			3	2				兼1
		ントさ	情報セキュリティ	2①	1				1							ント	情報セキュリティ	2①	1				1				
		能力	概論 工業と法	3①		1		1	1				兼1			能力	概論	3⊕4⊕		1		1	0				兼3
			産業財産権	3②		1							兼1				産業財産権	3@4@		1		1					兼1
-			基礎数学演習	1①~②		1		3	1	1			2,114				基礎数学演習	1①~②		1		3	1	1	1		兼1
			基礎物理学演習	10~23~4		1		2	1	ľ							基礎物理学演習	1(1)~(2)(3)~(4)		1		2	2	ľ	•		l l
			基礎化学演習						'	,							基礎化学演習					2					兼1
				11-23-4		1		2		1								13~4		1			1	0			兼1
	亩	理	微分•積分	13~4		2		2	2						审	数 理	微分•積分	13~4		2		2	2	1			
	専門科	基	線形代数	13~4		2		4	1						専門科	的基礎	線形代数	13~4		2		4	0	1			
	B	能	プログラミング	13~421~2	2			4	6	3					目	能	プログラミング	13~40 40~2	2			3	4	2			
		カ	確率•統計	2①~②		2		2		1						カ	確率•統計	2⊕~@ 3⊕~@		2		3		1			
			ベクトル解析	2①~②		2		2	1		1						ベクトル解析	20~23~4		2		1	2	1	0		
			フーリエ解析基礎	2(3)		1		1									フーリエ解析基礎	2(3)		1		1					
			数值解析基礎	2(4)		1		1	1								数值解析基礎	24		1		1	1				

				_	単位多	_		任教				任			_				甲位药					の配		兼任
科 区分	}	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師		助手	· 兼		科 区 2		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		地域企業ニーズ概論	2(3)		1		18	1	Dily.	47		15	╏┠			地域企業ニーズ概論	2(3)	<u> </u>	1	Ш	18	1	Dili	47	7	100
	多	工学実務	3①~②		2		4									工学実務	3①~②		2		4	2	0			
	角的	ビジネスモデル概 論	3①~②		2			1							1	角 ビジネスモデル概 論	30~@ 40~@		2			1				
	思考	冊 科学・技術史	3(2)		1		3	1								思 ・ 科学・技術史	3(2)		1		3	1				
	能力	資源・エネルギー	4①		1		3	3								t b 資源・エネルギー	4①		1		4	2		1		
		環境政策	4(2)		1		1	1								論 環境政策	4(2)		1		2	0		Ċ		
		防災危機管理概		١.	<u>'</u>		2		_			ndr -			-	防災危機管理概			<u>'</u>				_			兼1
		論	1①	1				1	1			兼				論。	1①	1			3	1	1			ж.
		災害史	1(2)	1				1								災害史	12 13~4	1			1	0	1			
		計算機入門	13~4		2		1									計算機入門	23~4		2		1					
		WEBデザイン	2①		1		1		1							WEBデザイン	2①		1		0		2			
		線形計画法	2①		1		1									線形計画法	2①		1		1					
		地震·津波災害科 学	2①~②	2			1									地震·津波災害科 学	2①~②	2			0					兼2
		気象災害科学	2①~②		2							兼2				気象災害科学	2①~②		2							兼2
		リスクマネジメント	2①~②	2			1									リスクマネジメント	2①~②	2			2					
		防災ボランティア講座	2①~②	2			1	1	1							防災ボランティア講座	2①~②	2			2	0	1			
		リスクマネジメント 演習(防災・危機 管理コース)	2①~②	1			1									リスクマネジメント 演習(防災・危機 管理コース)	2①~②	1			1	1				
		中級プログラミン グ	2①~②		2			3								中級プログラミン グ	2①~②		2		1	2				
		情報数学	2①~②		2			1								情報数学	2①~②		2			0				兼1
		インターネットI	2①~②		2		1									インターネットI	2①~②		2		1					
		オペレーティング・ システム	2①~②		2		1									オペレーティング・ システム	2①~②		2		0		1			
		土質力学 I	2①~②		2		1									土質力学 I	2①~②		2		1					
学 専 専 門		構造力学 I	2①~②		2		1						i	学の専門		構造力学 I	2①~②		2		1					
專 門 門 科 科 目		測量学	2①~②		2		4	1					ı	等 「T 門 科 科 日		_ 測量学	2①~②		2		4	0	1			
	専門	測量実習	2①~②		2		4	1						B	ı		2(1)~(2)		2		3	0	1	1		
	科目(構造・土質力学演	2①~②		2		1	1							1	オ 構造・土質力学演	2①~②		2		1	1				
		習 I 非線形計画法	2(2)		1			ľ							:		2(2)		1		1	·				
	ス設	ビッグデータ解析							,						:	ス ピッグデータ解析					ľ					
	置)		2(3)~(4)		2			1	1						i	_	2(3)~(4)		2				0			
		地盤災害科学	23~4		2			1								地盤災害科学	23~4		2		2	0	1			
		防災情報科学 レジリエンスデザ	23~4	2				1	1							防災情報科学 レジリエンスデザ	2③~④	2			1	1	1			
		レン・デュンス)。 イン 防災ボランティア	2③~④	2			2		1							イン 防災ボランティア	2③~④	2			2	1	0			
		実習	2③~④	1			1	1	1							実習	2③~④	2			2	1	1			
		被害想定と防災計画	2③~④		2		1					兼				被害想定と防災計画	2③~④		2		1					兼1
		データ構造とアル ゴリズム	2③~④		2			1								データ構造とアル ゴリズム	2③~④		2		1	0				
		アルゴリズム演習	23~4		1		1	1								アルゴリズム演習	2③~④		1		2	0				
		ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		1	1								ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		2	0				
		データベース	2③~④		2		1									データベース	2③~④		2		1					
		ソフトウェア工学	23~4		2			1								ソフトウェア工学	23~4		2			1				
		情報理論	23~4		2			1								情報理論	2③~④		2			1				
		水理学 I	23~4		2		1									水理学 I	23~4		2		1					
		土質力学Ⅱ	23~4		2		1									土質力学Ⅱ	23~4		2		0		1			
		構造力学Ⅱ	23~4		2		1									構造力学Ⅱ	23~4		2		1					
		河川環境マネジメ	23~4		2			1								河川環境マネジメ	23~4		2		1	0				
		ント 水環境マネジメン	23~4		2		2	1								ント 水環境マネジメン	2③~④		2		3	0				
		ト演習 構造・土質力学演	23~4		2		1	1				ĺ		1		ト演習 構造・土質力学演			1		١					

						单位数					の配		兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助工	· 兼
			経営危機管理マネ	3①	<u>修</u>	択 1	由	授	授	師	教	手	担 兼1
			ジメント 空間情報解析学	3①~②	2				1				, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
			災害行動と被災者		_				'				
			支援 空間情報解析演	3①~②		2		1		1			兼1
			習	3①~②		1			1				
			信頼性工学	3①∼②	2			1					
			信頼性工学演習	3①~②		1		1					
			情報セキュリティI	3①~②		2		1	1				
			Webシステム開発	3①~②		1		1	1				
			水理学Ⅱ	3①~②		2		1					
			地質工学	3①~②		2		1					
		専門	振動学	3①~②		2			1				
		科目	海域環境マネジメ ント	3①~②		2		1					
		(П	危機管理の実務	3①~②		2		1					兼1
		ス	災害・危機管理と 法	3(2)		1							兼1
		設置	仏 サービス工学	3(3)		1			1				
)	地域·国際活動論	33~4		2		1	1				
			復旧・復興デザイ	3(3)~(4)		2		1					
			ン 災害調査法	3(3)~(4)		2		3	3	2			兼1
			防災·危機管理実	3(3)~(4)	2			2					兼1
学			習 数理シミュレーショ	3(3)~(4)	-	2		-		1			NK.
部専	専門		ン 事業継続マネジメ	33~4		2				ľ			兼1
門科	科目		ント 防災危機管理セミ	3(3)~(4)	2	2		2	1	1			兼1
目			ナー人工知能							'			Ж I
				33~4		2		1	1				
			地盤工学	33~4		2		1					
		卒											
		来 事 事 明 究 , 卒	卒業研究	33~44	8			40	22	9	6		
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
			化学実験	3①~②			1						兼2
		教 職	生物学実験	3①~②			1						兼2
		関連	地学実験	3①~②			1	2	2				
		科目	工業概論	3①~②			2	9	4				
			職業指導概論I	3①~②			2		ĺ				兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼
			情報と職業										
				3①~②			2						兼
			情報科教育法Ⅰ	3①~②			2						兼
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2						兼1

卒業要件及	アドローター
平来安111人	い機能の方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14単位以上、教理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目1単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。(「履修科目の登録の上限:24単位(半期))

	科目		10.00	記当	必	単位数 選	自	専教	任教	員等	の配助	直助	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	修	択	由	授	教授	師	教	手	· 兼 担
			経営危機管理マネ ジメント	3①		1							兼1
			空間情報解析学	3①~②	2			2	0				
			災害行動と被災者 支援	3①~②		2		1		1			兼1
			空間情報解析演 習	3①~②		1		2	0				
			信頼性工学	3①~②	2			1					
			信頼性工学演習	3①~②		1		1					
			情報セキュリティI	3①~②		2		1	1				
			Webシステム開発	3①~②		1		1	1				
			水理学Ⅱ	3①~②		2		1					
			地質工学	3①~②		2		1					
		専門	振動学	3①~②		2			1				
		科目	海域環境マネジメ ント	3①~②		2		1					
		(п—	危機管理の実務	3①~②		2		1					兼0
		- ス 設	災害・危機管理と 法	3②		1							兼1
		置)	サービス工学	3(3)		1		1	0				
			地域·国際活動論	3(3)~(4)		2		1	0	1			
			復旧・復興デザイ ン	3(3)~(4)		2		1	0	1			
			災害調査法	3(3)~(4)		2		5	3	1			兼1
			危機管理実習	3(3)~(4)	2			2	1				兼1
学部	専		数理シミュレーショ ン	33~4		2		1	1	0			
専門	門科		事業継続マネジメ ント	33~4		2		1	1				兼1
科目	目		防災危機管理セミナー	33~4	2			3	1	1			兼1
			人工知能	3(3)~(4)		2		1	1				
			地盤工学	3(3)~(4)		2		1					
			地震工学	33~4		2			1				
		卒業研究·卒	卒業研究	33~4	8			48	25	12	7		
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	0				
			物理学実験	3①~②			1	1					
		₩	化学実験	3①~②			1						兼2
		教職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①~②			1	4	0				
		Ħ	工業概論	3①~②			2	10	5				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					
				卒業要件及び	《履修	方法		_					

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【令和元年度】

1	1 4 D			77. 1/4	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任		110			77. 1/4	<u>i</u>	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		操業科目の名称	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼													
		倫	創造工学倫理	3(3)	修 1	択	曲	_	授	-	教	手	担	-			創造工学倫理	3(3)	修 1	択	由	授 2	授	師 1	教	手	担
		理	対人コミュニケー			1				•						理	対人コミュニケー			1			•	4	1		兼1
		П	ション 異文化コミュニ	202040				11					***			_	ション 異文化コミュニ	202040				20	9	•			
		ш т	ケーション 国際コミュニケー	23		1							兼1			ш 1	ケーション 国際コミュニケー	23		1		1		1			兼2
		ニケ	ションI	23~4	1								兼2			ニケ	ションI	23~4	1								兼9
		ーッ	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼2			ーシ	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼9
		ョンは	技術英語	3⊕~@		2		2	4	1	2					ョン	技術英語	3⊕~@		2		3	3	1	1		
		能力	海外工学実務 I	3①~②③~④ 4①~②③~④		4		2	1							能力	海外工学実務 I	3①~②③~④ 4①~②③~④		4		2	1				
			海外工学実務Ⅱ	31~23~4 41~23~4		2		2	1								海外工学実務Ⅱ	31~23~4 41~23~4		2		2	1				
			デザイン概論	112	1			2									デザイン概論	112	1			2					
			チームワーキング 演習	11234	1				1								チームワーキング 演習	11234	1				1				
			地域とアート	13		1		2		1							地域とアート	13		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		3	2		1						革新デザイン史	1@2@		1		4	1		1		
		i	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1						_	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
	#	デザイ	Web入門	2①②		1		1	1						#	デザイ	Web入門	2①②		1			1				兼1
	共通科	コン思	デザイン思考演習	2(1)(2)	1			4							共通科	コン思	デザイン思考演習	2(1)(2)	1			4	1	1			
	Ħ	考能	色彩学	2@4@		1							兼1		Ħ	考能	色彩学	2@4@		1							兼1
		カ	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1						カ	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
			人間工学基礎	2333		1				2							人間工学基礎	2333		1				2			
学			感性工学	2@3@		1		1						学			感性工学	2@3@		1		0					
部専			デザインの潮流	33~4		2		2						部専			デザインの潮流	33~4		2		2					
門科目			産学協創工学	4①~④		4		1	1					門科			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
Н			リスクマネジメント	1(1)(2)	1			3						B			リスクマネジメント	1(1)(2)	1			3					
			概論 リスクコミュニケー	1①2	1			2									概論 リスクコミュニケー	1①2	1			2					
		リス	ション入門ロジカル思考演習	10234	1			1								リス・	ション入門 ロジカル思考演習	10234	1			1					
		クマゥ	自然災害科学					ľ	,				- 施 1			クマゥ	自然災害科学		1			•	,				兼1
		ネジメ		13	1			Ľ	'				兼1			ネジメ		13	'				1				
		ン	レジリエンス科学 情報セキュリティ	14	1			3								ン	レジリエンス科学 情報セキュリティ	14	1			2	1	1			兼1
		能力	概論	2①	1				1							能力	概論	2①	1				1				
			工業と法	3 ① 4①		1		1	1				兼1				工業と法	3 ① 4①		1		0	1				兼1
			産業財産権	3@4@		1							兼1				産業財産権	3@4@		1							兼1
			基礎数学演習	1①~②		1		4	1	1			兼1				基礎数学演習	1①~②		1		4	1	1			兼1
			基礎物理学演習	1(1)~(2)(3)~(4)		1		3	1				兼1				基礎物理学演習	1(1)~(2)(3)~(4)		1		3	1				兼1
			基礎化学演習	13~4		1		2		1			兼1				基礎化学演習	13~4		1		2		1			兼1
		数理	微分•積分	13~4		2		3	2							数理	微分•積分	13~4		2		3	2				
	専門	的基	線形代数	13~4		2		4	1						専門	的基	線形代数	13~4		2		4	0	1			
	門科目	一礎能	プログラミング	13~4 40~2	2			5	6	3					科目	礎能	プログラミング	13~4 40~2	2			6	4	4			
		'n	確率•統計	20~@ 30~@		2		3		1						カ	確率•統計	20~@ 30~@		2		3		1			
			ベクトル解析	20~23~6		2		2	1	1	1						ベクトル解析	20~23~6		2		1	1	1	0		兼1
			フーリエ解析基礎	2(3)		1		1									フーリエ解析基礎	2(3)		1		1					
			数值解析基礎	2④		1		1	1								数值解析基礎	2④		1		1	1				

***			27 N	ì	単位数	数	専	任教	員等	の酢	置	兼任	1 [42.5	_	- 1	J	= "		単位	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区 2	∃	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼		科I 区2	計		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		地域企業ニーズ概論	2③	修	択 1	由	授	授 1	師	教	手	担	▎▐				地域企業ニーズ概論	23	修	択 1	由	授	授	師	教	手	担
		工学実務	3①~②		2		2	2									工学実務	3①~②		2		2	2				İ
	多角的	ビジネスモデル概	30~2 40~2		2		Ī	1							1	角が	ビジネスモデル概	30~@ 40~@		2		Ī	1				İ
	的思	論														思「											İ
	考能力	科学・技術史 資源・エネルギー	3(2)		1		3	1								能	科学・技術史	3②		1		3	1				
	//	論	4①		1		3	3									東がエイバレ へ 論	4①		1		4	2				
		環境政策	42		1		1	1							L		環境政策	42		1		2	0				
		防災危機管理概 論	1①	1			3	1	1			兼1					防災危機管理概 論	1①	1			3	1	1			兼1
		災害史	12	1			1	1									災害史	12	1			1	1				
		計算機入門	1 3~4 2 3~4		2		1									1	計算機入門	13~@ 23~@		2		1					
		WEBデザイン	2①		1		1		1							,	WEBデザイン	2①		1		0		1			兼1
		線形計画法	2①		1		1									į	線形計画法	2①		1		1					
		地震·津波災害科	2①~②	2			2									ł	地震•津波災害科	2①~②	2								兼2
		学 気象災害科学	2①~②		2		-					兼2					学 気象災害科学	2①~②		2		ľ					兼2
					2							ж2															жz
		リスクマネジメント 防災ボランティア	2①~②	2			1										リスクマネジメント 防災ボランティア	2①~②	2			2					
		講座	2①~②	2			2	1	1							1	講座	2①~②	2			2	1	0			
		リスクマネジメント 演習(防災・危機 管理コース)	2①~②	1			1	1									リスクマネジメント 演習(防災・危機 管理コース)	2①~②	1			1	0	1			
		中級プログラミン	2①~②		2			3									中級プログラミン	2①~②		2		1	2				
		グ 情報数学	2(1)~(2)		2			1									グ 情報数学	2①~②		2		ľ	1				
								'															ľ				
		インターネットI オペレーティング・	2①~②		2		1										インターネットI オペレーティング・	2①~②		2		1					
		システム	2①~②		2		2									1	システム	2①~②		2		1					
学 部 専		土質力学 I	2①~②		2		1							学部事		-	土質力学 I	2①~②		2		0		1			
専門科	1	構造力学 I	2①~②		2		1						1	専門科	1	1	構造力学 I	2①~②		2		1					
科目		測量学	2①~②		2		4	1	1				1	科目	١.	専門	測量学	2①~②		2		3	1	1			
	科目	測量実習	2①~②		2		4	1	1							- :	測量実習	2①~②		2		3	1	2			
	1 (1	構造・土質力学演 習 I	2①~②		2		1	1								~ I	構造・土質力学演 習 I	2①~②		2		0	1	1			
	ース	非線形計画法	2(2)		1		1									1	非線形計画法	2②		1		1					
	設置	ビッグデータ解析	23~4		2			1	1							設置	ビッグデータ解析	23~4		2			1	1			
	$\overline{}$	地盤災害科学	23~4		2		1	1							1	<u>ر</u> ا	地盤災害科学	23~4		2		2	1				
		防災情報科学	23~4	2				1	1								防災情報科学	2③~④	2				1	1			
		レジリエンスデザ	23~4	2			2		1								レジリエンスデザ	23~4	2			2	ľ	1			
		イン 防災ボランティア															イン 防災ボランティア										
		実習 被害想定と防災計	23~4	2			2	1	1							-	実習 被害想定と防災計	23~4	2			1	1	1			
		画データ構造とアル	23~4		2		2					兼1				Ì	画	23~4		2		2					兼1
		ゴリズム	23~4		2			1									データ構造とアル ゴリズム	23~4		2		1	0				
		アルゴリズム演習	23~4		1		1	1									アルゴリズム演習	23~4		1		2	0				
		ヒューマンインタ フェースI	2③~④		2		1	1									ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		2	0				
		データベース	23~4		2		1									-	データベース	23~4		2		1					
		ソフトウェア工学	23~4		2			1								,	ソフトウェア工学	23~4		2			1				
		情報理論	23~4		2			1								1	情報理論	23~4		2			1				
		水理学 I	23~4		2		1										水理学 I	23~4		2		1					
		土質力学Ⅱ	23~4		2		1										土質力学Ⅱ	23~4		2		1					
		構造力学Ⅱ 河川環境マネジメ	2③~④		2		1										構造力学Ⅱ 河川環境マネジメ	23~4		2		1					
		ント	23~4		2			1								- 1	ント	23~4		2		1	0				
		水環境マネジメント演習	23~4		2		2	1								ı	水環境マネジメント演習	23~4		2		3	0				
	1	構造·土質力学演 習Ⅱ	23~4	1	2		1	1				1				1	構造・土質力学演 習 Ⅱ	23~4		2		1	1				

科目		極幸和ロネケル	配当		単位数				員等		_	兼任
科目区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
		経営危機管理マネ ジメント	3①		1							兼1
		空間情報解析学	3①~②	2				1				
		災害行動と被災者 支援	3①~②		2		1		1			兼
		支援 空間情報解析演	3①~②		1			1				
		習 信頼性工学	3①~②	2			1	·				
				_								
		信頼性工学演習	3①~②		1		1					
		情報セキュリティI	3①∼②		2		1	1				
		Webシステム開発	3①∼②		1		1	1				
		水理学Ⅱ	3①~②		2		1					
		地質工学	3①~②		2		1					
	専門	振動学	3①∼②		2			1				
	科目	海域環境マネジメ ント	3①∼②		2		1					
	(П —	危機管理の実務	3①~②		2		2					兼1
	トス設	災害・危機管理と 法	3(2)		1							兼
	置)	サービス工学	3③		1			1				
		地域·国際活動論	3(3)~(4)		2		2	1				兼1
		復旧・復興デザイ ン	33~4		2		1					
		災害調査法	3(3)~(4)		2		4	3	2			兼1
		危機管理実習	3(3)~(4)	2			2					兼
学		数理シミュレーショ	3(3)~(4)		2				1			
部専門		ン 事業継続マネジメ	3(3)~(4)		2							兼1
門 科 目		ント 防災危機管理セミ	3(3)~(4)	2	_		3	1	1			兼1
目		ナー 人工知能	33~4	_	2		•		ľ			AK.
			33~4					1				
		地盤工学			2		1					
	卒	地震工学	33~4		2			1				
	業研究・卒	卒業研究	33~4	8			41	22	10	6		
		物理学	3①~②			1	1					
		化学	3①~②			1						兼1
		生物学	3①∼②			1						兼1
		地学	3①~②			1	1	1				
		物理学実験	3①∼②			1	1					
		化学実験	3①~②			1						兼2
	教職	生物学実験	3①~②			1						兼2
	関連	地学実験	3①~②			1	2	2				
	科目	工業概論	3①∼②			2	10	4				
		職業指導概論I				2		1				兼1
			3①~②									
		職業指導概論Ⅱ	3①∼②			2						兼1
		情報と職業	3①~②			2	1					
		情報科教育法I	3①~②			2	1					
J												

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目59単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

					į	单位数	枚	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	满	助	助	· 兼
			経営危機管理マネ	3①	修	択 1	由	授	授	師	教	手	担 兼1
			ジメント 空間情報解析学			ľ							Nr.
			災害行動と被災者	3①~②	2				1				
			支援	3①∼②		2		1		1			兼1
			空間情報解析演 習	3①~②		1			1				
			信頼性工学	3①~②	2			1					
			信頼性工学演習	3①~②		1		1					
			情報セキュリティI	3①~②		2		1	1				
			Webシステム開発	3①~②		1		1	1				
			水理学Ⅱ	3①~②		2		1					
			地質工学	3①~②		2		1					
		専	振動学	3①~②		2			1				
		門科口	海域環境マネジメ	3①~②		2		1					
		田(口	ント 危機管理の実務	3①~②		2		2					兼1
		コース	災害・危機管理と					_					
		設置	法	3②		1							兼1
)	サービス工学	3(3)		1			1				
			地域·国際活動論	33~4		2		2	1				兼1
			復旧・復興デザイン	33~4		2		1					
			災害調査法	33~4		2		4	3	2			兼1
			危機管理実習	3(3)~(4)	2			2					兼1
学部	専		数理シミュレーショ ン	33~4		2				1			
専門	門科		事業継続マネジメ ント	3(3)~(4)		2							兼1
.] 科 目	Ħ		防災危機管理セミナー	33~4	2			3	1	1			兼1
			人工知能	3(3)~(4)		2			1				
			地盤工学	33~4		2		1					
			地震工学	33~4		2			1				
		卒業											
		業研究・卒	卒業研究	33~4	8			43	19	10	2		
		#	物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
			化学実験										油へ
		教職		3①~②			1						兼2
		関連	生物学実験	3①~②			1						兼2
		科目	地学実験	3①~②			1	2	2				
		-	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					
			<u> </u>	卒業要件及び	履修	方法							

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

	74 F			77. 1/4	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1	3/(ш	2	1	1	70	7	兼1
			対人コミュニケー ション	2①2④4①		1		28	14	4	2		兼1
		П "	異文化コミュニ ケーション	23		1		1					兼2
		ュ ニ	国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼8
		ケーシ	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼8
		ョン	技術英語	3①~②		2		3	3	5			
		能力	海外工学実務I	3①~②③~④ 4①~②③~④		4		2	1				
			海外工学実務Ⅱ	3①~2③~④ 4①~2③~④		2		2	1				
			デザイン概論	1①②	1			2					
			チームワーキング 演習	11234	1				1				
			地域とアート	1(3)		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		4	1	2			
		デ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
	共	ザイ	Web入門	2⊕2		1		0	1	1			
	通科	ン思	デザイン思考演習	2①②	1			3	2	1			
	目	考能-	色彩学	2@4@		1							兼1
		カ	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
			人間工学基礎	2333		1			1	1			
学部			感性工学	2@3@		1				1			
専門			デザインの潮流	33~4		2		1	1				
科目			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
			リスクマネジメント 概論	1①②	1			3					
		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①②	1			2					
		えク	ロジカル思考演習	11234	1			1					
		マネジ	自然災害科学	13	1			1	1				兼1
		ンメン	レジリエンス科学	1(4)	1			2	2				兼1
		ト能	情報セキュリティ 概論	2①	1				1				
		力	工業と法	3 ① 4①		1		1	0				兼3
			産業財産権	3@4@		1		1					兼1
			基礎数学演習	1(1)~(2)		1		4	3	0			兼1
			基礎物理学演習	11)~23~4		1		3	2				兼1
			基礎化学演習	13~4		1		2	1	0			兼1
		数	微分·積分	13~4		2		3	3				
	専門	理的其	線形代数	13~4		2		4	0	1			
	科目	基礎能	プログラミング	13~@ 40~2	2			3	4	2			
		力	確率•統計	2⊕~@ 3⊕~@		2		3		1			
			ベクトル解析	20~23~4		2		2	2		0		
			フーリエ解析基礎	2(3)		1		1					
			数値解析基礎	2④		1		1	1				

	원모			FI 14		单位数					の配		兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当 年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担
			地域企業ニーズ概論	23		1			1				
		多	工学実務	3①~②		2		3	3	1			İ
		角的	ビジネスモデル概 論	30~2 40~2		2			1				
		思考	™ 科学•技術史	32		1		3	1				
		能力	資源・エネルギー	4①		1		4	2				
			環境政策	4(2)		1		2	0				
			防災危機管理概	1①	1			3	2				兼1
			論 災害史	1(2)	1			1	1				AK.
			計算機入門		ļ '				ľ				
				13~@ 23~@		2		1					
			WEBデザイン	2①		1		0		2			
			線形計画法 地震·津波災害科	2①		1		1					
			学	2①~②	2			1					兼2
			気象災害科学	2①~②		2							兼2
			リスクマネジメント	2①~②	2			2					
			防災ボランティア 講座	2①~②	2			2	1	0			
			リスクマネジメント 演習(防災・危機 管理コース)	2①~②	1			1	1				
			中級プログラミン グ	2①~②		2		1	2				
			情報数学	2①~②		2			0				兼1
			インターネットI	2①~②		2		1					
			オペレーティング・ システム	2①~②		2		2					
学			土質力学 I	2①~②		2		1					
部専	専門		構造力学 I	2①~②		2		1					
科目	科目	専	測量学	2①~②		2		3	1	1			
		門科	測量実習	2①~②		2		2	1	1	1		
		田(口	構造·土質力学演 習 I	2①~②		2		1	1				
		ース	非線形計画法	2(2)		1		1					
		設置	ビッグデータ解析	23~4		2			2	0			
)	地盤災害科学	2(3)~(4)		2		2	1	1			
			防災情報科学	23~4	2				2	0			İ
			レジリエンスデザ	23~4	2			2	1	0			İ
			イン 防災ボランティア	23~4	2			1	2	0			
			実習 被害想定と防災計	23~4	Ī	2		2	1				兼1
			画 データ構造とアル	23~4		2		1	0				AK.
			ゴリズム										
			アルゴリズム演習 ヒューマンインタ	23~4		1		2	0				
			フェースI	2③~④		2		2	0				
			データベース	23~4		2		1					
			ソフトウェア工学	2③~④		2			1				
			情報理論	2③~④		2			1				
			水理学 I	2③~④		2		1					
			土質力学Ⅱ	23~4		2		0		1			
			構造力学Ⅱ	23~4		2		1					
			河川環境マネジメ ント	23~4		2		1	0				
			水環境マネジメン ト演習	23~4		2		3	0				
			構造・土質力学演 習Ⅱ	2③~④		2		0	1	1			
1	I I	ı	ı I	l	•								ı

	51 D			#7 M	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
			経営危機管理マネ ジメント	3①	IS-	1	ш	1X	1X	ρψ	70.	7	兼1
			空間情報解析学	3①~②	2			1	1				
			災害行動と被災者	3①~②		2		1		0			兼1
			支援 空間情報解析演	3①~②		1		1	1				
			習 信頼性工学	3①~②	2			1	ľ				
					2	١.							
			信頼性工学演習	3①~②		1		1					
			情報セキュリティI	3①~②		2		1	1				
			Webシステム開発	3①~②		1		1	1				
			水理学Ⅱ	3①~②		2		1					
		_	地質工学	3①~②		2		1					
		専門和	振動学	3①~②		2			1				
		科目(海域環境マネジメ ント	3①~②		2		1					
		(危機管理の実務	3①~②		2		1					兼0
		ス設	災害・危機管理と 法	3(2)		1							兼1
		置)	サービス工学	3(3)		1		1	0				
			地域・国際活動論	3(3)~(4)		2		2	1				
			復旧・復興デザイ ン	3(3)~(4)		2		2	1				
			災害調査法	3(3)~(4)		2		5	4	0			兼1
			危機管理実習	33~4	2			1	2				兼1
学部	専		数理シミュレーション	3(3)~(4)		2		1	1	0			
専門	門科		事業継続マネジメ ント	3(3)~(4)		2		1	1				兼1
科目	目		防災危機管理セミ ナー	3(3)~(4)	2			3	2	0			兼1
			人工知能	3(3)~(4)		2		1	1				
			地盤工学	3(3)~(4)		2		1					
			地震工学	33~4		2			1				
		卒業研究	卒業研究	33~4	8			44	25	10	7		
		作。卒											
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
		教	化学実験	3①~②			1						兼2
		叙 職 関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①~②			1	3	1				
		Ħ	工業概論	3①~②			2	10	5				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	3(3)~(4)			2	1					
				卒業要件及び		LAN							

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスケマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・ 卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【平成30年度】

```
【令和元年度】
 担当教員退職のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4→2)
担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10→20、准教授0→9、講師0→4、
教の→1、表の→1)
指導体制充実のため、「異文化コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼担・兼任を変更(教授0→1、講師0→1、兼1→2)
```

```
| 田当安内石田東のアルの 「創立工学倫理」の専任教育等の配置を変更、依疑、講師が一枝投入、推放門、講師、兼)
- 出出当者の高が経理用及い指導を納予案のため、「対人コミュニケーション」の専任教育等の配置、兼任・素担を変更(教授10、准教授0、講師0、助教0、兼の一般投28、准教授14、議師4、助政2、兼1)
- 出海体局が実のため、「異文化コミュニケーション」の専任教育の配置、美任・実社を変更(教授4、講師0、禁一会校27、業別・指導体制が実のため、「異文化コミュニケーション」の専任教育等の配置、美生・素社を変更(教授4、講師3、禁一会校27、業別・指導体制が実のため、「国際コミュニケーション」の専任教育等の配置を変更(教史2、集後2、集後2、第数形4、講師3、禁一会校28、注意体20、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では、1 「日間では
```

- ・担当教員の新規採用、昇任人事、および指導体制充実のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4一教授8、准教授7、講師3、助教1、兼1) ・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10一教授24、准教授14、講師6、助 教2、兼1)
 ・担当教員の持ち回り開講のため、「技術英語」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授4、講師1、助教2→教授5、准教授2、講師3、助教2)
 ・担当教員の持ち回り開講のため、「海外工学実務I」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1→教授3)
 ・担当教員の持ち回り開講のため、「海外工学実務I」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1→教授3)
 ・担当教員の新規採用、昇任人事のため、「デザイン思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授2・教授3・教授4、准教授3、助教1)
 ・担当教員の新規採用、昇任人事のため、「デザイン思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授2→教授7、准教授6、講師2、助教1)
 ・担当教員退職および昇任人事のため、「リスクマネジメント概論」の専任教員等の配置を変更(教授2→教授2)※設置計画のとおり修正
 ・指導体制充実のため、「ロジカル思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授1・教授1、推教授2、講師1、助教1)
 ・担当教員の新規採用、昇任人事のため、「レジリエンス科学」の専任教員等の配置を変更(教授2→教授3、推教授2、兼1)
 ・担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「基礎数学演習」の専任教員等の配置を変更(教授2・教授3、准教授1、講師1→教授3、准教授1、講師1→教授3、准教授1、講師1 ・担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「基礎数字演習」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授1、講師1→教授3、准教授1、講師1→教授3、准教授1、講師1→教授3、准教授1、講師計→教授3、准教授1、講師計→教授3、准教授1・制教1・利力。 「裁しい 「教授3、准教授1・教授2、推教授2・兼1)・担当教員の持ち回り開講のため、「微分・積分」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授2・教授2、進教授2、講師i)・担当教員の新規採用のため、「ペクトル解析」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1、助教1一教授1、推教授2、講師i)・担当教員の新規採用のため、「ベクトル解析」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1、助教1一教授1、推教授2、講師i)・指導体制充実および複数の担当教員の持ち回り開講のため、「工学実務」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授3→教授4、推教授2)・複数の担当教員の持ち回り開講のため、「資源・エネルギー論」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授3→教授4、准教授2、助教1)・担当教員退職、新規採用および昇任人事のため、「防災危機管理概論」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1、講師1、兼1→教授3、准教授1、講師1、兼1→教授3、准教授1、講師1、兼1・書1)。
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科日数(学部開設科日)

` ~	-/ JXX-111	1 XX (1 10)	ULX FILD /						
		設	置時の計画			変更	状況		備考
	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	畑 わ
	27 科目	302 科目	15 科目	344 科目	27 科目 [0]	303 科目 [1]	15 科目 [0] [345 科目 [1]	

未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。 (記入例:1科日減の場合:△1

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (情報システム・セキュリティコース)>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

			16/HILINT 2	27 V		单位数				員等			兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1			4					
			対人コミュニケー ション	2(1)(2)(3)(4)		1		10					
		П ///	異文化コミュニ ケーション	234		1							兼1
		ュ	ラース 国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼2
		ケー、	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼2
		ション	技術英語	3(1~2/3~4)		2		2	4	1	2		
		が能力	海外工学実務 I	3①~2③~4 4①~2③~4		4		2	1				
			海外工学実務Ⅱ	3①~2③~4 4①~2③~4		2		2	1				
			デザイン概論	1①②	1			1					
			チームワーキング 演習	1(1)(2)(3)(4)	1				1				
			地域とアート	13		1		2		1			
			革新デザイン史	14		1		3	2		1		
	共	デザ	インタラクションデ ザイン	2①		1		1		1			
	通科	サイン	デザイン思考演習	2①②	1			3					
	Ξ	思考	色彩学	2(2)		1							兼1
		能力	マルチメディアクリ エイティブ入門	2(2)		1				1			
			人間工学基礎	23		1				2			
			感性工学	24		1		1					
学			デザインの潮流	33~4		2		2					
子部専			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
· 門 科			リスクマネジメント 概論	1①②	1			2					
目		リス	リスクコミュニケー ション入門	1①②	1			2					
		クマ	ロジカル思考演習	10234	1			1					
		ネジメ	自然災害科学	13		1			1				兼1
		ノント	レジリエンス科学	1@		1		2					
		能力	工業と法	3①		1		1	1				兼1
			産業財産権	3(2)		1							兼1
			基礎数学演習	1①~②		1		3	1	1			
			微分·積分	13~4		2		2	2				
		数理	線形代数	13~4		2		4	1				
		的基礎	プログラミング	13~4 21~2	2			4	6	3			
		艇 力	確率・統計	2①~②		2		2		1			
	専		ベクトル解析	2①~②		2		2	1		1		
	門科		フーリエ解析基礎	2③		1		1					
	目		地域企業ニーズ概 論	2③		1			1				
		多	工学実務	3①~②		2		4					
		角的田	ビジネスモデル概 論	3①~②		2			1				
		思考能	科学·技術史	3(2)		1		3	1				
		形力	資源・エネルギー 論	4①		1		3	3				
			環境政策	4(2)		,		1	,				

【令和3年度】

					<u>í</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1	- 3/\	Д	8	7	3	1	+	兼1
			対人コミュニケー ション	2①②④4①		1		24	14	6	2		兼1
		п	異文化コミュニ ケーション	23		1		1					兼2
		ュ	メリカン 国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼8
		ケー、	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼8
		ション	技術英語	3①~②		2		5	2	3	2		
		能力	海外工学実務I	3①~2③~4 4①~2③~4		4		3	0				
			海外工学実務Ⅱ	3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4)		2		3	0				
			デザイン概論	1①②	1			2					
			チームワーキング 演習	1(1)(2)(3)(4)	1				1				
			地域とアート	1(3)		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		4	1	2			
	共	デザ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
	通 科	ッイン	デザイン思考演習	2①②	1			4	3	0	1		
	目	思考	色彩学	2@4@		1							兼1
		能力	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
			人間工学基礎	2333		1			1	1			
			感性工学	2@3@		1				1			
学			デザインの潮流	33~4		2		7	6	2	1		
部専			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
門科			リスクマネジメント 概論	1①②	1			2					
目		リス・	リスクコミュニケー ション入門	1①②	1			2					
		クマネ	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1	2	1	1		
		ベジメ	自然災害科学	13)		1		1	1				兼1
		ント	レジリエンス科学	14		1		3	2				兼1
		能力	工業と法	3⊕4⊕		1		1	0				兼3
			産業財産権	3@4@		1		1					兼1
			基礎数学演習	1①~②		1		3	1	1	1		兼1
		李仁	微分•積分	13~4		2		2	2	1			
		数理的	線形代数	13~4		2		4	0	1			
		基礎	プログラミング	1 3~4 0~ 2	2			3	4	2			
		能力	確率•統計	2①~② 3①~②	2			3		1			
	専		ベクトル解析	20~23~4		2		1	2	1	0		
	門科目		フーリエ解析基礎	2(3)		1		1					
	п		地域企業ニーズ概論	2(3)		1			1				
		多角	工学実務	3①~②		2		4	2	0			
		円的思	ビジネスモデル概 論	30~@ 40~@		2			1				
		考能	科学·技術史	3(2)		1		3	1				
		カ	資源・エネルギー 論	4①		1		4	2		1		
			環境政策	4(2)		1		2	0				

	科目区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	単位第一選択	自	教授	准教	(員等 講 師	助教	置助手	兼任·兼担			科目区分		授業科目の名称	配当年次	必修	単位数 選 択	自由	教授	任教 准 教 授	講師	の配助	動手	兼任・兼担
			情報システム・セ キュリティ概論	1①	1	100		1	6	l Pili	¥X.	7	TH.					情報システム・セ キュリティ概論	1①	1	10\	Ш	3	4	3	0	7	nu.
			情報システム工学	1②	1				1									情報システム工学	12	1			1	0	1	0		
			計算機入門	13~4	2			1										計算機入門	13~@ 23~@	2			1					
			論理回路	13~4	2			1										論理回路	13~4	2			0		1			
			WEBデザイン	2①	1			1		1								WEBデザイン	2①	1			0		2			
			線形計画法	2①		1		1										線形計画法	2①		1		1					
			中級プログラミン グ	2①~②	2				3									中級プログラミン	2①~②	2			1	2				
			情報数学	2①~②	2				1									情報数学	2①~②	2				0				兼1
			インターネット!	2①~②	2			1										インターネット	2①~②	2			1					
			オペレーティング・	2①~②	2			1										オペレーティング・	2①~②	2			0		1			
			システム 非線形計画法	22		1		1										システム 非線形計画法	2②		1		1					
			ビッグデータ解析	23~4		2			1	1								ビッグデータ解析	23~4		2			1	0			
			レジリエンスデザ	23~4		2		1		1								レジリエンスデザ	23~4		2		2	1				
			インデータ構造とアル	23~4	2				1									イン データ構造とアル	2③~④	2			1	0				
			ゴリズムアルゴリズム演習	23~4	1			1	1									ゴリズムアルゴリズム演習	2③~④	1			2	0				
			ヒューマンインタ フェースI	23~4	2			1	1									ヒューマンインタ フェースI	2③~④	2			2	0				
			データベース	23~4		2		1										データベース	23~4		2		1					
			ソフトウェア工学	23~4	2				1									ソフトウェアエ学	23~4	2				1				
			情報理論	23~4	2				1									情報理論	23~4	2				1				
			インターネット Ⅱ	23~4		2		1										インターネットⅡ	2③~④		2		1					
		_	ソフトウェア工学演 習	23~4	1				1								_	ソフトウェアエ学演 習	2③~④	1				1				
		専門科	グラフ理論	2.3①		1			1								専門科	グラフ理論	2.3①		1		1	0				
学部	専	目 (信頼性工学	3①~②		2		1							学部	専	目 (信頼性工学	3①~②		2		1					
専門科	門科目	7	信頼性工学演習	3①~②		1		1							専門科	門科目	コー	信頼性工学演習	3①~②		1		1					
目		ス設置	情報セキュリティⅠ	3①~②	2			1	1						目		ス設衆	情報セキュリティI	3①~②	2			1	1				
		置)	Webシステム開発	3①~②	1			1	1								置)	Webシステム開発	3①~②	1			1	1				
			オブジェクト指向 言語	3①~②		2			1									オブジェクト指向言語	3①∼②		2			1				
			ラ品 オブジェクト指向 言語演習	3①~②		1			1									オブジェクト指向言語演習	3①~②		1			1				
			日 山 次日 ソフトウェアモデリ ング演習	3①~②	1				1									ラ 品 漢 目 ソフトウェアモデリ ング 演習	3①∼②	1			1	0	1			
			ンソ 興 自 ヒューマンインタ フェース II	3①~②		2		1										ンソ 拠省 ヒューマンインタ フェース II	3①~②		2		0		1			
			情報システム・セ	3①~②	2			1	1									情報システム・セ	3①~②	2			1	2				
			キュリティ実験I ソフトウェアモデリ ング	3①~②	2				1									キュリティ実験! ソフトウェアモデリ ング	3①∼②	2			1	0	1			
			数値解析(情報通信コース)	3①~②		2		1										数値解析(情報通信コース)	3①∼②		2		1	1				
			オートマトン	3②		1			1									オートマトン	3②		1			1				
			サービス工学	3③		1			1									サービス工学	3③		1		1	0				
			数理シミュレーション	33~4		2				1								数理シミュレーショ	3(3)~(4)		2		1	1	0			
			- 情報セキュリティ	33~4	2				1									ン 情報セキュリティ Ⅱ	3(3)~(4)	2				1				
			Ⅱ 情報セキュリティ 演習	33~4	1				2									□ 情報セキュリティ 演習	3(3)~(4)	1				2				
			人工知能	33~4		2		1	1									人工知能	3(3)~(4)		2		1	1				
			コンパイラ	33~4		2			1									コンパイラ	3(3)~(₫)		2			1				
			ソフトウェアリスク	3(3)~(4)		2			1									ソフトウェアリスク	33~4		2			1				
			管理 情報システムリス	33~4	1				2									管理 情報システムリス	33~4	1			1	1	1	0		
			クマネジメント演習 情報システム・セ	3(3)~(4)	2				2									クマネジメント演習 情報システム・セ	33~4	2				2				
			キュリティ実験 II 著作権	34		1		1										キュリティ実験 II 著作権	34		1		0		1			
			プロジェクトとリス	3♠		1		1	2									プロジェクトとリス	34		1		1	1	1	0		
			ク管理 情報関連法規	4①		1		1										ク管理 情報関連法規	3©		1		0		1			
I	l		Inicialization //b		<u> </u>	<u>L</u>	1	Ŀ		l			<u> </u>	J	1	l	<u> </u>	Impolement/96		_	L	<u> </u>	ľ		١ .			Ш

					Ē	単位す	汉	専	任教		の配	直	兼
	科目区分		授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
	区分			年次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
		卒業研究·卒	卒業研究	3(3)~4(4)	8			40	22	9	6		
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
学			物理学実験	3①~②			1	1					
子部専	専門	教	化学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	職関	生物学実験	3①∼②			1						兼2
目		連科	地学実験	3①∼②			1	2	2				
		目	工業概論	3①~②			2	9	4				
			職業指導概論I	3①∼②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①∼②			2						兼1
			情報と職業	3①∼②			2						兼1
			情報科教育法I	3①~②			2						兼1
			情報科教育法Ⅱ	3(3)~(4)			2						兼1

į	4	AU.	1111	14-	TZ.	70	F23-	修	+	34	

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から68単位以上、企業研究・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))

						单位数				員等			兼
	科目		授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
	区分			平 次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
		卒業研究·卒	卒業研究	33~44	8			48	25	12	7		
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
		地学	3①~②			1	1	0					
学			物理学実験	3①~②			1	1					
子部専	専門	教	化学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	救職関	生物学実験	3①∼②			1						兼2
目		連科	地学実験	3①∼②			1	4	0				
		目	工業概論	3①∼②			2	10	5				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、上記を含み専門科目から68単位、コース専門科目から68単位以上、企業を34専門科目から68単位以上、卒業研究・ 卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【令和元年度】

	科目			配 当		単位数		専	任教	員等の配置		兼任		110			T7 W	È	单位数	数	専	専任教員等の					
	弘分		授業科目の名称	配 当 年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼		科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼
		倫理	創造工学倫理	3(3)	修 1	択	由	授 3	授	師 1	教	手	担	F		倫理	創造工学倫理	3(3)	修 1	択	由	授 2	授	師 1	教	手	担
	ŀ	理	対人コミュニケー	2①②④4①		1		11								理	対人コミュニケー	2①②④4①		1		20	9	4	1		兼1
		п	ション 異文化コミュニ	23		1							兼1			_	ション 異文化コミュニ	23		1		1		1			兼2
		ш н	ケーション 国際コミュニケー	2(3~4)	1	·							兼2			1 1	ケーション 国際コミュニケー	23~4	1	'		•					兼9
		ニケー	ションI 国際コミュニケー													ケー	ションI 国際コミュニケー										
		- ショ	ションⅡ	3①~②	1								兼2			ショ	ションⅡ	3①~②	1								兼9
		つか能	技術英語	30~2		2		2	4	1	2					ン能	技術英語	30~2		2		3	3	1	1		
		カ	海外工学実務I	3①~2③~④ 4①~2③~④		4		2	1							カ	海外工学実務 I	3①~2③~④ 4①~2③~④		4		2	1				
	-		海外工学実務Ⅱ	3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4)		2		2	1								海外工学実務Ⅱ	3①~23~4 4①~23~4		2		2	1				
			デザイン概論	1①②	1			2									デザイン概論	1①②	1			2					
			チームワーキング 演習	11234	1				1							チームワーキング 演習	11234	1				1					
			地域とアート	1(3)		1		2		1							地域とアート	13		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		3	2		1						革新デザイン史	1@2@		1		4	1		1		
	共	デザ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1					共		インタラクションデ ザイン	2⊕4⊕		1		1		1			
1 1	通科	イン	デザイン思考演習	2①②	1			4							通科	イン	デザイン思考演習	2①②	1			4	1	1			
	目	思考	色彩学	2@4@		1							兼1		目	思考	色彩学	2@4@		1							兼1
		能力	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1						能力	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
			人間工学基礎	2333		1				2							人間工学基礎	2333		1				2			
			感性工学	2@3@		1		1									感性工学	2@3@		1		0					
			デザインの潮流	3(3~4)		2		2									デザインの潮流	33~4		2		2					
学部専			産学協創工学	4①~④		4		1	1					学部専	序 月 日 日		産学協創工学	4①~④		4		1	1				
門科	ŀ		リスクマネジメント 概論	1①②	1			3						門科			リスクマネジメント 概論	1①②	1			3					
Ħ		リス	リスクコミュニケー ション入門	1①②	1			2						Ħ		リス	リスクコミュニケー ション入門	1①②	1			2					
		ヘクマ	ロジカル思考演習	11234	1			1							1		ロジカル思考演習	1①②③④	1			1					
		ネジ	自然災害科学	1(3)		1		1	1				兼1			ネジ	自然災害科学	1(3)		1		1	1				兼1
		メン	レジリエンス科学	1@		1		3								メン	レジリエンス科学	14		1		2	1	1			兼1
		ト能力	工業と法	3 ① 4①		1		1	1				兼1			ト能力	工業と法	3 ① 4①		1		0	1				兼1
))	産業財産権	3@4@		1							兼1),	産業財産権	3@4@		1							兼1
-			基礎数学演習	1①~②		1		4	1	1			兼1				基礎数学演習	1①~②		1		4	1	1			兼1
			微分•積分	13~4		2		3	2				l .				微分•積分	13~4		2		3	2				
		数理	線形代数	13~4		2		4	1							数理	線形代数	13~4		2		4		1			
		的	プログラミング	13~@ 40~2	2	_		5	6	3						的	プログラミング	13~@ 40~2	2	_		6	4	4			
		金礎能	確率・統計							1						礎能	確率・統計	2①~②					•	1			
		カ		2⊕~® 3⊕~®	2			3								カ		3⊕~@	2			3					
	専門		ベクトル解析	20~23~4		2		2	1	1	1				専門		ベクトル解析	20~23~4		2		1	1	1	0		兼1
1	科目		フーリエ解析基礎 地域企業ニーズ概	2(3)		1		1							科目		フーリエ解析基礎 地域企業ニーズ概	2③		1		1					
			論	2(3)		1			1								論	2③		1			1				
		多角	工学実務	3①~②		2		2	2							多角	工学実務 ビジネスモデル概	3①~②		2		2	2				
		的思	ビジネスモデル概 論	3⊕~@ 4⊕~©		2			1							的思	論	3⊕~@ 4⊕~@		2			1				
		能	科学・技術史	3(2)		1		3	1							能	科学・技術史	3(2)		1		3	1				
		カ	資源・エネルギー 論	4①		1		3	3							Л	資源・エネルギー 論	4①		1		4	2				
	l		環境政策	4(2)		1		1	1								環境政策	4(2)		1		2	0				

和日			27 W	j	単位数	数	専	任教	員等	の面	置	兼任	1 [41 D			E7 1/	Ĺ	単位数		専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	1	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教--------------------------------------	准教授	講師	助	助	· 兼 担			科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教--------------------------------------	准教授	講師	助物	助王	· 兼 担
		情報システム・セ キュリティ概論	1①	1		111	3	6	Jap.	1							情報システム・セ キュリティ概論	1①	1			3	5	Jap.	1		
		情報システム工学	12	1				1									情報システム工学	12	1				1		1		
		計算機入門	13~4 23~4	2			1										計算機入門	13~@ 23~@	2			1					
		論理回路	13~4	2			2										論理回路	13~4	2			2					
		WEBデザイン	2①	1			1		1								WEBデザイン	2①	1			0		1			兼1
		線形計画法	2①		1		1										線形計画法	2①		1		1					
		中級プログラミン	2①~②	2				3									中級プログラミン	2①~②	2			١,	2				
		グ 情報数学	2①~②	2				1									グ 情報数学	2①~②	2				1				
		インターネットI	2①~②	2			1										インターネットI	2①~②	2			1					
		オペレーティング・	2①~②	2			2										オペレーティング・	2①~②	2			1					
		システム 非線形計画法	22		1		1										システム 非線形計画法	2②	_	1		1					
		ビッグデータ解析	23~4		2		l '	1	1								ビッグデータ解析	23~4		2		ľ	1	1			
		レジリエンスデザ						'									レジリエンスデザ						'				
		イン データ構造とアル	23~4	_	2		2		1								イン データ構造とアル	23~4	_	2		2		1			
		ゴリズム		2			١.	1									ゴリズム		2			1	0				
		アルゴリズム演習	23~4	1			1	1									アルゴリズム演習 ヒューマンインタ	23~4	1			2	0				
		フェースI	23~4	2		1	1									フェースI	23~4	2			2	0					
		データベース	23~4		2		1										データベース	23~4		2		1					
		ソフトウェア工学	23~4	2				1									ソフトウェア工学	23~4	2				1				
		情報理論	23~4	2				1									情報理論	23~4	2				1				
		インターネットⅡ	23~4		2		1										インターネットⅡ	2③~④		2		1					
	専門	ソフトウェア工学演 習	23~4	1				1								専門	ソフトウェアエ学演 習	2③~④	1				1				
学	科目	グラフ理論	2.3①		1			1						学		科目	グラフ理論	2·3①		1		1	0				
部専門科	1 (11	信頼性工学	3①~②		2		1							部専門	専門	Г (П	信頼性工学	3①~②		2		1					
門 科 科 目 目	l ス	信頼性工学演習	3①~②		1		1							科目	科目	ース	信頼性工学演習	3①~②		1		1					
	設置	情報セキュリティⅠ	3①~②	2			1	1						1		設置	情報セキュリティI	3①~②	2			1	1				
		Webシステム開発	3①~②	1			1	1)	Webシステム開発	3①~②	1			1	1				
		オブジェクト指向 言語	3①~②		2			1									オブジェクト指向 言語	3①~②		2			1				
		オブジェクト指向 言語演習	3①~②		1			1									オブジェクト指向 言語演習	3①~②		1			1				
		ソフトウェアモデリ ング演習	3①~②	1				1									ソフトウェアモデリ ング演習	3①~②	1				1				
		ヒューマンインタ フェース Ⅱ	3①~②		2		1										ヒューマンインタ フェース Ⅱ	3①~②		2		0					
		情報システム・セ キュリティ実験፤	3①~②	2			1	1									情報システム・セ キュリティ実験!	3①~②	2			1	1				
		ソフトウェアモデリ ング	3①~②	2				1									ソフトウェアモデリ ング	3①~②	2				1				
		数値解析(情報通信コース)	3①~②		2		1										数値解析(情報通 信コース)	3①~②		2		1					
		オートマトン	3(2)		1			1									オートマトン	32		1			1				
		サービス工学	3③		1			1									サービス工学	3(3)		1			1				
		数理シミュレーショ ン	33~4		2				1								数理シミュレーショ ン	3(3)~(4)		2				1			
		情報セキュリティ Ⅱ	33~4	2				1									情報セキュリティ Ⅱ	3(3)~(4)	2				1				
		ー 情報セキュリティ 演習	3(3)~(4)	1				2									情報セキュリティ 演習	3(3)~(4)	1				2				
		人工知能	3(3)~(4)		2			1									人工知能	3(3)~(4)		2			1				
		コンパイラ	33~4		2			1									コンパイラ	3(3)~(4)		2			1				
		ソフトウェアリスク 管理	33~4		2			1									ソフトウェアリスク 管理	3(3)~(4)		2			1				
		情報システムリス	33~4	1				2									情報システムリス	3(3)~(4)	1				2				
		クマネジメント演習 情報システム・セ	33~4	2				2									クマネジメント演習 情報システム・セ	3(3)~(4)	2				2				
		キュリティ実験 II 著作権	3④		1		1										キュリティ実験 II 著作権	3④		1		0					
		プロジェクトとリス	34		1		1	2									プロジェクトとリス	34		1		٥	2				
		ク管理 情報関連法規															ク管理 情報関連法規										
l l		月和矧理法規	33		1		1					<u> </u>	J				旧郑闵建法規	33		1		0					Ш

*** F					<u>i</u>	单位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		卒業研究·卒	卒業研究	3(3)~4(4)	8			41	22	10	6		
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
学部専	専門	#4-	化学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	教職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
Ħ		連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
		目	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	3(3)~(4)			2	1					

卒業要	144 10	7 1/1/1	個金 7	F	У

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・ 門科目から68年111単位、連択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・ 卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

					Ĺ	单位数	故	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		_			修	択	由	授	授	師	教	手	担
		卒業研究·卒	卒業研究	3(3)~4(4)	8			43	19	10	2		
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①∼②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
<u></u>			物理学実験	3①∼②			1	1					
学部専	専門	教	化学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
目		連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
		目	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスケマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専 門科目から終科目11単位、選択科目4単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・ 卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【令和2年度】

	11 D			F1 W	Ĺ	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1	201	ш	2	1	1	43	7	兼1
			対人コミュニケー ション	202040		1		28	14	4	2		兼1
		П ш	異文化コミュニ ケーション	23		1		1					兼2
		и п п	国際コミュニケー	23~4	1								兼8
		ケー	ションI 国際コミュニケー	3(1)~(2)	1								兼8
		ショ	ションⅡ 技術英語	3⊕~@		2		3	3	5			,,,,,
		ン能	海外工学実務 I	31~23~4 41~23~4		4		2	1	ľ			
		カ		4()~(2(3)~(4) 3()~(2(3)~(4) 4()~(2(3)~(4)				-					
			海外工学実務Ⅱ		_	2		2	1				
			デザイン概論 チームワーキング	1①②	1			2					
			演習	1(1)(2)(3)(4)	1				1				
			地域とアート	13)		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		4	1	2			
	共	デザ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
	通科	イン	デザイン思考演習	2①②	1			3	2	1			
	目	思考	色彩学	2@4@		1							兼1
		能力	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
			人間工学基礎	2333		1			1	1			
			感性工学	2@3@		1				1			
学			デザインの潮流	3③~④		2		1	1				
部専			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
門 科			リスクマネジメント 概論	1①②	1			3					
目		IJ	リスクコミュニケー	1①2	1			2					
		スクマ	ション入門ロジカル思考演習	11234	1			1					
		マネジ	自然災害科学	1(3)		1		1	1				兼1
		メン	レジリエンス科学	1@									
		ト能				1		2	2				兼1
		カ	工業と法	3 ① 4①		1		1	0				₹3
			産業財産権	3@4@		1		1					兼1
			基礎数学演習	1①~②		1		4	3	0			兼1
		数	微分·積分 線形代数	13~4		2		3	3	1			
		理的	プログラミング	13~@ 13~@ 40~2	2			3	4	2			
		基礎能	確率•統計		2			3		1			
		能力		20~0 30~0	_					'			
	専		ベクトル解析	20~23~4		2		2	2		0		
	門科目		フーリエ解析基礎 地域企業ニーズ概	2③		1		1					
	П		論	2③		1			1				
		多角	工学実務	3①~②		2		3	3	1			
		的思	ビジネスモデル概 論	30~@ 40~@		2			1				
		考能	科学•技術史	3(2)		1		3	1				
		力	資源・エネルギー 論	4①		1		4	2				
			環境政策	42		1		2	0				

	科目			23 m		单位数				員等			兼任
	区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
			情報システム・セ キュリティ概論	1①	1			4	4	1	1		
			情報システム工学	12	1			1	0		1		
			計算機入門	1③~④ 2③~④	2			1					
			論理回路	13~4	2			1					
			WEBデザイン	2①	1			0		2			
			線形計画法	2①		1		1					
			中級プログラミン グ	2①~②	2			1	2				
			情報数学	2①~②	2				0				兼1
			インターネットI	2①~②	2			1					-
			オペレーティング・	2①~②	2			2					
			システム 非線形計画法	2(2)		1		1					
			ビッグデータ解析	23~4		2			2	0			
			レジリエンスデザ	23~4		2		2	1				
			イン データ構造とアル ゴリズム	23~4	2			1	0				
			アルゴリズム演習	23~4	1			2	0				
			ヒューマンインタ フェースI	23~4	2			2	0				
			データベース	23~4		2		1					
			ソフトウェア工学	23~4	2				1				
			情報理論	23~4	2				1				
			インターネット Ⅱ	23~4		2		1					
		١.	ソフトウェアエ学演 習	23~4	1				1				
		専門科	グラフ理論	2.3①		1		1	0				
学部	専	目(信頼性工学	3①~②		2		1					
専門科	門科目	コー	信頼性工学演習	3①~②		1		1					
Ħ		ス設置	情報セキュリティⅠ	3①~②	2			1	1				
		置)	Webシステム開発	3①~②	1			1	1				
			オブジェクト指向	3①~②		2			1				
			言語 オブジェクト指向 言語演習	3①~②		1			1				
			ソフトウェアモデリ	3①~②	1			1	0				
			ング演習 ヒューマンインタ フェース II	3①~②		2		0		1			
			けまース』 情報システム・セ キュリティ実験I	3①~②	2			1	2				
			キュリティ美級! ソフトウェアモデリ ング	3①~②	2			1	0				
			数値解析(情報通信コース)	3①~②		2		1	1				
			オートマトン	3(2)		1			1				
			サービス工学	3(3)		1		1	0				
			数理シミュレーション	3(3)~(4)		2		1	1	0			
			情報セキュリティ	3(3)~(4)	2				1				
			Ⅱ 情報セキュリティ 演習	3(3)~(4)	1				2				
			人工知能	3(3)~(4)		2		1	1				
			コンパイラ	3(3)~(4)		2			1				
			ソフトウェアリスク 管理	3(3)~(4)		2			1				
			管理 情報システムリス クマネジメント演習	3(3)~(4)	1			1	1		1		
			クマインメント演習 情報システム・セ キュリティ実験Ⅱ	3(3)~(4)	2				2				
			キュリティ夫級 II 著作権	34		1		0		1			
			プロジェクトとリス ク無理	34		1		1	1		1		
			ク管理 情報関連法規	33		1		0		1			
1	l							۱		۱			

				Ĺ	单位数	枚	専	任教	員等	の配	,置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	必	選	自	教	准数	講	助	助	· 兼
				修	択	由	授	授	師	教	手	担
	卒業研究·卒	卒業研究	33~44	8			44	25	10	7		
		物理学	3①~②			1	1					
		化学	3①~②			1						兼1
		生物学	3①~②			1						兼1
		地学	3①~②			1	1	1				
		物理学実験	3①~②			1	1					
専門	粉	化学実験	3①~②			1						兼2
科目	戦関	生物学実験	3①~②			1						兼2
	連科	地学実験	3①∼②			1	3	1				
	目	工業概論	3①~②			2	10	5				
		職業指導概論I	3①~②			2						兼1
		職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
		情報と職業	3①~②			2	1					
		情報科教育法I	3①~②			2	1					
		情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					
	門科	東門科目 東門科目 東門科目	李	本	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	株 根 由 株 根 由 株 根 由 株 根 由 株 根 由 株 根 由 株 根 由 株 本	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	日本学	日本学 日本

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・ 門科目から必修科目11単位、選択科目49世位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・ 卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【平成30年度】

```
【平成30年度】

・専門性の口たが、「創造工学倫理」の担当教員を変更(教授4一教授3、講師1)
・専門性の口たが、「朝近工学倫理」の担当教員を変更(教授4一教授3、講師1)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2①2③4)から「2①2④4①」に変更
・ 指導体制完実からが、「対人コミュニケーション」の配当年次を「2②40)から「2③」に変更
・ 授業科目の解制制決定により、「異文化コミュニケージョン」の配当年次を「2③40)から「2③1」に変更
・ 授業科目の解制制決定により、「異文化コミュニケージョン」の配当年次を「2③40)から「20~2)に変更
・ 完成年度までに退職予定の教員・追職まで担当するため、「デザイン報論」の担当教員を変更(教授1一教授2)
・ 時間割での授業科目の重複を選けるため、「インタラクションデザイン」の配当年次を「100)から「1004の」に変更
・ 時間割での授業科目の重複を選けるため、「インタラクションデザイン」の配当年次を「20〕から「204の」に変更
・ 時間割での授業科目の重複を選けるため、「インタラクションデザイン」の配当年次を「20〕から「204の」に変更
・ 時間割での授業科目の重複を選けるため、「クルティアクリエイティノス門」の配当年次を「20〕から「2040」に変更
・ 時間割での授業科目の重複を選けるため、「の単二年表を「20〕から「2040」に変更
・ 時間割での授業科目の重複を選けるため、「人間エキ基礎」の配当年次を「20〕から「2040」に変更
・ 時間割での提業科目の重複を選けるため、「人間エキ基礎」の配当年次を「20〕から「2040」に変更
・ 時間割での授業科目の重複を選けるため、「人間エキ基礎」の配当年次を「203)から「2030」に変更
・ 時間割での機業科目の重複を選けるため、「の歴生年次 (自然) がき (2040)」に変更
・ 時間割での授業科目の重複を選けるため、「「大工大大」の配当年次を「32」から「3240」に変更
・ 時間割での機業科目の重複を選けるため、「工業を注」の配当年次を「32」から「3240」に変更
・ 時間割での保業科目の重複を選けるため、「産業投資・の配当年次を「32」から「3240」に変更
・ 市間割での保業科目の重複を選けるため、「企業を提定の配当年次を「32」から「3240」に変更
・ 指導体制定表のため、「イリケミング」の担当教育を変更(教授4一教授3)・時間割での保業料目の重複を選けるため、「企業を提定」の配当年次を「20~2)から「20~23~0」に変更
・ 指導体制売をのため、「イリケミング」の担当教育を変更(教授4一教授5)・時間割での決業料目の重複を選出しるため、「理事・検討」の理当等なを定し、「第2000」の主要を要し(教授20~20)から「20~203~0」に変更
・ 指導体制売をのため、「イリケミング」の配当年次を「20~20」から「20~203~0」に変更
・ 指導体制売をのため、「「建事・検討」を選集をでして、「20~203~0」に変更
・ 指導体制売をのため、「「2000」に変更
・ 指導体制売をのため、「2000」に変更
・ 「指導体制売をのため、「2000」に変更
・ 指導体制売をのため、「2000」に変更
・ 指導体制売をのため、「2000」に変更
・ の問題での企業を受し、(2000)の担当教育を変更(教授1000)に変更
・ を表して、2000~2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 200 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000 に 2000
```

```
【令和元年度】

    本担当教員退職のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4→2)
    ・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10→20、准教授0→9、講師0→4、

・担当教員の制成床所及
助教0→1、兼0→1)
・指導体制充実のため、
・指導体制充実のため、
```

【令和2年度】

【令和3年度】

- ・担当教員の新規採用、昇任人事、および指導体制充実のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4→教授8、准教授7、講師3、助教1、兼1) ・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10→教授24、准教授14、講師6、助 数2、兼1)

 ・担当教員の持ち回り開講のため、「技術英語」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授4、講師1、助教2→教授5、准教授2、講師3、助教2)
 ・担当教員の持ち回り開講のため、「海外工学実務Ⅰ」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1→教授3)
 ・担当教員の持ち回り開講のため、「海外工学実務Ⅰ」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1→教授3)
 ・担当教員の新規採用、昇任人事のため、「デザイン思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授2→教授4、准教授3、助教1)
 ・担当教員の新規採用、昇任人事のため、「デザイン思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授3→教授4、准教授3、助教1)
 ・担当教員の職規採用、昇任人事、および指導体制充実のため、「デザインの潮流」の専任教員等の配置を変更(教授2→教授7、准教授6、講師2、助教1)
 ・担当教員退職および昇任人事のため、「リスクマネジメント概論」の専任教員等の配置を変更(教授2→教授2)※設置計画のとおり修正
 ・指導体制充実のため、「ロジカル思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授1→教授1、財教1)、助教1)
 ・担当教員の新規採用、昇任人事のため、「レジリエンス科学」の専任教員等の配置を変更(教授2→教授3、准教授2、兼1)
 ・担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「基礎数学演習」の専任教員等の配置を変更(教授2→教授3、准教授1、講師1一教授3、准教授1、講師1 助教1 事1) ・担当教員の新規採用、非仕入事のため、「レンリエンス科子」の単任教員等の配置を変更(教授公一教授公、准教授人、講師1一教授3、准教授1、師1、助教1、兼1)
 ・担当教員の新規採用のため、「織分・積分」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授2、講師1)・担当教員の新規採用のため、「本行との財産の配置を変更(教授2、准教授2、講師1)・担当教員の新規採用のため、「ベクトル解析」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1、助教1一教授1、准教授2、講師1)・担当教員の新規採用のため、「ベクトル解析」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1、助教1一教授1、准教授2、講師1)・指導体制充実および複数の担当教員の持ち回り開講のため、「方漢源・エネルギー論」の専任教員等の配置を変更(教授4 本教授4、准教授2、講師1)・担当教員の新規採用、昇任人事のため、「資源・エネルギー論」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授→教授4、推教授2、助教1)・担当教員の新規採用、昇任人事のため、「情報システム・セキュリティ概論」の専任教員等の配置を変更(教授1、准教授6→教授3、准教授4、講師3)・担当教員の新規採用、昇任人事のため、「情報システム・セキュリティ概論」の専任教員等の配置を変更(教授1、准教授6→教授3、准教授4、講師3)・担当教員の退職および新規採用のため、「「論理回路」の専任教員等の配置を変更(教授1一講師1)・担当教員の退職がよび新規採用のため、「「論理回路」の専任教員等の配置を変更(教授1一講師1)・担当教員の退職がよび新規採用のため、「オペレーティング・システム」の専任教員等の配置を変更(教授1・教授1・講師1)・指導体制充実のため、「ソフトウェアモデリング演習」の専任教員等の配置を変更(後教授1・教授1・書師1)・非確体制充実のため、「ソフトウェアモデリング」の専任教員等の配置を変更(後教授1・教授1・講師1)・昇任人事のため、「ブロジェクトとリスクでネジメント演習」の専任教員等の配置を変更(教授2・教授2・講師1)・昇任人事のため、「「市報システムリスクマネジメント演習」の専任教員等の配置を変更(教授40、准教授2、講師9、助教6→教授48、准教授25、講師12、助教7)・担当教員退職のため、「地学」の専任教員等の配置を変更(教授1、准教授1・教授1)・事任人事のため、「地学実験」の専任教員等の配置を変更(教授1、推教授2・教授40、推教授2、講師9、助教6→教授48、准教授25、講師12、助教7)・担当教員退職のため、「地学」の専任教員等の配置を変更(教授1、推教授2・教授4)、本教授22、講師9、助教6→教授48、准教授25、講師12、助教7)・担当教員退職のため、「地学実験」の専任教員等の配置を変更(教授1、推教授2・教授4)、
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。

 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(学部開設科目)

	設	置時の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	VIII わ
35 科目	288 科目	21 科目	344 科目	36 科目 [1]	288 科目 [0]	21 科目 [0]	345 科目 [1]	

未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を (注) • 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (情報通信コース)>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【令和3年度】

	ei =			E7 1/4	Ĺ	単位数	数		任教	員等	の配	置	兼任		EI D			E7 1/4	È	単位数	数	専	任教	員等	の配記	置	兼任
Ď	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担		科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1			4								倫理	創造工学倫理	3(3)	1			8	7	3	1		兼1
	Ì	_	対人コミュニケー ション	21234		1		10								_	対人コミュニケー ション	2①②④4①		1		24	14	6	2		兼1
		П !!	スタン 異文化コミュニ ケーション	2(3)4)		1							兼1			П !!!	スコン 異文化コミュニ ケーション	23		1		1					兼2
		<u>-</u>	国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼2			<u>ــ</u>	国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼8
		ケー	国際コミュニケー ション II	3①~2	1								兼2			ケーシ	国際コミュニケー ション II	3①~2	1								兼8
		ション	技術英語	31)~23~4		2		2	4	1	2					ション	技術英語	3①~②		2		5	2	3	2		
		能力	海外工学実務I	3①~2③~④ 4①~2③~④		4		2	1							能力	海外工学実務 I	3(1)~(2)3~(4) 4(1)~(2)3~(4)		4		3	0				
			海外工学実務Ⅱ	31~23~4 41~23~4		2		2	1								海外工学実務Ⅱ	31~23~4 41~23~4		2		3	0				
			デザイン概論	1①2	1			1									デザイン概論	1(1)(2)	1			2					
			チームワーキング 演習	11234	1				1								チームワーキング 演習	11234	1				1				
			地域とアート	13		1		2		1							地域とアート	13		1		2		1			
			革新デザイン史	14		1		3	2		1						革新デザイン史	1@2@		1		4	1	2			
		デ	インタラクションデ ザイン	2①		1		1		1						デ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
	共	, ザイ	Web入門	2①		1		1	1						共	ザイ	Web入門	2①②		1		0	1	1			
1 1:	通科	ン思	デザイン思考演習	2①2	1			3							通科	ン思	デザイン思考演習	2①2	1			4	3	0	1		
	目	考能力	色彩学	2(2)		1							兼1		目	考能力	色彩学	2@4@		1							兼1
学部		カ	マルチメディアクリ エイティブ入門	22		1				1				学部		カ	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
専門			人間工学基礎	2(3)		1				2				専門			人間工学基礎	2333		1			1	1			
科目			感性工学	24		1		1						科目			感性工学	2@3@		1				1			
			デザインの潮流	33~4		2		2									デザインの潮流	33~4		2		7	6	2	1		
			産学協創工学	4①~④		4		1	1								産学協創工学	4①~④		4		1	1				
			リスクマネジメント 概論	1①2	1			2									リスクマネジメント 概論	1①2	1			2					
		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①②	1			2								IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2					
		ス ク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1								スク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1	2	1	1		
		マネジ	自然災害科学	1(3)		1			1				兼1			マネジ	自然災害科学	13)		1		1	1				兼1
		у У	レジリエンス科学	14		1		2								メン	レジリエンス科学	14		1		3	2				兼1
		ト能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1							ト能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1				
		カ	工業と法	3①		1		1	1				兼1			カ	工業と法	3 ① 4①		1		1	0				兼3
			産業財産権	32		1							兼1				産業財産権	3242		1		1					兼1
			基礎数学演習	1①~②		1		3	1	1							基礎数学演習	1①~②		1		3	1	1	1		兼1
		数四	微分·積分	13~4	2			2	2							数四	微分·積分	13~4	2			2	2	1			
	専門科目	理的基	線形代数	13~4		2		4	1						専門	理的基	線形代数	13~4		2		4	0	1			
	科目	金礎能	プログラミング	13~421~2	2			4	6	3					科目		プログラミング	13~4 40~2	2			3	4	2			
		Ъ	確率•統計	2①~②		2		2		1						'n	確率∙統計	2①~② 3①~②		2		3		1			
			ベクトル解析	2①~②		2		2	1		1						ベクトル解析	20~23~4		2		1	2	1	0		

N.O.			T7 1/4	_	単位数			任教				兼任	1		N.O.			- N		単位数			任教	員等 講	の配助	置助	兼任
科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	教	講師	助教	助手	· 兼 担			科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授			助手	兼
		地域企業ニーズ概論	23	l lis	1	Щ	18	1	hib	73		TH					地域企業ニーズ概論	23	<u> </u> ≥	1		IX	1	l did	70	T	TH
	多	工学実務	3①~②		2		4									多	工学実務	3①~②		2		4	2	0			
	角的	ビジネスモデル概	3①~②		2			1								9 角的	ビジネスモデル概	3①~② 4①~②		2			1				
	思考	論 科学·技術史	32		1		3	1								思考	論 科学•技術史	40~ ⊘ 3②		1		3	1				
	能力	資源・エネルギー														能力	資源・エネルギー										
		論	4①		1		3	3									論	4①		1		4	2		1		
		環境政策	42		1		1	1									環境政策	42		1		2	0				
		数理演習	1①~②		1		1										数理演習	1①~②		1		1					
		計算機入門	13~4		2		1										計算機入門	13~@ 23~@		2		1					
		論理回路	13~4	2			1										論理回路	13~4	2			0		1			
		線形計画法	2①		1		1										線形計画法	2①		1		1					
		中級プログラミン グ	2①~②		2			3									中級プログラミン グ	2①~②		2		1	2				
		情報数学	21~2		2			1									情報数学	2①~②		2			0				兼1
		インターネットI	2①~②		2		1										インターネットI	2①~②		2		1					
		電気回路 I (情報 通信コース)	2①~②	2			1										電気回路 I (情報 通信コース)	2①~②	2			1					
		電気回路演習I	21~2	1			1										電気回路演習I	2①~②	1			1					
		非線形計画法	2(2)		1		1										非線形計画法	2(2)		1		1					
		情報通信概論	2(2)	1			6	1									情報通信概論	2②	1			6	1				
		ビッグデータ解析	23~4		2			1	1								ビッグデータ解析	23~4		2			1	0			
		レジリエンスデザ	23~4		2		1		1								レジリエンスデザ	23~4		2		2	1	0			
		イン ヒューマンインタ	23~4		2		1	1									イン ヒューマンインタ	23~4		2		2	0				
学 部 専		フェースI 情報理論			2		ľ	1						学 部	専		フェースI 情報理論			2		ľ					
専門科			23~4					'						専門	門科			23~4					1				
科目目	専門	インターネット II 電磁気学 I (情報	23~4		2		1							科目	目	専門	インターネット II 電磁気学 I (情報	23~4		2		1					
	科目	通信コース)	23~4	2			1									科目	通信コース)	23~4	2			1					
	(n-	電磁気学演習 I 電子回路 I (情報	23~4	1			1									(п <u>-</u>	電磁気学演習 I 電子回路 I (情報	23~4	1			1					
	 ス	通信コース)	23~4	2			1									ス	通信コース)	23~4	2			1					
	設置	信号解析	23~4		2		1									設置	信号解析	23~4		2		1					
		センシング Ι	24		1		1			1							センシング Ι	2④		1		1		1	0		
		グラフ理論	2·3①		1			1									グラフ理論	2.3①		1		1	0				
		センシング Ⅱ	3①		1		1	2									センシング Ⅱ	3①		1		1	1				
		信頼性工学	3①~②		2		1										信頼性工学	3①~②		2		1					
		信頼性工学演習	3①~②		1		1										信頼性工学演習	3①~②		1		1					
		情報セキュリティⅠ	3①~②		2		1	1									情報セキュリティⅠ	3①~②		2		1	1				
		ヒューマンインタ フェース II	3①~②		2		1										ヒューマンインタ フェース Ⅱ	3①~②		2		0		1			
		数値解析(情報通 信コース)	3①~②		2		1										数値解析(情報通信コース)	3①~②		2		1	1				
		電気回路Ⅱ	3①~②		2		1										電気回路Ⅱ	3①~②		2		1					
		電磁気学Ⅱ(情報	3①~②		2		1										電磁気学Ⅱ(情報	3①~②		2		1					
		通信コース)電気電子計測	3①~②		2		1										通信コース)電気電子計測	3①~②		2		1					
		電子回路Ⅱ	3⊕~2		2		ľ	,									電子回路Ⅱ			2							
		电子凹路 II ディジタル信号処						1									電子凹路 II ディジタル信号処	3①~②					1				
		理	3①~②		2		1										理	3①~②		2		1					
		情報通信実験 I	3①~②	2			1		1	1							情報通信実験 I	3①~②	2			1	2	0	0		
		電気通信法規	31~2		2							兼2					電気通信法規	3①~②		2							兼1
1		情報通信デザイン 演習	3①~②	1			1	1		2							情報通信デザイン 演習	3①~②	1			6	3	1	1		

						単位数			任教				兼
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼
					修	択	由	授	授	師	教	手	担
			固体物理学 I	3①~②		2			1				
			数理シミュレーショ ン	33~4		2				1			
			人工知能	33~4		2		1	1				
			非線形最適化法	3(3)~(4)		2				1			
		専	電波·光応用工学	33~4		2		1					
		門科口	光通信システムエ 学	33~4		2		1					
		目(口	通信工学	33~4	2				1				
		ース	情報通信実験 Ⅱ	33~4	2			3			1		
		設置	情報通信リスクマ ネジメント演習	33~4	1			1			1		
)	半導体工学	33~4		2		1					
			電力工学	34		1		1	1				
			光デバイス工学	4①		1		1					
			情報通信システム	4①~②		2		1	1				
~			電気電子CAD	42		1		1					
学部専門科	専門科目	卒業研究·卒	卒業研究	33~44	8			40	22	9	6		
目			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3(1)~(2)			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
		**	化学実験	3①~②			1						兼2
		教職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
		Ħ	工業概論	3①~②			2	9	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2						兼1
			情報科教育法I	3①~②			2						兼1
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2						兼1
		_		卒業要件及()	同な	+->+-	_	_		_	_	_	_

卒業要件及び履修方法	

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目1単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究-卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (健修科目の登録の上限:24単位(半期))

					Ē	単位数	友	専	任教	員等	の配	置	兼
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼
	1				修	択	由	授	授	師	教	手	担
			固体物理学 I	40~@		2			1				
			数理シミュレーショ ン	3(3)~(4)		2		1	1	0			
			人工知能	33~4		2		1	1				
			非線形最適化法	3(3)~(4)		2			1	0			
		車	電波·光応用工学	33~4		2		1					
		門科	光通信システムエ 学	33~4		2		1					
		目(コ	通信工学	33~4	2				1				
		ース	情報通信実験Ⅱ	33~4	2			3			0		
		設置	情報通信リスクマ ネジメント演習	3(3)~(4)	1			1			0		
)	半導体工学	33~4		2		1					
			電力工学	34		1		1	1				
			光デバイス工学	4①		1		1					
			情報通信システム	4①~②		2		0	1				
学			電気電子CAD	42		1		1					
部専門科	専門科目	卒業研究·卒	卒業研究	3(3)~4(4)	8			48	25	12	7		
目			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	0				
			物理学実験	3①~②			1	1					
		教	化学実験	3①~②			1						兼2
		報関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①~②			1	4	0				
		目	工業概論	3①~②			2	10	5				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					
—			1		_			_					_

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専 門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究-卒業制作から選択科目9単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【令和元年度】

科目			配当		单位数			任教				兼任		科目			記水		単位数	_	_			の配		兼任
区分		授業科目の名称	年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担		区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
	倫理	創造工学倫理	33	1	1/4	щ	3	, IX	1	- 43					倫理	創造工学倫理	33	1	11/		2	. 12	1	- 43	T	Ī
		対人コミュニケー ション	2①②⑥4①		1		11								_	対人コミュニケー ション	2①②⑥4①		1		20	9	4	1		兼
	П ///	異文化コミュニ ケーション	23		1							兼1			П ш	異文化コミュニ ケーション	23		1		1		1			#
	/ п п	国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼2			/ d II	国際コミュニケー ションI	23~4	1								Ħ
	ケー・	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼2			ケー、	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								*
	ション	技術英語	3①~②		2		2	4	1	2					ション	技術英語	3①~②		2		3	3	1	1		
	能力	海外工学実務I	3(1~2/3~4) 4(1~2/3~4)		4		2	1							能力	海外工学実務 I	3(1~2/3~4) 4(1~2/3~4)		4		2	1				
		海外工学実務Ⅱ	3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4)		2		2	1								海外工学実務Ⅱ	3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4)		2		2	1				
		デザイン概論	1(1)(2)	1			2									デザイン概論	1①2	1			2					Ī
		チームワーキング 演習	11234	1				1								チームワーキング 演習	11234	1				1				
		地域とアート	1(3)		1		2		1							地域とアート	13)		1		2		1			ĺ
		革新デザイン史	1@2@		1		3	2		1						革新デザイン史	1@2@		1		4	1		1		
	デ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1						デ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
共	ァ ザ イ	Web入門	2①2		1		1	1						共	ァザイ	Web入門	2①2		1		o	1				ŀ
通 科	ン思	デザイン思考演習	2①②	1			4							通科	ン思	デザイン思考演習	2112	1			4	1	1			
目	考能	色彩学	2242		1							兼1		目	考能力	色彩学	2242		1							
	カ	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1				学部		カ	マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
		人間工学基礎	2333		1				2				専門			人間工学基礎	2333		1				2			
		感性工学	2@3@		1		1						科目			感性工学	2@3@		1		o					
		デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2									デザインの潮流	33~4		2		2					
		産学協創工学	4①~④		4		1	1								産学協創工学	4①~④		4		1	1				
		リスクマネジメント 概論	1①2	1			3									リスクマネジメント 概論	1①2	1			3					İ
	IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2								IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2					
	えク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1								えク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1					
		自然災害科学	1(3)		1		1	1				兼1				自然災害科学	13)		1		1	1				
	ジメン	レジリエンス科学	14		1		3								ジメン	レジリエンス科学	14		1		2	1	1			
	ト能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1							ト能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1				
	カ	工業と法	3⊕4⊕		1		1	1				兼1			カ	工業と法	3 ① 4①		1		o	1				
		産業財産権	3@4@		1							兼1				産業財産権	3@4@		1							
		基礎数学演習	1①~②		1		4	1	1			兼1				基礎数学演習	1①~②		1		4	1	1			1
	数	微分·積分	13~4	2			3	2							数	微分·積分	13~4	2			3	2				
専門	理的	線形代数	13~4		2		4	1						専門		線形代数	13~4		2		4	0	1			
科目	基礎能	プログラミング	13~@ 40~2	2			5	6	3					科目	基礎能	プログラミング	13~@ 40~2	2			6	4	4			
	力	確率・統計	2①~② 3①~②		2		3		1						力	確率∙統計	2①~② 3①~②		2		3		1			
		ベクトル解析	20~23~4		2		2	1	1	1						ベクトル解析	20~23~4		2		1	1	1	0		1

				j	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任	1						ì	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 E 区 2	∃ }	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼			科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼
Т		地域企業ニーズ概	23	修	択 1	由	授	授 1	師	教	手	担					地域企業ニーズ概	2(3)	修	択1	由	授	授 1	師	教	手	担
		論 工学実務	3①~②		2		2	2									論 工学実務	3①~②		2		2	2				
	多角	ビジネスモデル概					_									多角	ビジネスモデル概					_					
	的思	論	3⊕~@ 4⊕~@		2			1								的思	論	30~0 40~0		2			1				
	考能力	科学・技術史	32		1		3	1								考能力	科学・技術史	3(2)		1		3	1				
	カ	資源・エネルギー 論	4①		1		3	3								カ	資源・エネルギー 論	4①		1		4	2				
		環境政策	42		1		1	1									環境政策	42		1		2	0				Ш
		数理演習	1①~②		1		1										数理演習	1①~②		1		1					
		計算機入門	13~4 23~4		2		1										計算機入門	13~@ 23~@		2		1					
		論理回路	13~4	2			2										論理回路	13~4	2			2					
		線形計画法	2①		1		1										線形計画法	2①		1		1					
		中級プログラミン グ	2①~②		2			3									中級プログラミン グ	2①~②		2		1	2				
		情報数学	2①~②		2			1									情報数学	2①~②		2			1				
		インターネットI	2①~②		2		1										インターネットI	2①~②		2		1					
		電気回路 I (情報	2①~②	2			1										電気回路 I (情報	2①~②	2			1					
		通信コース) 電気回路演習 I	2①~②														通信コース) 電気回路演習 I	2①~②				ľ					
				1			1												1			'					
		非線形計画法	2(2)		1		1										非線形計画法	2(2)		1		1					
		情報通信概論	22	1			6	1									情報通信概論	2②	1			6	1				
		ビッグデータ解析	23~4		2			1	1								ビッグデータ解析	23~4		2			1	1			
		レジリエンスデザ イン	23~4		2		2		1								レジリエンスデザ イン	23~4		2		2		1			
学		ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		1	1						学			ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		2	0				
部専門	1	情報理論	23~4		2			1						部専	専門		情報理論	23~4		2			1				
科目		インターネット Ⅱ	23~4		2		1							門科	科目	専	インターネット Ⅱ	23~4		2		1					
目	門科	電磁気学 I (情報 通信コース)	23~4	2			1							目		門科	電磁気学 I (情報 通信コース)	23~4	2			1					
	目	電磁気学演習 I	23~4	1			1									目(電磁気学演習I	23~4	1			1					
	1 7	電子回路 I (情報 通信コース)	23~4	2			1									1 - 1	電子回路 I (情報 通信コース)	23~4	2			1					
	設置	信号解析	23~4		2		1									ス設置	信号解析	23~4		2		1					
	<u> </u>	センシング I	24		1		1			1						<u> </u>	センシング I	24		1		1		1	0		
		グラフ理論	2.3①		1			1									グラフ理論	2.3①		1		1	0				
		センシング Ⅱ	3①		1		1	2									センシング II	3①		1		1	2				
		信頼性工学															信頼性工学			2							
			3①~②		2		1											3①~②				1					
		信頼性工学演習	3①~②		1		1										信頼性工学演習	3①~②		1		1					
		情報セキュリティI ヒューマンインタ	3①~②		2		1	1									情報セキュリティI ヒューマンインタ	3①~②		2		1	1				
		フェース II	3①~②		2		1										フェース II	3①~②		2		0					
		数値解析(情報通信コース)	3①~②		2		1										数値解析(情報通信コース)	3①~②		2		1					
		電気回路Ⅱ	3①~②		2		1										電気回路Ⅱ	3①~②		2		1					
		電磁気学Ⅱ(情報 通信コース)	3①~②		2		1										電磁気学Ⅱ(情報 通信コース)	3①~②		2		1					
		電気電子計測	3①~②		2		1										電気電子計測	3①~②		2		1					
		電子回路Ⅱ	3①~②		2			1									電子回路Ⅱ	3①~②		2			1				
		ディジタル信号処理	3①~②		2		1										ディジタル信号処 理	3①~②		2		1					
		性 情報通信実験 I	3①~②	2			1		1	1							性 情報通信実験 I	3①~②	2			1		1	0		
		電気通信法規	3①~②		2							兼2					電気通信法規	3①~②		2							兼2
		情報通信デザイン	3①~②	1			1	1		2							情報通信デザイン	3①~②	1			1	1		0		
ı İ		演習	50,-6	l '			Ι'	Ι'		_							演習	50 -W	l '	1	l	I '	Ι'	1	۱		j I

	NO			T7 1/4		单位数	汝	専	任教	員等	の配		兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担
			固体物理学 I	40~2	PS	2	В	IX	1	lin	30	7	15
			数理シミュレーショ ン	33~4		2				1			
			人工知能	33~4		2			1				
			非線形最適化法	33~4		2				1			
		車	電波·光応用工学	33~4		2		1					
		門科日	光通信システムエ 学	33~4		2		1					
		目(口	通信工学	33~4	2				1				
		ース	情報通信実験Ⅱ	33~4	2			3			1		
		設置	情報通信リスクマ ネジメント演習	3(3)~(4)	1			1			1		
		\sim	半導体工学	33~4		2		1					
			電力工学	3④		1		1	1				
			光デバイス工学	4①		1		1					
			情報通信システム	41)~(2)		2		1	1				
学			電気電子CAD	42		1		1					
部専門科	専門科目	卒業研究·卒	卒業研究	33~44	8			41	22	10	6		
目			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
		#4-	化学実験	3①~②			1						兼2
		教職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
		目	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3(1)~(2)			2						兼1
			情報と職業	3(1)~(2)			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					

2	卒業要件	及び履	修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目59単位は停停、学部開設科目96単位以上修得すること。(優修科目の登録の上限:24単位(半期))

	N.D.			T7 N/	Ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	田田	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
			固体物理学 I	40~2		2	ш		1	P.	70		
			数理シミュレーショ ン	33~4		2				1			
			人工知能	33~4		2		0	1				
			非線形最適化法	33~4		2				1			
		車	電波·光応用工学	33~4		2		1					
		門科	光通信システムエ 学	33~4		2		1					
		目(コ	通信工学	3(3)~(4)	2				1				
		ース	情報通信実験Ⅱ	33~4	2			3			0		
		設置	情報通信リスクマ ネジメント演習	33~4	1			1			0		
)	半導体工学	33~4		2		1					
			電力工学	3④		1		1	1				
			光デバイス工学	4①		1		1					
			情報通信システム	4①~②		2		1	1				
学			電気電子CAD	42		1		1					
部専門科	専門科目	卒業研究·卒	卒業研究	33~44	8			43	19	10	2		
目			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
		教	化学実験	3①~②			1						兼2
		報関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
		目	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3(1)~(2)			2						兼1
			情報と職業	3(1)~(2)			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専 門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・ 卒業制作から選択科目9単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【令和2年度】

Æ	相			配当		单位数			任教				兼任
	3分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1	,,,	Щ	2	1	1	70		兼
	-	<u> </u>	対人コミュニケー ション	2①②④4①		1		28	14	4	2		兼
			異文化コミュニ ケーション	23		1		1					兼
		<i>"</i> 1	メリンコン 国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼
		ケーシ	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼
		゙ョン	技術英語	3①~②		2		3	3	5			
		能力	海外工学実務 I	3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4)		4		2	1				
			海外工学実務Ⅱ	31~23~4 41~23~4		2		2	1				
			デザイン概論	11)2	1			2					
			チームワーキング 演習	11234	1				1				
			地域とアート	13)		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		4	1	2			
		デ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
	共	ザイ	Web入門	2①2		1		0	1	1			
i	通科	ン思	デザイン思考演習	2112	1			3	2	1			
	目	考 能·	色彩学	2242		1							兼
学部		力	マルチメディアクリ エイティブ入門	2⊕2		1				1			
専 門			人間工学基礎	2333		1			1	1			
科 目			感性工学	2@3@		1				1			
			デザインの潮流	33~4		2		1	1				
			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
			リスクマネジメント 概論	1①2	1			3					
		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2					
		スク	ロジカル思考演習	11234	1			1					
		マネジ	自然災害科学	13		1		1	1				兼
		ジメン	レジリエンス科学	14		1		2	2				兼
		ノト能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1				
		Ъ	工業と法	3⊕4⊕		1		1	0				兼
			産業財産権	3@4@		1		1					兼
F			基礎数学演習	1①~②		1		4	3	0			兼
		数	微分·積分	13~4	2			3	3				
	専門	理的	線形代数	13~4		2		4	0	1			
3	科 目	基礎能	プログラミング	13~@ 40~2	2			3	4	2			
		形 力	確率•統計	2①~② 3①~②		2		3		1			
			ベクトル解析	2①~23~4		2		2	2		0		

	科目			配当		単位数				員等			兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	血 田	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
			地域企業ニーズ概 論	23		1			1				
		多	工学実務	3①~②		2		3	3	1			
		角的思	ビジネスモデル概 論	3⊕~@ 4⊕~@		2			1				
		考能	科学·技術史	32		1		3	1				
		カ	資源・エネルギー 論	4①		1		4	2				
			環境政策	42		1		2	0				
			数理演習	1①~②		1		1					
			計算機入門	13~@ 23~@		2		1					
			論理回路	13~4	2			1					
			線形計画法	2①		1		1					
			中級プログラミン グ	2①~②		2		1	2				
			情報数学	2①~②		2			0				兼1
			インターネットI	2①~②		2		1					
			電気回路 I (情報 通信コース)	2①~②	2			1					
			電気回路演習I	2①~②	1			1					
			非線形計画法	22		1		1					
			情報通信概論	22	1			6	1				
			ビッグデータ解析	23~4		2			2	0			
			レジリエンスデザ イン	23~4		2		2	1	0			
学			ヒューマンインタ フェースI	23~4		2		2	0				
部専	専門		情報理論	23~4		2			1				
門科	科目	専	インターネット Ⅱ	23~4		2		1					
目		門科	電磁気学 I (情報 通信コース)	23~4	2			1					
		田(口	電磁気学演習I	23~4	1			1					
		1 — ス設	電子回路 I (情報 通信コース)	23~4	2			1					
		2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 200	信号解析	23~4		2		1					
			センシング Ι	2④		1		1		1	0		
			グラフ理論	2.3①		1		1	0				
			センシング Ⅱ	3①		1		1	2				
			信頼性工学	3①~②		2		1					
			信頼性工学演習	3①~②		1		1					
			情報セキュリティ	3①~②		2		1	1				
			ヒューマンインタ フェース II	3①~②		2		0		1			
			数値解析(情報通信コース)	3①~②		2		1	1				
			電気回路Ⅱ	3①~②		2		1					
			電磁気学Ⅱ(情報 通信コース)	3①~②		2		1					
			電気電子計測	3①~②		2		1					
			電子回路Ⅱ	3(1)~(2)		2			1				
			ディジタル信号処 理	3①~②		2		1					
			情報通信実験I	3①~②	2			1		3	0		
			電気通信法規	3①~②		2							兼1
			情報通信デザイン 演習	3①~②	1			6	4	1	1		
- '		•		•	-	•		-			•		- •

	科目			配当		单位数				員等			兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	田田	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
			固体物理学 I	40~@	- Par	2		JX	1	рiji	70		- 12
			数理シミュレーショ ン	3(3)~(4)		2		1	1	0			
			人工知能	3(3)~(4)		2		1	1				
			非線形最適化法	3(3)~(4)		2			1	0			
		車	電波·光応用工学	33~4		2		1					
		門科	光通信システムエ 学	33~4		2		1					
		田(口	通信工学	3(3)~(4)	2				1				
		コース	情報通信実験Ⅱ	33~4	2			3			0		
		設置	情報通信リスクマ ネジメント演習	3(3)~(4)	1			1			0		
)	半導体工学	33~4		2		1					
			電力工学	3④		1		1	1				
			光デバイス工学	4①		1		1					
			情報通信システム	4①~②		2		1	1				
学			電気電子CAD	42		1		1					
部専門科	専門科目	卒業研究·卒	卒業研究	3(3)~4(4)	8			44	25	10	7		
目			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
		*/-	化学実験	3①~②			1						兼2
		教職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連科	地学実験	3①~②			1	3	1				
		目	工業概論	3①~②			2	10	5				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					
L				-t-116-77 (d. 77 - c)	. = //-								_

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14 単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (関修科目の登録の上限:24単位(半期))

```
【令和元年度】
  ・担当教員退職のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4→2)
・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10→20、准教授0→9、講師0→4、助教0
   →1、兼0→1)
- 指導体制充実のため、「異文化コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼担・兼任を変更(教授0→1、講師0→1、兼1→2)
- 指導体制充実のため、「国際コミュニケーションI」の兼任・兼担を変更(兼2→兼9)
- 指導体制充実のため、「国際コミュニケーションI」の兼任・兼担を変更(兼2→兼9)
- 指導体制充実のため、「国際コミュニケーションII」の兼任・兼担を変更(兼2→兼9)
- 昇任人事および教員退職のため、「技術英語」の専任教員等の配置を変更(教授2→3、准教授4→3、助教2→1)
- 昇任人事のため、「革新デザイン史」の専任教員等の配置を変更(教授3→4、推教授2→1)
- 担当教員退職及び担当教員の新規採用のため、「Web入門」の専任教員等の配置を変更(教授3→1、講師0→1、講師0→1)
- 担当教員退職及だ担当教員の新規採用のため、「デザイン思考演習」の専任教員等の配置を変更(准教授0→1、講師0→1)
- 担当教員退職のため、「感性工学」の専任教員等の配置を変更(教授1→0)※後任補充予定とする。
- 指導体制充実及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「レジリエンス科学」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(准教授0→1、講師0→1、兼0→1)
- 担当教員退職のため、「工業と法」の専任教員等の配置を変更(教授1→0)※後任補充予定とする。
- 担当教員の新規採用のため、「工業と法」の専任教員等の配置を変更(教授1→0)※後任補充予定とする。
- 担当教員の新規採用及び複数の担当教員の専任教員等の配置を変更(准教授1→0、講師0→1)
- 担当教員の新規採用及び複数の担当教員の特日リ明請のため、「プレグラミング」の専任教員等の配置を変更(教授4→6、准教授6→4、講師3→4)
- 担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り明講のため、「プレグラミング」の専任教員等の配置を変更(教授4-6、准教授6→4、講師3→4)
- 担当教員認及びば教教の担当教員の持ち回り明講のため、「プレグラミング」の専任教員等の配置を変更(教授4-6、准教授6-4、講師3→4)
・担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「プログラミング」の専任教員等の配置を変更(教授4→6、准教授6→4、講教授1・担当教員退職及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「ベクトル解析」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授2、准教授1、講教授1、講教授1・前的数00・昇任人事のため、「資源・エネルギー論」の専任教員等の配置を変更(教授3→4、准教授3→2)・昇任人事のため、「環境政策」の専任教員等の配置を変更(教授1→2、推教授1→0)・昇任人事のため、「環境政策」の専任教員等の配置を変更(教授0→1、准教授3→2)・昇任人事のため、「ヒューマンインタフェース I 」の専任教員等の配置を変更(教授0→1、推教授3→2)・昇任人事のため、「ヒューマンインタフェース I 」の専任教員等の配置を変更(教授1→2、推教授1→0)・担当教員退職のため、「センシング I 」の専任教員等の配置を変更(講師0→1、助教1→0)・昇任人事のため、「グラフ理論」の専任教員等の配置を変更(裁授0→1、推教授1→0)・担当教員退職のため、「ヒューマンインタフェース II 」の専任教員等の配置を変更(教授1→0)※後任補充予定とする。・担当教員退職のため、「情報通信実験 I 」の専任教員等の配置を変更(助教1→0)・担当教員退職のため、「情報通信実験 I 」の専任教員等の配置を変更(助教2→0)・担当教員退職のため、「情報通信実験 I 」の専任教員等の配置を変更(助教2→0)・担当教員退職のため、「情報通信実験 I 」の専任教員等の配置を変更(助教2→0)・担当教員退職のため、「情報通信実験 I 」の専任教員等の配置を変更(助教4→0)・担当教員退職のため、「情報通信実験 I 」の専任教員等の配置を変更(助教1→0)・担当教員退職のため、「「情報通信フスクマネジメント演習」の専任教員等の配置を変更(助教1→0)・昇任人事および教員退職のため、「卒業研究」の担当教員を変更(教授40、准教授22、講師9、助教6→教授43、准教授19、講師10、助教2)・昇任人事および教員退職のため、「卒業研究」の担当教員を変更(教授40、准教授22、講師9、助教6→教授43、准教授19、講師10、助教2)
                                                                                                                                                                                                                     「ベクトル解析」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授2、准教授1、講師0、助教1→教授1、准
```

【令和2年度】

```
10年47年2月

・担当教員退職のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4、講師0→教授2、准教授1、講師1、兼1)

・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10、准教授0、講師0、助教0、兼0→教
授28、准教授14、講師4、助教2、兼1)

・指導体制充実のため、「異文化コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼担・兼任を変更(教授0、講師0、兼1→教授1、兼2)

・指導体制充実のため、「国際コミュニケーション」」の兼任・兼担を変更(兼2→兼8)

・指導体制充実のため、「国際コミュニケーション」」の兼任・兼担を変更(兼2→兼8)
  ・指導体制充実のため、「国際コミュニケーションⅡ」の兼任・兼担を変更(素2一兼8)

- 昇任人事、教員退職法よび指導体制充実のため、「技術策語」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授4、講師1、助教2→教授3、准教授3、講師5)

- 昇任人事および指導体制充実のため、「革新デザイン史」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授2、助教1→教授4、准教授1、講師2)

- 担当教員の新規採用のため、「Web入門」の専任教員等の配置を変更(教授1、裁等の土建教授1、講師1)

- 担当教員の新規採用のため、「砂め入門」の専任教員等の配置を変更(教授1、教授の制定を変更(教授3、准教授0、講師0→教授3、准教授2、講師1)

- 昇任人事のため「人間工学基礎」の専任教員等の配置を変更(講師2→准教授1、講師1)

- 担当教員退職および担当教員の新規採用のため、「感性工学」の専任教員等の配置を変更(教授1→講師1)

- 担当教員の持ち回り開講のため、「デザインの潮流」の専任教員等の配置を変更(教授2→教授1、推教授1、兼1)

- 指導体制充実のため、「レジリエンス科学」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授2→教授2、推教授2、兼1)

- 指導体制充実のため、「レジリエンス科学」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授2→教授2、推教授2、兼1)
                                                                                                               「工業と法」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授1、准教授1、兼1→教授1、准教
   担当教員退職、昇任人事及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、
```

【令和3年度】

- ・担当教員の新規採用、昇任人事、および指導体制充実のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4→教授8、准教授7、講師3、助教1、兼1) ・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10→教授24、准教授14、講師6、助教 ・担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「基礎数学演習」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授1、講師1→教授3、准教授1、1、助教1、兼1)
 ・担当教員の新規採用のため、「微分・積分」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授2→教授2、推教授2、講師1)
 ・担当教員の新規採用のため、「ベクトル解析」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1、助教1→教授1、准教授2、講師1)
 ・指導体制充実および複数の担当教員の持ち回り開講のため、「工学実務」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授2、講師1)
 ・指導体制充実および複数の担当教員の持ち回り開講のため、「立頭・工ネルギー論」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授3→教授4、准教授2、助教1)
 ・担当教員の退職のため、「前額では、「論理回路」の専任教員等の配置を変更(教授1・講師1)
 ・担当教員の退職のため、「ビッグデータ解析」の専任教員等の配置を変更(教授1・講師1・准教授1)
 ・担当教員の退職のため、「ビッグデータ解析」の専任教員等の配置を変更(教授1、推教授2)
 ・担当教員の退職のため、「「セッグデータ解析」の専任教員等の配置を変更(教授1、推教授2)
 ・複数の担当教員の持ち回り開講のため、「情報通信実験1」の専任教員等の配置を変更(教授1、講師1、助教1→教授1、准教授2)
 ・担当教員の退職のため、「情報通信デザイン演習」の専任教員等の配置を変更(教授1、推教授1・財教2・教授3、講師1、助教1)
 ・複数の担当教員の退職のため、「情報通信システム」の専任教員等の配置を変更(教授1、推教授1・世教授1)
 ・担当教員退職、新規採用および昇任人事のため、「「幸業研究」の担当教員を変更(教授4、推教授2、講師9、助教6→教授48、准教授25、講師12、助教7)
 ・担当教員退職のため、「地学」の専任教員等の配置を変更(教授4、推教授1→教授1)
 ・昇任人事のため、「地学実験」の専任教員等の配置を変更(教授4、推教授2→教授4)
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。

 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(学部開設科目)

	設	置時の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	VIII 45
24 科目	295 科目	25 科目	344 科目	24 科目 [0]	296 科目 [1]	25 科目 [0]	345 科目 [1]	

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:Δ1)

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (機械システムコース)>

(1) 一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

環境政策

4(2)

単位数 専任教員等の配置 准講助 授業科目の名称 創造工学倫理 3(3) 1 4 玾 対人コミュニケー ション 21234 10 コ 異文化コミュニ ミ ケーション 234 兼 ューンヨン 国際コミュニケー ション! ケー 国際コミュニケー 23~4 兼2 3①~② 兼2 ションⅡ ョン 技術英語 1 2 31~23~4 2 2 4 能力 海外工学実務 I 4 2 海外工学実務 Ⅱ 31~23~4 41~23~4 2 チームワーキング 11234 演習 地域とアート 13 2 革新デザイン史 14 3 2 インタラクションデ ザイン デザイン思考 2(1) 1 共通科目 Web入門 2① デザイン思考演習 2(1)(2) 能 色彩学 2② 兼1 マルチメディアクリ エイティブ入門 2(2) 感性工学 24 デザインの潮流 2 3(3)~(4) 2 部専門科目 産学協創工学 4①~④ リスクマネジメント 概論 2 1(1)(2) リスクコミュニケ・ ション入門 1(1)(2) 2 ロジカル思考演習 11234 、ネジ 自然災害科学 13 兼1 レジリエンス科学 14 情報セキュリティ概 2① 1 能 力 工業と法 3(1) 1 1 兼1 産業財産権 3(2) 兼1 微分·積分 13~4 2 2 数理的 線形代数 13~4 基礎 プログラミング 13~420~2 3 能 確率•統計 2①~② 2 2 カ 2 2 ベクトル解析 2(1)~(2) 門科目 地域企業ニーズ概 論 1 2(3) 工学実務 2 3(1)~(2) 角的 ビジネスモデル概 3①~② 2 考能力 科学·技術史 3② 3 資源・エネルギー 論 4① 3 3

【令和3年度】

	科目			配当		单位数			任教				兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1			8	7	3	1		兼
			対人コミュニケー ション	2①2④4①		1		24	14	6	2		兼
		П ///	異文化コミュニ ケーション	23		1		1					兼
		/ d	国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼
		ケー、	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								*
		ション	技術英語	3⊕~@		2		5	2	3	2		
		能力	海外工学実務I	31~23~4 41~23~4		4		3	0				
			海外工学実務Ⅱ	3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4)		2		3	0				
			デザイン概論	1①②	1			2					
			チームワーキング 演習	10234	1				1				
			地域とアート	13		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		4	1	2			
		デザ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
	共通	イン	Web入門	2①②		1		0	1	1			
	科目	思考	デザイン思考演習	2①2	1			4	3	0	1		
		能力	色彩学	2@4@		1							兼
			マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
			感性工学	2@3@		1				1			
学部			デザインの潮流	33~4		2		7	6	2	1		
専門			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
科目			リスクマネジメント 概論	1112	1			2					
		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2					
		スク	ロジカル思考演習	11234	1			1	2	1	1		
		マネジ	自然災害科学	13		1		1	1				兼
		ノメン	レジリエンス科学	14		1		3	2				#
		ト能	情報セキュリティ概 論	2①		1			1				
		カ	工業と法	3⊕4⊕		1		1	0				Ħ
			産業財産権	3@4@		1		1					兼
			微分·積分	13~4	2			2	2	1			
		数理的	線形代数	13~4	2			4	0	1			
		的基礎	プログラミング	13~@ 40~2	2			3	4	2			
		能力	確率•統計	2①~② 3①~②		2		3		1			
	専		ベクトル解析	20~23~4		2		1	2	1	0		L
	門科		地域企業ニーズ概 論	2(3)		1			1				
	目	多	工学実務	3①~②		2		4	2	0			
		角的思	ビジネスモデル概 論	3⊕~@ 4⊕~@		2			1				
		芯考能	科学·技術史	32		1		3	1				
		ر ب	資源・エネルギー 論	4①		1		4	2		1		
			環境政策	42		1		2	0				ĺ

	科目区分		授業科目の名称	配当年次	必修	単位数	自由	教	任教	講師	助数	置 助 手	兼任・兼担			科目区分		授業科目の名称	配当年次	必修	単位数選 択	自由	教	任教 准 教 授	員等 講 師	の配助	助手	兼任· 兼担
			機械システム実 験・実習 I	1①~②	2	100	Ш	1	fΧ	2	致 1	Ŧ	担	İ				機械システム実 験・実習 I	1①~②	2	1)(ш	1	1	1 1	1	7	担
			機械工学史	13		1		1										機械工学史	1(3)		1		1					
			材料力学!(機械シ	13~4	2				1									材料力学I(機械シ	13~4	2				1				
			ステムコース) 2次元製図	13~4	2			1										ステムコース) 2次元製図	13~4	2			1					
			機械システム実	13~4	2			3	1	1	1							機械システム実	13~4	2			3	1	1	1		
			験・実習 Ⅱ フーリエ変換・ラプ	2①~②	2			1			·							験・実習 II フーリエ変換・ラプ	2①~②	2			1			•		
			ラス変換 電気回路 I (機械	2①~②	2			1										ラス変換 電気回路 I (機械	2①~②	2			1					
			システムコース)	2①~2	2													システムコース) 計測工学	2①~②	2			0	1				
			材料力学Ⅱ						'									材料力学Ⅱ										
				2①~②	2				<u>'</u>										2①~②	2			1					
			工業力学	2①~②	2				1									工業力学	2①~②	2				1				
			機械材料	2①~②	2			1										機械材料	2①~②	2			1					
			基礎加工学	2①~②	2			1			1							基礎加工学	2①~②	2			0			1		
			失敗学演習 機械システム実	2①~②	1			3										失敗学演習 機械システム実	2①~②	1			3					
			機械ンス/ ム美 験・実習Ⅲ 数値解析(機械シ	2①~②	2			2	2									機械システム美 験・実習Ⅲ 数値解析(機械シ	2①~②	2			2	2				
			ステムコース)	23~4		2				1								ステムコース)	23~4		2				1			
			システム制御	23~4	2			1										システム制御	23~4	2			1	0				
			光学(機械システム コース)	23~4	2			1										光学(機械システム コース)	23~4	2			1					
			弾性力学	23~4		2			1									弾性力学	23~4		2		0	0		1		
		専	メカニズム	23	2				1								専	メカニズム	2③	2				1				
		門科目	熱力学(機械シス テムコース)	23~4	2			1									門科目	熱力学(機械シス テムコース)	23~4	2			1					
学		п (п	機械要素	2④	2				1						学		п (п	機械要素	2④	2			1	0				
部専門	専門	l ス	塑性加工	23~4		2			1						部専	専門和	ー ス	塑性加工	2③~④		2			1				
科目	科目	設置	3次元製図	23~4		2			1						門科目	科目	設置	3次元製図	23~4		2			1				
)	電子回路 I (機械 システムコース)	23~4		2		1									_	電子回路 I (機械 システムコース)	23~4		2		1					
			ロボット工学	3①~②		2			1									ロボット工学	3①~②		2		1	0				
			フィードバック制御	3①~②		2		1										フィードバック制御	3①~②		2		0	1				
			電磁気学Ⅱ(機械 システムコース)	3①~②		2		1										電磁気学Ⅱ(機械 システムコース)	3①~②		2		1					
			構造解析	3①~②		2			1									構造解析	3①~②		2			1				
			機械力学I	3①~②	2			1										機械力学I	3①~②	2			1					
			伝熱工学	3①~②		2		1										伝熱工学	3①~②		2		1					
			流体力学I	3①~②	2			1										流体力学I	3①~②	2			1					
			設計工学	3①~②		2		1										設計工学	3①~②		2		1					
			精密加工	3①~②		2		1										精密加工	3①~②		2		1					
			機能設計工学	3①~②	2				2									機能設計工学	3①~②	2			1	1				
			機能美工学演習	33~4	1				2				兼2					機能美工学演習	33~4	1			1	1				
			人間工学	33~4		2		1										人間工学	33~4		2		1					
			現代制御	33~4		2			1									現代制御	33~4		2		1					
			画像処理	33~4		2				1								画像処理	33~4		2		0		1			
			機械力学Ⅱ	33~4		2			1									機械力学Ⅱ	33~4		2		1	0				
			流体力学Ⅱ	33~4		2		1										流体力学Ⅱ	33~4		2		1					
			固体物理入門	33~4		2		1										固体物理入門	33~4		2		1					
			機械設計	33~4		2		1										機械設計	33~4		2		1					
		卒				-		Ė					-	-	ł		卒。拿				_		L					\vdash
		業研究・卒	卒業研究	33~44	8			40	22	9	6						業研究・卒	卒業研究	33~44	8			48	25	12	7		

					Ė	单位多	友	専		員等	の配	置	兼
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	血	教	准	講	助	助	任・
	巨刀			+ 4	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
学		教	化学実験	3①~②			1						兼2
子部東	専門	報関	生物学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
目		目	工業概論	3①~②			2	9	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2						兼1
			情報科教育法Ⅰ	3①~②			2						兼1
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2						兼1

	卒業要	件及	び	覆	修力	78	
--	-----	----	---	---	----	----	--

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン思 考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

						单位多				員等			兼任
	科目区分		授業科目の名称	配 当年次	必	選	田	教	准教	講	助	助	
	区刀			+ 4	修	択	由	授	叙 授	師	教	手	兼担
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	0				
			物理学実験	3①~②			1	1					
学		教	化学実験	3①~②			1						兼2
部専	専門	報関	生物学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	連科	地学実験	3①~②			1	4	0				
目		目	工業概論	3①~②			2	10	5				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	3(3)~(4)			2	1					

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン思 考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14単 位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科 目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業 制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【令和元年度】

					Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任							È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	4目 Z 分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼			科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
H		倫	創造工学倫理	33	修 1	択	由	授 3	授	師 1	教	手	担				倫	創造工学倫理	3(3)	修 1	択	由	授 2	授	師 1	教	手	担
		理	対人コミュニケー	2①②④4①		1		11									理	対人コミュニケー	202040		1		20	9	4	1		兼1
		П	ション 異文化コミュニ					"					- 第1				п	ション 異文化コミュニ					1		1			
		ш п	ケーション 国際コミュニケー	23		1							兼1				ш т	ケーション 国際コミュニケー	23		1				'			栗2
		ニケ	ションI	2③~④	1								兼2				ニケ	ションI	23~4	1								兼9
		ーシ	国際コミュニケー ション Ⅱ	3①~②	1								兼2				ーシ	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼9
		ョン	技術英語	3⊕~@		2		2	4	1	2						ョン	技術英語	3⊕~@		2		3	3	1	1		
		能力	海外工学実務I	3(1~2(3)~4) 4(1~2(3)~4)		4		2	1								能力	海外工学実務I	31~23~4 41~23~4		4		2	1				
			海外工学実務Ⅱ	3(1~(2)3~(4) 4(1~(2)3~(4)		2		2	1									海外工学実務Ⅱ	31~23~4 41~23~4		2		2	1				
	•		デザイン概論	1①2	1			2										デザイン概論	1①2	1			2					
			チームワーキング 演習	1(1)(2)(3)(4)	1				1									チームワーキング 演習	1(1)(2)(3)(4)	1				1				
			地域とアート	13		1		2		1								地域とアート	1(3)		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		3	2		1							革新デザイン史	1@2@		1		4	1		1		
		デ	インタラクションデ	2①4①		1		,		1							デ	インタラクションデ	2①4①		1		1		1			
	#	ザイ	ザイン Web入門	202		1		Ĺ								共	ザイ	ザイン Web入門	2(1)(2)		1		0					
	共通科	ン思						l								通科	ン思				'			,				兼1
	目	考能.	デザイン思考演習	2①2	1			1								目	考 能·	デザイン思考演習	2112	1			4	1	1			
		カ	色彩学 マルチメディアクリ	2@4@		1							兼1				力	色彩学 マルチメディアクリ	2@4@		1							兼1
			エイティブ入門	2①②		1				1								エイティブ入門	2①②		1				1			
			感性工学	2@3@		1		1										感性工学	2@3@		1		0					
学 部			デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2							学部			デザインの潮流	33~4		2		2					
専門			産学協創工学	4①~④		4		1	1						専 門			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
科目			リスクマネジメント 概論	1①②	1			3							科 目			リスクマネジメント 概論	1①2	1			3					
		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①②	1			2									IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①2)	1			2					
		えっ	ロジカル思考演習	11234	1			1									えっ	ロジカル思考演習	11234	1			1					
		マネ	自然災害科学	13		1		1	1				兼1				マネ	自然災害科学	1(3)		1		1	1				兼1
		ジメ	レジリエンス科学	14		1		3									ジメ	レジリエンス科学	14		1		2	1	1			兼1
		ント	情報セキュリティ概	2①		1			1								ント	情報セキュリティ概	2①		1			1				
		能力	工業と法	3⊕4⊕		1		1	1				兼1				能力	工業と法	3 ① 4①		1			1				兼1
			産業財産権	3@4@		1							兼1					産業財産権	3@4@		1							兼1
-			微分·積分		•	<u> </u>			•				N.							0	<u> </u>			•		Н		N.
		数		13~4	2			3	2								数	微分·積分	13~4	2			3	2				
		理的	線形代数	13~4	2			4	1								理的	線形代数	13~4	2			4	0	1			
		礎	プログラミング	13~@ 40~@	2			5	6	3							礎	プログラミング	13~@ 40~2	2			6	4	4			
		能力	確率・統計	20~@ 30~@		2		3		1							能力	確率•統計	20~@ 30~@		2		3		1			
	専		ベクトル解析	20~23~4		2		2	1	1	1			Щ		専		ベクトル解析	2①~②③~④		2		1	1	1	0		兼1
1	門科目		地域企業ニーズ概 論	2(3)		1			1							門科目		地域企業ニーズ概 論	2(3)		1			1				
	п	多	工学実務	3①~②		2		2	2							п	多	工学実務	3①~②		2		2	2				
		角的田	ビジネスモデル概 論	3⊕~@ 4⊕~@		2			1								角的田	ビジネスモデル概 論	3⊕~@ 4⊕~@		2			1				
		思考能	科学·技術史	32		1		3	1								思考能	科学·技術史	32		1		3	1				
			資源・エネルギー 論	4①		1		3	3									資源・エネルギー 論	4①		1		4	2				
			環境政策	4(2)		1		1	1									環境政策	42		1		2	0				
1 1	Į					<u> </u>	l	l		<u> </u>	l	l		1	I						<u> </u>					ш		ш

				j	単位数	汝	専	任教	員等	の配	,置	兼任	1						į	単位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選択	自	教	准教授	講師	助	助手	兼担			科目 区分		授業科目の名称	配 当年次	必	選択	自由	教	准教授	講	助	助手	兼担
		機械システム実 験・実習 I	1①~②	2	7/1	曲	授 2	12	2	1	+	쁘					機械システム実 験・実習 I	1①~②	8	701	ш	授 2	12	1	0	-	쁘
		機械工学史	1③		1		1										機械工学史	1(3)		1		1					
		材料力学I(機械シ	13~4	2				1									材料力学I(機械シ	13~4	2				1				
		ステムコース) 2次元製図	13~4	2			1										ステムコース) 2次元製図	13~4	2			1					
		機械システム実	13~4	2			3	1	1	1							機械システム実	13~4	2			3	1	1	0		
		験・実習 Ⅱ フーリエ変換・ラプ	2①~②	2			1										験・実習 II フーリエ変換・ラプ	2①~②	2			1					
		ラス変換 電気回路 I (機械	2①~2	2			1										ラス変換 電気回路 I (機械	2①~②	2			1					
		システムコース)															システムコース)										
		計測工学	2①~②	2			1	'									計測工学	2①~②	2			1	0				
		材料力学Ⅱ	2①~②	2			1										材料力学Ⅱ	2①~②	2			1					
		工業力学	2①~②	2				1									工業力学	2①~②	2				1				
		機械材料	2①~②	2			1										機械材料	2①~②	2			1					
		基礎加工学	2①~②	2			1			1							基礎加工学	2①~②	2			0			0		兼1
		失敗学演習	2①~②	1			3										失敗学演習	2①~②	1			3					
		機械システム実験・実習Ⅲ	2①~②	2			3	2		1							機械システム実 験・実習Ⅲ 数値解析(機械シ	2①~②	2			3	2		0		
		数値解析(機械システムコース)	23~4		2				1								数値解析(機械ンステムコース)	23~4		2				1			
		システム制御	23~4	2				1									システム制御	23~4	2				1				
		光学(機械システム コース)	23~4	2			1										光学(機械システム コース)	23~4	2			1					
		弾性力学	23~4		2		1										弾性力学	23~4		2		1					
	専	メカニズム	2③	2				1								専	メカニズム	2③	2				1				
	門科	熱力学(機械シス テムコース)	23~4	2			2									門科	熱力学(機械シス テムコース)	23~4	2			1					
学	目(口	機械要素	24	2				1						学		目(口	機械要素	2④	2				1				
部 専 門 科	ース	塑性加工	23~4		2			1						部専	専門が	ートス	塑性加工	23~4		2			1				
門 科 目	設置	3次元製図	23~4		2			1						門科目	科目	設置	3次元製図	23~4		2			1				
	$\overline{}$	電子回路 I (機械 システムコース)	23~4		2		1							1		$\overline{}$	電子回路 I (機械 システムコース)	23~4		2		1					
		ロボット工学	3①~②		2			1									ロボット工学	3①~②		2			1				
		フィードバック制御	3①~②		2		1										フィードバック制御	3①~②		2		1					
		電磁気学Ⅱ(機械 システムコース)	3①~②		2		1										電磁気学Ⅱ(機械 システムコース)	3①~②		2		1					
		構造解析	3①~②		2			1									構造解析	3①~②		2			1				
		機械力学I	3①~②	2			1										機械力学I	3①~②	2			1					
		伝熱工学	3①~②		2		1										伝熱工学	3①~②		2		1					
		流体力学I	3①~②	2			1										流体力学I	3①~②	2			1					
		設計工学	3①~②		2		1										設計工学	3①~②		2		1					
		精密加工	3①~②		2		1										精密加工	3①~②		2		1					
		機能設計工学	3①~②	2				2									機能設計工学	3①~②	2				2				
		機能美工学演習	33~4	1				2									機能美工学演習	33~4	1				2				
		人間工学	33~4		2		1										人間工学	33~4		2		1					
		現代制御	33~4		2		1										現代制御	33~4		2		1					
		画像処理	33~4		2		1		1								画像処理	33~4		2		1		1			
		機械力学Ⅱ	33~4		2		1										機械力学Ⅱ	33~4		2		1					
		流体力学Ⅱ	33~4		2		1										流体力学Ⅱ	33~4		2		1					
		固体物理入門	33~4		2		1										固体物理入門	33~4		2		1					
		機械設計	33~4		2		1										機械設計	33~4		2		1					
	卒業		5(g)·=(4)				<u> </u>					-	-			卒業		0-3/(4)				 					
	業制作	卒業研究	3(3)~4(4)	8			41	22	10	6						業制作	卒業研究	33~44	8			43	19	10	2		
ı	· 卒			I		l	l	l	l		l	1	1			· 卒	l l			l		<u>_</u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	l	ı

					Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
					修	択	曲	授	授	飾	教	手	担
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
学		教	化学実験	3①~②			1						兼2
中部専	専	報関	生物学実験	3①~②			1						兼2
門科	科	連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
目		目	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅰ	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					

卒業要	件及	び履	修力	テ法
-----	----	----	----	----

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン思 考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14単 位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科 目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業 制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

					È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					修	択	ф	授	授	師	教	手	担
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
学		#4-	化学実験	3①~②			1						兼2
部専	専門	教職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	連科	地学実験	3①~②			1	2	2				
B		目	工業概論	3①~②			2	10	4				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【令和2年度】

	和			至 本		单位数					の配		兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
		倫理	創造工学倫理	33	1	1/3	ш	2	1	1	70		兼
			対人コミュニケー ション	2①②④4①		1		28	14	4	2		兼
		П ///	異文化コミュニ ケーション	23		1		1					兼
		/ п п	国際コミュニケー ションI	23~4	1								兼
		ケー	国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼
		ション	技術英語	3⊕~@		2		3	3	5			
		能力	海外工学実務 [31~23~4 41~23~4		4		2	1				
			海外工学実務Ⅱ	3(1~2/3~4) 4(1~2/3~4)		2		2	1				
			デザイン概論	1①2	1			2					
			チームワーキング 演習	11)234	1				1				
			地域とアート	13		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		4	1	2			
		デ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
	共涌	ザイン	Web入門	2①②		1		0	1	1			
	通科目	シ思考	デザイン思考演習	2①2	1			3	2	1			
	1	能力	色彩学	2@4@		1							兼
			マルチメディアクリ エイティブ入門	2①②		1				1			
			感性工学	2@3@		1				1			
学			デザインの潮流	33~4		2		1	1				
部専門			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
科目			リスクマネジメント 概論	1①2	1			3					
			リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2					
		リスク	ロジカル思考演習	11)234	1			1					
		マネ	自然災害科学	13		1		1	1				兼
		ジメ	レジリエンス科学	14		1		2	2				兼
		ント能	情報セキュリティ概論	2①		1			1				
		力	工業と法	3⊕4⊕		1		1	0				兼
			産業財産権	3@4@		1		1					兼
			微分·積分	13~4	2			3	3				
		数理	線形代数	13~4	2			4	0	1			
		的基础	プログラミング	13~@ 40~@	2			3	4	2			
		礎能力	確率•統計	2①~② 3①~②		2		3		1			
	声	/,	ベクトル解析	20~23~4		2		2	2		0		
	専門科		地域企業ニーズ概論	2(3)		1			1				
	Ħ	多	工学実務	3①~②		2		3	3	1			
		角的	ビジネスモデル概 論	3⊕~@ 4⊕~@		2			1				
		思考此	™ 科学•技術史	32		1		3	1				
		能力	資源・エネルギー 論	4①		1		4	2				
			環境政策	42		1		2	0				
			Ī								l	l	1

					ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
			機械システム実 験・実習 I	1①~②	2	100	ш	2	12	1	1	-	15
			機械工学史	13		1		1					
			材料力学I(機械シ ステムコース)	13~4	2				1				
			2次元製図	13~4	2			1					
			機械システム実 験・実習 Ⅱ	13~4	2			3	1	1	1		
			フーリエ変換・ラプラス変換	2①~②	2			1					
			電気回路 I (機械	2①~②	2			1					
			システムコース)	2①~②	2			1	0				
			材料力学Ⅱ	2①~②	2			1					
			工業力学	2①~②	2				1				
			機械材料	2①~②	2			1					
			基礎加工学	2①~②	2			0			1		
			失敗学演習	21~2	1			3			·		
			機械システム実	2①~②	2			3	2				
			験・実習皿 数値解析(機械シ	23~4	-	2				1			
			ステムコース) システム制御	23~4	2	-		0	1	ľ			
			光学(機械システム	23~4	2			1	ļ .				
			コース) 弾性力学	23~4	_	2		1	0		1		
			メカニズム	23	2				1		'		
		専門	熱力学(機械シス	23~4				1	'				
		科目	テムコース) 機械要素	24	2			ľ	1				
学 部	専	(п—	塑性加工			2							
専門	門科	· ス 設		23~4					1				
科目	目	置)	3次元製図 電子回路 I (機械	23~4		2			1				
			システムコース)	23~4		2		1					
			ロボット工学	3①~② 3①~②		2			1				
			フィードバック制御 電磁気学 II (機械			2		0	1				
			システムコース)	3①~②		2		1					
			構造解析	3①~②		2			1				
			機械力学Ⅰ	3①~②	2			1					
			伝熱工学	3①~②	_	2		1					
			流体力学Ⅰ	3①~②	2			1					
			設計工学	3①~②		2		1					
			精密加工	3①~②	_	2		1					
			機能設計工学	3①~②	2				2				
			機能美工学演習	33~4	1				2				
			人間工学	33~4		2		1					
			現代制御	33~4		2		1					
			画像処理	33~4		2		1		0			
			機械力学Ⅱ	33~4		2		1	0				
			流体力学Ⅱ	33~4		2		1					
			固体物理入門	33~4		2		1					
		卒	機械設計	33~4		2		1					
		業研究	卒業研究	33~44	8			44	25	10	7		
		作。卒											İ

					È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
<u> </u>					修	択	曲	授	授	師	教	手	担
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3(1~2)			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
学		教	化学実験	3①~②			1						兼2
部専	専門	職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
門科	科目	連科目	地学実験	3①~②			1	3	1				
目		B	工業概論	3①~②			2	10	5				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	33~4			2	1					

卒業要件及び履修方法

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。(優修科目の登録の上限:24単位(半期))

```
数授3、助教1)

· 「システム制御」と「ロボット工学」の座学教育にかかる一貫性のため、「システム制御」の担当教員を変更(教授1、准教授0一教授0、准教授1)・信康上の理由のため、「弾性カ学」の担当教員を変更(教授0、准教授1一教授1、准教授0)・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「熱力学(機械システムコース)」の担当教員を変更(教授1一教授2)・採用人事により専門分野の適合性の高い教員を配置したため、「現代制御」の担当教員を変更(教授0、准教授1一教授1、准教授0・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「画像処理」の担当教員を変更(教授0→教授1)、准教授1一教授1、准教授0・採用人事により専門分野の適合性の高い教員を配置したため、「機械カ学Ⅱ」の担当教員を変更(教授0→教授1)、上により専門分野の適合性の高い教員を配置したため、「機械カ学Ⅱ」の担当教員を変更(教授0・教授1、准教授1→教授1、准教授1・教授1、准教授1・教授1、准教授0)・指導体制充実のため、「不業概論」の担当教員を変更(教授9→教授10)・指導体制充実のため、「工業概論」の担当教員を変更(教授9→教授10)・誤謬のため、「情報科教育法Ⅱ」の担当教員を変更(教授0→教授1、兼1→兼0)・誤謬のため、「情報科教育法Ⅱ」の担当教員を変更(教授0→教授1、兼1→兼0)・誤謬のため、「情報科教育法Ⅱ」の担当教員を変更(教授0一教授1、兼1→兼0)
```

```
【令和元年度】
  ・担当教員退職のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4→2)
・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10→20、准教授0→9、講師0→4、助教
   )→1、兼0→1)
・指導体制充実のため、「異文化コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼担・兼任を変更(教授0→1、講師0→1、兼1→2)
・指導体制充実のため、「異文化コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼担・兼任を変更(教授0→1、講師0→1、兼1→2)

・指導体制充実のため、「国際コミュニケーション I」の兼任・兼担を変更(東2→兼9)

・指導体制充実のため、「国際コミュニケーション I」の兼任・兼担を変更(東2→兼9)

・昇任人事および教員退職のため、「技術英語」の専任教員等の配置を変更(教授2→3、准教授4→3、助教2→1)

・昇任人事のため、「革新デザイン史」の専任教員等の配置を変更(教授3→4、准教授2→1)

・昇生人事のため、「革新デザイン史」の専任教員等の配置を変更(教授3→1)

・担当教員退職及び担当教員の新規採用のため、「Web入門」の専任教員等の配置を変更(教授3→1)

・担当教員退職のため、「デザイン思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授3→1)

・担当教員退職のため、「応性工学」の専任教員等の配置を変更(教授3→3)、海標10→1)

・担当教員退職のため、「応性工学」の専任教員等の配置を変更(教授3→1)、海体3大学である。

・指導体制充実及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「レジョンスメ科学1)、の事任教員等の配置、兼任・兼担を変更(准教授3→1、講師0→1)

・担当教員退職のため、「工業と法」の専任教員等の配置を変更(教授3→1)、※後任補充予定とする。

・担当教員退職のため、「工業と法」の専任教員等の配置を変更(教授3→1)、※後任補充予定とする。

・担当教員の新規採用のため、「緑形代数」の専任教員等の配置を変更(推教授3→1)、講師0→1)

・担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「プログラミング」の専任教員等の配置を変更(教授4→6、准教授6→4、講師3→4)

・担当教員退職及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「プログラミング」の専任教員等の配置を変更(教授4→6、准教授6→4、講師3→4)

・担当教員退職及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「プログラミング」の専任教員等の配置を変更(教授4→6、准教授6→4、講師0、助教1→教授1、

准教授1、講師1、助教0)

・昇任人事のため、「資源・エネルギー論」の専任教員等の配置を変更(教授3→4、准教授3→2)
```

- 【令和2年度】 担当教員退職のため、 「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4、講師0→教授2、准教授1、講師1、兼1) ・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10、准教授0、講師0、助教0、兼0→教

- ・複数の担当教員の持ち回り開講のため、「機械システム実験・実習Ⅱ」の専任教員等の配置を変更(教授3、准教授1、講師1→教授3、准教:
 ※設置計画のとおり修正
 ・担当教員の新規採用のため、「基礎加工学」の専任教員等の配置を変更(教授1、助教1→助教1)
 ・健康上の理由及び担当教員の新規採用のため、「弾性力学」の担当教員を変更(推教授1→教授1、助教1)
 ・複数の担当教員の持ち回り開講のため、「フィードバック制御」の専任教員等の配置を変更(教授1→准教授1)
 ・複数の担当教員の持ち回り開講のため、「画像処理」の担当教員を変更(講師1→教授1)
 ・ 異任人事および教員退職のため、「画像処理」の担当教員を変更(教授4、推教授22、講師9、助教6→教授44、准教授25、講師10、助教7)
 ・ 昇任人事のため、「地学実験」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授2一教授3、准教授1)
 ・ 複数の担当教員の持ち回り開講のため、「工業概論」の専任教員等の配置を変更(教授9、准教授4→教授10、准教授5)

【令和3年度】

- ・担当教員の新規採用、昇任人事、および指導体制充実のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4→教授8、准教授7、講師3、助教1、兼1) ・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10→教授24、准教授14、講師6、助教
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(学部開設科目)

Ī		設	置時の計画			変更	状況		備考
	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	DHI わ
	35 科目	281 科目	28 科目	344 科目	35 科目 [0]	282 科目 [1]	28 科目 [0]	345 科目 [1]	

未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

2 授業科目の概要

<創造工学部 創造工学科 (先端マテリアル科学コース)>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【令和3年度】

	51 T			27 W	ì	単位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任	£1 F			87 W	Ĕ	单位数	枚	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助数	助手	兼担	科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	必修	選択	自由	教--------------------------------------	准教授	講師	助教	助手	兼担
		倫理	創造工学倫理	3(3)	1	坎	Щ	4	按	690	拟	Ŧ	nH		倫理	創造工学倫理	3(3)	1	7/1	Щ	8	·授	3	1	Ŧ	兼1
		埋	対人コミュニケー	21234		1		10							埋	対人コミュニケー	2①②④4①		1		24	14	6	2		兼1
		П	ション 異文化コミュニ	234		1							兼1		_	ション 異文化コミュニ	23		1		1					兼2
		ш н	ケーション 国際コミュニケー	2(3)~(4)	1								兼2		ш т	ケーション 国際コミュニケー	2(3)~(4)	1	·		ľ					
		ニケー	ションI 国際コミュニケー												ニケー	ションI 国際コミュニケー										兼8
		ーショ	ションⅡ	3①~②	1								兼2		ーショ	ションⅡ	3①~②	1								兼8
		ン	技術英語	3①~2③~④		2		2	4	1	2				シ能	技術英語	30~2		2		5	2	3	2		
		カ	海外工学実務I			4		2	1						力	海外工学実務 I	31~23~4 41~23~4		4		3	0				
			海外工学実務Ⅱ	3(1~2(3)~4) 4(1~2(3~4)		2		2	1							海外工学実務Ⅱ	3①~2③~4 4①~2③~4		2		3	0				
			デザイン概論	1①2	1			1								デザイン概論	1①②	1			2					
			チームワーキング 演習 1①2③④ 1 地域とアート 1③ 1 革新デザイン史 1④ 1 インタラクションデザイン 2① 1 ザイン 2① 1 Web入門 2① 1 ボザイン思考演習 2② 1 セ彩学 22 1 マルチメディアクリエイティブ入門 エイティブ入門 人間工学基礎 2③ 1 人間工学基礎 2③ 1											チームワーキング 演習	1(1)(2)(3)(4)	1				1						
			演習 地域とアート 13 1 2 1 1 2 1 1 本新デザイン史 14 1 3 2 1 1 インタラクションデザイン 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											地域とアート	1(3)		1		2		1					
			演習 102349 1 2 1 地域とアート 13 1 2 1 革新デザイン史 14 1 3 2 1 インタラクションデザインサイン 1 1 1 1 ザインサイン思考演習 2 1 1 1 世界学 2 1 3 3 世界学 2 1 1 1 マルチメディアクリエイティブ入門人工・アナスティブ入門人工・アナスティブス門人工・アナスティブス門人工・アナスティブス門人工・アナスティブス門人工・アナスティブス門人工・アナスティブス門人工・アナスティブス門人工・アナスティブス門人工・アナスティブス門人工・アナスティブス門人工・アナスティブス門人工・アナスティブス門人工・アナスト・アナスト・アナスト・アナスト・アナスト・アナスト・アナスト・アナスト											革新デザイン史	1@2@		1		4	1	2					
		_	革新デザイン史 1億 1 3 2 1 1											インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1					
	共	ザ	革新デザイン史 1億 1 3 2 1 1 インタラクションデ 2① 1 1 1 1 1 デザイン Web入門 2① 1 1 1 1 1 デザイン思考演習 2①2 1 3 3 日										Web入門	2①②		1		0	1	1						
	通科	ン	革新デザイン史 1億 1 3 2 1 1 インタラクションデザイン 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										デザイン思考演習	2①②	1			4	3	0	1					
	Ħ	考	インタラクションデ 2① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										色彩学	2@4@		1							兼1			
			インタラクションデ 2① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										マルチメディアクリ エイティブ入門	2⊕2		1				1						
		インタラクションデ ザイン Web入門 2① 1 1 1 1								人間工学基礎	2333		1			1	1									
学		インタラクションデ ザイン Web 入門 2① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							感性工学	2@3@		1				1										
部専		インタラクションデザイン Web 入門 2① 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							デザインの潮流	3(3)~(4)		2		7	6	2	1									
門科		インタラクションデ ザイン Web 入門 2① 1 1 1 1 1															2	·		H						
目		カ 海外工学実務 I 40~23~40 2 2 1 カカマ学実務 I 40~23~40 2 2 2 1 カカマ学実務 I 40~23~40 2 2 2 1 カカマラウションデ 102/23・40 1 1 2 1 カカマラウションデ 2 1 1 1 1 1 1 カカマラウションデ ザイン 思考能 カカ マルチメディアクリ 2 2 1 1 1 1 1 1 カカマルチメディアクリ 2 2 1 1 カカマルチメディアクリ 2 2 1 1 カカマルチメディアクリ 2 2 1 1 1 1 1 カカマルチメディアクリ 2 2 1 1 カカマルチメディアクリ 2 2 1 1 カカマカマネジメント 概論 リスクマネジメント 概論 10/23・40 1 1 2 2 カカマカマネジメント 概論 1 2 2 カカマカマネジメント 概論 1 2 2 カカマカマネジメント 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										産学協創工学 リスクマネジメント	4①~④		4		1	1			-					
			### ### ### ### ### ### ### ### ### ##											概論 リスクコミュニケー	1①②	1			2							
		,	フリー ファッチング カー マッチ アデザイン思考演習 2002 1 3 3 ま 1										ション入門	1①②	1			2								
		マルナメティアクリ エイティブ入門 人間工学基礎 23 1 2 感性工学 24 1 1 感性工学 24 1 1 デザインの潮流 33~4 2 2 産学協創工学 43~4 4 1 1 リスクマネジメント 概論 リスクコミュニケー ション入門 コンカル思考演習 1 2 1 ロジカル思考演習 クマ 10234 1 1										ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1	2	1	1						
		ネ	自然災害科学	1(3)		1			1				兼1		ネ	自然災害科学	1(3)		1		1	1				兼1
		ン		14		1		2							ン	レジリエンス科学	14		1		3	2				兼1
		能		2①		1			1						能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1				
		カ	工業と法	3①		1		1	1				兼1		カ	工業と法	3⊕4⊕		1		1	0				兼3
			産業財産権	3(2)		1							兼1			産業財産権	3@4@		1		1					兼1
			基礎数学演習	1①~②	1			3	1	1						基礎数学演習	1①~②	1			3	1	1	1		兼1
			基礎物理学演習	11~23~4	1			2	1							基礎物理学演習	11)~23~4	1			2	2				兼1
			基礎化学演習	1①~②③~④	1			2		1						基礎化学演習	13~4	1			2	1	0			兼1
					*h	微分•積分	13~4	2			2	2	1													
	専	数 理 的 線形代数 13~④ 2 4 1				奴 理的	線形代数	13~4	2			4	0	1												
	専門科目	基	プログラミング	13~421~2	_	,				,				門科目	基礎	プログラミング		-	2							
	目	能力				2		4	6	3				目	能力		1 ③~④ 4①~② 2①~②		2		3	4	2			
			確率・統計	2①~②		2		2		1						確率・統計	20~2 30~2		2		3		1			
			ベクトル解析	2①~②	2			2	1		1					ベクトル解析	20~23~4	2			1	2	1	0		
			フーリエ解析基礎	23		1		1								フーリエ解析基礎	23		1		1					
			数値解析基礎	2④		1		1	1							数値解析基礎	2④		1		1	1				

						単位勢					の配		兼任	ſΙ	-						単位勢			任教				兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必修	選	自	教授	准教	講師	助教	助手	兼			弘分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教	准教	講師	助	助手	並兼担
			地域企業ニーズ概論	23	1198	択 1	由	按	授 1	Bili	叙	Ŧ	担					地域企業ニーズ概論	23	119	九	Щ	授	授 1	Bili	教	Ŧ	担
		多	工学実務	3①~②		2		4									多	工学実務	3①~②		2		4	2	0			
		角的	ビジネスモデル概 Sh	3①~②		2			1								角的	ビジネスモデル概 st	3①~② 4①~②		2			1				
		思考	論 科学·技術史	3(2)		1		3	1								思考	論 科学·技術史	4()~⊘ 3②		1		3	1				
		能力	資源・エネルギー	4①		1		3	3								能力	資源・エネルギー	4①		1		4	2		1		
			論 環境政策															論 環境政策					l .			·		
				4(2)	-	1		1	1										4(2)	_	1		2	0				\vdash
			工業材料概論 I	1①~②	2			4	1		1							工業材料概論 I	1①~②	2			6	0				
			計算機入門	13~4		2		1										計算機入門	13~@23~@		2		1					
			工業材料概論Ⅱ	13~4	2			4			1							工業材料概論Ⅱ	13~4	2			6	0		0		
			計算演習	2①	1			1										データ解析・数値 計算演習	2①	1			2	1	0			
			無機化学 I	2①~②	2			1										無機化学I	2①~②	2			1					
			有機化学 I 電磁気字 I (先端	2①~②	2			1										有機化学 I 電磁気字 I (先端	2①~②	2				1				
			マテリアル科学コース)	2①~②	2			1										マテリアル科学コース)	2①~②	2			1					兼1
			カ学	2①~②	2			1										力学	2①~②	2			1					
			材料力字 I (先端 マテリアル科学 コース)	2①~②	2					1								材料カ字I(先端マテリアル科学コース)	2①~②	2				1	0			
			熱力学(先端マテ リアル科学コース)	2①~②	2			1										熱力学(先端マテ リアル科学コース)	2①~②	2			1					
			先端マテリアル科 学実験 I	2②	1			1		1								先端マテリアル科 学実験 I	2(2)	1			12	3	0	1		
			ビッグデータ解析	23~4		2			1	1								ビッグデータ解析	23~@ 43~@		2			1	0			
			電子回路 I (情報 通信コース)	23~4		2		1										電子回路 I (情報 通信コース)	23~@ 43~@		2		1					
			塑性加工	23~4		2			1									塑性加工	23~4		2			1				
			無機化学Ⅱ	23~4		2		1										無機化学Ⅱ	23~4		2		1					
学部	専門		有機化学Ⅱ	23~4		2		1						i		専門		有機化学Ⅱ	23~4		2		1					
専門科	科目		材料組織学 I	23~4	2			1							門:	科目		材料組織学 I	2(3)~(4)	2			1					
目		専門科	量子力学 I	2(3)~(4)	2			1							目		専門が	量子力学 I	2(3)~(4)	2			1					
		科目	電磁気字Ⅱ(先端 マテリアル科学	23~4		2			1								科目(電磁気字Ⅱ(先端 マテリアル科学	2(3)~(4)		2			1				
		(コース) 統計力学	23~4		2		1	'									統計力学	2(3)~(4)		2		1	ľ				
		ス設	固体力学入門	23~4		2		ľ	1								ス 設	固体力学入門	23~4		2		ľ	1	0			
		置)	先端マテリアル科			2											置)	先端マテリアル科		_	2		10					
			学実験 Ⅱ 先端マテリアル科	23~4	3			9	2	2	1							学実験 Ⅱ 先端マテリアル科	23~4	3			12	3	0	1		
			学演習 I	23~4	1			7	3	2	1							学演習 I	23~4	1			12	3	0	1		
			信頼性工学	3①~②		2		1										信頼性工学	3⊕~® 4⊕~®		2		1					
			精密加工	3①~②		2		1										精密加工	3⊕~@ 4⊕~@		2		1					
			固体物理学 I 応用電気電子回	3①~②	2				1									固体物理学 I	3①~②	2				1				
			路	3①~②		2		1										応用電気電子回 路	3①∼②		2		1					
			量子力学Ⅱ	3①~②		2		1										量子力学Ⅱ	3①~②		2		1					
			流体力学入門	3①~②		2		1										流体力学入門	3①~②		2		1					
			物理化学	3①~②		2			1									物理化学	3①~②		2		1	0				
			生物工学入門	3①~②		2		1										生物工学入門	3①~②		2		1					
			材料強度学 I	3①~②		2		1										材料強度学 I	3①~②		2		1					
			光学(先端マテリ アル科学コース)	3①~②		2		1										光学(先端マテリ アル科学コース)	3①~②		2		1					
			環境分析化学	3①~②		2			1									環境分析化学	3①~②		2		1	0				
			先端マテリアル科 学実験Ⅲ	3①~②	3			9	2									先端マテリアル科 学実験Ⅲ	3①~②	3			12	3	0	1		
			・ 大弘 単 先端マテリアル科 学演習 Ⅱ	3①~②	1			8	3	1	1							先端マテリアル科 学演習 II	3①~②	1			12	3	0	1		
			先端マテリアル科 学特別講義	3①~②		2		10	3	2	1							先端マテリアル科 学特別講義	3①~②		2		12	3	0	1		
			マテリアルデザイ	3③	1			4	2	1	1							マテリアルデザイ	3(3)	1			12	3	0	1		
1	l		ン演習	-	1	l	1	l .	١	١ ٔ	1	l	l	1	I	l		ン演習		١ .	l	l	1 _	١	١	١ .		ł I

***			T7 W		単位数					の配		兼任	Ī		TI D					単位領				貞等 =#			兼任
科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教授	准教	講	助	助エ	兼			科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助工	兼担
		固体物理学Ⅱ	3(3)~(4)	修	2	由	按 1	授	師	教	手	担					固体物理学Ⅱ	3(3)~(4)	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	担
		高分子合成化学	33~4		2		1										高分子合成化学	3(3)~(4)		2		0	1				
		材料強度学Ⅱ	3(3)~(4)		2		1										材料強度学Ⅱ	3(3)~(4)		2		1					
		半導体工学	3(3)~(4)		2		1										半導体工学	3(3)~(4)		2		1					
		材料組織学Ⅱ	3(3)~(4)		2		1										材料組織学Ⅱ	3(3)~(4)		2		1					
		構造材料プロセス	33~4		2			1									構造材料プロセス	3(3)~(4)		2		1	1	0			
		無機工業材料	3(3)~(4)		2		1										無機工業材料	3(3)~(4)		2		1					
	車	生物環境材料	33~4		2		1									車	生物環境材料	3(3)~(4)		2		1					
	門科	先端マテリアル科 学演習Ⅲ	33~4	1			8	2								門科	先端マテリアル科 学演習Ⅲ	3(3)~(4)	1			12	3	0	1		
	目(コ	マテリアルリスクマ ネジメント演習	3④	1			6	1	1							目 ()	マテリアルリスクマ ネジメント演習	34	1			12	3	0	1		
	コース	光材料物性	4①		1					1						コース	光材料物性	4①		1		0			1		
	設置	電子材料物性	4①		1		1	1								設置	電子材料物性	4①		1		1	1				
	\sim	材料強度学Ⅲ	4①		1			1)	材料強度学Ⅲ	4①		1		1	0				
		トライボロジー入 門	4①		1		1										トライボロジー入 門	4①		1		1					
		高分子科学	4①		1				1								高分子科学	42		1		1	0	0			
		量子化学	4①		1		1										量子化学	4①		1		1					
学		エネルギー化学	4(2)		1		1							学			エネルギー化学	4(2)		1		1					
部 専 門 科		材料組織制御学	4(2)		1			1						部専門	専門和		材料組織制御学	42		1		1	0				
門 科 目 目		構造材料リスク評 価設計	42		1		1							科目	科目		構造材料リスク評 価設計	42		1		1					
		先端物質電磁気 学	1		1										先端物質電磁気 学	42		1		0			1				
	卒業制作	卒業研究	3③~4④	8			40	22	9	6						卒業研究・	卒業研究	3③~4④	8			48	25	12	7		
		物理学	3①~②			1	1										物理学	3①~②			1	1					
		化学	3①~②			1						兼1					化学	3①~②			1						兼1
		生物学	3①~②			1						兼1					生物学	3①~②			1						兼1
		地学	3①~②			1	1	1									地学	3①∼②			1	1	0				
		物理学実験	3①~②			1	1										物理学実験	3①∼②			1	1					
	教	化学実験	3①~②			1						兼2				教	化学実験	3①∼②			1						兼2
	職関	生物学実験	3①∼②			1						兼2				職関	生物学実験	3①∼②			1						兼2
	連 科	地学実験	3①∼②			1	2	2								連科	地学実験	3①∼②			1	4	0				
	目	工業概論	3①∼②			2	9	4								目	工業概論	3①~②			2	10	5				
		職業指導概論I						兼1					職業指導概論I	3①∼②			2						兼1				
		職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1					職業指導概論Ⅱ	3①∼②			2						兼1
		情報と職業	3①∼②			2						兼1					情報と職業	3①∼②			2	1					
		情報科教育法I	3①∼②			2						兼1					情報科教育法I	3①∼②			2	1					
	情報科教育法 II 33~④ 2 兼1																情報科教育法Ⅱ	3(3)~(4)			2	1					
- 1		ı	卒業要件及び	「履修	方法				•				•					卒業要件及び	履修	方法							

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から14単位以上、数例の思考能力から必修科目3単位、コース専門科目から終移科目19世位、選択科目49単位以上、起記を含み専門科目から68単位以上、卒業研究・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から 14単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース 専門科目から必修科目1単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研 究・卒業制作から選択科目9単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【令和元年度】

### 변경 등 변경 등 변경 등 변경 등 변경 등 변경 등 변경 등 변					23 m		単位数		専	任教		の配	 兼任		된모			至3 本		单位数		_	乒任教				兼任
整理工工会報 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1		区分		授業科目の名称	年次					教					区分		授業科目の名称	年次					教				兼担
ALJERIA				創造工学倫理	3(3)			14				72					創造工学倫理	3(3)		DC	- на				70	Ť	
					2①②④4①		1		11									2①②④4①		1		20	9	4	1		兼1
				異文化コミュニ	23		1						兼1				異文化コミュニ	23		1		1		1			兼2
アンジェストー 1 1 1 1 1 1 1 1 1			ュ	国際コミュニケー	2(3)~(4)	1											国際コミュニケー	2(3)~(4)	1								兼9
1 日本学生 1 日本学生																ケー											
を						'							ж2						'								兼9
方面が上子巻巻 1			ン						2	4	1	2				ン						ľ	3	1	1		
##1-1-7-00-1 (1)-20-0-1 (2) 1				海外工学実務Ⅰ	41~23~4		4		2	1							海外工学実務Ⅰ	41)~23~4		4		2	1				
# カー・				海外工学実務Ⅱ	3(1~(2)3~(4) 4(1~(2)3~(4)		2		2	1							海外工学実務Ⅱ	3()~(2(3)~(4) 4()~(2(3)~(4)		2		2	1			<u> </u>	
深密 地域とアート 13 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1①②	1			2									1①②	1			2					
素新デザイン史 1000 1 1 3 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				チームワーキング 1①2③④ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							11234	1				1											
大き 1 1 1 1 1 1 1 1 1			演習				地域とアート	1(3)		1		2		1													
### 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				演習 地域とアート 1③ 1 2 1 1 単					革新デザイン史	1@2@		1		4	1		1										
### 200				革新デザイン史 1622 1 3 2 1 インタラクションデ 2040 1 1 1 1 デザイン Web入門 202 1 1 1 1 イン思考演習 202 1 4 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日					2 ① 4①		1		1		1												
通報			ザ	革新デザイン史 10320 1 3 2 1 1 インタラクションデ 2040 1 1 1 1 1				ザ		2①②		1		0	1				兼1								
日		通	ン	デザイン思考演習	2①②	1			4						通	ン	デザイン思考演習	2①②	1			4	1	1			
カ フルテンチフィフクリ 人間工学基礎 **3***300 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1			考	色彩学	2@4@		1						兼1			考	色彩学	2@4@		1							兼1
### 14日 ### 1500 1 1 2 2 2 3 3 3 3 4 1 1 3 3 3 3 4 1 1 3 3 3 3 4 1 1 3 3 3 3 4 1 1 3 3 3 3 3 3 3 3				東音 地域とアート 13 1 2 直新デザイン史 10240 1 3 (ソタラクションデ 2040 1 1 1 ドザイン 思考演習 2020 1 4 三彩学 2042 1 4 三彩学 2042 1 1 これチャディアクリ 2020 1 1 にイティブ入門 2020 1 1 に関工学基礎 2030 1 1 を修生工学 2030 1 1 正学ザインの潮流 33~④ 2 2 室学協創工学 40~④ 4 1			1							2002		1				1							
Per map in Hall 記性工学 (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2											2													2			
##	₩								١.		_			~										2			
門科	部													部								ľ					
日	門			デザインの潮流	3(3)~(4)		2		2					門			デザインの潮流	33~4		2		2					
振論 102 1 2 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 2 2 1					4①~④		4		1	1								4①~④		4		1	1			<u> </u>	
10 ション人門 10 10 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1				概論	1①②	1			3								概論	1①②	1			3					
ロシカル思考演習 102436 1 1 1 1 1 1 1 1 1			IJ		1①2	1			2							IJ		1①②	1			2					
A 自然災害科学 1③			ク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1							ク	ロジカル思考演習	1(1)(2)(3)(4)	1			1					
メント 情報セキュリティ 能 機論 力 100 1 <			ネ	自然災害科学	13		1		1	1			兼1			ネ	自然災害科学	1(3)		1		1	1				兼1
ト 情報セキュリティ 振動			У	レジリエンス科学	14		1		3							У	レジリエンス科学	14		1		2	1	1			兼1
力工業と法 ***D**D 1 1 1 1 1 1 1 1 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 1 0 1 0 1 1 0 1			۲		2①		1			1						۲		2①		1			1				
基礎数学演習 1①~② 1					3 ① 4①		1		1	1			兼1					3 ① 4①		1		0	1				兼1
基礎数学演習 1①~2 1 4 1 1				産業財産権	3@4@		1						兼1				産業財産権	3@4@		1							兼1
基礎物理学演習 1①~23~4 1 2 1				基礎数学演習	1①~②	1			4	1	1		兼 1				基礎数学演習	1①~②	1			4	1	1			兼1
基礎化学演習 10~0 1 2 1 数理 数型 数型 的 基礎化学演習 10~0 1 2 2 1 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2																	基礎物理学演習	1(1)~(2)(3)~(4)									兼1
要 博用 数 で で で で で で で で で で で で で で で で で で																							ľ				
理											'		悪!											'			兼1
The property of the prope		亩	理						3	2					市							3	2				
The property of the prope		刊 科	的基			2			4	1					門	基	線形代数		2			4	0	1			
The first with a converse of the converse of the		Ħ	礎能	プログラミング			2		5	6	3				目	能	プログラミング			2		6	4	4			
フーリエ解析基礎 2③ 1 1 1 フーリエ解析基礎 2③ 1 1 1			カ	確率・統計	2①~② 3①~②		2		3		1					カ	確率・統計	2①~② 3①~②		2		3		1			
				ベクトル解析	20~23~6	2			2	1	1	1					ベクトル解析	20~23~6	2			1	1	1	0		兼1
数値解析基礎 2④ 1 1 1 1 数値解析基礎 2④ 1 1 1 1				フーリエ解析基礎	23		1		1								フーリエ解析基礎	23		1		1					
				数値解析基礎	24		1		1	1							数值解析基礎	24		1		1	1				

415						単位数 専任教員等の配置 素 ff ff ff ff ff ff ff ff ff ff ff ff ff ff ff ff ff ff										È	单位数	数	専	任教	員等	の配	置	兼任				
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼		科目 区分			授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教:	調	助	助	兼
			地域企業ニーズ概	23	修	択 1	由	授	授 1	師	教	手	担	-				地域企業ニーズ概	23	修	択 1	由	授	授 1	師	教	手	担
			論 工学実務	3①~②		2		2	2								_	論 工学実務	3①~②		2		2	2				
		多角	ビジネスモデル概	3⊕~@				-									多角	ー・ヘッパ ビジネスモデル概					-	Ī				
		的思	論	40∼∅		2			1								的思	論	3⊕~@ 4⊕~@		2			1				
		考能力	科学・技術史	32		1		3	1								考能力	科学・技術史	3(2)		1		3	1				
		カ	資源・エネルギー 論	4①		1		3	3								カ	資源・エネルギー 論	4①		1		4	2				
			環境政策	42		1		1	1									環境政策	4(2)		1		2	0				
			工業材料概論I	1①~②	2			6	1									工業材料概論 I	1①~②	2			5	1				
			計算機入門	13~@23~@		2		1										計算機入門	13~@23~@		2		1					
			工業材料概論Ⅱ	13~4	2			5	1		1							工業材料概論Ⅱ	13~4	2			5	1		0		
			データ解析・数値 計算演習	2①	1			1										データ解析・数値 計算演習	2①	1			2		1			
			無機化学 I	2①~②	2			1										無機化学Ⅰ	2①~②	2			1					
			有機化学 I	2①~②	2					1								有機化学 I	2①~②	2					1			
			電磁気学 I (先端															電磁気学 I (先端										
			マテリアル科学 コース)	2①~②	2			1					1					マテリアル科学 コース)	2①~②	2			1					兼1
			力学	20~2	2			1					1					力学	2①~②	2			1					
			材料力学 I (先端マテリアル科学コース)	2①~②	2					1								材料力学 I (先端 マテリアル科学 コース)	2①~②	2					1			
			熱力学(先端マテ リアル科学コース)	2①~②	2			1										熱力学(先端マテ リアル科学コース)	2①~②	2			1					
			先端マテリアル科 学実験 I	22	1			1		1								先端マテリアル科 学実験 I	22	1			11	2	2			
			ビッグデータ解析	20~@ 40~@		2			1	1								ビッグデータ解析	2 3~ @ 4 3~ @		2			1	1			
			電子回路 I (情報 通信コース)	2®~ ④ 4 ③ ~ ④		2		1										電子回路 I (情報 通信コース)	23~@ 43~@		2		1					
			塑性加工	23~4		2			1									塑性加工	23~4		2			1				
学			無機化学Ⅱ	23~4		2		1							学			無機化学Ⅱ	23~4		2		1					
部専	専門		有機化学Ⅱ	23~4		2		1							部専	専門		有機化学Ⅱ	23~4		2		1					
門科目	科目	専	材料組織学 I	23~4	2			1							門科目	科目	専	材料組織学 I	23~4	2			1					
П		門科	量子力学 I	23~4	2			1									門科	量子力学 I	23~4	2			1					
		目(口-	電磁気学Ⅱ(先端 マテリアル科学 コース)	23~4		2			1								田(口-	電磁気学Ⅱ(先端 マテリアル科学 コース)	23~4		2			1				
		ース設	統計力学	23~4		2		1									ス _い	統計力学	23~4		2		1					
		置	固体力学入門	23~④ 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	固体力学入門	2③~④		2				1																
			先端マテリアル科	23~4	3			9	2	2	1)	先端マテリアル科	2(3)~(4)	3			11	2	2	0		
			学実験Ⅱ 先端マテリアル科	23~4	1			7	3	2	1		1					学実験 II 先端マテリアル科	2(3)~(4)	1			6	2	1	0		
			学演習 I 信頼性工学	3⊕~@	l	2			,	١	1		1					学演習 I 信頼性工学			2			•	ļ .			
				40~2 30~2		2		1					1						3⊕~@ 4⊕~@ 3⊕~@		2		1					
			精密加工	40∼∅		2		1										精密加工	4 ①~ ②		2		1					
			固体物理学 I 応用電気電子回	3①~②	2				1				1					固体物理学 I 応用電気電子回	3①~②	2				1				
			心用電気電 <u>十</u> 四路	3①~②		2		1										心用电式电子回 路	3①~②		2		1					
			量子力学Ⅱ	3①~②		2		1					1					量子力学Ⅱ	3①~②		2		1					
			流体力学入門	3①~②		2		1										流体力学入門	3①∼②		2		1					
			物理化学	3①∼②		2			1									物理化学	3①∼②		2			1				
			生物工学入門	3①∼②		2		1										生物工学入門	3①~②		2		1					
			材料強度学 I	3①~②		2		1					1					材料強度学 I	3①~②		2		1					
			光学(先端マテリ アル科学コース)	3①~②		2		1										光学(先端マテリ アル科学コース)	3①~②		2		1					
			環境分析化学	3①~②		2			1									環境分析化学	3①~②		2			1				
			先端マテリアル科 学実験Ⅲ	3①~②	3			9	2									先端マテリアル科 学実験Ⅲ	3①~②	3			9	2				
			先端マテリアル科 学演習 II	3①~②	1			8	3	2	1							・	3①~②	1			8	3	2	0		
			先端マテリアル科	3①~②		2		10	3	2	1							先端マテリアル科	3①~②		2		10	3	2	0		
			学特別講義マテリアルデザイ	33	1			4	2	1	1							学特別講義マテリアルデザイ	33	1			4	2	1	0		
		l	ン演習		l '	ļ	ļ	ľ	١	1	1	l	1	1 [ン演習			l	l	ľ	١	l .	۱		j l

科目区分			1		単位数			専任教員等の配置 業 任					ľ						ì	単位	数	(員等	の配	兼任			
		授業科目の名称	配 当 年 次	必	選	自	教	准教	許	助	助	兼			科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		固体物理学Ⅱ	3③∼④	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	担					固体物理学Ⅱ	33~4	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	担
		高分子合成化的	≜ 3③∼④		2		1										高分子合成化学	33~4		2		1					
		材料強度学Ⅱ	33~4		2		1										材料強度学Ⅱ	3(3)~(4)		2		1					
		半導体工学	33~4		2		1										半導体工学	3(3)~(4)		2		1					
		材料組織学Ⅱ	3(3)∼(⊈)		2		1										材料組織学Ⅱ	3(3)~(4)		2		1					
		構造材料プロセ	ス 3③~④		2			1	1								構造材料プロセス	33~4		2		1	0	1			
		無機工業材料	3③∼④		2		1										無機工業材料	33~4		2		1					
	車	生物環境材料	3③∼④		2		1									車	生物環境材料	3(3)~(4)		2		1					
	門科	児 先端マテリアル	科 33~4	1			8	2								門科	先端マテリアル科 学演習Ⅲ	3(3)~(4)	1			8	2				
	E	マテリアルリスク	3⊕	1			6	1	1							目 (マテリアルリスクマ ネジメント演習	34	1			6	1	1			
	= 1 7	光材料物性	4①		1		1									コース	光材料物性	4①		1		1					
	討置	受 電子材料物性	4①		1		1	1								設置	電子材料物性	4①		1		1	1				
	,	材料強度学Ⅲ	4①		1			1)	材料強度学Ⅲ	4①		1		1	0				
		トライボロジー <i>)</i> 門	4①		1		1										トライボロジー入 門	4①		1		1					
		高分子科学	42		1				1								高分子科学	42		1				1			
		量子化学	4①		1		1										量子化学	4①		1		1					
学		エネルギー化学	4②		1		1							学			エネルギー化学	42		1		1					
部専門	1	材料組織制御雪	42		1			1						部専	専門		材料組織制御学	42		1		1	0				
門 科 目		構造材料リスク 価設計	4(2)		1		1							門科目	科目		構造材料リスク評 価設計	42		1		1					
	_	先端物質電磁等	42		1		1										先端物質電磁気 学	42		1		1					
	業制作	^卒 ^業 ^研 究 卒業研究	3③∼4④	8			41	22	10	6						卒業研究,	卒業研究	3(3)~4(4)	8			43	19	10	2		
		物理学	3①∼②	-		1	1									卒	物理学	3①~②			1	1					-
		化学	3①~②			' 1	1					兼1					化学	3①~②			1	'					兼1
		生物学	30~2			1						兼1					生物学	3①~②			1						兼1
		地学	3①~②			1	1	1				NK.					地学	3①~②			1	1	1				NK.
		物理学実験	3①~②			1	1	_									物理学実験	3①~②			1	1					
		化学実験	3①~②			1						兼2					化学実験	3①~②			1						兼2
	教職	戦 生物学実験	3①∼②			1						兼2				教 職	生物学実験	3①~②			1						兼2
	退	車 地学宇脇	3①~②			1	2	2								関連	地学実験	3①~②			1	2	2				
	科 E		3①~②			2	10	4								科目	工業概論	3①∼②			2	10	4				
		職業指導概論I	3①~②			2						兼1					職業指導概論I	3①~②			2						兼1
		職業指導概論	I 3①~②			2						兼1					職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
		情報と職業	3①~②			2	1										情報と職業	3①~②			2	1					
		情報科教育法I	3①~②			2	1										情報科教育法I	3①~②			2	1					
		情報科教育法	33∼⊕			2	1										情報科教育法Ⅱ	3(3)~(4)			2	1					
			卒業要件及7	び履修	方法	<u> </u>			<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>							卒業要件及び	『履修	方法	1	1	1		l	1	<u> </u>

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から 14単位以上、教理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース 専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研 究・卒業制作から選択科目6単位修得・学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期)) 倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメト能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から 14単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース 専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研 宏・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【令和2年度】

	科目		授業科目の名称	配当	必	単位数 選	自	教	任教	講	助	助	任
	区分	-		年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
		倫理	創造工学倫理	33	1			2	1	-			兼1
			対人コミュニケー ション	2①②④4①		1		28	14	4	2		*
		П "	異文化コミュニ ケーション	23		1		1					兼2
		/ п	国際コミュニケー	23~4	1								兼8
		ーケーシ	ション! 国際コミュニケー ション II	3①~②	1								兼
		ノョン	技術英語	3⊕~@		2		3	3	5			
		能力	海外工学実務 I	3(1~2(3~4) 4(1~2(3~4)		4		2	1				
			海外工学実務Ⅱ	3①~②③~④ 4①~②③~④		2		2	1				
			デザイン概論	1①②	1			2					
			チームワーキング 演習	1①234	1				1				
			地域とアート	13		1		2		1			
			革新デザイン史	1@2@		1		4	1	2			
		デ	インタラクションデ ザイン	2①4①		1		1		1			
	共	ザイ	Web入門	2①②		1		0	1	1			
	通科	ン思	デザイン思考演習	2①②	1			3	2	1			
	目	考能	色彩学	2@4@		1							兼1
		カ	マルチメディアクリ エイティブ入門	202		1				1			
			人間工学基礎	2333		1			1	1			
学部			感性工学	2@3@		1				1			
専門			デザインの潮流	33~4		2		1	1				
科目			産学協創工学	4①~④		4		1	1				
			リスクマネジメント 概論	1①2	1			3					
		IJ	リスクコミュニケー ション入門	1①2	1			2					
		スク	ロジカル思考演習	11234	1			1					
		マネ	自然災害科学	1(3)		1		1	1				兼1
		ジメ	レジリエンス科学	14		1		2	2				兼1
		ント能	情報セキュリティ 概論	2①		1			1				
		力	工業と法	3 ① 4①		1		1	0				兼3
			産業財産権	3@4@		1		1					兼1
			基礎数学演習	1①~②	1			4	3	0			兼1
			基礎物理学演習	1(1)~(2)(3)~(4)	1			3	2				兼1
			基礎化学演習	13~4	1			2	1	0			兼1
		数	微分·積分	13~4	2			3	3				
	専門	理的	線形代数	13~4	2			4	0	1			
	科目	基礎	プログラミング	13~@ 40~@		2		3	4	2			
	п	能力	確率·統計	40~@ 20~@ 30~@		2		3		1			
			ベクトル解析	20~23~4	2			2	2		0		
			フーリエ解析基礎	2(3)		1		1	["		
			数値解析基礎	24		ļ '		1	1				

	科目			配当		单位数					の配		兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	兼担
			地域企業ニーズ概 論	23		1			1				
		多	工学実務	3①~②		2		3	3	1			
		角的	ビジネスモデル概 論	3①~② 4①~②		2			1				
		思考的	科学·技術史	3(2)		1		3	1				
		能力	資源・エネルギー 論	4①		1		4	2				
			環境政策	42		1		2	0				
			工業材料概論 I	1①~②	2			5	1				
			計算機入門	13~@23~@		2		1					
			工業材料概論Ⅱ	13~4	2			5	1		0		
1			データ解析・数値	2①	1			2		1			
			計算演習 無機化学 I	2①~②	2			1					
			有機化学 I	2①~②	2				1				
			電磁気学 I (先端										
			マテリアル科学 コース)	2①~②	2			1					兼1
1			力学	2①~②	2			1					
			材料力学 I (先端 マテリアル科学 コース)	2①~②	2					1			
			コーヘ) 熱力学(先端マテリアル科学コース)	2①~②	2			1					
			先端マテリアル科	2(2)	1			11	3	1	1		
			学実験 I ビッグデータ解析	23~@ 43~@		2			2	0			
			電子回路 I (情報	43~@ 23~@ 43~@		2		1					
			通信コース) 塑性加工	23~4		2			1				
			無機化学Ⅱ	23~4		2		1					
学部博	専		有機化学Ⅱ	23~4		2		1					
専門科	門科目	_	材料組織学Ⅰ	23~4		2		1					
17	П	専門科			2								
		科目	量子力学 I 電磁気学 II (先端	23~4	2			1					
		(マテリアル科学 コース)	23~4		2			1				
		ス設	統計力学	23~4		2		1					
		置)	固体力学入門	23~4		2				1			
			先端マテリアル科 学実験 II	23~4	3			11	3	1	1		
			先端マテリアル科 学演習 I	23~4	1			11	3	1	1		
			信頼性工学	30~@ 40~@		2		1					
			精密加工	30~@ 40~@		2		1					
			固体物理学 I	3①~②	2				1				
			応用電気電子回 路	3①~②		2		1					
			量子力学Ⅱ	3①~②		2		1					
			流体力学入門	3①~②		2		1					
			物理化学	3①~②		2			1				
			生物工学入門	3①~②		2		1					
			材料強度学 I	3①~②		2		1					
			光学(先端マテリ	3①~②		2		1					
			アル科学コース)						4				
			環境分析化学 先端マテリアル科	3①~②	_	2			1				
			学実験Ⅲ 先端マテリアル科	3①~②	3			11	3	1	1		
			学演習Ⅱ 先端マテリアル科	3①~②	1			11	3	1	1		
			デューマテッテル科学特別講義 マテリアルデザイ	3①~②		2		11	3	1	1		İ
			ン演習	3(3)	1	¥ /⊥ ×	Sit-	5	2	0 吕华	0	*	兼
	利日		l	對地	È	单位数	Ø	専	任教	負等	の配	重	任

	四分		授業科目の名称	配 ヨ 年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼担
_			固体物理学Ⅱ	33~4	修	択 2	由	授 1	授	師	教	手	担
			高分子合成化学	33~4		2		0	1				
			材料強度学Ⅱ	3(3)~(4)		2		1					
			半導体工学	33~4		2		1					
			材料組織学Ⅱ	33~4		2		1					
			構造材料プロセス	33~4		2		1	0	1			
			無機工業材料	3(3)~(4)		2		1					
		_	生物環境材料	3(3)~(4)		2		1					
		専門科	先端マテリアル科 学演習Ⅲ	33~4	1			11	3	1	1		
		目 (マテリアルリスクマ ネジメント演習	3④	1			6	1	1			
		П — г	光材料物性	4①		1		1					
		ス設置	電子材料物性	4①		1		1	1				
)	材料強度学Ⅲ	4①		1		1	0				
			トライボロジー入 門	4①		1		1					
			高分子科学	42		1			1	0			
			量子化学	4①		1		1					
学			エネルギー化学	4(2)		1		1					
部専	専門		材料組織制御学	4(2)		1		1	0				
門科	科目		構造材料リスク評 価設計	4(2)		1		1					
目			先端物質電磁気 学	42		1		1					
		卒業研究・卒	卒業研究	3(3)~4(4)	8			44	25	10	7		
			物理学	3①~②			1	1					
			化学	3①~②			1						兼1
			生物学	3①~②			1						兼1
			地学	3①~②			1	1	1				
			物理学実験	3①~②			1	1					
		教	化学実験	3①~②			1						兼2
		職関	生物学実験	3①~②			1						兼2
		連 科	地学実験	3①~②			1	3	1				
		目	工業概論	3①~②			2	10	5				
			職業指導概論I	3①~②			2						兼1
			職業指導概論Ⅱ	3①~②			2						兼1
			情報と職業	3①~②			2	1					
			情報科教育法I	3①~②			2	1					
			情報科教育法Ⅱ	3(3)~(4)			2	1					
	· -		ı	卒業要件及び	·履修	方法				·			

倫理から必修科目1単位、コミュニケーション能力から必修科目2単位、選択科目2単位以上、デザイン 思考能力から必修科目5単位、リスクマネジメント能力から必修科目3単位、上記を含み共通科目から 14単位以上、数理的基礎能力から選択科目2単位以上、多角的思考能力から必修科目3単位、コース 専門科目から必修科目11単位、選択科目49単位以上、上記を含み専門科目から68単位以上、卒業研 完・卒業制作から選択科目8単位修得、学部開設科目96単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))

```
教員を変更(兼の一兼1)
・授業科目の時間割決定により、「基礎化学演習」の配当年次を「1①~②3~④」から「1③~④」に変更
・指導体制充実のため、「基礎化学演習」の担当教員を変更(狭一兼1)
・完成年度までに退職予定の教員も退職まで担当するため、「微分・積分」の担当教員を変更(教授2一教授3)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「プログラミング」の配当年次を「1③~④2①~②」から「1③~④4①~②」に変更
・指導体制充実のため、「プログラミング」の担当教員を変更(教授4一教授5)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「確率・統計」の配当年次を「2①~②」から「2①~②3①~②」に変更
・指導体制充実のため、「位確率・統計」の担当教員を変更(教授4一教授5)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ベクトル解析」の配当年次を「2①~②」から「2①~②3①~④」に変更
・指導体制充実のため、「ベクトル解析」の担当教員を変更(後授2一教授3)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ベクトル解析」の配当年次を「2①~②」から「2①~②3~④」に変更
・指導体制充実のため、「ベクトル解析」の担当教員を変更(講師0一講師1)
・「工学実務」は、キャリア形成形は部会委員が毎年度交代で担当するため、当該科目の担当教員を変更(教授4へ集教授0一教授2、准教授2)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「ビジネスモデル概論」の配当年次を「3①~②」から「3①~②4①~②」に変更
・指導体制充実のため、「工業材料機論 I」の担当教員を変更(教授4へ6、助教1~0)
・履修順序の適正化のため、「計算機入門」の配当年次を「1③~④)から「1③~④2③~④」に変更
・指導体制充実のため、「工業材料機論」」の担当教員を変更(教授4~5、推教授0・1)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「電子回路I(情報通信コース)の配当年次を「2③~④4③~④」に変更
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「電子回路I(情報通信コース)の配当年次を「2③~④1 から「2③~④4③~④」に変更
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「電頻性エ学」の配当年次を「3①~②」から「3①~②4①~②」に変更
・指導体制充実のため、「未過材対しるため、「高頻性2)の配当年次を「3①~②」から「3①~②4①~②」に変更
・指導体制充実のため、「未適材対しるため、「高頻性2)の担当教員を変更(教授0・教授6)
・時間割での授業科目の重複を避けるため、「高頻性2)の配当年次を「3①~②」から「3①~②4①~②」に変更
・指導体制充実のため、「「未述材対しるため、「高頻性2)の配当年次を「3①~②1)から「3①~②4①~②」に変更
・指導体制充実のため、「元端材対しるため、「高頻性2)から「3①~②4①~②」に変更
・指導体制充実のため、「元端材対しるため、「高頻性2)の配当年次を「3①~②1)から「3①~②4①~②1)に変更
・指導体制充実のため、「元端材対力となどのでは、まため、「高機化学」」の配当年次を「30~②」の担当教員を変更(推り、1)を
・「規制な対して、1)を
・「規制などのでは、1)を
・「規制などのでは、1)を
・「記載などのでは、1)を
・「記載などのでは、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)の担当教員を変更(教授0)の配当年次を「30~②1)から「30~②40~②1)に変更
・指導体制充実のため、「元報とでは、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)の担当教養を変更(教授0)の配当年次を「30~②1)がら「30~②40~②1)に変更
・「注意など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記載など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
・「記述など、1)を
```

```
【令和元年度】
▲ IP 4700-17-02.4
・担当教員退職のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4→2)。
・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10→20、准教授0→9、講師0→4、助教
-→1、兼0→1)
・指導体制充実のため、「異文化コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼担・兼任を変更(教授0→1、講師0→1、兼1→2)
```

【令和2年度】

```
・担当教員退職のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4、講師0→教授2、准教授1、講師1、兼1)
・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10、准教授0、講師0、助教0、兼0→教
```

【令和3年度】

- ・担当教員の新規採用、昇任人事、および指導体制充実のため、「創造工学倫理」の専任教員等の配置を変更(教授4→教授8、准教授7、講師3、助教1、兼1) ・担当教員の新規採用及び指導体制充実のため、「対人コミュニケーション」の専任教員等の配置、兼任・兼担を変更(教授10→教授24、准教授14、講師6、助教 兼1) 2、東1)

 ・担当教員の持ち回り開講のため、「技術英語」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授4、講師1、助教2一教授5、准教授2、講師3、助教2)
 ・担当教員の持ち回り開講のため、「海外工学実務 I 」の専任教員等の配置を変更(教授2、准教授1一教授3)
 ・担当教員の持ち回り開講のため、「海外工学実務 I 」の専任教員等の配置を変更(教授2、推教授1一教授3)
 ・担当教員の新規採用、昇任人事のため、「デザイン思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授2・教授3・教授4、准教授3、助教1)
 ・担当教員の新規採用、昇任人事のため、「デザイン思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授2一教授2・教授7、准教授6、講師2、助教1)
 ・担当教員の新規採用、昇任人事のため、「リスクマネジメント概論」の専任教員等の配置を変更(教授2―教授2)※設置計画のとおり修正・指導体制元実のため、「リスクマネジメント概論」の専任教員等の配置を変更(教授2―教授2)※設置計画のとおり修正・指導体制元実のため、「ロジカル思考演習」の専任教員等の配置を変更(教授2・教授2、講師1、助教1)
 ・担当教員の新規採用、昇任人事のため、「レジリエンス科学」の専任教員等の配置を変更(教授2・教授3、推教授2、兼1)
 ・担当教員の新規採用及び複数の担当教員の持ち回り開講のため、「基礎数学演習」の専任教員等の配置を変更(教授2・教授3、准教授1、講師1一教授3、准教授1、講師
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。

 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数(学部開設科目)

ſ		設	置時の計画			変更	状況		/#. #z.
	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	備考
	36 科目	285 科目	23 科目	344 科目	36 科目 [0]	286 科目 [1]	23 科目 [0]	345 科目 [1]	

未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:Δ1)

(3) 未開講科目

習	肾 号	授業科目	名	単位	数配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
	1	知プラe科目 概論 初級	有機化学		2 1·2·3·4 ①~②	一般	選択	講師病気のため令和3年度未開講。代替 措置なし。
	2	知プラe科目 : 概論 中級	有機化学		2 1·2·3·4 ①~②	一般	選択	講師病気のため令和3年度未開講。代替 措置なし。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	知プラe科目 海洋基礎 生態学	2	1·2·3·4 ①~②	一般	選択	講師退職のため、廃止。代替措置なし。

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「知プラe科目 有機化学概論 初級」および「知プラe科目 有機化学概論 中級」、「知プラe科目海洋基礎生態学」は、四国5大学連携による知のプラットフォーム形成事業「四国におけるe-Knowledgeを基盤とした大学間連携による大学教育の共同実施」の一環として高知大学から提供されている授業科目である。次年度以降の開講については高知大学と調整する予定である。追加される科目もあるため学生の履修に対する不利益は少ないと考えている。

知プラe科目の3科目は時間割作成時には、休講及び廃止が決定していたため今年度の時間割・シラバス に掲載していない。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分					内					容	Į.				備考
(1)		区	分			専	用	共	F	Ħ		ŧ用する ⋭校等の				計		校舎敷地の内、10,148㎡ を香川県より借用(毎年
		校舎	敷坩	<u>t</u>			155, 055㎡ 167, 491㎡ 165, 625㎡			0m²			()mi		155, 09 167, 4 9 165, 6 9	91 m ²	更新)
校		運動均	易用地	!			86, 872㎡ 80, 981㎡			0m²			()m²		86, 8 80, 9		面積区分け変更等に よる増減(3)
地		小	計				241, 927m ² 248, 472m ² 246, 606m ²			0m²			()m²		241, 9: 248, 4 246, 6	72m ²	
等		₹ 0	D 他	ļ			709, 099m ² 702, 551m ² 704, 405m ²			0m²			()m [*]		709, 09 702, 59 704, 40	51 m ²	
		合	計	-			951, 026㎡ 951, 023㎡ 951, 011㎡			0m²			()mi		951, 0: 951, 0: 951, 0 :	23 m ²	番町野外活動広場境 界変更による面積増 (3)
						専	用	共	F	Ħ		ŧ用する ⋭校等の				計		
(2) 校		슬	44				170, 829㎡ 170, 301㎡ 170, 034㎡			0m²			()m²		170, 8: 170, 3 (170, 0 ;	01 m ²	
						_(1	70, 829㎡) 70, 301㎡) 70, 034㎡)	(0 m²)	(0 m ²))		(170, 829 (170, 301 (170, 034	m²)	医学部動物実験施設 改修の為、面積増(3)
				Ī	溝 義	室	演	图 室	ᢖ	実験実習	室	情報処	0.理学習	施設	語	学学習施設	ይ	
(3) 教	9	室 等	手			16室	!	34 <u>3</u> 31 <u>3</u> 24 <u>3</u>	室		121室 123室 113室	(補助	職員	室 人)	(補助	職員	室人)	学生増に対応するた め (3)
							新設学部等	手の名称					室		数			
(4) 専	任教員	員研究室					造工学部		科				9				室	
			図書				学術	雑誌				AR U± A			- B	1255	_	
(5)		設学部 の名称	学部等(「うたが国書)			書〕	〔うちタ	小国書〕	電子	子ジャー	ナル	視聴覚	夏科	懱慨	·器具	標	本	大学全体
						fff.		ŧ	1	うち外国	書〕		点		点		点	
				867, 873,	500 [2 572 [2	60, 452) 67, 227) 68, 647) 68, 272)	25, 789 23, 334	(7, 639) (7, 449) (7, 161) (7, 342)	⊢ 5 ,	599 (22 , 547 (4 , 521 (4 , 566 (4	, 161) , 171)		9, 325 9, 301 9, 201 9, 120		0	4	, 195 , 061 , 033	※博物館資産登録済 の標本数は 339 473
図書・☆		造工学		(868, 2 (873, 5	2 <mark>88 (26</mark> 572 (26	0, 454]) 7, 227]) 8, 647]) 8, 272])			<u> 5,</u>) (5, 1	599 [22 , 547 [4 521 [4, 566 [4,	, 161) 171)	4	9, 325) 9, 301) 9, 201) 9, 120)		(0)	(1, 0 -(1, 0) -(1, 0)		購入による増、汚破 損等による除籍
設 備				867, 873,	500 (2 572 (2	60, 452) 67, 227) 68, 647) 68, 272)	25, 789 23, 334	(7, 639) (7, 449) (7, 161) (7, 342)	⊢ 5 ,	599 [22 , 547 [4 , 521 [4 , 566 [4	, 161) , 171)		9, 325 9, 301 9, 201 9, 120		0	4.	, 195 , 061 , 033	
		計		(868, 2 (873, 5	2 <mark>88 (26</mark> 572 (26	0, 454]) 7, 227]) 8, 647]) 8, 272])	25, 789 (23, 334		23, 3 5, (5,	599 [22 , 547 [4 521 [4, 566 [4,	, 161) 171)	4	9, 325) 9, 301) 9, 201) 9, 120)		(0)	(1, 1! -(1, 0) -(1, 0)	61)	
(6) 図	-	書食	户		面		積		閲	覧 座 扂	常 数		4	又 納	可能	冊 数		
(0/ 🗷			Ü				11, 101 11, 500					811 966 席				1, 103, 1, 104, 0	, 250 00 M	学術情報基盤実態調 査の数値と合わせた
(7) 体	7	育館					積			体	育館以外	外のスポ	ポーツ旅	設の概	-			大学全体
						5, 57	7㎡ 運動:	場 5面				テニス	コート	14面				
	á	経費 -		区	分		開設年度	完成年	度	区	分	開設前	前年度	開設	年度	完成年	度	
(8) 経費の	(の見 ^教 積り —			り研究		千円		千円	図書購			千円		千円		千円	
積り及	共同研究費等				-	千円		千円	設備購			千円		千円		千円		
維持方の 概	要	学生 1 .		第	1年次		第2年次		第3年次		第4年		第	5年次		第6年次		
		納付金				千円		円		千円		千円		7	円	:	千円	
		学生:	納付金	è以外σ)維持方	法の概要	į											

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	香	川大	学				学生募集停止学科数	13	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数	2	備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
教育学部	4	160	-	640	学士 (教育学) (教養学)	1. 03	1. 03	-	平成15	-	
学校教育教員養成 課程	4	160	-	640	学士(教育学)	1. 03	1. 03	-	平成15	香川県高松市幸 町1番1号	
人間発達環境課程	4	-	-	-	学士 (教養学)			-	平成15	同上	平成30年より学 生募集停止
法学部	4	160	3年次 10	660	学士	1. 00	0. 96	-	平成15	-	
(昼夜開講制)											
法学科 (昼)	4	150	3年次 10	620	学士	1.05	1. 01	-	平成15	香川県高松市幸 町2番1号	
(夜)		10	-	40		0. 37	0. 30	-	平成15	同上	
<u>経済学部</u>	4	250	3年次 20	1, 040	学士	1. 04	1. 05	-	平成30	-	上段は昼間コー ス、下段は、夜間
(昼夜開講制)											主コース
経済学科 (昼)	4	-	-	-	学士		-	-	平成15	香川県高松市幸 町2番1号	平成30年より学 生募集停止
(夜)		-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学 生募集停止
経営システム学科 (昼)	4	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学 生募集停止
(夜)		-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学 生募集停止
地域社会システム学科 (昼)	4	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学 生募集停止
(夜)		-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学 生募集停止
<u>経済学科</u> <u>(昼)</u>	4	240	3年次 20	1,000	学士	1.05	1. 07	-	平成30	香川県高松市幸 町2番1号	平成29年度事前伺い 平成30年4月設置
		10	-	40		0. 75	0. 50	-	平成30	同上	平成29年度事前伺い 平成30年4月設置
医学部	6	109	2年次 5	679	学士	1.00	1. 00	令和2	平成15	-	
	4	80	3年次 10	340	学士 (看護学) (臨床心理 学)	1. 04	1. 03	-	平成15 平成30	-	
<u>医学科</u>	6	109	2年次 5	679	学士	1. 00	1. 00	令和2	平成15	香川県木田郡三 木町大字池戸 1750番地1	令和2年度収容定員増による 学年進行 令和3年度の学則上の収容定 員を記載
看護学科	4	60	3年次 10	260	学士	1. 04	1. 01	-	平成15	同上	
<u>臨床心理学科</u>	4	20	-	80	学士 (臨床心理 学)	1. 03	1. 10	-	平成30	同上	平成29年度事前伺い 平成30年4月設置
<u>創造工学部</u>	4	330	3年次 20	1, 360	学士 ^(工学)	1. 02	1. 02	-	平成30	-	
<u>創造工学科</u>	4	330	3年次 20	1, 360	学士	1.02	1. 02	-	平成30	香川県高松市林 町2217番地20	平成29年度事前伺い 平成30年4月設置
工学部	4	-	-	-	学士	-	-	-	平成15	-	
安全システム建設 工学科	4	-	-	-	学士 ^(工学)	-	-	-	平成15	香川県高松市林 町2217番地20	平成30年より学 生募集停止
電子・情報工学科	4	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学 生募集停止
知能機械システム 工学科	4	-	_	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学 生募集停止
材料創造工学科	4	-	_	-		-	-	-	平成15	同上	平成30年より学 生募集停止
農学部	4	150	-	600	学士	1. 03	1. 07	-	平成18	-	
応用生物科学科	4	150	_	600	学士	1. 03	1. 07	-	平成18	香川県木田郡三 木町大字池戸 2393番地	
大学全体(学部)	4	1, 130	3年次 60	4, 640	-	1. 03	1. 03	-	-	_	
	6	109	2年次 5	679	-	1. 00	1. 00	-	-	-	

<u>教育学研究科</u>											
修士課程	2	-	-	-	修士	-	_	_	平成15	-	
学校教育専攻 学校教育専攻	2	_	_	_	修士	-	_	_	平成15	香川県高松市幸 町1番1号	令和2年より学生
教科教育専攻 教科教育	2	_	_	_	(教育学)	_	-	-	平成15	同上	募集停止 令和2年より学生 募集停止
専門職学位課程 専門職学位課程	2	20	_	40	教職修士	0. 82	1. 00	-	令和2	-	夯未 厅业
高度教職実践専攻	2	20	_	40	(専門職) 教職修士	0. 82	1. 00	-	令和2	香川県高松市幸	平成31年度事前伺い 令和2年4月設置
	2	8	_	16	修士	0. 62	0. 87	_	平成15	町1番1号	7和2平4月改旦
修士課程					(太子)						
法律学専攻	2	8	_	16	修士	0. 62	0. 87	-	平成15	香川県高松市幸 町2番1号	
 経済学研究科	2	10	_	20	修士	0. 60	0. 60	-	平成15	一 -	
修士課程					(在)4子)						
経済学専攻	2	10	_	20	修士	0. 60	0. 60	-	平成15	香川県高松市幸 町2番1号	
					(性)月子/					四2亩1万	
修士課程	2	26	-	52	修士 (看護学) (臨床心理 学)	0. 74	0. 92	-	平成15 令和2	-	
看護学専攻	2	16	-	32	修士(看護学)	0. 65	0. 75	-	平成15	香川県木田郡三 木町大字池戸 1750番地1	
<u>臨床心理学専攻</u>	2	10	-	20	修士 (臨床心理 学)	0. 90	1. 20		令和2	同上	平成31年度意見伺い 令和2年4月設置
博士課程	4	30	-	120	博士	1. 07	0. 86	-	平成28	-	
機能構築医学専攻	4	-	_	-	博士	-	-	-	平成15	同上	平成28年より学 生募集停止
分子情報制御医学 専攻	4	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成28年より学 生募集停止
社会環境病態医学 専攻	4	-	-	-		-	-	-	平成15	同上	平成28年より学 生募集停止
医学専攻	4	30	_	120		1. 07	0. 86	-	平成28	同上	平成27年度事前伺い 平成28年4月設置
工学研究科											
博士前期課程	2	78	-	156	修士	1. 19	1. 20	-	平成15	-	
安全システム建設 工学専攻	2	18	-	36	修士 ^(工学)	0. 44	0. 55	-	平成15	香川県高松市林 町2217番地20	
信頼性情報システ ム工学専攻	2	24	-	48		1. 45	1. 41	-	平成15	同上	
知能機械システム 工学専攻	2	18	-	36		1. 55	1. 61	-	平成15	同上	
材料創造工学専攻	2	18	-	36		1. 24	1. 16	-	平成15	同上	
博士後期課程	3	22	-	66	博士	0. 49	0. 40	-	平成16	-	
安全システム建設 工学専攻	3	5	-	15	博士	0. 60	0. 60	-	平成16	同上	
信頼性情報システ ム工学専攻	3	7	-	21		0. 32	0. 14	-	平成16	同上	
知能機械システム 工学専攻	3	5	-	15		0. 80	0. 80	-	平成16	同上	
材料創造工学専攻	3	5	-	15		0. 33	0. 20	-	平成16	同上	
農学研究科	2	60	-	120	修士	0. 81	1. 00	-	平成30	-	
修士課程											
応用生物・希少糖 科学専攻	2	60	-	120	修士	0. 81	1. 00	-	平成30	同上	
地域マネジメント研 究科	2	30	-	60	経営修士 (専門職)	1. 19	1. 26	-	平成16	_	
専門職学位課程 地域マネジメント 専攻	2	30	_	60	経営修士(専門職)	1. 19	1. 26	_	平成16	香川県高松市幸 町2番1号	
- 等以 大学全体(大学院)	2	232	-	464	— —	0. 97	1. 07	-	-		
	3	22	_	66	-	0. 49	0. 40	-	-	-	
	4	30	_	120	-	1. 07	0. 86	-	_	-	
			<u> </u>	•		,	1.00	l	<u> </u>		

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<創造工学部 創造工学科>

(1)一① 担当教員表

	_	担当教員表 は届出時】	1	【平月	t30:	年度】		【令和	1元年	度】		【令和	[2年]	度】		【令和	13年	变】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専兼	任・ 担・ 任	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専業	任· 数担· 数任 分別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	L			担当授業科目名	l		L	担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		垂水 浩幸 〈平成30年4月〉 博士(工学)				垂水 浩幸 <平成30年4月> 博士(工学)												
		創造工学倫理 感性工学 工業と法				創造工学倫理 感性工学 工業と法												
専	教授	WEBデザイン ヒューマンインタフェースⅡ		専	教授	WEBデザイン ヒューマンインタフェース II 著作権												
		著作権 Web入門 情報システム・セキュリティ概論 プロジェクトとリスク管理 情報関連法規				者でを Web入門 情報システム・セキュリティ概論 プロジェクトとリスク管理 情報関連法規												
		卒業研究				卒業研究	L											
		掛川 寿夫 <平成30年4月>				掛川 寿夫 <平成30年4月>				掛川 寿夫 <平成30年4月>				掛川 寿夫 <平成30年4月>				掛川 寿夫 <平成30年4月>
		薬学博士 創造工学倫理				薬学博士 創造工学倫理				薬学博士 創造工学倫理				薬学博士 創造工学倫理				薬学博士 創造工学倫理
		対人コミュニケーション				対人コミュニケーション				対人コミュニケーション				対人コミュニケーション				
		科学・技術史 工業材料概論 I				科学・技術史 工業材料概論 I				科学・技術史 工業材料概論 I				科学・技術史 工業材料概論 I				科学・技術史 工業材料概論 I
		工業材料概論Ⅱ				工業材料概論 II				工業材料概論Ⅱ				工業材料概論Ⅱ				工業材料概論Ⅱ
١.		有機化学 I								先端マテリアル科学実験 I				先増マテリアル科学実験 I				先端マテリアル科学実験 I
専	教授	先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 I		専	教授	先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 I		専	教授	先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 I		専	教授	先端マテリアル科学実験 II 先端マテリアル科学演習 I		専	教授	先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅰ
		生物工学入門				生物工学入門				生物工学入門				生物工学入門				生物工学入門
		先端マテリアル科学実験Ⅲ				先端マテリアル科学実験Ⅲ				先端マテリアル科学実験Ⅲ				先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ				先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ
		先端マテリアル科学特別講義				先端マテリアル科学特別講義				先端マテリアル科学特別講義				先端マテリアル科学特別講義				先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習
		生物環境材料				生物環境材料				生物環境材料				生物環境材料				生物環境材料
		先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習				先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習				先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習				先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習				先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習
		卒業研究 大場 晴夫	-			卒業研究 大場 晴夫	L			卒業研究 大場 晴夫				卒業研究 大場 晴夫				卒業研究 大場 晴夫
		<平成30年4月>				<平成30年4月>				<平成30年4月>				<平成30年4月>				<平成30年4月>
		工学士 創造工学倫理				工学士 創造工学倫理				工学士 創造工学倫理				工学士				工学士 創造工学倫理
		革新デザイン史				革新デザイン史				革新デザイン史				対人コミュニケーション 革新デザイン史				対人コミュニケーション 革新デザイン史
		インタラクションデザイン				インタラクションデザイン				インタラクションデザイン				インタラクションデザイン				インタラクションデザイン
		デザイン思考演習 デザインの潮流				デザイン思考演習 デザインの潮流				デザイン思考演習 デザインの潮流				デザイン思考演習				デザイン思考演習 デザインの潮流
		立体表現基礎演習C				立体表現基礎演習C				立体表現基礎演習C				立体表現基礎演習C				立体表現基礎演習C
		デジタルグラフィックス演習 CAD I				デジタルグラフィックス演習 CAD I				デジタルグラフィックス演習 CAD I				デジタルグラフィックス演習 CAD I				デジタルグラフィックス演習 CAD I
専	教授	デザイン手法論 I プロダクトデザイン基礎演習		専	教授	デザイン手法論 I プロダクトデザイン基礎演習		専	教授	デザイン手法論 I		専	教授	デザイン手法論 I		専	教授	デザイン手法論 I
		デザイン手法論Ⅱ				デザイン手法論Ⅱ				デザイン手法論Ⅱ								
																		プロブレムペースドラーニング ロボットデザイン概論
		プロトタイプ演習				プロトタイプ演習				プロトタイプ演習 フィールドワーキング				プロトタイプ演習				プロトタイプ演習
		フィールドワーキング コミュニケーションデザイン演習 II				フィールドワーキング コミュニケーションデザイン演習Ⅱ				コミュニケーションデザイン演習Ⅱ				フィールドワーキング				フィールドワーキング
		プロダクトデザイン演習Ⅱ ===				プロダクトデザイン演習Ⅱ #B・メティアテザインプロジェクトベースドラーニング				プロダクトデザイン演習Ⅱ am・メティアデザインプロジェクトペースドラーニング				プロダクトデザイン演習Ⅱ am・メティアデザインプロジェクトベースドラーニング				プロダクトデザイン演習Ⅱ ##・メティアテサィンフロシュウトヘーストラーニンク
		卒業研究 卒業制作				卒業研究 卒業制作				卒業研究 卒業制作				卒業研究 卒業制作				卒業研究 卒業制作
-			L			工業機論	ļ			工業振論								
		角道 弘文 <平成30年4月>				角道 弘文 <平成30年4月>				角道 弘文 <平成30年4月>				角道 弘文 <平成30年4月>				角道 弘文 <平成30年4月>
		農学博士 対人コミュニケーション				農学博士 対人コミュニケーション				農学博士 対人コミュニケーション				農学博士 対人コミュニケーション				農学博士 対人コミュニケーション
		技術英語				技術英語				異文化コミュニケーション 技術英語								
		景観デザイン論				景観デザイン論				景観デザイン論				景観デザイン論				景観デザイン論
専	教授	測量学 測量実習		専	教授	測量学 測量実習		専	教授	測量学 測量実習		専	教授	測量学 測量実習		専	教授	測量学 測量実習
_		水資源と水循環の科学				水資源と水循環の科学		-		水資源と水循環の科学				水資源と水循環の科学		-		水資源と水循環の科学
		環境生態学 水環境マネジメント演習				環境生態学 水環境マネジメント演習				水環境マネジメント演習				水環境マネジメント演習				水環境マネジメント演習
		水空間生態学 水環境マネジメント実験				水空間生態学 水環境マネジメント実験				水空間生態学 水環境マネジメント実験				水空間生態学 水環境マネジメント実験				水空間生態学 水環境マネジメント実験
		環境と都市のリスク				環境と都市のリスク				環境と都市のリスク				環境と都市のリスク				環境と都市のリスク
		建築・都市環境セミナー 卒業研究				建築・都市環境セミナー 卒業研究				建築・都市環境セミナー 卒業研究				建築・都市環境セミナー 卒業研究				建築・都市環境セミナー 卒業研究
		1 -0.9170	ıL			10170	L		I	~ 9170	ı L			170	L			07/20

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 館) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	3	享任·	職名	氏 名 (年 豁) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	担· 任	職名	氏 名 (年 館) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専兼兼の	任	職名	氏 名 (年 館) <就任(予定)年月> 保有学位等
専	教授	専林 優 《平成30年4月》 理学博士 対人コミュニケーション エケーション 対ク実務 資源・エネルギー論 地学 学 地学 学 制置 業習 都市環境デザイン概論 地質エブ学 地盤エブ等 を検 ・都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業・研究	専	教授	寺林 優 《平成30年4月》 理学博士 対人コミュニケーション エ学楽務 資源・エネルギー論 地学実験 測量智 都市環境デザイン概論 地質工学実験 地域工学実験 議社会都市のリスク 建度と都市のリスク 建度と都市環境セミナー 卒業研究		專	教授	・	専	教授	寺林 優 〈平成30年4月〉 理学博士 対人コミュニケーション 工学表 済派・エネルギー論 地学実験 測量実習 地盤エエ都市のリスク 建境・都市環境セミナー 卒業研究		専	教授	寺林 優
専	教授	来永 慶寛 〈平成20年4月〉 博士(エナション ブログラミング 測量実習 環境生態学 淋域環境中態 本環境マネジメント 水環境と都市環境セミナー 卒業研究	専	教授	環境生態学 水理学II 海域環境マネジメント 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究		毎	教授	来永 慶寛 <平成30年4月> 博士(エ学) プログラミング 測量学 測量学 測量学 地域環境マネジメント 水環境マネジメント 環境と都市環境セミナー 卒業研究	専	教授	来永 慶寛 マ元成30年4月> 博士 (工学) 海域環境マネジメント 水環境と都市環境セミナー 卒業研究		専	教授	来永 慶寛 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 海域環境マネジメント 水環境マネジメント 環境と都市取りスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究
專	教授	井面 仁志 「構士(工学) 対人のコマネジメント概論 リスクロエンスクロエンスクロエンスクロエンス科学 確率・統計 防災がポープ・アイア・アイア・アイア・アクロア・アイア・アイア・アイア・アクロア・アイア・アクロア・アイア・アイア・アイア・アクロア・アイア・アクロア・アクロ	專	教授	井面 仁志 《平成30年4月> 情生(工学) 対人コミュニケーション リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジンス科学 確率・統計 防災危機管理概論 レジリエンティア実習 災害行動と被災者支援 信頼性工学演習 危機管理の実務 災害調査法 危機管理と変		專	教授	井面 仁志 「神士(工学) 対人のコマネジメント概論 リスクフェンスクフェンスクフェンスクフェンスクロエンスクロエンス科学 確率・統計を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	專	教授	井面 仁志 「神哉」(本本の 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1		専	教授	井面 仁志 マ麻30年4月> 情生(エ学) 対人のコマネジェーション リスククコミュニケーション入門 リジリエーター 対象のは、大型では、大型では、大型では、大型では、大型では、大型では、大型では、大型で
專	教授	据川 洋 < 平成30年4月> 博士 (エ学) 対人コミュニケーション 線形代数 フーリエ解析基礎 数理演習 情報通信概論 人工知能 卒業研究	専	教授	堀川 洋		専	教授	据川 洋 < 平成30年4月> 博士 (エ学) 対人コミュニケーション 総形代数 フーリエ解析基礎 数理演習 情報通信概論 を業研究	専	教授	堀川 洋 マ (マス) (マイ) (マス) (マス) (マス) (マス) (マス) (マス) (マス) (マス		専	教授	堀川 洋 <平成30年4月> 博士(エ学) 対人コミュニケーション 総形代数 フーリエ解析基礎 工学実務 領報通信概論 情報通信概論 情報通信概論 本業研究
専	教授	高尾 英邦 《平成30年4月》 博士(エ学) 対人コミュニケーション 微分・積分 エ学実務 機械システム実験・実習 II 固体物理入門 卒業研究	専	教授	高尾 英邦 《平成30年4月> 博士(工学) 対人コミュンケーション 微分・積分・機械システム実験・実習Ⅱ 固体物理人門 卒業研究		専	教授	高尾 英邦 《平成30年4月》 博士(エ学) 対人コミュニケーション 微分・積分 機械システム実験・実習Ⅱ 固体物理入門 卒業研究	専	教授	高尾 英邦 《平成30年4月> 博士(工学) 対人コミュニケーション 微分・積分 機械システム実験・実習Ⅱ 固体物理入門 卒業研究		専	教授	高尾 英邦 《平成30年4月> 博士(エ学) 対人コミュニケーション 微分・積分 機械システム実験・実習 II 固体物理入門 卒業研究
専	教授	 郭 書祥 <m 次30年4月=""> 工学博士 対人コミュニケーション 総形代数 工業概論 設計工学 機械設計 수楽研究 </m> 	専	教授	郭 書祥 《平成30年4月》 工学博士 対人コミュニケーション 総形代数 工業概論 設計工学 機械設計 卒業研究		専	教授	郭 書祥 <平成30年4月> エ学博士 対人コミュニケーション 総形代数 工業概論 設紙抵対 登機設計 卒業研究	専	教授	郭 書祥 <平成30年4月> エ学博士 対人コミュニケーション 総形代数 主業報概数 設機械設計 卒業研修 東京報告		専	教授	郭 書祥 《平成30年4月》 工学博士 対人コミュニケーション 海外工学実務 I 海外工学実務 I 海外工学実務 I 級計代数 工業概論 設計工学 機械設計 卒業研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼	任 担 任 別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名	L			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			*	教授	山口 原一 令和3年3月定年温職 〈平成30年4月〉 博士(工学) 対人コミュニケーション 機械システム実験・実習 I 計画工学 国像処理		*	敬授	山口 順一 令和3年3月定年通酬 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 対人コミュニケーション 機制 フェン支験・実習 I 計画工学 関係処理	*	1 教授	山口 順一 ・和3年3月左年通職 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 対人コミュニケーション 機能システム実験・実習 I 計算工学 関係処理			
專	教授	馮 旗	專	教授	馬 旗 《平成30年4月> 理学博士 対人コミュニケーション 基礎化学演習 工学実務 資強・エネルギー論 工業材料概論 I 無機化学 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 II 先端マテリアル科学演習 II 先端マテリアル科学演習 II た端マテリアル科学演習 II た端マテリアル科学演習 II た端マテリアル科学演習 II た端マテリアル科学演習 II た端マテリアル科学演習 II たばマテリアル科学演習 II たばマテリアル科学演習 II たばマテリアルイ学演習 II たばマテリアルイ学演習 II 「大学などなどなどなどなどなどなどなどなどなどなどなどなどなどなどなどなどなどなど		専	教授	馮 旗 《平成30年4月〉 理学博士 対人コミュニケーション 基礎化学演習 工学実務 資源・エネルギー論 工業材料概論 I 無機化学 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 II 先端マテリアル科学演習 II 先端マテリアル科学演習 II 先端マテリアル科学演習 II 先端マテリアルイ学演習 II 先端マテリアルイン・大震習 II	瑪	(教授	先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 無機工業材料 先端マテリアル科学演習Ⅲ マデリアルリスクマネジメント漢習 エネルギー化学	專	教授	馮 旗
專	教授	卒業研究	專	教授	卒業研究		專			瑪	1 教授	卒業研究	専	教授	卒業研究
專	教授	林 敏浩	專	教授	林 敏浩 《平成30年4月> 技術英語 プログラミング 計算機入門 ヒューマンインタフェース I 教育工学 地域社会とコンテンツ 教育メディア 卒業研究 卒業領作 情報と職業 情報科教育法 I		専	教授	林 敏浩 マルズ30年4月> 技術英語 プログラス門 は本のアング 対算のアング 対算のアング 大変を表す。 大変を表する 大変を表す。 大変を表する 大変を表す	瑪	(教授	林 歓浩	專	教授	林 敏浩 《平成30年4月> 創造工学機理 対人司を記述 対大の制度 対大の制度 対大の制度 対大の制度 対対の大の制度 対対の大の対域 にユーケーション 大を表す が対して、カーニング 対のエーグ が対して、カーニング 大のアーニング 大のアーニング 大のアーニング 大のアーニング 大のアーニング 大のアーニング 大のアーニング 大のアーニング 大のアーニング 大のアーニング ないアーニング ないアーニング ないアーニング ないアーニング ないアーニング ないアーニング ないアーニング ないアーニング ないアーニング ないアーニング ないアーニング ないアーニング ないアーニング 本集制 情報科教 ないアーニング 本集制 情報科教 ないアーニング 本集制 情報科教 はいアーニング 本集制 情報科教 はいアーニング 本集制 情報科教 はいアーニング 本集制 情報科教 はいアーニング 本集制 情報科教 はいアーニング 本集制 情報科教 はいアーニング 本集制 情報科教 はいアーニング 本集制 情報科教 はいアーニング 本集制 情報科教 はいアーニング 本集制 はいアーニング 本集制 はいアーニング 本集制 はいアーニング 本集制 はいアーニング 本集制 はいアーニング 本集制 はいアーニング 本集制 はいアーニング 本集制 はいアーニング はいアーニング はいアーニング はいアーニング はいアーニング 本集制 はいアーニング はいアーニン

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	2	享任・ 乗担・ 乗任 D別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	3	専任・ 検担・ 検任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	7	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
專	教授	担当授業科目名 田中 康弘		專	教授	担当授業科目名 田中 康弘		専	教授	担当授業科目名 田中 康弘	專	教授	担当授業科目名 田中 康弘		專	教授	担当授業科目名 田中 康弘
				*	敬授	帰職 智期 令和3年3月退職予定 〈平成30年4月〉 Ph. D. デザイン思考演習 基礎物理学賞 報分・報介 材料力学入門 報金展開始 概念展開始演習 デザインとリスク フィールドワーキング 製品材料学 ロースク エのサイドウンプロルンドラーニッグ 工会報告		*	教授	場面 哲明 令和3年3月道理予定 <平成30年4月> Ph. D. デザイン概論 デザイン思考演習 基金物理学演習 報分 材料力学入門 報金展開論 報念展開論演習 デザインとリスク フィールドワーキング 製品材料学 認知材料学 エ条報論	*	教授	・				
專	教授	井藤 隆志		命	教授	井藤 隆志 《平成30年4月》 芸術学士 デザイン概論 地域とアート デザインの潮流 平面表現基礎演習 デジタルグラフィックス演習 CAD II プロダクトデザイン プロダクトデザイン プロダクトデザイン プロダクトデザイン プログラードデザイン プログラード プローキング 本業・新作 工業概論		專	教授	#藤 隆志 <平成30年4月> 芸術学士 デザイン概論 地域とアート デザイン思考演選 デザイン思考演選 デジタルグラフィックス演習 CAD II プロダクトデザイン プロダクトデザイン プロダクトデザイン プロダクトデザイン プログクトデザイン プログクトデザイン プログクトデザイン プログクトデザイン プログクトデザイン プログクトデザイン プログクトデザイン プログクトデザイン プログクトデザイン プログクトデザイン プログクトデザイン プログクトデザイン プログクトデザイン アラーミング 本業研究 本業制作 工業概論	争	教授	#藤 隆志 <平成30年4月> 芸術学士 対人コミュニケーション デザインボート デザインの潮流 CAD II プロダクトデザイン基礎演習 ブロダクトデザイン演習 フィールドワーキング BB・・チャデザインコウェットペースドラーニング 卒業研究 卒業研究 卒業制作		專	教授	#藤 隆志 《平成30年4月》 新途工学倫理 対人コミュニケーション デザはとアート デザインの潮流 CAD II プロダクトデザイン基礎演習 プロブレムベースドラーニング プロボットターブン概論 プロブレムベースドラーニング 歌8・4・ア・アザインコウシュクトペースドラーニング 幸楽研作
専	教授	倉石 文雄 〈平成30年4月〉 地域とアート 立体表現基礎演習A 立体表現基礎演習B 立体表現漢習 I A 立体表現演習 I B 工芸理論 プロブレムベースドラーニング 立体表現演習 I B スポースドラーニング 立体表現演習 I B オース・アース・アーニング な体表現演習 I B カース・アース・アーニング な体表現演習 I B カース・アース・アーニング 本業研究 卒業制作		專	教授	倉石 文雄 《平成30年4月> 地域とアート 立体表現基礎演習A 立体表現基礎演習B 立体表現基型演習 I B 工芸理論 プロブリスペースドラーニング 立体表現演習 II A プロトタイプ演習 フィールドワーキング 立体表現演習 II B 88・パアデザインプロジェクトペースドラーニング 卒業研究 卒業制作		専	教授	倉石 文雄 〈平成30年4月> 地域とアート 立体表現基礎演習A 立体表現基礎演習B 立体表現演習 I B 工芸理論 プロブレムペースドラーニング 立体トタイプ演習 I B コイルドワーキング 立体トストラーニング 立体トストラーニング な体表現演習 I B 888・パアアザインプログスタハースドラーニング 卒業研究 卒業制作	専	教授	倉石 文雄 《平成30年4月> 対人コミュニケーション 地域とアート 立体表現基礎演習A 立体表現基礎演習B 立体表現漢習 I B 工芸理論 プロブレムベースドラーニング 立体未現演習 II B エ芸理論 プロブレムペースドラーニング 立体表現演習 II B 記述・チアデザインプロジェクトペースドラーニング 卒業研究 卒業制作		専	教授	倉石 文雄 《平成30年4月> 創造工学倫理 対人コミュニケーション 地域とアート デザインの雑茂 立体表現基礎演習A 立体表現基礎演習A 立体表現基で調習 IB 工芸理調 プロスペースドラーニング 立体表現演習 IIA コース・ドラーニング 立体表現演習 IIB エ芸理演習 IIB エ芸理演習 IIA エ芸理演習 IIA エミュース・ドラーニング な体表現演習 IIB まのよう。アデザインプロジェクトペースドラーニング 卒業研究 卒業新作

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
專	教授	神野 正彦 《平成30年4月》 博士(工学) 革新デザイン史 工業報通信概論 電気電子計測 情報通信実験 I 光通信システム工学 光デバイス工学 卒業研究	專	教授	神野 正彦 《平成30年4月》 博士(工学) 革新デザイン史 工業概論 情報通信概論 電気電子計測 情報通信実験 I 光通信システム工学 光デバイス工学 卒業研究	專	教授	神野 正彦 《平成30年4月》 博士(工学) 対人コミュニケーション 革新デザイン史 工業報論 情報 電気電子計測 情報通信実験 I 光通信システム工学 光デバイス工学 卒業研究	專	教授	神野 正彦 《平成30年4月〉 博士(エ学) 対人コミュニケーション 革新デザイン史 工業概論 信戦論信概論 電気電子計測 情報通信概算 で がイン演 光デバイス工学 卒業研究	專	教授	電気電子計測 情報通信実験 I 情報通信デザイン減管 光通信システムエ学 光デバイスエ学 卒業研究
專	教授	者林 利明 <甲成30年4月> 博士 (エ学) 革新デザイン史 科学・技術史 統計力学 先端マテリアル科学実験Ⅲ 流体力学入門 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学専別講義 マテリアル科学特別講義 マテリアル科学演習Ⅲ トライボロジー入門 卒業研究	專	教授		專	教授	先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 先端マテリアル科学演習Ⅲ トライポロジー入門 卒業研究	專	教授	若林 利明 《平成30年4月> 博士(工学) 革新デザイン史 科学・技術史 光端マテリアル科学実験 I 統計力学 先端マテリアル科学実験 I 統計力学 先端マテリアル科学演習 I 流体力学入門 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I た端マテリアル科学演習 I た端マテリアル科学演習 I た端マテリアル科学演習 I た端マテリアル科学演習 I た端マテリアル科学演習 I た端マテリアル	專	教授	先端マテリアル科学実験Ⅲ 先館マテリアル科学物別講義 マテリアルデザイン演習Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅲ マデリアルリスクマネシジント要響 トライボロジー入門 対料組織物学 卒業研究
專	教授	飛川 雅生 《平成30年4月> 博士(工学) デザイン思考演習 総形代数 ベクトル解析 材料力計画法 近似 ブロ 悪展関 タントリーニング 概念 プロイントリワーキング 製品 オーストラーニング でデザイール料学 観路 オーストラーニング 製品 オース・デラーニング を学体 のエース・デラーニング を学体 のエース・デラーニング を学体 のエース・デラーニング を学体 のエース・デーーニング を学体 のエース・デーーニング を学体の創工学	專	教授	売川 雅生 《平成30年4月》 「博士(工学) デザイン思考演習 基礎教学演習 総形代数 確率・統計 ベクトル解析 材料力学入門 総形計画法 近似論 プロ人ムペースドラーニング 概念展開論演習 プロトンとリスク フィールドワーキング 製品材学概論 88. チェアデザインのロミクトペースドラーニング を素研究 企業研究 企業研究	專	教授	荒川 雅生 《平成30年4月> 博士(工学) デザイン思考演習 基礎数学演習 総形代数 確率・統計 ベクトル解析 材料力学表門 無総形計画活 無差力学基礎 近似論 プロ是限開論 対プロ是限開論 オブロとリスク フィーンドワーキング 概念展開・インスク 知品材学概論 88.7年アギインプロジェクトーエドラーニング 製品材学概論 88.8年アギザインプロジェクトーエドラーニング 楽楽観介 産学協創工学	專	教授	荒川 雅生	專	教授	荒川 雅生 《平成30年4月〉 清土 (工学) 清土 エーケーション デザインの測度 緑形代数 遠本・軟計 工学実際 緑形計画法 非線計計画法 排進力学基礎 近似論 ブロブレ川、ベースドラーニング 概念展開論演習 ブロータイプ演習 フィールドワーキング 設計工学概論 おいまります。 また (大学では) また (大学で
			*	數接	長答川 修一 令和3年3月温隆予定 〈平成30年4月〉 博士(選挙) リスクマネジメント概論 自然災害科学 レジリエンス科学 防災北側管理機論 災害史 地震災害科学 物災ボランティア練置 被監災害科学 防災ボランティア練置 を監験を 地域で変数 を 地域で変数 を 地域で変数 を 地域で変数 を が変数 を を が変数 を を を を が変数 を を が変数 を を を を を を を を を を を を を	*	教授	長谷川 修一 令和3年3月温陽予定 〈平成30年4月〉 博士 (理学) リスクマネジメント概論 自然災害科学 防災危機管理報論 災害史 地震災害科学 防災ボランティア課金 被害想定と防災計画 危機管理の実務 地域・回販活動論 災害調査法 防災危機管理セミナー	*	教授	長谷川 修一 会和3年3月温陽予定 〈平成30年4月〉 博士 (理学) リスクマネジメント概論 自然災害科学 防災危機管理報論 災害史 地重災害科学 防災ポランティア課金 被害想定と防災計画 危機管理の実務 地域・回販活動論 災害開査法 防災危機管理セミナー 地学			

手 齢) 予定)年月> 育学位等	-	裁名	職名	職名	職名	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専f 兼f 兼f の5	担・任	職名	氏 名 (年 龄) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
	+	\dashv	╁				担当授業科目名 概谷 義雄	┨┝			担当授業科目名 梶谷 義雄
30年4月>	<						< 平成30年4月> 博士(工学)				(平成30年4月> 博士(工学)
メント概論 ニケーション 科学 メント 概論	リスクマ リスクコ レジリェ リスクマ 防災危機	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	教授	教授	教授	教授	対人コミュニケーション リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジリエンス科学 リスクマネジメント 防災危機管理概論		専	教授	リスクマネジメント概論 リスクコミュニケーション入門 レジリエンス科学 リスクマネジメント 防災危機管理概論 リスクマネジメント演習 (応文・急乗を発ニース) レジリエンスデザイン
#	空間情報	9					空間情報解析学空間情報解析演習				空間情報解析学 空間情報解析演習
ザイン	復旧・復 災害調査 防災危機	11 21 R					地域・国際活動論 復旧・復興デザイン 災害調査法 防災危機管理セミナー				危懐管理の実務 復旧・復興デザイン 災害調査法 防災危機管理セミナー
中 隆史	卒業研究	4					卒業研究 山中 隆史	╅┝			卒業研究 山中 隆史
30年4月>	<						<平成30年4月>				<平成30年4月> 修士(学術)
I							修士(学術) 創造工学倫理 対人コミュニケーション	1			修工(子附) 創造工学倫理 対人コミュニケーション デザインの潮流
	ŧ	按授	教授	教授	教授	教授	ロジカル思考演習 プロトタイプ演習	1	専	教授	ロジカル思考演習 プロプレムペースドラーニング プロトタイプ演習
ン演習	ビジネス	b					フィールドワーキング ビジネスプラン演習 ##・##イアササインプロク¤クトヘーストワーニンク				フィールドワーキング ビジネスプラン演習 #9・メティフテザインプロジェクトペースドラーニング
							卒業研究 卒業制作				卒業研究 卒業制作
- 嘉文		=					須崎 嘉文	1			須崎 嘉文
	<						<平成30年4月> 博士(工学)				<平成30年4月> 博士(工学)
グ 数値計算演習	プログラ データ #	7					基礎数学演習 ブログラミング データ解析・数値計算演習				基礎数学演習 ブログラミング データ解析・教儀計算演習
ル科学実験Ⅱ ル科学演習 I 回路 ル科学実験Ⅲ ル科学演習Ⅱ ル科学特別講 ザイン演習	先端ママラ 先端用電マテラ 先先端 先先端 先先 先 先 先 先 先 先 先 先 先 先 先 、 た た た た た た た た た た た た た	女授 5 所 5 7 9 9 9 9	教授	教授	教授	教授	先端マテリアル科学演習 I 応用電気電子回路 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアルデザイン演習 I 先端マテリアルデザイン演習 先端マテリアル科学演習Ⅲ	1	専	教授	先端マテリアル科学演習 I 応用電気電子回路 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習
通 尚史	卒業研究	4	1				卒業研究 楠瀬 尚史	+			卒業研究 楠瀬 尚史
30年4月> (工学) ル科学実験 I ル科学実験 I	基礎数学 線形代数 先端マテ 先端マテ	# 9					《平成30年4月》 博士(工学) 基礎数学演習 線形代数 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実 験 I				《平成30年4月》 博士(工学) 基礎数学演習 総部代数 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I
ル科学実験Ⅲ ル科学演習Ⅱ	材料強度 先端マテ 先端マテ	t 按授 5	教授	教授	教授	教授	材料強度学 I 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学特別講義	1	専	教授	大料強度学 I 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習
クマネジメント	先端マテ	9					材料強度学 II 先端マテリアル科学演習 II マテリアルリスクマネジメント演習 構造材料リスク評価設計				材料強度学Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習
ル科学実験II ル科学実験II ル科学実験II ル科学特別講 ル科学演習II ル科学演習II クマネジメント	先端野 ママララ 度 テララ 度 ファラ きん 先端 料端 端端 ママララ きん たん おり は マリフ 料 に す 造 は アリカギ	5 5 4 5 5 4 5 7 相	教授	教授	教授	教授	先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 材料強度学 I 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学特別講義 材料強度学 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 II 大端マテリアル科学演習 II マテリアルリスクマネジメント演習			専	專 教授

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼	任· 担· 任 別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
專	教授	議断 徳昭 《平成30年4月> (年代 (工学) 基礎物理学演習 物理学 (東京 (元等) (東京 (元等でデリアル科学コース) 大端マテリアル科学実験 II 量子力学 I 先端マテリアル科学演習 I	專	教授	先端マテリアル科学演習 I		毎	教授	鶴町 徳昭 《平成30年4月> 「年生(工学) 基礎物理学演習 物理学 電磁気率 I (先端マテリアル科学コース) 力学 先端マテリアル科学実験 I 量子力学 I ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		毎	教授	銀町 徳昭 《平成30年4月> 「博士(工学) 「博士(工学) 基礎物理学演習 物理学 電磁気字!(先緒マテリアル科学コース) カ学 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 量子力学 I	專	教授	議町 徳昭 《平成30年4月> (本任人工学) 基礎物理学演習 参理(工学) 基礎物理学演習 「中華・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		光学 (糸曜マテリアル科学コース) 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習 Ⅲ 先端マテリアル科学特別講義 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスクマネジメント演習 先端物質電磁気学 卒業研究			光学 (失娘マテリアル科学コース) 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルリスウマネジメント演習 光 村製物性 先端物質電磁気学 卒業研究				光学 (先継マテリアル科学コース) 先端マテリアル科学実験Ⅲ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 先端マテリアル科学演習Ⅲ マテリアルスクマネジメント演習 光材料物性 先端物質電磁気学 卒業研究				光学 (朱曜マ・リアル科学ニース) 先端マ・リアル科学実験Ⅲ 朱端マ・リアル科学演習Ⅲ 朱端マ・リアル科学時別講義 先端マ・リアル科学演習Ⅲ マ・リアルルスクマネジメント演習 光材料物性 先端物質電磁気学 卒業研究			光学(先端マチリアル科学コース) 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習 先端マテリアル科学演習 II マテリアルリスクマネジメント演習 卒業研究
專	教授	舟橋 正浩 <平成30年4月> 博士(工学) 基礎化学演習 工業概論 工業材料概論 Ⅱ 有機化学 Ⅱ 先端マテリアル科学実験 Ⅲ 先端マテリアル科学演習 Ⅱ 先端マテリアル科学演習 Ⅱ 先端マテリアル科学演習 Ⅱ 先端マテリアル科学演習 Ⅱ 先端マテリアル科学演習 Ⅱ 先端マテリアル科学演習 Ⅱ 先端マテリアル科学演習 Ⅱ 先端マテリアル科学演習 Ⅱ 先端マテリアル科学演習 Ⅱ 先端マテリアル科学演習 Ⅱ 先端マテリアル科学演習 Ⅱ	專	教授	舟橋 正浩 <平成30年4月> 博士(工学) 基礎化学演習 工業概論 工業材料概論 I 工業材料概論 I 工業材料概論 I 大端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル		専	教授	舟橋 正浩 〈平成30年4月〉 博士(工学) 基礎化学演習 工業概論 工業材料概論 I 工業材料概論 I 先端マテリアル科学実験 I 希機化学 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル	_	鱼	教授	舟橋 正浩	專	教授	舟橋 正浩
專	教授	石井 知彦	專	教授	石井 知彦		專	教授	石井 知彦	-	專	教授	石井 知彦	專	教授	石井 知彦 《平成30年4月》 博士(理学) 一様士(理学) 「株本(理学) 「大学 (現学) 「大
專	教授	紀伊 雅教 〈平成30年4月〉 博士(工学) プログラミング確率・統計 環境政策 社会、観光情報デザイン 景観デザイン 景観デザイン のに環境域で対対・動物では一般に対している。 都市・地域市・地域市・地域市・地域市・地域市・地域市・地域市・地域市・地域市・地域	專	教授	紀伊 雅教 《平成30年4月》 博士(工学) プログラミング 確率・統計 環境政策 社会・観光情報デザイン 景観デザイン論 くらしと建設の技術史 都市、地域計画学 建築研究 住環境デザイン演習		専	教授	紀伊 雅教 〈平成30年4月> 博工・ケーション 対人コミュング 確率・統計 環境政策 社会・観光情報デザイン 景観デザイン論 、いいのは、一般を受ける。 、は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で		専	教授	紀伊 雅教 《平成30年4月》 博士(工学) 対人コミュニケーション 確率・統計 環境政策 社会・観光情報デザイン 景観子学 名もしまデザイン 総論 都市・地域で計画学 建築研 住環境デザイン演習	專	教授	紀伊 雅教 〈平成30年4月〉 博士(工学) 対人コミュニケーション 確率、統計 工学実務 環境政策 社会・観光情報デザイン 景観デザイン論 ※6上と建設のイン機 があたりと対域のイン概論 都市、地域では計画学 建本研究 は現境でデザイン流

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	1	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼	厚任 ·	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
_		山中 稔	-		山中 稔	-			山中 稔	F			山中 稔	l		山中 稔
		<平成30年4月> 博士(工学)			<平成30年4月> 博士(工学)				<平成30年4月> 博士(工学)				< 平成30年4月> 博士 (工学) 異文化コミュニケーション 技術英語			< 平成30年4月> 博士 (工学) 技術英語
専	教授	プログラミング 地学実験 土質力学 I 測量学 測量実習 構造・土質力学演習 I 土質力学II	専	教授	プログラミング 地学実験 土質力学 I 測量学 測量実習 構造・土質力学演習 I 土質力学II		専	教授	プログラミング 地学実験 土質力学Ⅱ		専	教授	地学実験 土實力学I 測量学 測量学 測量学 測量学 測量学 計 計	専	教授	地学実験 土質力学 I 海量学
		工具のデー カー 対象 では、			工典の・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				五異次子 1 対 2 対 3 対 3 対 3 対 3 対 3 対 3 対 3 対 3 対 3				地盤工学実験 環境と都市のリスク 地盤設環境マネジメント 建築・都市環境セミナー 地盤改善科学 卒業調査法			地盤工学実験 環境と都市のリスク 地盤工学 建設環境マネジメント 建築・都市環境セミナー 地盤以書料学 卒業研究 災害調査法
		高橋 悟			高橋悟	-			高橋 悟	F			高橋 悟			高橋 悟
専	教授	<平成30年4月> 博士 (理学) 数値解析基礎 フリエ変換・ラブラス変換 システム制御 フィードバック制御	専	教授	<平成30年4月> 博士(理学) 数値解析基礎 フーリエ変換・ラブラス変換 フィードバック制御		専	教授	< 平成30年4月> 博士 (理学) 数値解析基礎 フーリエ変換・ラブラス変換		専	教授	〈平成30年4月〉 博士(理学) 数値解析基礎 フーリエ変換・ラブラス変換	専	教授	<平成30年4月> 博士(理学) 数値解析基礎 フーリエ変換・ラブラス変換
		卒業研究			卒業研究				卒業研究				卒業研究			卒業研究
		北島 博之 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学実務			北島 博之 〈平成30年4月〉 博士 (工学)				北島 博之 <平成30年4月> 博士 (エ学) 対人コミュニケーション				北島 博之 <平成30年4月> 博士 (エ学) 対人コミュニケーション			北島 博之 <平成30年4月> 博士 (工学) 対人コミュニケーション
専	教授	センシング I 数値解析(情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信概論	専	教授	センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信概論		専	教授	センシング I 数値解析(情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路滅習 I 情報通信概論		専	教授	センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信概論 情報通信概論	専	教授	センシング I 数値解析 (情報通信コース) 電気回路 I (情報通信コース) 電気回路演習 I 情報通信概論 情報通信デザイン演習
		情報通信実験II 電気電子CAD 卒業研究 丹治 裕一			情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一				情報通信実験II 電気電子CAD 卒業研究 丹治 裕一				情報通信実験II 電気電子CAD 卒業研究 丹治 裕一			情報通信実験 II 電気電子 C A D 卒業研究 丹治 裕一
		デスー 報 <平成30年4月> 博士 (工学)			< 平成30年4月> 博士 (工学)				マルス 報 マ平成30年4月> 博士(工学) 対人コミュニケーション				マルス 報 マルス マルス マルス マルス マルス マルス マルス マルス マルス マルス			マース (平成30年4月) 博士 (工学) 対人コミュニケーション
専	教授	資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 II	専	教授	資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I		専	教授	資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I		専	教授	資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I	専	教授	資源・エネルギー論 情報通信概論 電子回路 I (情報通信コース) 電気回路 I 電子回路 I
		情報通信実験Ⅱ 電力工学 卒業研究			情報通信実験Ⅱ 電力工学 卒業研究				情報通信実験Ⅱ 電力工学 卒業研究				情報通信デザイン演習 情報通信実験Ⅱ 電力工学 卒業研究			情報通信デザイン演習 情報通信実験 I 電カエ学 卒業研究
<u> </u>		ᅮᄶᄢᄁ	 	-	一木切刀	}				ŀ				-	-	ᅲᄥ
					今井 藤郎 令和3年3月定年退職予定 〈平成30年4月〉 博士(工学)				今井 墓郎 令和3年3月定年退職予定 〈平成30年4月〉 博士(工学)				今井 慈郎 令和3年3月定年退職予定 〈平成30年4月〉 博士(工学)			
				教授	海外工学実務 I 海外工学実務 I 論理回路 オペレーティング・システム		*		対人コミュニケーション 海外工学実務 I 海外工学実務 I 論項回路 オペレーティング・システム		*	₩₩	対人コミュニケーション 論理回路 オペレーティング・システム			
 		最所 圭三		-	情報システム・セキュリティ概論 最所 圭三	}			情報システム・セキュリティ振論 最所 圭三	ŀ			情報システム・セキュリティ概論 最所 圭三	 	+	最所 圭三
		<平成30年4月> 工学博士			<平成30年4月> 工学博士				<平成30年4月> 工学博士 対人コミュニケーション				マ マ ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス			マ (平成30年4月> 工学博士 対人コミュニケーション
專	教授	論理回路 インターネット I アルゴリズム演習 インターネット I 情報セキュリティ I Nebシステム開発 オペレーティング・システム データペース	専	教授	論理回路 インターネット I アルゴリズム演習 インターネット I 情報セキュリティ I Nebシステム開発 オペレーティング・システム データベース		専		論理回路 インターネット I アルゴリズム演習 インターネット I 情報セキュリティ I Nebシステム開発 データベース		専	教授	インターネット I アルゴリズム演習 インターネット I 情報セキュリティ I Nebシステム開発 オペレーティング・システム データベース	専	教授	インターネット I アルゴリズム演習 インターネット II 情報セキュリティ I Webシステム開発 データベース
		情報システム・セキュリティ概論 情報システム・セキュリティ実験 I 卒業研究			情報システム・セキュリティ概論 情報システム・セキュリティ実験! 卒業研究				情報システム・セキュリティ概論 情報システム・セキュリティ実験 I 卒業研究				情報システム・セキュリティ概論 情報システム・セキュリティ実験! 卒業研究			情報システム・セキュリティ概論 情報システム・セキュリティ実験! 卒業研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 館) (年 年) (年 年) (年 年) (年 年) (年 年) (年 1 年) (年 1 年) (年 1 年) (日 1	専業業の	任	職名	氏 名 (年 齡) 《就任(予定)年月》 (保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	я	享任・ 表担・ 表任 D別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼	任· 组· 任)別	職名	氏 名 (年 齡) 《就任(予定)年月》 保有学位等 担当授業科目名
専	教授			専	教授	鈴木 桂輔 《平成30年4月》 博士 (工学) 工業概論 2次元製図 機械システム実験・実習Ⅲ 機械システム実験・実習Ⅲ 機械が表示の表示。	専	教授			専	教授	参木 桂輔 《平成30年4月> 博士 (工学) 工業概論 2次元製図 機械システム実験・実習Ⅲ 機械システム実験・実習Ⅲ 人間工学 人電楽研究		専	教授	鈴木 桂輔 <平成30年4月> 博士 (工学) 工業概論 2次元製図 機械システム実験・実習Ⅲ 機械システム実験・実習Ⅲ 人間工学 卒業研究
専	教授	吉田 秀典 《平成30年4月> 博士(工学) 博士(工学) 構造力学 I 水理学 I 構造力学 I 水環境マネジメント演習 水環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究		専	教授	吉田 秀典 《平成30年4月> 博士(工学) 博士(工学) 構造力学 I 水理学 I 構造力学 I 水環境マネジメント演習 水環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究	専	教授	吉田 秀典 《平成30年4月>博士(工学) 博士(工学) 構造力学I 水理学I 構造力学I 水理域マネジメント演習 水環境マネジメント実験 環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究		専	教授	吉田 秀典 マ平成30年4月> 博士(工学) 構造力学 I 水理学 I 構造力学 I 水環境マネジメント演習 水環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究		専	教授	吉田 秀典 《平成30年4月> 博士(工学) 博士(工学) 構造力学 I 水理学 I 構造力学 I 水環境マネジメント演習 水環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究
専	教授	三木 信彦 《平成30年4月》 博士(工学) 情報通信概論 電磁気学 I (情報通信コース) 電磁気学 II (情報通信コース) 情報通信実験 II (情報通信コース) 情報通信実験 II (情報通信コース) 情報通信実験 II (情報通信コース) ・		専	教授	三木 信彦 《平成30年4月》 博士(工学) 「報通信概論 電磁気学 I (情報通信コース) 電磁気学 II (情報通信コース) 情報通信実験 II (情報通信コース) 情報通信実験 II (情報通信コース) 情報通信実験 II (情報通信コース) で表述などという。	専	教授	三木 信彦 《平成30年4月》 博士(工学) 対人コミュニケーション 情報通信概論 電磁気学 I (情報通信コース) 電磁気学 II (情報通信コース) 情報通信実験 II (情報通信コース) 情報通信実験 II (情報通信コース) 情報通信実験 II (情報通信コース)		専	教授	三木 信彦 〈平成30年4月〉 博士(工学) 対入コミュニケーション 情報通信概論 電磁気学I(情報通信コース) 電磁気学選習I 電磁気学選習I(情報通信コース) 情報通信学がイン演習 情報通信学がイン演習 情報通信リスクマネジメント演習 情報通信システム 卒業研究		專	教授	三木 信彦 《平成30年4月》 博士(工学) 対入コミュニケーション 情報通信概論 電磁気学I(情報通信コース) 電磁気学習I 電磁気学可(情報通信コース) 情報通信デザイン演習 情報通信実験II 情報通信コース) 情報通信フスクマネジメント演習 卒業研究
専	教授	丸 浩一 《平成30年4月》 博士(工学) 情報通信概論 信号解析 センシグエ でイジタルに信号処理 情報通信デザイン演習 電波・光応用工学 卒業研究		専	教授	丸 浩一 《平成30年4月》 博士(工学) 情報通信概論 信号解析 センッジの「間号処理 情報通信で用工学 でする通信が用工学 卒業研究	専	教授	丸 浩一 《平成30年4月》 博士(工学) 対入コミューケーション 情報通信概論 信号解析 センシングII ディジタグル信号処理 情報通信・光応用工学 卒業研究		専	教授	丸 浩一 《平成30年4月》 博士(工学) 対人コミュニケーション 情報通信概論 信号解析 センッジの「間号・リー・リー・リー・リー・リー・ 情報通信が用工学 本業研究		専	教授	丸 浩一 《平成30年4月》 博士(工学) 対人コミュニケーション 情報通信根線 信号解析 センッジの「間号処理 情報波・光応 電影・光応 卒業研究
専	教授	下川 房男 〈平成30年4月〉 博士(工学) 機械システム実験・実習 I 機械エ学史 電気回路 I (機械システムコース) 基礎加工学 失敗学演習 精密加工 卒業研究		専	教授	下川 房男 〈平成30年4月〉 博士(工学) 機械システム実験・実習 I 機械システムコース) 基礎加工学史 電気回路 I (機械システムコース) 基礎加工学 失敗学演習 精密加工 卒業研究	専	教授	下川 房男 《平成30年4月》 博士(工学) 機械システム実験・実習 I 機械エ学史 電気回路 I (機械システムコース) 失敗学演習 精密加工 卒業研究		専	教授	下川 房男 〈平成30年4月〉 博士(工学) 提械システム実験・実習 I 提械ンステム実験・実習 I 提械エ学史 電気回路 I (機械システムコース) 失敗学演習 精密加工 卒業研究		専	教授	下川 房男 〈平成30年4月〉 博士(工学) 機械システム実験・実習 I 機械システムコース) 失敗学演習 精密加工 卒業研究
専	教授	平田 英之 《平成30年4月》 博士(工学) 博士(工学) 機械システム実験・実習Ⅱ 機械材料 失敗学演習 卒業研究 工業概論		専	教授	平田 英之 <trong 4月=""> 博士(エ学) 様様システム実験・実習 I 材料力学 I 様様材料 失敗学演習 学性力学 存業研究 エ業概論</trong>	専	教授	平田 英之 《平成30年4月》 博士(工学) 機械システム実験・実習 II 材料力学 II 機械材料 失敗学演習 学業研究 工業概論		専	教授	平田 英之		専	教授	平田 英之
専	教授	石丸 伊知郎 《平成30年4月》 博士(工学) 機械システム実験・実習Ⅱ 失敗学演習 ・ (機械システムコース) 電磁気学Ⅱ (機械システムコース) 卒業研究		専	教授	石丸 伊知郎 《平成30年4月〉 博士(工学) 機械システム実験・実習Ⅱ 失敗学演習 光学(機械システムコース) 電組気早Ⅱ(機械システムコース) 卒業研究	専	教授	石丸 伊知郎 《平成30年4月> 博士(工学) 博士(工学) 機械システム実験・実習Ⅱ 失敗学演習 光学(機械システムコース) 電磁気学Ⅱ 機械システムコース) 卒業研究		専	教授	石丸 伊知郎 《平成30年4月> 博士(工学) 機械システム実験・実習Ⅱ 失敗学演習 光学(機械システムコース) 電磁気学Ⅱ(機械システムコース) 卒業研究		専	教授	石丸 伊知郎 《平成30年4月> 博士(工学) 機械システム実験・実習Ⅱ 失敗学演習 光学(機械システムコース) 電磁気学Ⅱ(機械システムコース) 卒業研究
				*	教授	石井 明 令和3年3月定年温陽予定 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 機械システム実験・実管皿 動力学(機械システムコース)	*	軟接	石井 明 令和3年3月定年返職予定 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 機能システム実験・実置Ⅲ 能力学(機能システムコース)		*	教授	石井 明 令和3年3月定年温勤予定 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 御練システム実験・実置Ⅲ 動力学 (機械システムコース)				
専	教授	前山 祥一 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 電子回路I(機械システムコース)		専	教授	前山 祥一 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 電子回路!(機械システムコース) 現代制御 機械力学I 本業研究	専	教授	前山 祥一 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 電子回路! (機械システムコース) 現代制御 機械カ学工 本条研究		専	教授	前山 祥一 《平成30年4月》 博士 (工学) 電子回路!(機械システムコース) 現代制御 組織力学I 本業研究		専	教授	前山 祥一 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 海外工学実務 I 電子回路 (機械システムコース) 現代制御 植被力学 I 本業研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	£	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	美	任・ 表担・ 表任)別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
專	教授	担当授業科目名 奥村 幸彦 〈平成30年4月〉 博士(エ学) 機械システム実験・実習Ⅲ 熱力学(機械システムコース) 伝熱工学 流体力学 I 森体力学 I 本業研究	iur	專	教授	担当授業科目名 奥村 幸彦 〈平成30年4月〉 博士(エ学) 機械システム実験・実習Ⅲ 熱力学(機械システムコース) 伝熱工学 流体力学 I 赤体力学 I 卒業研究		専	教授	担当授業科目名 奥村 幸彦 《平成30年4月》 博士(エ学) 機械システム実験・実習Ⅲ 伝熱工学 流体力学 I 卒業研究	専	教授	担当授業科目名 奥村 幸彦 〈平成30年4月〉 博士(エ学) 機械システム実験・実習Ⅲ 伝熱工学 流体力学 I 卒業研究		専	教授	担当授業科目名 奥村 幸彦 〈平成30年4月〉 博士(エ学) 機械システム実験・実習Ⅲ 熱力学(機械システムコース) 伝熱工学 流体力学 I 森体力学 I 森体力学 I 本業研究
専	准教	岡崎 慎一郎 「「「「「「「」」」 「「「」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」	sep.	專	准教授	関崎 慎一郎 「神士(工学) 「神士(工学) 「神士(工学) 「神士(工学) 「神士(工学) 「神士(工学) 「神士(工学) 「神士(工学) 「神士(工学) 「神子(工		專	准教授	岡崎 慎一郎 「「「「「「」」」 「「「」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」	専	准教授	岡崎 慎一郎 「「「「「「「」」」 「「「」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」		専	准教授	岡崎 慎一郎 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 微分・積分 資源がよ半 建設材料学 は該数料料 は (
專	准教授	上村 忍 《平成30年4月》 博士(学術) 技術英語 工業材料概論 I 工業材料概論 I 工業材料概論 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 物理化学 環境分析化学 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I	top	專	准教授	上村 忍 《平成30年4月> 博士(学術) 技術英語 工業材料概論 I 工業材料概論 I 工業材料概論 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 物理化学 環境分析化学 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I		專	准教授	上村 忍 《平成30年4月〉 博士(学術) 技術英語 工業材料概論 I 工業材料概論 I 工業材料概論 I 大端マ・リアル科学実験 I 先端マ・リアル科学演習 I 物理化学 環境分析化学 先端マ・リアル科学演習 I 先端マ・リアル科学演習 I 先端マ・リアル科学演習 I 先端マ・リアル科学演習 I た端マ・リアル科学演習 I た端マ・リアル科学演習 I た端マ・リアル科学演習 I た端マ・リアル科学演習 I た端マ・リアル科学演	専	准教授	上村 忍 《平成30年4月〉 博士(学術) 技術英語 工業材料概論 I 工業材料概論 I 光端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 物理化学 環境分析化学 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I		専	教授	上村 忍
專	准教授	松本 洋明 《呼成30年4月〉 博士(工学) 技術英語 先端マテリアル科学演習 I 固体カマテリアル科学演習 I 最大学のアリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 大端マテリアル科学時別講義 マテリアルデザイン演習 構造材料プロセス 材料強度学皿 材料組織制御学 卒業研究	ing	專	准授	松本 洋明 《平成30年4月》 博士(工学) 技術英語 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 大端マテリアル科学は別講義 マテリアルデザイン演習 構造材料 プロセス 材料強度 学皿 材料組織制御学 卒業研究		専	教授	松本 洋明 《平成30年4月〉 技術英語 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学科別講義 マテリアル科学科別講義 マテリアル科学科別講義 マテリアル科学科別講義 マテリアルがイン演習 構造材料プロセス	專	教授	松本 洋明 《平成30年4月> 博士(エ学) 技術英語 産泉財産権 先端マーリアル科学実験II 先端マーリアル科学実際II 先端マーリアル科学業際II 先端マーリアル科学業際II 先端マーリアル科学業際II 先端マーリアル科学演習II 先端マーリアル科学演習II 先端マーリアル科学演習II 大端マーリアル科学演習II 大端マーリアル科学演習II 大端マーリアル科学演習II 村料強度学III 村料強度学III 村料組織制御学		專	教授	松本 洋明 《平成30年4月》 博士(工学) 技術英語 産業財産権 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実置 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 大端マテリアル科学演習 I 大端マテリアル科学演習 I 大端マテリアル科学演習 I 大端マテリアルイン演習 大端マテリアルイン演習 大端マテリアルイン演習 大端マテリアルイン演習 大端マテリアルイン演習 大端マテリアルイン演習 大端マテリアルイン演習 大端マテリアルイン演習 大端マテリアルノクアイシメント演習 村科強度学皿
専	准教授	寺尾 京平 《平成30年4月》 博士(工学) 技術英語 数値解析基礎 工業力学 機械システム実験・実習Ⅲ 3次元製図 卒業研究	IU!	專	准教授	寺尾 京平 《平成30年4月》 博士(工学) 技術英語 数値解析基礎 工業力学 機械システム実験・実習皿 3次元製図 卒業研究		専	准教授	寺尾 京平 マ平成30年4月> 博士(工学) 技術英語 数値解析基礎 工業力学 機械システム実験・実習皿 3次元製図 卒業研究	専	准教授	寺尾 京平 マ平成30年4月> 博士(工学) 技術英語 数値解析基礎 工業力学 機械システム実験・実習皿 3次元製図 卒業研究		専	准教授	寺尾 京平 《平成30年4月》 博士(工学) 数値解析基礎 工業力学 機械システム実験・実習Ⅲ 3次元製図 卒業研究
專	授	八重樫 理人 マ東成30年4月> 博士(工学) LeanStartuの概論 映像・音声処理技術概論 ソフトウェアモデリング 文化と情報メディアI 文化と情報メディアI サービス・エク・エク・エク・エク・エク・エク・エク・エク・エク・エク・エク・エク・エク・	teg	專	准教	八重樫 理人 マ平成30年4月> 博士(工学) LeanStartun概論 映像・音声処理技術概論 ソフトウェアモデリング 社会・観光情報デザイン 文化と情報メディアI マ化と情報メディアI サービス工学 サービス・イハベーション創造演習 情報システムエ学 ソフトウェアモデリング演習 卒業研究		專	准教授	八重樫 理人 マ平成30年4月> 博士(エ学) 対入コミュテーション LeanStartup概論 映像・画像・音声処理技術概論 ソフト・セービス・サービス・イノベーション創造演習 情報システム・セキュリティ機論 情報システム・エ学 ソフトウェアモデリング演習 卒業研究	專	軟接	八重樫 理人 マ東成30年4月> 博士(エ学) 対人コミュニケーション LeanStartup概論 映像・画像・モデリング 社会・観光情報デザイン 文化と情報メディアI サービスエ学 サービス・イノベーション創造演習情報システム・セキュリティ概論 情報システム・エ学 ソフトウェアエデリング演習 質報システム・アコリング演習 質報システム・クロスク管理 本業研究		専	教授	八重樫 理人 マ東成30年4月> 博士(エア・ 博士(エア・ 第人コミュニケーション LeanStartur概論 映像・由ウェアモデリング 社会・観光情報デザイン 文化と情報メディアI サービス・エア・ サービス・エア・ サービス・エア・ リフトウェアモデリング演習 情報システムエニア・ フトレッテアモデリング演習 素観システムエスク管理 本業研究

専任・ 兼担・		氏 名	専任兼技			氏名	ſ	専任・ 兼担・		氏名		専任 検担		氏名		専任・兼担・		氏 名
兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任の別	£	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		杉本 洋一 <平成30年4月>				杉本 洋一 <平成30年4月>				杉本 洋一 <平成30年4月>				杉本 洋一 <平成30年4月>				杉本 洋一 <平成30年4月>
		修士(学術)				修士(学術)				修士(学術)	1			修士(学術)				修士 (学術) 創造工学倫理
		海外工学実務 I				海外工学実務 I				海外工学実務 I				対人コミュニケーション				対人コミュニケーション
		海外工学実務Ⅱ チームワーキング演習				海外工学実務 Ⅱ チームワーキング演習				海外工学実務 II チームワーキング演習				チームワーキング演習				チームワーキング演習
専	准教 授	地域企業ニーズ概論	3	専	准教 授	地域企業ニーズ概論		専	准教 授	地域企業ニーズ概論		専	准教 授	地域企業ニーズ概論		専	准教 授	デザインの潮流 地域企業ニーズ概論
		ビジネスモデル概論				ビジネスモデル概論				ビジネスモデル概論				ビジネスモデル概論				ビジネスモデル概論 プロプレムペースドラーニング
		7				7				7. 11.00 * 5.60				プロトタイプ演習				プロトタイプ演習
		フィールドワーキング 車部・メディアデザインプロジェクトペースドラーニング				フィールドワーキング 連邦・メディアデザインブロジェクトペースドラーニング				フィールドワーキング 造部・メディアデザインブロジェクトペースドラーニング				フィールドワーキング 造形・メディアデザインブロジェクトベースドラーニング				フィールドワーキング _{連新・メディアデザインプロジェクトペースドラーニング}
		卒業研究				卒業研究 卒業制作				卒業研究 卒業制作				卒業研究 卒業制作				卒業研究 卒業制作
		産学協創工学 安藤 一秋	H			産学協創工学 安藤 一秋	ŀ			産学協創工学 安藤 一秋	╽┟			産学協創工学 安藤 一秋	-			産学協創工学 安藤 一秋
		<平成30年4月> 博士(工学)				<平成30年4月> 博士(工学)				<平成30年4月> 博士(工学)				<平成30年4月> 博士(工学)				<平成30年4月> 博士(工学)
										対人コミュニケーション				対人コミュニケーション				対人コミュニケーション 異文化コミュニケーション
		革新デザイン史 プログラミング				革新デザイン史 プログラミング				革新デザイン史				革新デザイン史 プログラミング				革新デザイン史 プログラミング
専	准教 授	中級プログラミング	3	専	准教 授	中級プログラミング		専	教授	中級プログラミング		専	教授	中級プログラミング		専	教授	中級プログラミング
		データ構造とアルゴリズム アルゴリズム演習				データ構造とアルゴリズム アルゴリズム演習				データ構造とアルゴリズム アルゴリズム演習				データ構造とアルゴリズム アルゴリズム演習				データ構造とアルゴリズム アルゴリズム演習
		ヒューマンインタフェース I 情報システム・セキュリティ概論				ヒューマンインタフェース I 情報システム・セキュリティ概論				ヒューマンインタフェース I 情報システム・セキュリティ概論				ヒューマンインタフェース I 情報システム・セキュリティ概論				ヒューマンインタフェース I 情報システム・セキュリティ概論
		グラフ理論 卒業研究				グラフ理論 卒業研究				グラフ理論 卒業研究				グラフ理論 卒業研究				グラフ理論 卒業研究
		石原 秀則				石原 秀則	Ī			石原 秀則				石原 秀則				石原 秀則
		<平成30年4月> 博士(工学) 革新デザイン史				<平成30年4月> 博士(工学) 革新デザイン史				<平成30年4月> 博士(工学) 革新デザイン史				<平成30年4月> 博士(工学) 革新デザイン史				<平成30年4月> 博士(工学) 革新デザイン史
		科学・技術史				科学・技術史				科学・技術史				科学・技術史				科学・技術史
専	准教 授	資源・エネルギー論	3	専	准教 授	資源・エネルギー論		専	准教 授	資源・エネルギー論		専	准教 授	資源・エネルギー論		専	准教 授	資源・エネルギー論 計測工学
		メカニズム				メカニズム				メカニズム				メカニズム フィードパック制御				メカニズム フィードパック制御
		現代制御 機能設計工学				機能設計工学				機能設計工学				機能設計工学				機能設計工学
		機能美工学演習 卒業研究				機能美工学演習 卒業研究				機能美工学演習 卒業研究				機能美工学演習 卒業研究				機能美工学演習 卒業研究
		野々村 敦子	F			野々村 敦子	Ī			野々村 敦子	ij			野々村 敦子				野々村 敦子
		<平成30年4月> 博士(学術)				<平成30年4月> 博士(学術)				<平成30年4月> 博士(学術) 対人コミュニケーション				<平成30年4月> 博士(学術)				< 平成30年4月> 博士 (学術)
		自然災害科学				自然災害科学				自然災害科学				対人コミュニケーション 自然災害科学				対人コミュニケーション 自然災害科学
		地学実験				地学実験				レジリエンス科学 地学実験				レジリエンス科学 地学実験				レジリエンス科学 地学実験
		防災危機管理概論 災害史				防災危機管理概論 災害史				防災危機管理概論 災害史				防災危機管理概論 災害史				防災危機管理概論 災害史
		測量学 測量実習				測量学 測量実習				測量学 測量実習				測量学 測量実習				測量学 測量実習
専	准教 授	防災情報科学 空間情報解析学	3	専	准教 授	防災情報科学 空間情報解析学		専	准教 授	防災情報科学 空間情報解析学		専	准教 授	防災情報科学 空間情報解析学		専	教授	防災情報科学 空間情報解析学
		防災ボランティア講座				防災ボランティア講座 リスクマネグメント装置 (原長・急機管理コース)				防災ボランティア講座				防災ボランティア講座				防災ボランティア講座
		地盤災害科学				地盤災害科学				地盤災害科学				地盤災害科学				地盤災害科学
		防災ボランティア実習 空間情報解析演習				防災ボランティア実習 空間情報解析演習				防災ボランティア実習 空間情報解析演習				防災ボランティア実習 空間情報解析演習				防災ボランティア実習 空間情報解析演習
		地域・国際活動論 災害調査法				地域・国際活動論 災害調査法				地域・国際活動論 災害調査法				地域・国際活動論 災害調査法				地域・国際活動論 災害調査法
		防災危機管理セミナー				防災危機管理セミナー				防災危機管理セミナー				危機管理実習 防災危機管理セミナー				危機管理実習 防災危機管理セミナー
-		卒業研究 喜田 弘司	-	-		卒業研究 喜田 弘司	ļ			卒業研究 喜田 弘司	╽┞			卒業研究 喜田 弘司				卒業研究 喜田 弘司
		マース (平成30年4月> 博士 (工学)				マース (平成30年4月> 博士 (工学)				マー 30年4月> 博士 (工学)	$ \ $			マー 30年4月> 博士 (工学)				マロ 30月 マ平成30年4月> 博士 (工学)
		194 (エナ)				19± (±+/								創造工学倫理				
		情報セキュリティ概論				情報セキュリティ概論				対人コミュニケーション 情報セキュリティ概論				対人コミュニケーション 情報セキュリティ概論				対人コミュニケーション 情報セキュリティ概論
専	准教 授	情報セキュリティI 情報システム・セキュリティ概論	3	専	准教 授	情報セキュリティI 情報システム・セキュリティ概論		専	准教 授	情報セキュリティ I 情報システム・セキュリティ概論		専	准教 授	情報セキュリティI 情報システム・セキュリティ概論		専	准教 授	情報セキュリティ I 情報システム・セキュリティ概論
		情報セキュリティⅡ				情報セキュリティⅡ				情報セキュリティⅡ				情報システム・セキュリティ実験 Ⅰ 情報セキュリティⅡ				情報システム・セキュリティ実験 Ⅰ 情報セキュリティⅡ
		情報セキュリティ演習				情報セキュリティ演習				情報セキュリティ演習				情報セキュリティ演習 情報システム・セキュリティ実験Ⅱ				情報セキュリティ演習 情報システム・セキュリティ実験Ⅱ
		情報システムリスクマネジメント演習 プロジェクトとリスク管理				情報システムリスクマネジメント演習 プロジェクトとリスク管理				情報システムリスクマネジメント演習 プロジェクトとリスク管理	$ \ $							
		卒業研究				卒業研究				卒業研究				卒業研究				卒業研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	Ŕ	厚任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ り う り う	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	37	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		石塚 正秀 <平成30年4月> 博士 (工学)				石塚 正秀 <平成30年4月> 博士(工学)	ŀ			石塚 正秀 <平成30年4月> 博士 (工学)				石塚 正秀 <平成30年4月> 博士 (工学) 高外工学実務 I				石塚 正秀 《平成30年4月》 博士 (工学) 技術英語
専	准教授	工業と法 ブログ・エネルギー論 環境改策 地学実験 工業環境理学マネジメント 水環境環境マネジメント 水環境である。 地域では、 である。 である。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		專	准教授	工業と法 プログラミング 資源・政策 地学実験 工業概論 環境理域マネジメント 水環境マネジメント 水環境マネジメント 東 強強環境でネジメント 連接環境でネジメント 建設環境でネジメント 建設環境であった。	_	専	蒙接	工業と法 プログラミング 資源・政策 地学 地学実験 工業概論 環境理域マネジメント 水環境マネジメント 水環境マネジメント 連接であった。 連接で表 連続度環境・不成 連続度環境・不成 連続度環境・不成 連続度環・研究		專	敬授	海外工学美香II 工業と法 資源・エネルギー論 環境改策 地学実験 世学実験 環境工程 環境でネジメント 水域 事学 アネジメント 水域 事学 アネジメント 東 の 対域 など 大大 では では では では では では では では では では では では では		專	教授	海外工学実務II工業と法 環境政策 地学実験 工業と法 環境政策 地学実験 工業概論 河川環境マネジメント 水環境マネジメント 水環境マネジメント 水環境マネジメント 球境なネジメント 球境なネジメント 球境なネジメント 球境なネジメント 球境なネジメント 球境なネジメント 球境なネジメント 球境なネジメント 球境なネジメント 球環境と都市のリスク 建築・都市環境セミナー 卒業研究
専	准教授	漫野 裕俊 《平成30年4月> 博士(工学) 基礎数学演習 工業概論 センシングⅡ 電子回路Ⅱ 情報通信デザイン演習 卒業研究		專	准教授	漢野 裕俊 <平成30年4月> 博士(工学) 基礎数学演習 工業概論 センシングⅡ 電子回路Ⅱ 情報通信デザイン演習 卒業研究		専	准教授	漢野 裕俊 《平成30年4月》 博士 (工学) 対人コミュニケーション 基礎数学演習 工業概論 センシングⅡ 電子回路Ⅱ 情報通信デザイン演習 卒業研究		専	准教授	演野 裕俊 《平成30年4月> 博士(工学) 対人コミュニケーション 基礎数学演習 工業概論 ビンジングⅡ 電子回路Ⅱ 情報通信実験Ⅰ 情報通信デザイン演習 卒業研究				
専	准教授	宮川 勇人		専	准教授	宮川 勇人		専	准教授	宮川 勇人		専	准教授	宮川 勇人		專	准教授	宮川 勇人 マ成30年4月> 博士(工学) 基礎物理学演習 先端マテリアル科学実験 I 固体物理学 I 電班祭里 I 失端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 元端マテリアル科学演習 I 元端マテリアル科学演習 I 元端マテリアル科学演習 I マデリアルリスクマネジメント演習 マチオ科物性 卒業研究
專	准教授	石弁 光治 マ平成30年4月> 博士(工学) 微分・積分 ペクトリ解析 情報通信概論 遺信概論 遺信型学 マネテム マ幸研究		専	准教授	石井 光治 《平成30年4月> 博士(工学) 微分・積分 ペクトル解析 情報理論 情報通信概論 通信工学 情報通信を表示 本学研究	-	専	准教授	石井 光治		専	准教授	石井 光治 「平成30年4月> 博士(エ学) 対入3ミュニケーション 微分・視分・ でクトル解析 情報報道(機能) 情報報道(機能) 情報道(単一) 「中枢・ア・ア・ステム 李楽研究	-	専	准教授	石井 光治 マ成30年4月> 博士(エ学) 対入コミュニケーション 数分・積分・行り・ をク・現り・行り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
專	准教授	宮本 慎宏 (專	准教授	宮本 慎宏		專	准教授	宮本 慎宏		專	准教授	宮本 慎宏		專	准教授	宮本 慎宏

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	2	厚任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	兼	延任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	朱	算任・ 教担・ 教任 O別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
05/31	A66.10	保有学位等 担当授業科目名		<i>97</i> 11	464.10	保有学位等 担当授業科目名	0,	2 /21	48.40	保有学位等 担当授業科目名		2711	498.40	保有学位等 担当授業科目名		<i>37)</i> 11	A66.10	保有学位等 担当授業科目名
		富永 浩之	╽┢			富永 浩之	F			富永 浩之	r			富永 浩之	╽┟			富永 浩之
専	准教授	<平成30年4月> 理学修士 プログラミング 中級プログラミング 情報数学 人工知能 情報システム・セキュリティ実験I 情報セキュリティ演習 情報セキュリティ演習		専	准教授	<平成30年4月> 理学修士 プログラミング 中級プログラミング 情報数学 人工知能 情報システム・セキュリティ機論 情報システム・セキュリティ楽録 I 情報システム・セキュリティ楽録 I 情報システム・セキュリティ楽録 I		専	准教授	< 平成30年4月> 理学修士 対入コミュニケーション ブログラミング 中級マラミング 情報数学 人工知能 情報システム・セキュリティ機論 情報セキュリティ演習 情報セキュリティ演習 情報システム・セキュリティ実験Ⅰ		専	准教授	<平成30年4月> 理学修士 対入コミュニケーション ブログラミング 中級プログラミング 情報システム・セキュリティ実験 I 情報セキュリティ演習 情報システム・セキュリティ演習		専	准教授	<平成30年4月> 理学修士 対入コミュニケーション ブログラミング 中級プログラミング 情報システム・セキュリティ実験 I 情報セキュリティ演習 情報システム・セキュリティ実験 I
		卒業研究 香川 考司	┞			卒業研究 香川 考司	F			卒業研究 香川 考司	F			卒業研究 香川 考司	╽┝			卒業研究 香川 考司
専	准教授	マ平成30年4月> 博士(理学) ブログラミング 中級プログラミング オブジェクト指向言語 オブジェクト指向言語 東概論 情報システム・セキュリティ概論 オートマトン コンパイラ 情報システム・セキュリティ来験Ⅱ 卒業研究		専	准教授	《平成30年4月》 博士(理学) ブログラミング 工学実務 中級プエクト指向言語 オブジェクト指向言語 オブジェクト指向言語 オートマトン コンパイラ 情報システム・セキュリティ機論 本ートマトン コンパイラ 情報システム・セキュリティ実験II 卒業研究		專	准教授	マ平成30年4月> 博士(理学) 対人コミュニケーション ブログラミング 工学実務 中級プジェクト指向言語 オブジェクト指向言語 オブジェクト指向言語 オアジェクトを 「備報システム・セキュリティ概論 オートマトン コンパイラ 情報システム・セキュリティ実験 II 卒業研究		専	准教授	《平成30年4月》 博士(理学) 対人コミュニケーション ブログラミング 中級プログラミング オブジェクト指向言語 オエ来概論 オートマトン コンパイラ 卒業研究		専	准教授	マ平成30年4月> 博士(理学) 対人コミュニケーション ブログラミング サ級プログラミング オブジェクト指向言語 オブジェクト指向言語 東郷論 情報システム・セキュリティ概論 オートマトン コンパイラ 卒業研究
		後藤田 中 <平成30年4月> 博士 (工学) プログラミング				後藤田 中 <平成30年4月> 博士 (工学) プログラミング				後藤田 中 <平成30年4月> 博士 (工学) 対人コミュニケーション プログラミング				後藤田 中 <平成30年4月> 博士 (工学) 対人コミュニケーション プログラミング	,			後藤田 中 <平成30年4月> 博士(工学) 調査工学倫理 デザインの閲覧 対人コミュニケーション プログラミング
専	准教授	Webシステム開発 卒業研究 社会・観光情報デザイン サービス・イノベーション創造演習 Web入門		専	准教授	Webシステム開発 卒業研究 卒業制作 社会・観光情報デザイン サービス・イノベーション創造演習 Web入門		専	准教授	Webシステム開発 卒業研作 社会・観光情報デザイン サービス・イノベーション創造演習 Web入門		専	准教授	Webシステム開発 プロトタイプ演習 卒業研究 卒業制作 社会・観光情報デザイン フィールドワーキング サービス・イノベーション創造演習 ロースティアディンデリア トラスト門 工業概算		専	准教授	プロプレムペースドラーニング 限かシステム開発 プロトタイプ演習 卒業研作 社会・観光情報デザイン フィールドワーキング サービス・イノペーション創造演習 ロースティアデザインプリーニング Reb入門 工業報節
専	准教授	高木 智彦		専	准教授	高木 智彦		専	准教授	高木 智彦 《平成30年4月> 博士(エ学) 対人コミュニケーション ソフトウェアエ学 情報システム・セキュリティ概論 ソフトウェア工学演習 ソフトウェアリスク管理 情報システムリスクマギジメント演習 プロジェクトとリスク管理 卒業研究		専	准教授	高木 智彦 マ戒30年4月> 博士 (エ学) 対人コミュニケーション ソフトウェアエ学 情報システム・セキュリティ概論 ソフトウェアエ学演管理 情報システムリスクマネジメント演習 プロジェクトとリスク管理 李楽研究		専	准教授	高木 智彦
		藤本 憲市 《平成30年4月》 博士 (工学)				藤本 憲市 《平成30年4月》 博士 (工学)				藤本 憲市 《平成30年4月》 博士 (工学) 対人コミュニケーション				藤本 憲市 《平成30年4月》 博士(工学) 創造工学倫理 対人コミュニケーション 海外工学実務I 海外工学実務I				藤本 憲市 《平成30年4月》 博士 (工学) 第造工学倫理 対人コミュニケーション
専	准教授	センシングII 電力工学		専	准教授	センシングII 電力工学		専	准教授	センシングII 電力工学		専	准教授	基礎数学演習 センシングⅡ 数値解析 (情報運信コース) 情報運信実験 I 情報運信デザイン演習 人工学		専	准教授	基礎数学演習 センシングⅡ 数値解析(情報通信コース) 情報通信実験 I 情報通信デザイン演習 人工力型 電力工学 工業報論
専	准教授	卒業研究 - 吉村 英徳 - 平成30年4月> 博士 (エ学) 村料カ学! (機械システムコース) 機械システムコース) 機械システムコース) 機械システムコース) 機械システム実験・実習Ⅱ 機械システム実験・実習Ⅲ 機械システム実験・実習Ⅲ 環境加工 構造解析 卒業研究		専	准教授	辛業研究 古村 英徳 マ平成30年4月> 博士 (エ学) 材料カ学! (機械システムコース) 機械システム実験・実習Ⅱ 機械システム実験・実習Ⅲ 型性加工 構造解析 卒業研究		専	准教授	辛業研究 - 吉村 英徳 - 平成30年4月> 博士 (工学) 材料カ学! (機械システムコース) 機械システム実験・実習Ⅱ 機械システム実験・実習Ⅲ 型性加工 構造解析 卒業研究		専	准教授	辛業研究 吉村 英徳 〈平成30年4月〉 博士(エ学) 材料か学I(機械システムコース) 機械システム実験・実習Ⅱ 機械システム実験・実習Ⅲ 型性加工 構造解析 卒業研究		専	准教授	卒業研究 - 吉村 英徳 - マ東は30年4月> 博士 (工学) 村料カ学1 (機械システムコース) 機械システム実験・実習Ⅱ 機械システム実験・実習Ⅲ 型性加工 構造解析 - 卒業研究

事行		ī	, .	ar.		1		ar.			, ,	重/ご		,	100			1
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	37	専任・ 兼担・ か別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専行 兼打 兼付	∄· £	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		佐々木 大輔				佐々木 大輔				佐々木 大輔				佐々木 大輔				佐々木 大輔
		<平成30年4月> 博士(工学)				<平成30年4月> 博士(工学)				<平成30年4月> 博士(工学)				<平成30年4月> 博士(工学)				<平成30年4月> 博士(工学)
						工学実務 システム制御				工学実務 システム制御				工学実務 システム制御				システム制御
専	准教 授	機械要素 ロボット工学		専	准教 授	機械要素 ロボット工学		専	准教 授	機械要素 ロボット工学		専	准教 授	機械要素 ロボット工学	1	專	教授	機械要素 ロボット工学
		機能設計工学				機能設計工学				機能設計工学				機能設計工学				機能設計工学
		機能美工学演習 機械力学 Ⅱ				機能美工学演習				機能美工学演習				機能美工学演習				機能美工学演習
		卒業研究				卒業研究				卒業研究				卒業研究				卒業研究
										石塚 昭彦				石塚 昭彦 <平成31年4月>				石塚 昭彦
										<平成31年4月> 工学修士				マ平成31年4月> 工学修士				〈平成31年4月〉 工学修士
														対人コミュニケーション				創造工学倫理 対人コミュニケーション
										デザイン思考演習				デザイン思考演習 デザインの潮流				デザイン思考演習 デザインの潮流
										立体表現基礎演習C				立体表現基礎演習C				立体表現基礎演習C
														デザイン手法論Ⅱ				プロブレムペースドラーニング デザイン手法論 II
								*	授			*	准教授	プロダクトデザイン	1		准教 授	プロダクトデザイン
														プロダクトデザイン演習				プロダクトデザイン演習 ロボットデザイン振論
														プロトタイプ演習				プロトタイプ演習
														フィールドワーキング コミュニケーションデザイン装置 II				フィールドワーキング コミュニケーションデザイン検管II
														歳多・メディアデザインプロジェクトペースドラーニング				遺事・メディアデザインプロジェクトペースドラーニング
														卒業研究 卒業制作				卒業研究 卒業制作
			╽┟							プロダクトデザイン基礎演習				プロダクトデザイン基礎演習	_			プロダクトデザイン基礎演習
														勝又 幡久 <令和2年4月>				勝又 幅久 <令和2年4月>
														博士(工学)				博士 (工学)
														対人コミュニケーション				財政工学問題 対人コミュニケーション
																		デザインの潮流 ロジカル思考演習
														デザイン思考演習				デザイン思考演習
														基礎數學演習 基礎物理學演習				基礎物理学演習
												*	推教授	微分・微分	1		准教授	
														材料力学入門				材料力学入門 プロブレムペースドラーニング
														プロトタイプ演習				プロトタイプ演習
														デザインとリスク フィールドワーキング				デザインとリスク フィールドワーキング
														製品材料学				製品材料学
														##・メディアデザインブロジェウトペースドラーニング 卒業研究				89・メディアデザインプロジェクトペースドラーニング 卒業研究
			╽┟											卒業制作				卒業制作
																		北村 草義 <令和3年2月>
			$\ \ $															博士 (エネルギー科学) 創造工学倫理
																		対人コミュニケーション
																		デザイン思考演習 デザインの潮流
															1		准徽	ロジカル思考演習
																	授	コミュニケーションデザイン演習! プロブレムペースドラーニング
																		プロトタイプ演習
																		フィールドワーキング 文化と情報メディアII
																		遺物・メディアデザインプロジェクトペースドラーニング
L	L				L													卒業研究 卒業制作
																		地元 孝輔
															ΙΙ,		准數	<令和3年4月> 博士 (工学)
																•		自然災害科学 レジリエンス科学
			Į L															卒業研究
		井上 恒				井上 恒				井上 恒				井上 恒				井上 恒
		<平成30年4月> 博士(人間科学)				<平成30年4月> 博士(人間科学)				<平成30年4月> 博士(人間科学)				<平成30年4月> 博士(人間科学)				<平成30年4月> 博士(人間科学)
専	講師			専	講師	創造工学倫理		専	講師	創造工学倫理		専	講師	創造工学倫理 技術英語	1	專	講師	創造工学倫理 技術英語
		人間工学基礎				人間工学基礎				人間工学基礎				人間工学基礎				人間工学基礎
		確率・統計 機械システム実験・実習Ⅱ				確率・統計 機械システム実験・実習Ⅱ				確率・統計 機械システム実験・実習Ⅱ				確率・統計 機械システム実験・実習Ⅱ				確率・統計 機械システム実験・実習Ⅱ
	1	卒業研究	ıl		I	卒業研究				卒業研究	ıI		Ì	卒業研究	1		Ì	卒業研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	3	厚任・ 表担・ を任 り別	職名	氏 名 (年 館) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	37	厚任・ 検担・ 検任 ひ別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	7	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
		磯田 恭佑 <平成30年4月> 博士(工学) 技術英語			磯田 恭佑 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 技術英語	Ī			 磯田 恭佑 〈平成30年4月〉 博士(工学) 異文化コミュニケーション 技術英語 				磯田 恭佑 <平成30年4月> 博士 (工学) 技術英語	-			磯田 恭佑 <平成30年4月> 博士(工学) 技術英語
専	講師	基礎化学演習 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習	專	講師	基礎化学演習 有機化学I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I た端マテリアル科学情別講義 マテリアルデザイン演習		専	講師	基礎化学演習 有機化学I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルデザイン演習		専	准教授	基礎化学演習 有機化学I 先端マテリアル科学実験I 先端マテリアル科学実験I 先端マテリアル科学演習I 先端マテリアル科学演習I 先端マテリアル科学演習I 先端マテリアル科学演習I 先端マテリアル科学演習I 先端マテリアルデザイン演習 高分子合成化学 先端マテリアル科学演習I		専	准教授	基礎化学演習 工学実務 有機化学 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアルチザイン演習 高分子合成化学 先端マテリアル科学演習 I
		高分子科学 卒業研究 柴田 悠基 <平成30年4月>			高分子科学 卒業研究 柴田 悠基 <平成30年4月>	F			高分子科学 卒業研究 柴田 悠基 <平成30年4月>	=			高分子科学 卒業研究 柴田 悠基 〈平成30年4月〉	-			マテリアルリスクマネジメント 東晋 卒業研究 柴田 悠基 <平成30年4月>
專	講師	芸術工学士 地域とアート インタラクションデザイン マルチメディアクリエイティブ入門 平面表現基礎演習 立体表現基礎演習 デジタルグラフィックス演習 WEBデザイン プロトタイプ演習	專	講師	デジタルグラフィックス演習 WEBデザイン プロトタイプ演習		專	講師	装術工学士 地域とアート インタラクションデザイン マルチメディアクリエイティブ入門 平面表現基礎演習 立体表現基礎演習 デジタルグラフィックス演習 WEBデザイン プロトタイプ演習		專	講師	芸術工学士 対人コミュニケーション 地域とアート 革新デザイン史 インタラクションデザイン マルチメディアクリエイティブ入門 平面表現基礎演習 立体表現基礎演習 デジタルグラフィックス演習 WEBデザイン プロトタイプ演習 地域社会とコンテンツ		専	講師	芸術工学士 耐速工学倫理 対人コミュニケーション 地域とアート 革新デザイン史 インタラクションデザイン インタラクションデザイン アザイスの閲覧 平面表現基礎演習 立体表現基礎演習 ゴロブレムイフスドラーニング プロブレムイフスドラーニング プロブレムイフンテンツ
		フィールドワーキング 教育メディア ab メディアデザインブロジェクトペースドラーニング 卒業制作			フィールドワーキング 教育メディア ab、メディアデザインプロジェクトペースドラーニング 卒業研究 卒業制作				フィールドワーキング 教育メディア				フィールドワーキング ab - パチェアデザインプロジュクトペースドラーニング コミュニケーションデザイン演習! 本衆研究 卒業制作				フィールドワーキング ab - / 7+ / 7 + 7 + 7 + 7 + 7 + 7 + 7 + 7 +
専	講師	佐藤 敬子 《平成30年4月》 博士(工学) 人間工学基礎 機械システム実験・実習Ⅰ	専	講師	佐藤 敬子 《平成30年4月》 博士(工学) 人間工学基礎 ペクトル解析 機械システム実験・実習Ⅰ	=	専	講師	佐藤 敬子 <平成30年4月> 博士 (工学) 人間工学基礎 ペクトル解析		専	准教授	佐藤 敬子 《平成30年4月》 博士 (工学) 人間工学基礎 ペクトル解析		専	准教授	佐藤 敬子 《平成30年4月》 博士 (工学) 人間工学基礎 ペクトル解析 工学実務 機械システム実験・実習 I
専	講師	卒業研究 松下 春奈 〈平成30年4月〉 博士(エ学) 基礎数学演習 非線形最適化法 ビッグデータ解析 情報通信実験 I 卒業研究	專	講師	卒業研究 松下 春奈 《平成30年4月》 博士(工学) 基礎数学演習 非総形製造化法 ビッグデータ解析 情報通信実験 I 卒業研究	_	専	講師	卒業研究 松下 春奈 《平成30年4月》 博士 (エ学) 対人コミュニケーション 基礎数学演習 非総形最適化法 ビッグデータ解析 情報通信実験 I 卒業研究	-	専	准被授	卒業研究 松下 春奈 《平成30年4月》 博士 (エ学) 対人コミュニケーション 非総形最適化法 ビッグデータ解析 情報通信実験 I 情報通信デザイン演習 李楽研究		専	准教授	卒業研究 松下 春奈 《平成30年4月》 博士 (エ学) 対人コミュニケーション 非総形最適化法 ビッグデータ解析 情報通信実験 I 情報通信デザイン演習 辛業研究
専	講師	林 純一郎 《平成30年4月> 博士 (情報科学) プログラミング 機械システム実験・実習 I 数値解析 (機械システムコース) 画像処理 卒業研究	専	講師	林 純一郎 《平成30年4月》 博士 (情報科学) プログラミング 機械システム実験・実習 I 数価解析 (機械システムコース) 画像処理 卒業研究	_	専	講師	林 純一郎 《平成30年4月》 博士 (情報科学) プログラミング 機械システム実験・実習 I 数値解析 (機械システムコース) 画像処理 卒業研究		専	講師	林 純一郎		専	講師	林 純一郎 〈平成30年4月〉 博士 (情報科学) 技術英語 プログラミング 機械システム実験・実習 I 数値解析 (機械システムコース) 画像処理 卒業研究
專		高橋 李輔 《平成30年4月》 博士 (情報学) プログラミング 防災危機管理概論 防災情報科 シジオランティア講座 防災ボランティア講座 防災ボランティア実習 災害調査法 数理シェュレーション 防災危機管理セミナー 卒業研究	專	講師	高橋 李輔 〈平成30年4月〉 博士 (情報学) プログラミング 防災危機管理概論 防災危機管理概論 防災情報科学 レジリエンスデザイン 防災ボランティア講座 防災ボランティア実習 災害調査法 数理シミュレーション 防災危機管理セミナー 卒業研究		専	講師	高橋 李輔		専	准被	高橋 李輔 〈平成30年4月〉 博士(情報学) 対入コミュニケーション レジリエンス科学 プログラミンズ 防災危機管理 レジリエンデザイン 防災ボウンティア東 図3クマキがシント 防災危機管 製製・高・ス・エー・ジェント 防災危機管 要要要要 数単シミュマ・ジェント 防災危機管 要要要 を実施機管 要と まった。 大学研究		專	准教	高橋 李輔 〈平成30年4月〉 博士(情報学) 対人コミュニケーション レジリエンス科学 プログ島では、 対策の関係を関係を 防災に関係を 対域の対域の関係を 対域の関係を 対域の対域の関係を

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専 兼 兼 の か	担 · 任	職名	氏 名 (年 齡) 《就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	任· 担· 任 別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	講師	玉置 哲也 〈平成30年4月〉 博士 (情報学) プログラミング 住環境デザイン演習	:	専	講師	玉置 哲也 〈平成30年4月〉 博士 (情報学) プログラミング 都市環境デザイン振論 連集・都市環境でミナー 住環境デザイン演習	=	専	講師	玉置 哲也 〈平成30年4月〉 博士 (情報学) プログラミング 都市環境デザイン概論 強策・都市環境でサイン機論	-	専	講師	玉置 哲也 〈平成30年4月〉 博士 (情報学) 技術英語 プログラミング 都市環境デザイン概論 連集・都市環境セミナー 住環境デザイン演習		専	講師	玉置 哲也 〈平成30年4月〉 博士 (情報学) 技術英語 プログラミング 参市環境デザイン概論 連集・都市環境でミナー 住環境デザイン演習
專	講師	卒業研究 中島 美豊子 中島 美豊子 マ平成30年4月> 博士 (工学) 「博士 (工学) 「博士 (工学) 「特工 (工学)	:	専	講師	卒業研究 中島 美登子 中島 美登子 マ平成30年4月> 博士 (工学) 「博士 (工学) 「特工 (工学)	-	専	講師	卒業研究 中島 美登子 ・ 中島 美登子 ・ 平成30年4月> 情生 (工学) ・ 情性 (工学) ・ は と 建設の技術史 建築設計 II ・ 世 建築設計 II ・ 世 建築設計 II ・ 世 連		専	准教授	卒業研究 中島 美登子 マ中成30年4月> 博士(エ学) 建築計画学 建築設計II 建築設計II 建築・都市環境セミナー 卒業研究 災害調査法		専	准教授	卒業研究 中島 美登子 「中島 美登子 「中島 美登子 「中成30年4月>」 「博士 (工学) 建築計画学 建築設計 I 越路報記計 I 越路報記計 I 本市環境でイン概論 建築研究 災害調査法
				*	騰師	中屋 均 ◆和2年3月定年進勝予定 〈平成30年4月〉 最学修士 測量学 測量学 素被生態学	=	*	講師	中屋 均 令和2年3月左年退職予定 (平成30年4月) 農学修士 プログラミング 調量学 測量実管 非後と簡単								
專	講師	松田 伸也 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 材料が学! (先端マテリアル科学主験II 先端マテリアル科学演習I 先端マテリアル科学特別講義 マテリアルリスクマネジメント演習 卒業研究		専	講師	株田 仲也 〈平成30年4月〉 株田 仲也 〈平成30年4月〉 株士 (工学) 株田 伊也 〈平成30年4月〉 株田 伊也 〈平成30年4月〉 株田 伊也 〈平成30年4月〉 株田 伊也 《平成30年4月〉 株田 伊也 《平成30年4月〉 株田 マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学特別講義 株田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田		專	講師	環境生態学 松田 伸也 <平成30年4月> 博士 (工学) データ解析・数値計算演習 材料力学 (先端マテリアル科学支験 I 個体力学入門 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 年 本 年 日本	-	專	誤師	松田 仲也 〈平成30年4月〉 博士(工学) 技術美語 データ解析・教館計算演習 科和分字:(先稿マチリアル科学主教) 広端マテリアル科学実験 I 広端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 年末研究		專	准被贷	松田 伸也 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 技術英語 データ解析・教館計算演習 科和中: (先端マナリアル科学主験I 伝端マテリアル科学実験I 先端マテリアル科学実験I 先端マテリアル科学実験I 先端マテリアル科学表験I 先端マテリアル科学表験I 先端マテリアル科学表験I 先端マテリアル科学表験I 先端マテリアル科学表験I 先端マテリアル科学表験I 先端マテリアル科学表験I 本端マテリアル科学表験I 本学はマテリアル科学表験I マテリアルイン演習 様途イテリアル科学表
							-	専	講師	関核 孝之 〈平成30年12月〉 文学修士 対人コミュニケーション デザイン思考演習 コミュニケーションデザイン演習I LeanStartup概論 映像・資产処理技術概論		專	講師	画枝 孝之 《平成30年12月》 文学修士 対人コミュニケーション デザイン思考演習 コミュニケーションデザイン演習! LeanStartup概論 映像・画像・音声処理技術報節 プロトタイプ演習 フィールドワーキング 文化と情報メディア I エル・オーアフロ エル・オーアフロコー・オーア・フェック 本集研究 本業制作		專	准备提	■核 季之 《平成30年12月〉 文学修士 創造工学倫理 対人コミュニケーション デザイン周考演習 デザインの閲覧 コミュニケーションデザイン演習 LeanStartup概論 ガブレスイン演習 フィールドワーキング 文化と情報メディア I **********************************
								専	講師	小玉 教士 〈平成31年4月〉 博士 (工学) 対人コミュニケーション センシング1		専	講師	小玉 崇宏 《平成31年4月> 博士 (工学) 対入コミュニケーション センシングI 情報通信デザイン演習 辛業研究		専	講師	小玉 損索 <平成31年4月> 博士 (工学) 対人コミュニケーション センシングI 情報基保デザイン演習 卒業研究
								専	講師	策木 格行 《平成31年4月》 博士 (工学) 博士 (工学) 線形代数 土質力学 I 測量実管 構造・土質力学演習 I		専	講師	第木 格行 〈平成31年4月〉 博士 (工学) 輸出 (工学) 輸那代数 測量学 測量実管 構造・土質力学演習 I 地盤災害料学 土質力学車 構造・土質力学演習 I 環境と都市のリスク 連続・都市環境セミナー 卒業研究		専	講師	東木 格行 《平成31年4月》 博士 (工学) 輸予代数 調量学 測量実習 地盤災害科学 土質力学車 構造・土質力学演習 II 環境と都市のリスク 連続・都市環境セミナー 卒業研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	Ŕ Ŕ	厚任・ 乗担・ 乗任 D別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	я я	厚任・ 検担・ 検任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		*	講師	担当授業科目名 イ		*	講師	担当授業科目名
														專任	動師	竹内 腰替 《令和3年4月》 博士(工学) 創造工学他理 対人コミュニケーション デザインの閲旋 ロジカル思考波管 を分 ペクトル解析 プロブレムペースドラーニング プロトタイプ波管 フィールドワーキング ####################################
														專任	講師	付之内 値介 〈令和2年9月〉 博士 (情報学) 防災危機管理額論 致成ポランティア課意 防災ポランティア課意 防災ポランティア実置 災害行動と被叛動論 復日・復興デザイン 災害調査法 助政危機管理セミナー 卒業研究
														*	講師	亀井 仁志 《令和3年4月》 博士 (工学) 対人コミュニケーション 情報システム・セキュリティ製験 論理回路 オペレーティング・システム
專	助教	釜床 美也子 (平成30年4月> 情士 (デザイン学) 技術英語 本新デザイン史 建築設計 基礎 景観デザイン論 建築設計 I 都市環境デザイン概論 建築・都市環境セミナー 住環境法規 卒業研究	墓	1. 助	輝築設計 I 都市環境デザイン概論 建築設備 建築・都市環境セミナー 住環境デザイン演習 建築法規 卒業研究	專	助教	金床 美也子 (平成30年4月> 博士 (デザイン学) 技術英語 本学学イン史 建築設計基礎 景観デザイン論 くらしと主動の技術史 建築設計 I 超年設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I を表現 (專	戴師	金床 美也子 (平成30年4月> 博士 (デザイン学) 技術英語 革教デザイン史 建築設計基礎 住職職学 景観デザイン論 く らしと主談の技術史 建築設計 I 都市環境デザイン概論 建築・都市環境でサイン概論 建築・都市環境でリート 建築研究 選集構造		專	調師	金床 美也子 《平成30年4月》 博士 (デザイン学) 革新デザイン史 建築設計基礎 住職選学 素観デザイン論 (くちしと強酸の技術史 建築版計 I 都市環境デザイン概論 建築・都市環境デザイン 連築法規 卒業研究 選集等法規 卒業研究 運輸業法規 卒業研究 運輸機論
專	助教	山口 堅三 〈平成30年4月〉 博士(工学) 技術英語 ベクトル解析 工業材料概論 I 先端マテリアル科学実験 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアル科学演習 I 先端マテリアルギザカリ族教	ş	i. 助·	山口 堅三 《平成30年4月> 情士(工学)> 技術英語 《クトル解析 工業材料概論Ⅱ 先端マテリアル科学実験Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅱ 先端マテリアル科学演習Ⅱ を端マテリアル科学演習Ⅱ を端マテリアル科学演習Ⅱ を端マテリアル科学演習Ⅱ を端マテリアル系学特別講義 マテリアルデザイン演習	兼任	臍師	山口 堅三 《平成30年4月》 博士(工学) ベクトル解析								
専	助教	森 裕 < 平成30年4月> 博士 (エ学) センシング I 情報通信実験 I 情報通信デザイン演習 卒業研究	ģ	i. 助·	森 裕											

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 館) (就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	藤井 容子 マ東成30年4月> 博士(工学) 建築設計基礎 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築設計 I 建築・都市環境セミナー 住環境デザイン機論 建築・規 企業・規 企業・研究	專	助教	藤井 容子 マ (東京 (東京 (東京 (東京 (東京 (東京 (東京 (東京 (東京 (東京			W 40 - M 4						
専	助教	来谷 雄介 《平成30年4月》 博士(エ学) 情報システム・セキュリティ概論 卒業研究	専	助教	米谷 雄介 《平成30年4月》 博士 (工学) 情報システム・セキュリティ概論 卒業研究	専	助教	来答 雄介 《平成30年介 月 > 博士 (工学) 対人コミュニケーション 情報システム・セキュリティ概論 情報システム工学 卒業研究	專	助教	米谷 雄介 〈平成30年4月〉 博士(工学) 対人コミュニケーション 情報システム・セキュリティ概論 情報システムエ学 情報システムエ学 「情報システムリスクマネジメント政策 ブロジェクトとリスク管理 卒業研究	專	講師	米谷 雄介 《平成30年4月> 博士(工学) 対人コミュニケーション 情報システム・セキュリティ概論 情報システム・セキュリティ概論 情報システム・フェアモデリング演習 ソフトウェアモデリング 情報システムリスクマネジメント変更 プロジェクトとリスク管理 卒業研究
専	助教	松岡 諒 《平成30年4月》 博士(工学) 情報通信デザイン演習 情報通信デザイン演習 情報通信リスクマネジメント演習 卒業研究	専	助教	松岡 諒 <平成30年4月> 博士(工学) 情報通信デザイン演習 情報通信デザイン演習 情報通信デザイン演習 情報通信リスクマネジメント演習 卒業研究						华来研究			华来研究
専	助教	石塚 裕己 《平成30年4月> 博士(エ学) 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 基礎加工学 機械システム実験・実習Ⅲ	専	助教	石塚 裕己 《平成30年4月》 博士(工学) 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 基礎加工学 機械システム実験・実習 I	兼任	E講師	石塚 裕己 《平成30年4月》 博士 (工学) 基礎加工学						
									*	助數	小宅 由以 〈令和2年4月〉 博士 (集学) 測量実習 環境生態学 都市環境デザイン振動 兼化の理論と技術 連集・都市環境セミナー 卒業研究	*	助教	小宅 由以 〈令和2年4月〉 博士 (集学) 瀬重美智 環境生態学 都市環境デザイン振輸 報化の理論と技術 撮影・都市環境セミナー 住環境デザイン演習 本業研究
									*	助徼	参木 連也 《令和2年4月》 博士(工学) 建築設計 II	*	助教	動木 連也 《令和2年4月》 博士(工学) 連集設計基礎 住職境学 連集設計 I 動業設計 I 動業設計 I 動業設計 I を市市域庁ザイン振動 通業・都市環境でミナー 住職域デザイン演習 卒業研究
									*	助徼	山本 高広	*	助教	山本 高広 〈令和2年4月〉 博士(工学) 東京・エネルギー論 環境工学 産業的計 電荷工学 産業的計 電流大学 産業配置 産業配置 産業の表 産業の表 本業研究
									*	助教	幸 銀 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 対人コミュニケーション 情報通信デザイン演習 卒業研究	*	助教	幸 銀 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 対入コミュニケーション 基礎数学演習 情報温信デザイン演習 本業研究
									*	助徼	北郷門 雄大 〈令和2年4月〉 博士(工学) 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 基礎加工学 現性力学 本条研究	*	助教	北海門 雄大 〈令和2年4月〉 博士(工学) 技術英語 機械システム実験・実習 I 機械システム実験・実習 I 機関システム実験・実習 I 基礎加工学 現性力学 本条研究

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任 兼担 変別		体有于证明	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専行兼行の方	£	体刊于四号	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	1	S Rive	担当授業利目名 小野 食史 〈和12年4月〉 (株工 (理学) 先増マテリアル科学実験 I 先増マテリアル科学実験 I 先増マテリアル科学実験 I 先増マテリアル科学表別 I た増マテリアル科学表別 I た増マテリアル科学表別 I た増マテリアル科学表別 I た増マテリアル科学表別 I た増マテリアル科学表別 I た増マテリアル科学表別 I	*	助軟	担当授業科目名 小野 食史 〈和2年4月〉 博士 (理学) 先増マテリアル科学実験 I 先増マテリアル科学実験 I 先増マテリアル科学実験 I 先増マテリアル科学実際 I 先増マテリアル科学実際 I た増マテリアル科学変習 I た増マテリアル科学変習 I た増マテリアルイン 政管 た増マテリアルイン 政管 た場でデリアルイン 政管 た場でデリアル科学変
												*	助╈	幸 セロン 《令和2年11月〉 「学士(工学) 調査工学倫理 対人コミュニケーション デザイン風考演習 デザインの測度 ロジカル風考演習 コミュニケーションデザイン演習! プロブレムペースドラーニング プロトタイプ演習 フィールドワーキング ロ・パイプを受ける。
兼担	講師	高水 微 <平成30年4月> 修士 (人間・環境学) 異文化コミュニケーション	兼	旦講師	修士 (人間・環境学) 異文化コミュニケーション	兼担	講師	高水 徹 <平成30年4月> 修士(人間・環境学) 異文化コミュニー・ション	*	担講的	修士(人間・環境学) 異文化コミュニケーション	兼担	講師	高水 徹 〈平成30年4月〉 修士(人間・環境学) 異文化コミュニー・
兼担	教授	寺尾 微 <平成30年4月> 博士(理学) 自然災害科学 気象災害科学	兼	旦 教授	寺尾 徽 < 平成30年4月> 博士(理学) 自然災害科学	兼担	教授	寺尾 徹 <平成30年4月> 博士 (理学) 自然災害科学 気象災害科学	兼	担教担		兼担	教授	寿尾 微 <平成30年4月> 博士 (理学) 自然災害科学 気象災害科学
兼担	教授	山本 陽一 <平成30年4月> 博士(法学) 工業と法	兼	旦 教授	山本陽一	兼担	教授	山本 陽一 <平成30年4月> 博士 (法学) 工業と法						
兼担	准教授	永冨 太一 <平成30年4月> 博士(工学) 産業財産権	兼	担 准教 授	永冨 太一 <平成30年4月> 博士 (工学) 産業財産権	兼担	准教授	永冨 太一 <平成30年4月> 博士(工学) 産業財産権	兼	担接	永富 太一 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 產業財産権	兼担	准教授	永冨 太一 <平成30年4月> 博士(工学) 産業財産権
兼担	教授	片山 健至 <平成30年4月> 農学博士 化学	兼扫	旦 教授	片山 健至 <平成30年4月> 農学博士 化学	兼担	教授	片山 健至 <平成30年4月> 農学博士 化学						
兼担	教授	田淵 光昭 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学	兼	旦 教授	田淵 光昭 <平成30年4月> 博士 (農学) 生物学	兼担	教授	田淵 光昭 <平成30年4月> 博士 (農学) 生物学	兼	担教担	田淵 光昭 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学	兼担	教授	田淵 光昭 <平成30年4月> 博士 (農学) 生物学
兼担	教授	佐藤 正資 <平成30年4月> 博士 (農学) 化学実験	兼	旦 教授	佐藤 正資 <平成30年4月> 博士(農学) 化学実験	兼担	教授	佐藤 正資 <平成30年4月> 博士(農学) 化学実験						
兼担	准教授	古本 敏夫 <平成30年4月> 農学博士 化学実験	兼	担 准教 授	古本 敏夫 <平成30年4月> 農学博士 化学実験	兼担	准教授	古本 敏夫 <平成30年4月> 農学博士 化学実験						
兼担	教授	望岡 亮介 <平成30年4月> 博士 (農学) 生物学実験	兼	旦 教授	生物学実験	兼担	教授	望岡 亮介 <平成30年4月> 博士 (農学) 生物学実験	兼	担教担	生物学実験	兼担	教授	望岡 亮介 <平成30年4月> 博士 (農学) 生物学実験
兼担	准教授	諸隈 正裕 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学実験	兼	担 准教 授	博士 (農学)	兼担	准教授	諸隈 正裕 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学実験	兼	担接	博士 (農学) 生物学実験	兼担	准教授	諸隈 正裕 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学実験
兼担		磯打 千雅子 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 防災危機管理概論 被害増定と防災計画 地域・国族活動論 災害観査法 な機管理実習 事業継続管マネジメント 防災危機管理セミナー	*	旦 准教授	被害想定と防災計画 地域・国際活動論 災害調査法 危機管理実習 事業継続マネジメント 防災危機管理セミナー	兼担	准教授	磯打 千雅子 《平成30年4月》 博士(エ学) 対入コミュケーション レジリエンス科学 防災危機管理概論 被害想定と防災計画 地域・国際活動論 災害調査法 危機管理セミント 防災危機管理セミナー	**	担権授	被害想定と防災計画 災害調査法 危機管理実習 事業継続マネジメント 防災危機管理セミナー	兼担	准教授	磯打 千雅子 《平成30年4月> 博士(エ学) 対スミューケーション レジリエンス科学 防災危機管理概論 被害想定と防災計画 災害調査法 危機管理をシート 防災危機管理セシナー
兼担	准教 授	松村 伸二 <平成30年4月> 博士 (農学) 気象災害科学	兼	担 准教 授	博士 (農学) 気象災害科学	兼担	准教授	松村 伸二 <平成30年4月> 博士 (農学) 気象災害科学	兼	担接	博士 (農学) 気象災害科学	兼担	准教授	松村 伸二 <平成30年4月> 博士 (農学) 気象災害科学
兼担	准教授	小林 剛 <平成30年4月> 博士 (理学) 環境生態学 緑化の理論と技術	兼	担 准券 授	小林 剛 〈平成30年4月〉 博士(理学) 環境生態学 緑化の理論と技術	兼担	准教授	小林 剛 <平成30年4月> 博士(理学) 緑化の理論と技術	兼	担接授	小林 剛 <平成30年4月> 博士(理学) 環境生態学 緑化の理論と技術	兼担	准教授	小林 剛 <平成30年4月> 博士(理学) 環境生態学 緑化の理論と技術

専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任 兼担 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)
の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別		<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名 安井 敏晃	-		担当授業科目名 安井 敏晃			担当授業科目名 安井 敏晃	-		担当授業科目名 安井 敏晃			担当授業科目名 安井 敏晃
兼担	教授	<平成30年4月> 修士(商学)	兼担	教授	<平成30年4月> 修士(商学)	兼担	教授	<平成30年4月> 修士(商学)	兼担	旦 教授	<平成30年4月> 修士(商学)	兼担	教授	<平成30年4月> 修士(商学)
		経営危機管理マネジメント 平尾 智広			経営危機管理マネジメント 平尾 智広			経営危機管理マネジメント 平尾 智広			経営危機管理マネジメント 平尾 智広	_		経営危機管理マネジメント 平尾 智広
兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>	兼担	旦 教授	<平成30年4月>	兼担	教授	<平成30年4月>
		医学博士 災害行動と被災者支援			医学博士 災害行動と被災者支援			医学博士 災害行動と被災者支援			医学博士 災害行動と被災者支援			医学博士 災害行動と被災者支援
		藤澤 一仁 <平成30年4月>			藤澤 一仁 <平成30年4月>			藤澤 一仁 <平成30年4月>			藤澤 一仁 〈平成30年4月〉			藤澤 一仁 <平成30年4月>
兼担	教授	修士 (工学) 危機管理の実務	兼担	教授	修士 (工学) 危機管理の実務	兼担	教授	修士 (工学) 危機管理の実務	兼担	担 教授	修士(工学)	兼担	教授	修士 (工学)
		鹿子嶋 仁			鹿子嶋 仁			鹿子嶋 仁	-		災害行動と被災者支援 鹿子嶋 仁			災害行動と被災者支援 鹿子嶋 仁
兼担	教授	<平成30年4月> 法学修士	兼担	教授	<平成30年4月> 法学修士	兼担	教授	《平成30年4月》 法学修士	兼担	旦 教授	<平成30年4月> 法学修士	兼担	教授	<平成30年4月> 法学修士
		災害・危機管理と法			災害・危機管理と法			災害・危機管理と法			災害・危機管理と法			災害・危機管理と法
						兼担	教授	金田 義行 <平成30年4月>	兼担	且 教授	金田 義行 《平成30年4月》	兼担	教授	金田 養行 <平成30年4月>
						ALIE.	49.130	博士 (理学) 地震・津波災害科学	AKI	E 94.1X	博士 (理学) 地震・津波災害科学	***	WA1X	博士 (理学) 地震・津波災害科学
							**	本山 截着		-	本山 教希		-	本山 鉱帯
						兼担	推數	《平成30年4月》 博士 (工学) 地震・津波災害科学	兼拍	里 複数	<平成30年4月> 博士(工学) 地震・津波災害科学	兼担	推教授	<平成30年4月> 博士 (工学) 地震・津波災害科学
								地震"产权义营行于			土上 佳輝			北上 佳輝
									兼主	世 推教	<令和2年4月> 修士(法学)	兼担	准教授	<令和2年4月> 修士(法学)
-									-		工業と法 清捌 彰	-		工業と法 満別 彰
									兼主	且 教授	<令和2年4月> 修士(法学)	兼担	教授	<令和2年4月> 修士(法学)
											工業と法			工業と法 細谷 競史
									兼担	且 教授	細谷 健史 <合和2年4月>	兼担	教授	<令和2年4月>
											博士 (法学) 工業と法			博士 (法学) 工業と法
									**		森永 裕美子 <令和2年4月>	養相		森永 裕美子 <令和2年4月>
									3K 2	目 教授	博士 (看護学) 災害行動と被災者支援	末担	教授	博士 (看護学) 災害行動と被災者支援
											鈴木 利貞			鈴木 利貞
									兼拍	世 接	<令和2年4月> 博士(農学)	兼担	准教授	<令和2年4月> 博士(農学) 化學
-											化学 森本 兼司			森本 兼司
									兼拍	■ 准教 授	<令和2年4月> 博士(学術)	兼担	准教 授	<令和2年4月> 博士(学術)
									-		化学実験 米倉 リナ			化学実験 米倉 リナ
									兼拍	直 准教	<令和2年4月> 博士(農学)	兼担	准徽	<令和2年4月> 博士(農學)
		Paillia Patas Jahn			Paillia Patar Jahn	-		Paillia Datay Jahn			化学実験 Baillie Peter John			化学実験
		Baillie Peter John <平成30年4月>	***		Baillie Peter John <平成30年4月>			Baillie Peter John <平成30年4月>			<平成30年4月>			Baillie Peter John <平成30年4月>
兼任	講師	Bachelor of Education 国際コミュニケーション I	兼任	講師	Bachelor of Education 国際コミュニケーション I	兼任	講師	Bachelor of Education 国際コミュニケーション I	兼任	壬 講師	Bachelor of Education 国際コミュニケーション I	兼任	講師	Bachelor of Education 国際コミュニケーション I
		国際コミュニケーションII Fry Nicholas Daniel			国際コミュニケーションII Fry Nicholas Daniel			国際コミュニケーションII Fry Nicholas Daniel	-		国際コミュニケーションII Fry Nicholas Daniel			国際コミュニケーションII Fry Nicholas Daniel
兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	壬 講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
		国際コミュニケーション I 国際コミュニケーション II			国際コミュニケーション I 国際コミュニケーションⅡ			国際コミュニケーション I 国際コミュニケーション II			国際コミュニケーション I 国際コミュニケーション II			国際コミュニケーション I 国際コミュニケーション II
		上杉 康代			上杉 康代			上杉 康代			上杉 康代			上杉 康代
兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	壬 講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
		色彩学 塚本 カナエ			色彩学			色彩学	-		色彩学			色彩学
** /**	*# AT	<平成30年4月>												
兼仕	講師	生活のデザイン 伝統を生かしたデザイン												
		未来のデザイン												
兼任	講師	松村 泰起 <平成30年4月>	兼任	講師	松村 泰起 <平成30年4月>									
L		構造力学基礎			構造力学基礎		L							
46.4-	***	井上 正憲			井上 正憲	***		井上 正憲			井上 正憲	46 1		井上 正憲
兼任	講師	<平成30年4月> プロダクト造形演習	兼任	講師	<平成30年4月> プロダクト造形演習	兼任	講師	<平成30年4月> プロダクト造形演習	兼任	壬 講師	<平成30年4月> プロダクト造形演習	兼任	講師	<平成30年4月> プロダクト造形演習
		井上 由季子			井上 由季子			井上 由季子			井上 由季子			井上 由季子
	ae 1	<平成30年4月>		,	<平成30年4月>		,	<平成30年4月>			<平成30年4月>			<平成30年4月>
兼任	講師	コミュニケーションデザイン演習Ⅰ	兼任	講師	コミュニケーションデザイン演習Ⅰ	兼任	講師	生活のデザイン	兼任	壬 講師	生活のデザイン	兼任	講師	生活のデザイン
								伝統を生かしたデザイン 未来のデザイン			伝統を生かしたデザイン 未来のデザイン			伝統を生かしたデザイン 未来のデザイン
•	1	<u>_</u>	•	•		•	•		•			•	•	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 館) (末 館) (本 (年 年) (本 (専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 館) (年 館) (就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
		平見 尚隆 <平成30年4月> Ph. D.			平見 尚隆 <平成30年4月> Ph. D.			平見 尚隆 <平成30年4月> Ph. D.			平見 尚隆 <平成30年4月> Ph. D.			平見 尚隆 <平成30年4月> Ph.D. 創造工学倫理 対人コミュニケーション
兼任	講師	イノベーション・エコシステム形成論	兼任	講師	イノベーション・エコシステム形成論	兼任	講師	イノペーション・エコシステム形成論	兼日	E 講師	イノペーション・エコシステム形成論	專任	教授	デザイン集論 デザインの想流 デザインの想流 プロブレムペスドラーニング 概念展開論演習 イノベーション・エコンステム形成論 プロトタイプ演習 デザインとリスク フィールドワーキング ロ・オイフアサインプロフェントイーストワーニング 本業制作
兼任	講師	園山 隆輔 <平成30年4月>	兼任	講師	園山 隆輔 <平成30年4月>	兼任	講師	園山 隆輔 <平成30年4月>	兼任	E 講師	園山 隆輔 <平成30年4月> ロボットデザイン概論	兼任	講師	園山 隆輔 <平成30年4月>
兼任	講師	服部 哲郎 <平成30年4月> 博士(工学) 職業指導概論 I	兼任	講師	服部 哲郎 <平成30年4月> 博士(工学) 職業指導概論 I	兼任	講師	服部 哲郎 <平成30年4月> 博士 (工学) 職業指導概論 I	兼任	語 講師	服部 哲郎 <平成30年4月> 博士(工学) 職業指導概論 I	兼任	講師	服部 哲郎 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 職業指導概論 I
		職業指導概論Ⅱ			職業指導概論 I 平野 祐一 〈平成30年4月〉 工学修士			職業指導概論 I 平野 祐一 <平成30年4月> 工学修士			職業指導概論Ⅱ			職業指導概論Ⅱ
			兼任	講師	くらしと確設の技術史	兼任	講師	建築設計基礎 建築設計I 建築設計I						
兼任	講師	天野 雄一朗 <平成30年4月> 博士 (工学) 建築設備	兼任	講師	天野 雄一朗 <平成30年4月> 博士 (工学) 建築設備	兼任	講師	天野 雄一朗 <平成30年4月> 博士 (工学) 建築設備						
兼任	講師	曽根 康仁 <平成30年4月> 修士(経済学) 電気通信法規	兼任	講師	曽根 康仁 <平成30年4月> 修士(経済学) 電気通信法規	兼任	講師	曽根 康仁 <平成30年4月> 修士(経済学) 電気通信法規	兼日	講師	曽根 康仁 <平成30年4月> 修士(経済学) 電気通信法規	兼任	講師	曽根 康仁 <平成30年4月> 修士(経済学) 電気通信法規
兼任	講師	生越 重章 <平成30年4月> 工学博士 電気通信法規	兼任	講師	生越 重章 <平成30年4月> 工学博士 電気通信法規	兼任	講師	生越 重章 <平成30年4月> 工学博士 電気通信法規						
兼任	講師	伊藤 寛 <平成30年4月> 理学博士 基礎数学演習	兼任	講師	伊藤 寛 <平成30年4月> 理学博士 基礎数学演習	兼任	講師	伊藤 寛 <平成30年4月> 理学博士 基礎数学演習	兼日	講師	伊藤 寛 <平成30年4月> 理学博士 基礎数学演習	兼任	講師	伊藤 寛 <平成30年4月> 理学博士 基礎数学演習
兼任	講師	竹本 惠一 <平成30年4月> 基礎物理学演習	兼任	講師	竹本 惠一 <平成30年4月> 基礎物理学演習	兼任	講師	竹本 惠一 <平成30年4月> 基礎物理学演習	兼任	E 講師	竹本 惠一 〈平成30年4月〉 基礎物理学演習	兼任	講師	竹本 惠一 <平成30年4月> 基礎物理学演習
兼任	講師	福井 信夫 《平成30年4月》 修士(理学) 基礎化学演習	兼任	講師	福井 信夫 <平成30年4月> 修士(理学) 基礎化学演習	兼任	講師	福井 信夫 <平成30年4月> 修士(理学) 基礎化学演習	兼任	講師	福井 信夫 <平成30年4月> 修士(理学) 基礎化学演習	兼任	講師	福井 信夫 <平成30年4月> 修士(理学) 基礎化学演習
						兼任	講師	安部 順 <平成31年4月> Ph.D. 異文化コミュニケーション I 国際コミュニケーション I	兼任	E 講師	安部 瞬 <平成31年4月> Ph.D. 異文化コミュニケーション I 国際コミュニケーション I	兼任	講師	安部 剛 <平成31年4月 > Ph. D. 異文化コミュニケーション I 国際コミュニケーション I 国際コミュニケーション I
						兼任	講師	株原 範子 <平成31年4月> 国際コミュニケーションⅠ	兼包	1 講師	機原 範子 <平成31年4月> 国際コミュニケーションⅠ	兼任	納師	機原 第子 〈平成31年4月〉 国際コミュニケーションI
						兼任	講師	■際コミュニケーションII ジェイソン マリン 〈平成31年4月〉	兼任	E 講師	■歌コミュニケーションⅡ ジェイソン マリン 〈平成31年4月〉	兼任	講師	図際コミュニケーションⅡ ジェイソン マリン <平成31年4月>
						兼任	講師	国際コミュニケーション I 国際コミュニケーション I アンジェラ フクトメ <平成31年4月> BA(Hons.)	兼白	E 講師	國際コミュニケーション I 国際コミュニケーション I アンジェラ フクトメ 〈平成31年4月〉 BA (Hons.)	兼任	講師	国際コミュニケーションI 国際コミュニケーションI アンジェラ フクトメ <平成31年4月> BA (Hons.)
						and lake		国際コミュニケーション I 国際コミュニケーション I ジュリアン セイント	-		国際コミュニケーション I 国際コミュニケーション I ジュリアン セイント	an id		国際コミュニケーションI 国際コミュニケーションI ジュリアン セイント
						兼任	講師	<平成31年4月> 国際コミュニケーション I 国際コミュニケーション I フ・コー・フ・コー・フ・コー・フ・コー・フ・コー・フ・コー・フ・コー・フ・コー	兼任	許師	<平成31年4月> 国際コミュニケーション I 国際コミュニケーション I ジェームズ ブロックスホー	兼任	講師	<平成31年4月> 国際コミュニケーションI 国際コミュニケーションI ジェームズ ブロックスホー
						兼任	講師	ム (平成31年4月> 国際コミュニケーションI 国際コミュニケーションI	兼任	許師	ム <平成31年4月> 国際コミュニケーション I 国際コミュニケーション I	兼任	講師	ム <平成31年4月> 国際コミュニケーション I 国際コミュニケーション I

専任・			専任・	_		専任・		1	-	延・			専任・	_	T
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	疾 疾	#世・ 教担・ 教任 O別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
								パーキンス ガレス							
						兼任	講師								
								国際コミュニケーション I 国際コミュニケーション I							
						兼任	講師	入山 亮平 <平成31年4月>							
								Web入門							
								大西 由巳							
						兼任	維飾	<平成31年4月>							
								WEBデザイン							_
								坂口 萌	F						
						養任	講師	<平成31年4月>							
								コミュニケーションデザイン演習!							_
								中西 俊介	F			中西 俊介			中西 俊介
						兼任	講師	<平成31年4月> 理学博士		兼任	講師	<平成31年4月> 理学博士	兼任	講師	<平成31年4月> 理学博士
								電磁気学 I (先増マテリアル科学コース)				電磁気学 I (先増マテリアル科学コース)			電磁気学 I (先増マテリアル製学コース)
												岡崎 勝一郎			岡崎 勝一郎
										兼任	講師	<令和2年4月> 医学博士	兼任	納何	<令和2年4月> 医学博士
												化学			化学
												臭山 真吾			臭山 真吾
										兼任	講師	<平成31年4月> 博士(理学)	兼任	講師	<平成31年4月> 博士(理学)
												情報數學			情報數學
												岩原 庚彦			岩原 廣彦
										兼任	講師	<平成31年4月> 博士(工学)	兼任	講師	<平成31年4月> 博士 (工学)
												創造工学倫理			創造工学倫理
									L			建設環境マネジメント			建設環境マネジメント

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 「認可時又は届出時の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 「認可時又は届出時のと変更となっている箇所は生子の表字としてください。
 ・ 各側の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の選年齢を記入してください。
 ・ 専任 (専門職大学等は第、実等、実 (研)、実み)、兼担、無任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

〇教員の専門性を鑑み、担当教員を追加 山口順一(教授 平成33年3月定年退職予定)、佛園哲朗(教授 平成33年3月定年退職予定)、長谷川修一(教授 平成33年3月定年退職予定)、今井慈郎(教授 平成33年3 月定年退職予定)、石井明(教授 平成33年3月定年退職予定)、守屋均(講師 平成32年3月定年退職予定)

〇教員の負担軽減を考慮し、担当科目を変更 掛川(1科目滅)、堀川(1科目滅)、高尾(1科目滅)、高橋(1科目滅)、北島(1科目滅)、鈴木(1科目滅)、松本(1科目滅)、石原(1科目滅)、吉村(2科目滅)、山 ロ(堅)(2科目滅)

○兼仟数員の未就仟 塚本カナエ

○教員の専門性を鑑み、担当科目を追加 工業概論(大場)、基礎数学演習(荒川)、確立・統計(荒川)、工業材料概論 I (鶴町、舟橋)、光材料物性(鶴町)、工業材料概論 I (石井(知))、材料力学 I (平 田)、弾性力学 (平田)、現代制御(前山)、機械力学 I (前山)、リスクマメント)演習 (防災・危機管理コース)(野々村)、工学実務(香川、佐々木)、システム制御 (佐々木)、創造工学倫理(井上)、有機化学 I (磯田)、ベクトル解析(佐藤)、都市環境デザイン概論(玉置)、建築・都市環境セミナー(玉置)、固体力学入門(松 田)、先端マテリアル科学演習 I (松田)、構造材料プロセス(松田)、くらしと建設の技術史(平野)

【令和元年度】

○専任教員の退職

垂水浩幸(教授)、山口堅三(助教)、森裕(助教)、藤井(助教)、松岡(助教)、石塚(裕)(助教)

○教員の専門性を鑑み、担当教員を追加石塚昭彦(准教授)、國枝孝之(講師)、小玉崇宏(講師)、荒木裕行(講師)

〇教員の負担軽減を考慮し、担当科目を変更 大場 (1科目減) 、末永 (2科目減) 、井藤 (1科目減) 、長谷川 (2科目減) 、梶谷 (2科目減) 、鶴町 (1科目減) 、山中 (稔) (3科目減) 、下川 (1科目減) 、奥村 (1科目 減)、宮本(2科目減)

○兼仟教員の未就仟 松村泰起

〇教員の専門性を鑑み、担当科目を追加

○教員の専門性を鑑み、担当科目を追加 先端マテリアル科学実験 I (掛川、馮、小柴、田中、若林、須崎、鶴町、舟橋、石井(知)、上村、松本、宮川、松田)、異文化コミュニケーション(角道、磯田)、リスク マネジメント(井面)、被害想定と防災計画(井面)、先端マテリアル科学実験 II (小柴、松本)、デザイン概論(佛園)、対人コミュニケーション(神野、梶谷、紀伊、北 島、丹治、今井、最所、三木、丸、八重樫、安藤、野々村、喜田、淺野、石井(光)、富永、香川、高木、藤本、松下、高橋(亨)、國枝、小玉、米谷、磯打)、構造力学基礎 (荒川)、データ解析・数値計算演習(須崎、松田)、地盤災害科学(山中(稔))、レジリエンス科学(野々村、高橋(亨)、磯打)、建築構法(宮本、)、情報数学(香 川)、デザイン思考演習(石塚(昭)、國枝)、立体表現基礎演習(「石塚(昭))、プログラミング(守屋)、LeanStartu収積論(國校)、映像・画像音声処理技術概論(國 國枝、坂口)、リスクマネジメント演習(防災・危機管理コース)(高橋(亨))、プログラミング(守屋)、LeanStartu収積論(國校)、映像・画像音声処理技術概論(國 核)、センシング I (小玉)、線形代数(荒木)、土質力学 I (荒木)、測量実習(荒木)、構造・土質力学演習 I (荒木)、くらしと建設の技術史(釜床)、情報システムエ 学(米谷)、地震・津波災害科学(金田、本山)、生活のデザイン(井上(由))、伝統を生かしたデザイン(井上(由))、未来のデザイン(井上(由))、主築設計・ (平野)、建築設計 I (平野)、実発設計 I (平野)、異文化コミュニケーション C (安部、医際コミュニケーション I (安部、篠原、マリン、フクトメ、セイント、プロックスホーム、ガレス)、Web入門(入山)、WEBデザイン(大西)、電磁気 学 I (先端マテリアル科学コース)(中西)

【令和2年度】

○専仟教員の退職

○教員の専門性を鑑み、担当教員を追加 ○教員の専門性を鑑み、担当教員を追加 | 勝又暢久(准教授)、福森聡(講師)、小玉崇宏(講師)、小宅由以(助教)、鈴木達也(助教)、山本高広(助教)、李鯤(助教)、北御門雄大(助教)、小野貴史(助

〇教員の負担軽減を考慮し、担当科目を変更 大場(5科目滅)、角道(2科目滅)、寺林(3科目滅)、末永(4科目滅)、荒川(3科目滅)、宮本(3科目滅)、富永(2科目滅)、中島(4科目滅)、釜床(2科目滅)

○教員の専門性を鑑み、担当科目を追加 先端マテリアル科学演習Ⅱ (掛川、若林)、復旧・復興デザイン(井面、(高橋(亨))、数理シミュレーション(井面)、事業継続マネジメント(井面、(高橋(亨))、 情報通信デザイン演習(堀川、神野、北島、丹治、三木、石井(光)、藤本、松下、小玉)、工業概論(郭、林(敏)、香川、後藤田)、先端マテリアル科学演習Ⅱ(馮、若 株 楠瀬、鶴町、松田)、先端マテリアル科学実験Ⅲ(馮、上村、磯田、松田)、 対人コミュニケーション(林(敏)、佛園、井藤、倉石、荒川、山中(隆)、杉本、石塚 (昭)、柴田)、ブロトタイブ演習(林(敏)、佛園、山中(隆)、杉本、後藤田、石塚(昭)、園枝)、フィールドワーキング(林(敏)、山中(隆)、後藤田、石塚 (昭)、石塚(昭)、園枝)、造形・メディアプロジェクトベースドラーニング(林(敏)、山中(隆)、後藤田、石塚(昭)、園枝)、ブロダクトデザイン基礎演習(井藤)、創造工学倫理(荒川、喜田、藤本)、地学(長谷川)、空間情報解析学(梶谷)、空間情報解析演習(提谷)、先端マテリアル科学演習Ⅲ(舟橋、石井(知)、松本、磯藤 田、松田)、測量学(紀伊、荒木)、異文化コミュニケーション(山中(稔))、技術英語(山中(稔)、井上(恒)、林(純)、工置 松田)、産業財産権(松本)、情報システム・セキュリティ実験Ⅰ(喜田)、情報システム・セキュリティフトとリスク管理(八重樫)、フィードバック制御(石原)、危機管理実習(野々村、(高橋(亨))、情報システム・セキュリティ主験Ⅱ(石塚(田)、木は、(京田)、青報システム・セキュリティコース)(藤本)、人工知能(藤本)、デザインの湖流(石塚(昭))、デザイン手法論Ⅱ(石塚(昭))、ブロダクトデザイン「石塚(昭))、ブロダクトデザイン「オース」(藤本)、大田和(藤本)、デザインの湖流(石塚(昭))、デザイン手法論Ⅱ(石塚(昭))、高分子合成化学(磯田)、革新デザイン史(柴田)、地域社会とコンテンツ(柴田)、文化と情報メディアⅠ(園枝)、文化と情報メディアⅡ(國枝)、地盤災害科学(荒木)、土質力学Ⅱ(荒木)、構造土質力学演習Ⅱ(荒木)、環境と都市のリスク(荒木)、建築・都市環境セミナー(荒木)、仕環境学(釜床)、創造工学倫理(岩原)、建設環境マネジメント(岩原)

【令和3年度】

○専任教員の退職

○教員の専門性を鑑み、担当教員を追加 北村尊義(准教授)、地元孝輔(准教授)、竹内謙善(講師)、竹之内健介(講師)、亀井仁志(講師)、李セロン(助教)

○教員の負担軽減を考慮し、担当科目を変更 山中稔(3科目減)

〇教員の専門性を鑑み、担当科目を追加 創造工学倫理(井藤、大場、倉石、林敏、平見、山中隆、石塚昭、勝又、北村、國枝、後藤田、杉本、柴田、竹内、李セ)、対人コミュニケーション(田中)、 デザインの潮流(荒川、大場、倉石、林敏、平見、山中隆、勝又、北村、國枝、後藤田、杉本、柴田、竹内、李セ)、対人コミュニケーション(田中)、 ロジカル思考演習(勝又、北村、竹内、李セ)、基礎数学演習(李銀)、資源・エネルギー論(山本)、 プロブレムペースドラーニング(井藤、大場、林敏、平見、山中隆、石塚昭、勝又、北村、國枝、後藤田、杉本、柴田、竹内、李セ)、ソフトウェアモデリング(米谷・ ロボットデザイン横論(井藤、大場、石塚昭)、住環境学(鈴木達)、住環境デザイン演習(小宅)、ソフトウェアモデリング演習(米谷)、 マテリアルデザイン演習(掛川、馮、小柴、楠瀬、鶴町、舟橋、上村、松田、小野)、 マテリアルリスクマネジメント演習(田中、若林、須崎、石井知、松本、宮川、磯田、小野)、光材料物性(小野)、高分子科学(舟橋)、先端物質電磁気学(小野)

- (注)・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - **盟可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、

大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに享任教員として授業等を担当することは出来ません。

- 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
22	11
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。
 - (2) -② 専仟教員等数【大学】

		設置時	の計画					現在(報告	時)の状況		
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
40	22	9	6	77	0	48	25	12	7	92	0
(46)	(22)	(11)	(7)	(86)	0						
	現在(報告時)の	完成年度時	が状況			現在(報告時)の	完成年度時	の計画	
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C ')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
48	25	12	7	92	0	48	25	12	7	92	0
[8]	[3]	[3]	[1]	[15]	[0]	[8]	[3]	[3]	[1]	[15]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、
 - 完成年度までに就任する教員数を加えた数を配入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名滅の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢 (歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C)</u> = <u>92</u> 119.48 % 設置時の計画(A) 9

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

<u>報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数</u> = $\frac{0}{92}$ = 0 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) -⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C')</u> = 0 設置時の計画(A') = 0

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退 (未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由	D9I	担当予定科目	後任	補充状	況	京	尤任辞 追	人人	:就任) の理	ф	
								=+ 11 4.			1						
					L		該当なし										
	合計 (D)									後	经任補充状况	の集計	(E))			
	京	た 任る	を辞	退した教員数	担当科	目数の合計	(a) ·	+ (b) + (c)	①の合計	ŀ数(a))	②の合計	十数(b))	③の合計	数(c	;)
					Ú	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			0		迢	℥択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			U	Α	É	自由 0 科目			自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

					担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
				必修	創造工学倫理	1	
				選択	感性工学	1	
				選択	工業と法	1	
				必修	WEBデザイン	1	
				選択	ヒューマンインタフェースⅡ	1	1
1	教授	垂水 浩幸	H31.3	選択	著作権	1	H31.3.31付け 家庭内事情のため辞任(元)
				選択	Web入門	1	
				必修	情報システム・セキュリティ概論	1	
				選択	プロジェクトとリスク管理	1	
				選択	情報関連法規	1	
				必修	卒業研究	1	
				選択	技術英語	1	
				必修	ベクトル解析	1	
				必修	工業材料概論Ⅱ	1	
				必修	先端マテリアル科学実験Ⅱ	1	
2	助教	山口 堅三	H31.3	必修	先端マテリアル科学演習I	1	H31.3.31付け 他大学への転出のため辞任(元)
				必修	先端マテリアル科学演習Ⅱ	1	
				選択	先端マテリアル科学特別講義	1	
				必修	マテリアルデザイン演習	1	
				必修	卒業研究	1	
				選択	センシング I	1	
3	助教	森 裕	H31.3	必修	情報通信実験I	1	- -H31.3.31付け 家庭内事情のため辞任(元)
	7117	W 11		必修	情報通信デザイン演習	1	
				必修	卒業研究	1	
				必修	建築設計基礎	1	
				選択	建築設計 I	1	
				選択	建築設計Ⅱ	1	
4	助教	藤井 容子	H31.3	必修	都市環境デザイン概論	1	H31.3.31付け 再任の審査に通らなかったた
				選択	建築・都市環境セミナー	1	め辞任(元)
				選択	住環境デザイン演習	1	_
				選択	建築法規	1	
				必修	卒業研究	1	
				必修	情報通信デザイン演習	1	
5	助教	松岡 諒	H31.3	必修	情報通信実験Ⅱ	<u> </u>	H31.3.31付け 他大学への転出のため辞任(元)
				必修	情報通信リスクマネジメント演習	1	4
				必修	卒業研究	1	
				必修	機械システム実験・実習Ⅰ	1	4
6	助教	石塚 裕己	H31.3	必修	機械システム実験・実習Ⅱ	① ①	H31.3.31付け 他大学への転出のため辞任(元)
				<u>必修</u> 必修	基礎加工学 機械システム実験・実習Ⅲ	①	-
				選択	機械システム実験・実督 III 対人コミュニケーション	1	
				選択	基礎数学演習	①	-
				自由	基礎数子演首 工業概論	1	-
				選択	ビッグデータ解析	①	1
7 X	准教授	淺野 裕俊	R2. 8	選択	センシングⅡ	1	 R2.8.31付け 他大学への転出のため辞任 (3)
' '	压铁顶	/支生》 "甘坟	NZ. U	選択	電子回路Ⅱ	①	12.0.011917 個人子、の種田のため辞任(3)
				必修	情報通信実験 I	①	4
				必修	情報通信デザイン演習	①	1
				必修	卒業研究	1	4
				XJ* IFS	一		

	後任補充状況の集計 (G)												
辞任した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)					①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数 (c))		
		必修	20	科目	必修	20	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	20	科目	選択	20	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
/	/ 人 自	自由	1	科目	自由	1	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	41	科目	計	41	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての事任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
 - (3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

	合計(D) + (F)	後任補充状況の集計 (E) + (G)								
辞任等した教	員数	担当科目数の合詞	i† (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a)	②の合計	十数 (b)	③の合計数 (c)		
		必修	20	科目	必修	20 科目	必修	0 科目	必修	0 科	
_		選択	20	科目	選択	20 科目 選択	選択	0 科目	選択	0 科	
/	Α	自由	1	科目	自由	1 科目	自由	0 科目	自由	0 科	
		計	41	科目	計	41 科目	計	0 科目	計	0 科	

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況



(注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充	₹状況			辞任等0)理由				
			必修	プログラミング	1									
	1 講師		必修	測量学	1			D0 2 2	1.仕は65キマ	中午 19 時(0)			
1	再即	守屋 均	必修	測量実習	1			K2. 3. 3	31付け65歳で定年退職 (2)					
			選択	環境生態学	1									
			選択	対人コミュニケーショ) ①									
2	教授	Jun 16-	必修	機械システム実験・実習	1			D2 2 2	定年退職(2)				
_	2 7010	山口順一	山口 順一	必修	計測工学	1			No. 5. 5	1191700版	(上十) 区 (1)	3)		
			選択	画像処理	1									
			選択	対人コミュニケーショ	ال (1)									
			必修	デザイン概論	1									
			選択	基礎物理学演習	1									
			選択	微分・積分	1									
			選択	材料力学入門	1									
			必修	概念展開論	1									
3	教授	佛圓 哲朗	必修	概念展開論演習	1			R3. 3. 3	1付け65歳で	65歳で定年退職 (3)				
			必修	プロトタイプ演	1									
			必修	デザインとリス	1									
			必修	フィールドワーキン	1									
			選択	製品材料学	1									
			必修	造形・メディアデザインプ ジェクトベースドラーニン	1									
			必修	リスクマネジメント概	1									
			必修	自然災害科学	1	1								
			必修	防災危機管理概認	1									
			必修	災害史	1									
			必修	地震・津波災害科										
			選択	地盤災害科学	1				3.31付け65歳で定年退職(3)					
4	教授	長谷川 修一	必修	防災ボランティア講				R3. 3. 31						
			選択	被害想定と防災計i										
			選択	危機管理の実務										
			選択	地域・国際活動										
			選択	災害調査法	1									
			必修	防災危機管理セミナ										
			自由	地学	1									
			選択	対人コミュニケーショ										
5	教授	今井 慈郎	必修	論理回路	1			R3, 3, 3	1付け65歳で	定年退職(3)			
1 - 1		7.71	必修	オペレーティング・システ						, ~ , ~ ,	.,			
			必修	情報システム・セキュリティ様										
6	教授	石井 明	必修	機械システム実験・実習	•			R3. 3. 3	1付け65歳で	定年退職(3)			
			必修	熱力学(機械システムコース	1									
		Í	合計					後任補充	状況の集計					
辞任した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c) ①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の						③の合語	計数	(c)						
			必修	24 科目	必修	24	科目	必修	0 科目	必修	() 科目		
			選択	12 科目	選択	12	科目	選択	0 科目	選択	() 科目		
	6	人	自由	1 科目	自由	1	科目	自由	0 科目	自由	() 科目		
			計	37 科目	計	37	科目	計	0 科目	計	(0 科目		

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

垂水浩幸教授の退職 (平成31年3月末) にあたり、担当授業科目については、後任の専任教員及び他の専任教員が担当する。なお、学生

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区	分	附帯	事 項	等	履行状況	今後の の実施計画
					=4 11 4 1	
					該当なし	

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - · 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<創造工学部 創造工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 開講科目数 防災・危機管理コース (学部開設科目 必修44単位)	① 授業科目の専門性をより高めるため、必修科目 1 科目 (防災ボランティア実習)の単位数を 1 単位から 2 単位 に変更。それに伴い防災・危機管理コースの学部開設科 目の必修科目の単位数を 4 5 単位とした。
情報システム・セキュリティコース (学部開設科目 必修科目58単位)	情報システム・セキュリティコースの教育課程を見直 し、選択科目1科目(確率・統計)を必修科目とした。 それに伴い情報システム・セキュリティコースの学部開 設科目の必修科目の単位数を60単位とした。
建築・都市環境コース (学部開設科目 選択科目299科目・484単位	学生の専門性をより高めるため、選択科目(1科目・2単位)を追加。(「建築構法」) それに伴い、建築・都市環境コース学部開設科目の 選択科目数を300科目・486単位とした。
	新型コロナウイルス感染対策のため、すべての前期授業を 多様なメディアを高度に用いて実施している状況である。 今後、対面授業をいつから再開するかは大学として慎重に 判断を行う。

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況 創造工学部教育改善部会

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

第1回 日時:令和2年10月16日(金) 出席者:教員6名

c 委員会の審議事項等

第1回

- 1. 部会のメンバー構成と成立要件について 2. 今年度の活動予定について

- 3. FDの実施計画について 4. 学生アンケート分析結果の教育改善に向けた活用について 5. 大学教育基盤センター能力開発部からの依頼事項について

② 実施状況

a 実施内容

第1回創造工学部FD 2020年12月14日 実践から学ぶ学生の自殺予防

第2回創造工学部FD 2021年3月19日 「Z00Mを使ってのロジカル思考演習の取り組み状況」に関するFD

b 実施方法

第1回創造工学部FD:創造工学部教務委員会教育改善部会主題で2020年12月14日(月)15:00~16:00 Zoomで「実践から学ぶ学生の自殺予防」に関するFDを行った。

第2回創造工学部FD:創造工学部教務委員会教育改善部会主催で2021年3月19日(金)10:00~11:00 Zoomで「Z00Mを 使ってのロジカル思考演習の取り組み状況」に関するFDを行った。

c 開催状況(教員の参加状況含む)

第1回創造工学部FD参加者:教員84名 第2回創造工学部FD参加者:教員85名

第1回授業公開:教員10名 第2回授業公開:教員14名 第3回授業公開:教員17名 第4回授業公開:教員5名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

第1回:大学生の自殺はどの大学においても起こりうる可能性があるが、積極的な予防・緊急支援・事後対応に戸惑いやすい問題である。今回、大学生の自殺予防、事後対応について具体的な実践からご講演いただき、教職員がどのような点に留意し向き合っていけばよいかを考えることを目的として開催した。

第2回: DRI教育は創造工学部の重要な教育コンセプトであり、DRI教育の全学展開も進んでいる。本FDは、コース混成型のクラス編成で実施し、DRI教育のベースとなるロジカル思考演習をテーマに行った。クラスディスカッションでの学生の関与を増やすための試行的な取り組みについて、今年度のZOOMを使ってのクラスの様子を中心に講師にご講演いただき、DRI教育への理解を深めた。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

学期毎に実施

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート集計結果は学生に公表し、教員にも集計結果をフィードバックしている。

- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

教員の配置については、令和元年度中に1名の専任教員の定年退職が生じた。退職教員の担当科目については、後任教 員の新規採用及び他の専任教員への再配分を行い、未開講科目を生じさせないようにしている。

- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表(予定)時期
 - ・令和3年度に自己点検評価(大学全体)を実施予定
 - b 公表方法
 - ・大学ホームページ上に公開予定
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・ 令和 4 年度に機関別認証評価を受けるべく、学内で検討中。
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

0 1	設置計画履行状況報告		
а	公表予定の有無	[有 • 無]	
b	公表(予定)時期	[調査結果公表後 1 ヶ月以内 ・ 公表後 2 ~ 3 ヶ月以内 ・ 公表後 3 ヶ月以降	J
С	公表方法	[ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()
≪ a [.] d	で公表「無」の場合≫ 公表しない理由]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。